

令和 6 年度

沼 田 市 事 務 概 要 書



森林文化都市

ま え が き

令和6年度は、8月8日に発生した日向灘を震源とする地震に伴い、気象庁から運用開始以降初めて「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたほか、全国各地で発生する地震や豪雨による自然災害、記録的な猛暑など、地球温暖化の影響を改めて認識させられる年でありました。

本市におきましては、市制施行70周年という大きな節目を迎え、様々な記念行事を展開するとともに、先人たちが築いてきた歴史や文化、財産など多くの地域資源を私たちがしっかりと受け継ぎ、次代へと確実に引き継いでいくことが大きな使命であると決意を新たにしたところであります。

こうした中、各種施策においては、将来を見据えた持続可能な「沼田市」を目指し、子育て環境の充実を図るため、市内小中学校の「給食費の完全無償化」や「高校生通学定期券購入補助」を実施するなど、子育て世帯の支援に取り組んでまいりました。また、4月に旧久米家住宅洋館が供用開始され、大正ロマンエリアに計画された歴史的建造物の移築が完了したことで、市街地域における観光スポットの充実が図られ、回遊の効果に大いに期待するところであります。さらに、10月には利根支所跡地に利根地区コミュニティセンターが開設され、地域づくりの拠点として、地域活動の推進を図ってまいりました。加えて、地球温暖化対策と地域特性を生かした再生可能エネルギー導入の一環として整備した、平川小水力発電所が12月に稼働を開始するなど、環境負荷の少ない、未来にやさしいまちづくりを目指した環境政策の推進にも取り組んでいるところであります。

市政運営においては、白沢支所及び利根支所をそれぞれ白沢地区コミュニティセンター、利根地区コミュニティセンターと統合し、白沢支所及び利根支所を廃止。両支所で所管していた業務を本庁各課、白沢地区コミュニティセンター及び利根地区コミュニティセンターに移管し、組織のスリム化と業務の効率化を図るとともに、地域住民の相談窓口を一本化することで地域情報の集約とコミュニティセンター内及び本庁各課との連携を強化し、地域支援機能の充実に取り組んでまいりました。

令和7年度は、1月に策定した「森林文化都市アクションプラン」に基づき、「森林文化都市・沼田市」の具現化に向け、スタートしてまいります。

本書は、令和6年度における事務事業の概要を所管課ごとに取りまとめたものであります。今後の市政運営に当たっての参考資料として活用いただければ幸いです。

令和7年8月

沼田市長

星野 稔

目 次

ま え が き

市 勢 の 推 移

1 市の面積及び庁舎の位置 ----	1
2 人口及び世帯 -----	1
3 産 業 -----	3

沼田市行政組織機構図 -----	7
------------------	---

沼田市事務分掌概要 -----	10
-----------------	----

施 政 方 針 -----	13
---------------	----

財 政 の 概 況

1 決 算 の 概 況 -----	21
2 決算規模の推移 -----	21
3 特 別 会 計 等 -----	24

事 務 の 概 要

総 務 部

1 秘 書 課 -----	29
2 総 務 課 -----	33
3 職 員 課 -----	39
4 地 域 安 全 課 -----	46
5 企 画 政 策 課 -----	55
6 財 政 課 -----	61
7 契 約 検 査 課 -----	65

市 民 部

1 市 民 課 -----	67
2 税 務 課 -----	74
3 債 権 管 理 課 -----	82
4 市 民 協 働 課 -----	85
5 環 境 課 -----	107

健 康 福 祉 部

1 社 会 福 祉 課 -----	125
2 子 ど も 課 -----	133
3 国 保 年 金 課 -----	137
4 介 護 高 齢 課 -----	149
5 健 康 課 -----	160

経 済 部

1 産 業 振 興 課 -----	175
2 農 林 課 -----	184
3 観 光 交 流 課 -----	202

都 市 建 設 部

1 建 設 課 -----	213
2 建 築 住 宅 課 -----	217
3 都 市 計 画 課 -----	222
4 上下水道経営課 -----	232
5 上下水道整備課 -----	237

○ 会 計 局 -----	245
---------------	-----

○ 議 会 事 務 局 -----	248
-------------------	-----

教 育 部

1 教 育 総 務 課 -----	254
学校給食センター -----	256
2 学 校 教 育 課 -----	260
3 生 涯 学 習 課 -----	266
図 書 館 -----	276
4 文 化 財 保 護 課 -----	281
5 スポーツ振興課 -----	291

○ 選挙管理委員会事務局 -----	295
--------------------	-----

○ 監査委員事務局 -----	302
-----------------	-----

○ 農業委員会事務局 -----	303
------------------	-----

○ 固定資産評価審査委員会 -----	305
---------------------	-----

市 勢 の 推 移

1 市の面積及び市庁舎の位置

(令和元年 5 月 7 日現在)

面 積	所 在 地	東 経	北 緯	海 抜
443. 46 k m ²	群馬県沼田市下之町 888 番地	139 度 02 分	36 度 38 分	414. 039m

2 人口及び世帯

(1) 人口の推移

(各年 9 月 30 日現在)

年 次	世帯数	人 口			1 世帯当たり の世帯員数	人口密度 (1k m ² 当たり)
		総 数	男	女		
昭和 29 年	8, 058	42, 762	20, 816	21, 946	5. 3	312. 9
昭和 54 年	12, 889	47, 082	23, 122	23, 960	3. 7	344. 5
昭和 55 年	13, 079	47, 389	23, 262	24, 127	3. 6	346. 8
昭和 56 年	13, 246	47, 689	23, 418	24, 271	3. 6	349. 0
昭和 57 年	13, 311	47, 752	23, 408	24, 344	3. 6	349. 4
昭和 58 年	13, 491	47, 863	23, 347	24, 516	3. 5	350. 3
昭和 59 年	13, 631	48, 049	23, 460	24, 589	3. 5	351. 6
昭和 60 年	13, 673	47, 985	23, 425	24, 560	3. 5	351. 2
昭和 61 年	13, 800	47, 948	23, 411	24, 537	3. 5	350. 9
昭和 62 年	13, 870	47, 885	23, 389	24, 496	3. 5	350. 4
昭和 63 年	13, 979	47, 890	23, 410	24, 480	3. 4	350. 5
平成 元 年	14, 099	47, 866	23, 377	24, 489	3. 4	351. 2
平成 2 年	14, 256	47, 703	23, 309	24, 394	3. 3	350. 0
平成 3 年	14, 447	47, 620	23, 238	24, 382	3. 3	349. 4
平成 4 年	14, 662	47, 648	23, 227	24, 421	3. 2	349. 6
平成 5 年	14, 923	47, 676	23, 243	24, 433	3. 2	349. 8
平成 6 年	15, 183	47, 736	23, 254	24, 482	3. 1	350. 2
平成 7 年	15, 402	47, 895	23, 349	24, 546	3. 1	351. 4
平成 8 年	15, 573	47, 865	23, 345	24, 520	3. 1	351. 1
平成 9 年	15, 712	47, 710	23, 290	24, 420	3. 0	350. 0
平成 10 年	15, 858	47, 560	23, 192	24, 368	3. 0	348. 9
平成 11 年	16, 080	47, 570	23, 158	24, 412	3. 0	349. 0
平成 12 年	16, 225	47, 495	23, 112	24, 383	2. 9	348. 4
平成 13 年	16, 361	47, 387	23, 054	24, 333	2. 9	347. 6
平成 14 年	16, 387	47, 216	22, 929	24, 287	2. 9	346. 4
平成 15 年	16, 542	47, 096	22, 815	24, 281	2. 8	345. 5
平成 16 年	16, 561	46, 767	22, 684	24, 083	2. 8	343. 1
平成 17 年	19, 508	55, 503	27, 015	28, 488	2. 8	125. 2
平成 18 年	19, 651	55, 027	26, 740	28, 287	2. 8	124. 1
平成 19 年	19, 855	54, 606	26, 516	28, 090	2. 8	123. 2
平成 20 年	19, 979	54, 181	26, 268	27, 913	2. 7	122. 2
平成 21 年	20, 112	53, 648	26, 010	27, 638	2. 7	121. 0
平成 22 年	20, 216	53, 239	25, 835	27, 404	2. 6	120. 1
平成 23 年	20, 266	52, 708	25, 602	27, 106	2. 6	118. 9
平成 24 年	20, 305	52, 190	25, 363	26, 827	2. 6	117. 7
平成 25 年	20, 441	51, 656	25, 104	26, 552	2. 5	116. 5
平成 26 年	20, 457	51, 095	24, 866	26, 229	2. 5	115. 2
平成 27 年	20, 482	50, 476	24, 560	25, 916	2. 5	113. 8
平成 28 年	20, 511	49, 873	24, 303	25, 570	2. 4	112. 5
平成 29 年	20, 585	49, 259	24, 016	25, 243	2. 4	111. 1
平成 30 年	20, 535	48, 338	23, 532	24, 806	2. 4	109. 0
令和 元 年	20, 576	47, 599	23, 188	24, 411	2. 3	107. 3
令和 2 年	20, 591	46, 802	22, 784	24, 018	2. 3	105. 5
令和 3 年	20, 697	46, 175	22, 500	23, 675	2. 2	104. 1
令和 4 年	20, 745	45, 541	22, 214	23, 327	2. 2	102. 7
令和 5 年	20, 639	44, 580	21, 809	22, 771	2. 2	100. 5
令和 6 年	20, 616	43, 685	21, 386	22, 299	2. 1	98. 5
(内本庁管内)	17, 467	36, 855	17, 915	18, 940	2. 1	270. 2
(内白沢管内)	1, 500	3, 474	1, 779	1, 695	2. 3	123. 4
(内利根管内)	1, 649	3, 356	1, 692	1, 664	2. 0	12. 0

(注) 昭和 29 年は、市制施行年／平成 17 年は、1 市 2 村合併年

資料：市民課〔住民基本台帳人口及び外国人登録人口〕

市域面積 443. 46 平方キロメートル（本庁管内 136. 40、白沢管内 28. 16、利根管内 278. 90）

136. 31 平方キロメートル（平成 16 年以前）

136. 65 平方キロメートル（平成 元 年以前）

(2) 合併時の人口

(平成 17 年 2 月 13 日現在)

年 次	世帯数	人 口			1 世帯当りの 世帯員数	人口密度 (1k ㎡当たり)
		総 数	男	女		
平成 17 年	19,465	55,757	27,143	28,614	2.9	125.8

資料：市民課〔住民基本台帳人口及び外国人登録人口〕

(3) 国勢調査人口・世帯・面積

(各年 10 月 1 日現在)

区 分 地区別	面 積 (km ²)	平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年		令和 2 年	
		世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口	世帯数	人 口
総 数	136.31	18,922	53,177	19,148	51,265	19,178	48,676	18,853	45,337
沼田地区	6.48	8,485	21,893	8,592	21,020	8,446	19,726	8,271	18,559
利南地区	9.83	3,249	9,488	3,489	9,685	3,660	9,678	3,730	9,191
池田地区	70.33	926	3,026	893	2,804	895	2,567	849	2,238
薄根地区	15.87	2,196	6,729	2,204	6,456	2,243	6,186	2,250	5,883
川田地区	34.14	1,158	3,536	1,130	3,318	1,130	3,064	1,102	2,744
白 沢 町	(28.16)	1,212	3,640	1,277	3,645	1,306	3,568	1,293	3,388
利 根 町	(278.90)	1,696	4,865	1,563	4,337	1,498	3,887	1,358	3,334

(注)世帯数：会社の独身寮などに居住する人は一人一世帯の数値に変更（昭和 55 年調査以降より）

資料：国勢調査

面積：建設省国土地理院が昭和 63 年 10 月 1 日現在で測定し、公表した数値

(4) 自然動態（人口動態）

(各年 1 月～12 月)

年 次	出 生		死 亡		自然増加		婚 姻		離 婚		死 産	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
平成 26 年	352	7.2	638	13.0	△286	△5.8	200	4.1	86	1.75	6	16.8
平成 27 年	320	6.6	662	13.6	△342	△7.0	218	4.5	74	1.52	14	41.9
平成 28 年	303	6.3	656	13.6	△353	△7.3	180	3.7	85	1.77	10	31.9
平成 29 年	281	5.9	660	13.9	△379	△8.0	186	3.9	77	1.62	7	24.3
平成 30 年	261	5.6	697	15.0	△436	△9.4	168	3.6	67	1.44	13	47.4
令和元年	240	5.2	644	14.1	△404	△8.8	172	3.8	79	1.73	8	32.3
令和 2 年	220	4.9	661	14.6	△441	△9.7	153	3.4	62	1.37	6	26.5
令和 3 年	188	4.2	670	15.0	△482	△10.8	134	3.0	61	1.36	7	35.9
令和 4 年	203	4.6	739	16.8	△536	△12.2	124	2.8	70	1.59	6	28.7
令和 5 年	174	4.0	747	17.3	△573	△13.3	118	2.7	67	1.55	1	5.7

(注)死産の率＝〔死産÷（出産＋死産）〕×1,000（他の率：人口 1,000 人当たりの数値）

資料：人口動態統計概況

(注)各年の翌年 10 月に公表

(5) 社会動態

(各年 10 月～翌年 9 月)

年 次	転 入				転 出				転入出差引増減(△)			
	計	県内	県外	その他	計	県内	県外	その他	計	県内	県外	その他
平成 26 年	1,244	624	602	18	1,509	756	618	135	△265	△132	△16	△117
平成 27 年	1,301	604	681	16	1,568	757	689	122	△267	△153	△8	△106
平成 28 年	1,259	582	665	12	1,497	712	688	97	△238	△130	△23	△85
平成 29 年	1,157	525	615	17	1,647	786	749	112	△490	△261	△134	△95
平成 30 年	1,266	591	650	25	1,613	739	752	122	△347	△148	△102	△97
令和元年	1,183	554	595	34	1,548	773	670	105	△365	△219	△75	△71
令和 2 年	1,200	526	653	21	1,328	669	618	41	△128	△143	35	△20
令和 3 年	1,378	623	735	20	1,549	742	729	78	△171	△119	6	△58
令和 4 年	1,251	558	682	11	1,639	829	723	87	△388	△271	△41	△76
令和 5 年	1,225	459	743	23	1,520	732	730	58	△295	△273	13	△35

(注)その他：転出先不明・住所設定等の数

資料：群馬県統計課〔移動人口調査〕

(注)各年の翌々年に公表

(6) 年齢別人口

(令和2年10月1日現在)

年齢区分	総数	男	女	年齢区分	総数	男	女
総数	45,337	21,942	23,395	55～59	3,010	1,469	1,541
0～4	1,301	701	600	60～64	3,296	1,612	1,684
5～9	1,566	804	762	65～69	3,665	1,852	1,813
10～14	1,920	963	957	70～74	3,672	1,797	1,875
15～19	2,016	985	1,031	75～79	2,805	1,248	1,557
20～24	1,608	820	788	80～84	2,216	893	1,323
25～29	1,621	872	749	85～89	1,846	643	1,203
30～34	1,928	1,024	904	90～94	1,033	318	715
35～39	2,343	1,224	1,119	95～99	224	32	192
40～44	2,621	1,340	1,281	100～	28	3	25
45～49	3,272	1,621	1,651	年齢不詳	395	207	188
50～54	2,951	1,514	1,437				

資料：国勢調査

3 産 業

(1) 産業大分類別事業所数

(各年6月1日現在)

産業分類	年次	平成8年	平成13年	平成18年	平成21年	平成26年	平成28年	令和3年
全産業		3,158	2,833	3,211	3,088	2,833	2,644	2,433
農林漁業		4	3	17	34	29	29	35
鉱業・採石業・砂利採取業		6	4	9	5	2	2	2
建設業		440	388	450	414	375	355	326
製造業		278	218	225	215	216	209	183
電気・ガス・熱供給・水道業		13	13	16	14	14	8	13
運輸・通信業		49						
情報通信業				11	15	12	13	12
運輸業				37				
運輸業・郵便業			49		47	40	40	37
卸売・小売業・飲食業		1,368	1,243					
卸売・小売業				970	892	745	709	631
金融・保険業		43	42	38	41	39	38	38
不動産業		111	46	62				
不動産業、物品賃貸業					90	85	82	91
サービス業		823	799					
飲食店・宿泊業				477	428	388	379	296
学術研究、専門・技術サービス業					86	78	73	65
生活関連サービス業、娯楽業					304	286	269	247
医療・福祉				162	174	188	184	195
教育・学習支援業				118	107	110	72	62
複合サービス事業				26	23	14	15	15
サービス業(他分類されないもの)				555	157	170	167	185
公務(他分類されないもの)		23	28	38	42	42		

資料：事業所・企業統計調査、H21・H26は経済センサス-基礎調査、H28・R3は経済センサス-活動調査

(注)平成13年以前は、旧白沢村・旧利根村を含まない。

平成16年調査以降は、産業分類の改変有り。

平成18年以前は、各年10月1日現在

(2) 産業大分類別就業者数 (15 歳以上)

(各年 10 月 1 日現在)

年次		平成 2 年	平成 7 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年	令和 2 年
産業分類								
総数		23,998	24,617	23,634	26,790	24,938	24,516	23,160
1 次	農業	2,893	2,372	2,161	3,272	2,784	2,810	2,548
	林業	162	151	95	128	159	136	156
	漁業	13	4	15	14	12	5	6
2 次	鉱業	44	49	45	20	13	20	13
	建設業	2,780	3,325	3,117	3,187	2,572	2,454	2,255
	製造業	4,447	4,029	4,001	3,980	3,671	3,563	3,393
3 次	電気・ガス・熱供給・水道業	228	266	258	223	223	173	132
	運輸・通信業	1,328	1,247	1,160				
	情報通信業				226	152	140	122
	運輸業				958	993	906	
	卸売・小売業・飲食業	5,148	5,440	5,070				
	卸売・小売業				4,307	3,703	3,557	3,111
	金融・保険業	576	572	563	550	505	458	427
	不動産業	117	103	137	129	179	210	227
	サービス業	5,512	6,268	6,255				
	学術研究、専門・技術サービス業					399	373	333
	飲食店・宿泊業				1,718	1,692	1,584	1,439
	生活関連サービス業、娯楽業					1,141	1,065	848
	医療・福祉				2,582	2,940	3,369	3,522
	教育・学習支援業				1,132	1,008	1,002	992
	複合サービス事業				442	289	352	356
	サービス業 (他ご分類されないもの)				3,005	1,119	1,135	1,113
	公務 (他ご分類されないもの)	745	767	713	812	840	813	780
	分類不能	5	24	44	105	544	391	559

(注) 平成 12 年以前は、旧白沢村・旧利根村を含まない。

資料：国勢調査

(3) 農 業

ア 農家数・経営耕地総面積の推移

(各年 2 月 1 日現在)

年次	区分	総農家数	専 業 農家数	兼業農家数		自給的 農家数	総経営耕地 面積 (ha)
				第 1 種	第 2 種		
平成 7 年		1,899	369	459	1,071		1,499
平成 12 年		1,759	268	322	662	507	1,237
平成 17 年		2,461	475	335	637	1,014	3,450
平成 22 年		2,315	531	192	554	1,038	3,380
平成 27 年		2,089	548	167	395	979	3,280
令和 2 年		1,843	—	—	—	927	3,110

(注) 総経営耕地面積は、農林水産省 HP (基準日：各年 7 月 15 日現在) による。

資料：農林業センサス

自給的農家数は、平成 12 年調査から新たな分類として加わったもの

イ 管内別農家数・農家世帯員数

(各年 2 月 1 日現在)

区分	平成 7 年		平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年		令和 2 年	
	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)	戸数 (戸)	世帯員数 (人)
総 数	1,899	8,066	1,759	7,327	1,447	6,002	1,277	4,906	1,110	3,921	1,843	2,915
沼田地区	178	711	158	660	71	294	60	230	46	168	108	—
利南地区	336	1,471	300	1,299	162	689	149	583	126	452	223	—
池田地区	503	2,176	486	2,010	301	1,246	272	1,021	243	824	341	—
薄根地区	486	2,041	462	1,906	240	950	208	760	184	604	328	—

川田地区	396	1,667	353	1,452	195	739	164	565	138	443	246	-
白沢町	-	-	-	-	174	763	157	647	139	531	223	-
利根町	-	-	-	-	304	1,321	267	1,100	234	899	374	-

(注) 平成 17 年は、旧白沢村・旧利根村分を含む。

資料：農林業センサス

令和 2 年は、集計方法の改変により、世帯員数は総数のみを掲載した。

(4) エ 業

ア 産業中分類別の事業所数・従業者数・年間製造品出荷額等

(令和 2 年実績)

産業中分類	事業所数 (所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	同左の前年対比 (%)
総数	85	2,462	7,978,163	93.2
食料品	15	365	1,336,977	101.2
飲料・飼料	2	8	X	-
繊維	2	13	X	-
木材	14	593	2,639,474	89.7
家具	7	250	829,568	102.9
パルプ・紙	1	31	X	-
印刷	4	20	X	-
石油・石炭	1	13	X	-
プラスチック	7	419	1,229,243	97.4
窯業・土石	4	75	91,901	115.1
鉄鋼	0	0	X	-
金属製品	13	191	614,578	86.5
はん用機器	1	13	X	-
生産用機器	2	52	X	-
業務用機器	2	14	X	-
電子部品	1	45	X	-
電気機器	2	22	X	-
輸送機器	1	200	X	-
その他	6	138	307,158	95.9

(注) 事業所：従業者 4 人以上

資料：R3 経済センサス-活動調査

「X」は、集計対象となる事業所（企業等）の数が 1 又は 2 であるため、集計結果をそのまま公表すると個々の報告者の秘密が漏れるおそれがある場合に、該当数値を秘匿した箇所である。また、集計対象数が 3 以上の事業所（企業等）に関する数値であっても、合計との差引きで、集計対象が 1 又は 2 の事業所（企業等）の数値が判明する箇所は、併せて「X」とした。

イ 経済センサス-活動調査結果の推移

(各年 12 月 31 日現在)

年次	事業所数 (所)	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	同左の前年対比 (%)
平成 23 年	115	2,697	7,233,300	93.8
平成 24 年	103	2,750	7,999,383	103.7
平成 25 年	100	2,744	8,424,183	105.3
平成 26 年	98	2,635	8,430,319	100.1
平成 27 年	104	2,585	8,902,020	105.6
平成 28 年	88	2,606	8,417,944	94.6
平成 29 年	88	2,640	8,300,687	98.6
平成 30 年	87	2,696	8,350,036	100.6
令和 元年	88	2,681	8,558,908	99.6
令和 2 年	85	2,642	7,978,163	93.2

(注) 平成 23 年は、平成 24 年 2 月 1 日現在/平成 28 年以降は 6 月 1 日現在

資料：H24・H28・R3 経済センサス-活動調査

平成 23 年は、平成 24 年経済センサス-活動調査結果（基準日：平成 24 年 2 月 1 日）による。（工業統計調査中止）

平成 27 年は、平成 28 年経済センサス-活動調査結果（基準日：平成 28 年 6 月 1 日）による。（工業統計調査中止）

工業統計調査は、令和 4 年 4 月 1 日をもって廃止となり、経済構造実態調査（5 年ごとに実施する経済センサス-活動調査の中間年の実態を把握することを目的とした調査）に包摂され、その一部として製造業事業所調査が実施されることとなった。

(5) 商 業

ア 産業中分類別商店数・従業者数・年間商品販売額等

(令和3年6月1日現在)

産業分類	区分	商店数 (店)	従業者数 (人)	年間商品販売額 (万円)	売場面積 (㎡)
一般卸売業計		66	573	2,187,483	
一般小売業計		259	2,458	5,598,489	79,839
その他各種商品		—	—	—	—
呉服・服地・寝具		2	22	X	X
男子服		3	18	17,732	1,474
婦人服・子供服		6	37	87,890	2,465
靴・履物		3	9	9,949	1,135
その他の織物・衣服・身の回り品		12	70	X	X
各種食料品		14	561	1,080,630	13,893
酒		5	13	16,783	285
食肉小売業		1	4	X	X
鮮魚		—	—	—	—
野菜・果実		4	31	16,362	932
菓子・パン		8	48	33,497	1,450
その他の飲食料品		30	247	X	X
自動車		25	258	704,553	1,917
自転車（自動二輪車を含む）		—	—	—	—
家具・建具・畳		2	10	X	X
機械器具（自動車・自転車除く）		12	86	330,888	7,327
什器		3	5	2,715	228
医薬品・化粧品		34	279	799,436	11,677
農耕用品		11	69	131,441	2,230
燃料		33	206	778,928	210
書籍・文房具		9	99	98,682	1,508
スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器		3	7	5,436	419
写真機・時計・眼鏡		9	20	27,417	667
他に分類されない小売業		18	205	X	X
通信販売・訪問販売		9	130	452,384	—
自動販売機による小売業		2	10	X	—
その他の無店舗小売業		1	14	X	—
総数		325	3,031	7,785,972	79,839

(注)販売額：令和2年1年間の数値

資料：R3 経済センサス-活動調査

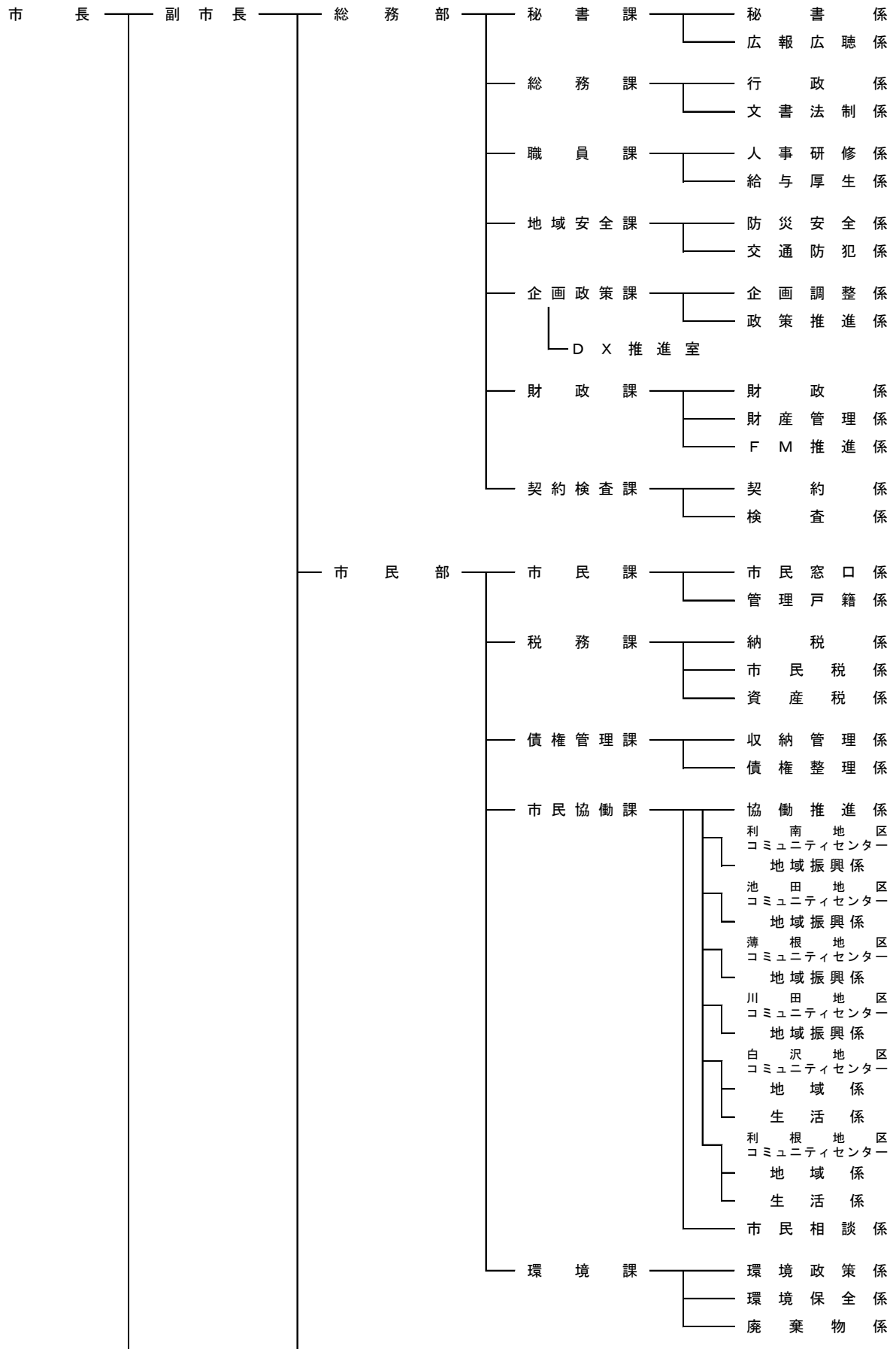
イ 経済センサス-活動調査結果の推移

区分 年次	商店数 A		従業者数 B		商店販売額 C (手数料・サービス料含)		一商店当たり		一従業者 当たり 販売額 C/B(万円)
	実数(店)	指数	実数(人)	指数	実数(万円)	指数	従業者 数 B/A	販売額 C/A(万円)	
平成 6 年	928	100. 0	4, 919	100. 0	11, 713, 056	100. 0	5. 3	12, 622	2, 381
平成 9 年	862	92. 9	4, 771	97. 0	10, 972, 316	93. 7	5. 5	12, 729	2, 300
平成11 年	869	93. 6	4, 944	100. 5	10, 958, 301	93. 6	5. 7	12, 610	2, 216
平成14 年	817	88. 0	4, 669	95. 0	9, 087, 223	77. 6	5. 7	11, 133	1, 946
平成16 年	773	83. 3	4, 317	87. 8	8, 281, 081	70. 7	5. 6	10, 713	1, 918
平成19 年	857	92. 3	4, 745	96. 5	8, 633, 018	73. 7	5. 5	10, 074	1, 819
平成24 年	636	68. 5	3, 680	74. 8	7, 300, 400	62. 3	5. 8	11, 479	1, 984
平成26 年	633	68. 2	3, 778	76. 8	7, 473, 500	63. 8	5. 9	11, 806	1, 978
平成28 年	618	66. 6	3, 706	75. 3	8, 106, 997	69. 2	5. 9	13, 118	2, 188
令和 3 年	325	35. 0	3, 031	61. 6	7, 785, 972	66. 5	9. 3	23, 957	2, 569

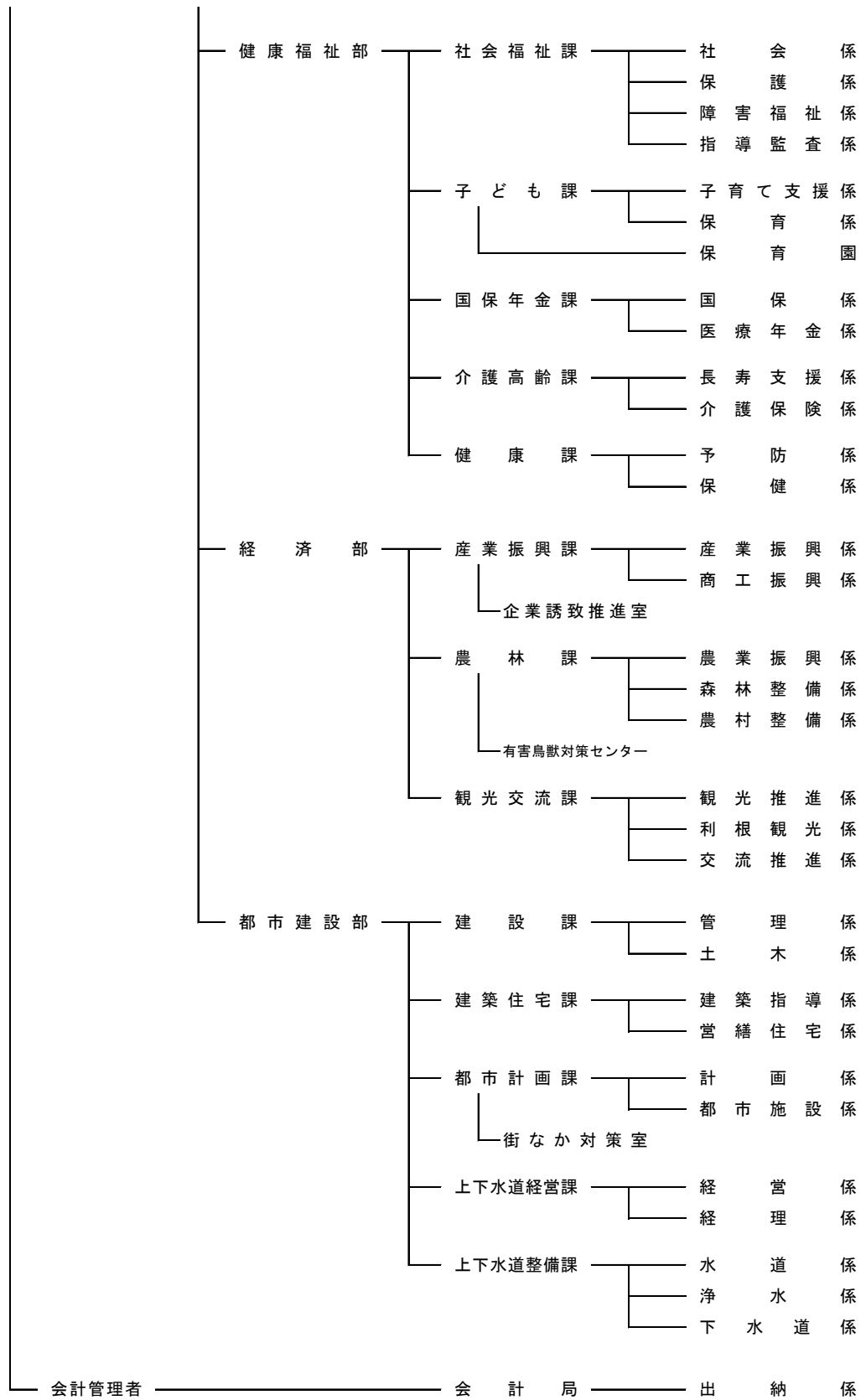
資料：商業統計調査、H24・H28・R3 経済センサス-活動調査

(注)商業統計調査は、平成26年調査をもって廃止され、経済構造実態調査（5年ごとに実施する経済センサス-活動調査の中間年の実態を把握することを目的とした調査）に統合・再編された。

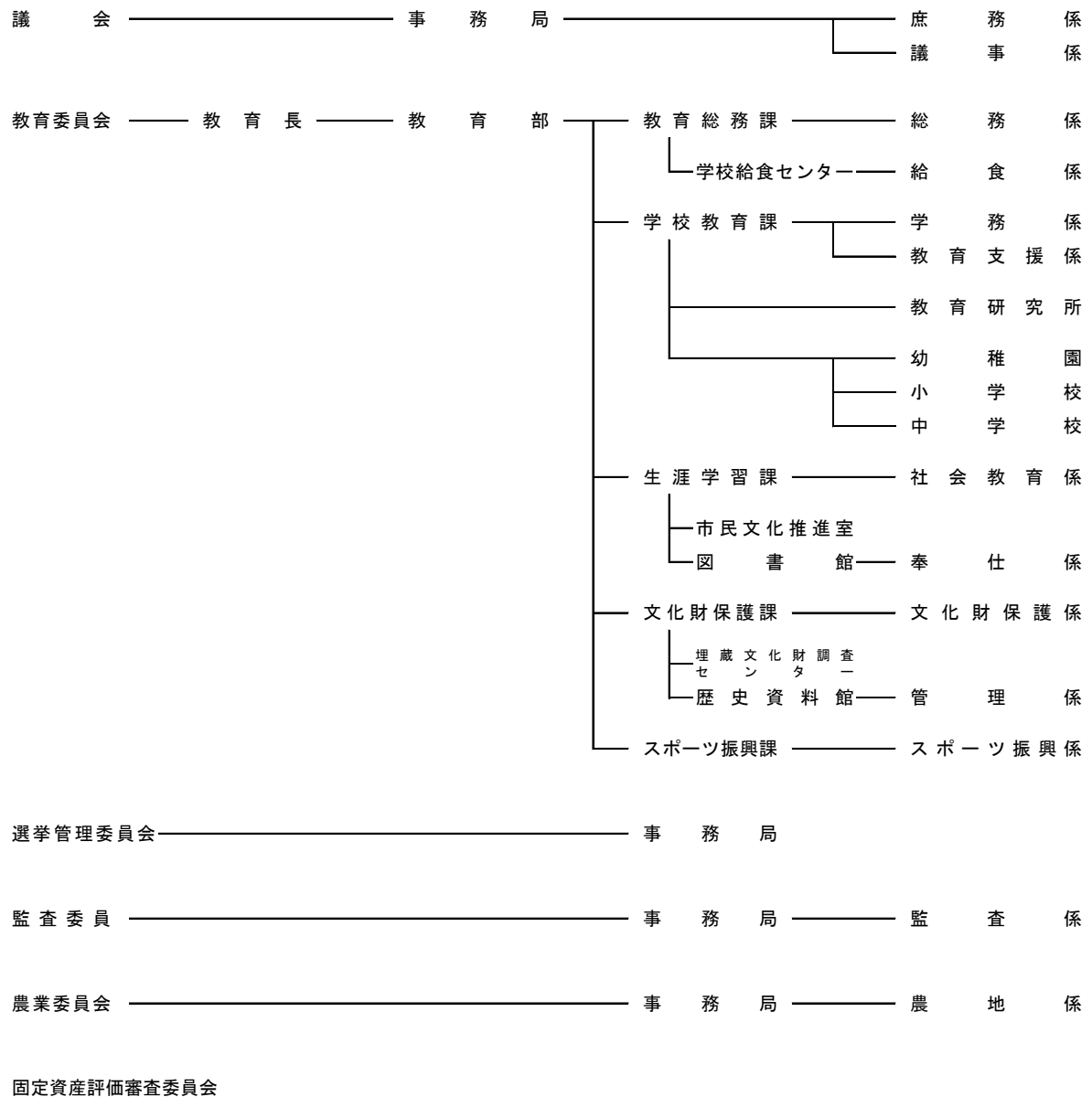
沼田市行政組織機構図（令和6年4月1日現在）



沼田市行政組織機構図（令和6年4月1日現在）



沼田市行政組織機構図（令和6年4月1日現在）



沼田市事務分掌概要（令和6年4月1日現在）

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務
総 務 部	秘 書 課	秘 書 係	秘書、渉外・交際、式典・儀式、表彰・褒賞、姉妹都市交流、課の庶務経理
		広 報 広 聴 係	広報紙、ホームページ、コミュニティ放送、ソーシャルメディア、行事予定表の作成、陳情・要望、報道機関との連絡、広報広聴活動の企画・調整・実施
	総 務 課	行 政 係	市議会・行政委員会との連絡、行政区画、町名町界、自衛官募集、内部統制、国・県の基幹統計、各種統計調査の分析・加工、統計調査員、群馬県市町村公平委員会との連絡、固定資産評価審査委員会、行政不服審査、部長事務、課の庶務経理
		文 書 法 制 係	条例・規則、公告式、公印、文書、情報公開、個人情報保護、訴訟
	職 員 課	人 事 研 修 係	人事、職員研修、不当要求行為等の防止、課の庶務経理
		給 与 厚 生 係	給与、報酬、旅費、保健衛生・安全管理、公務災害補償、福利厚生、市町村職員共済組合
	地 域 安 全 課	防 災 安 全 係	危機管理・防災対策の総合調整、地域防災計画、国民保護、災害協定、自主防災組織、国土強靱化、地域消防、消防団、消防水利・消防施設、課の庶務経理
		交 通 防 犯 係	交通安全対策・指導、交通安全指導機関・団体との連絡調整、防犯推進
	企 画 政 策 課	企 画 調 整 係	総合計画、市行政の総合企画・調整、地域振興計画、主要事務事業の進行管理、事務事業評価制度、事務管理、庁議・部長会議・部課長会議、庁内連絡調整、行政水準の向上、行政組織機構・事務改善、課の庶務経理
		政 策 推 進 係	特命による重要事項の調査・研究・処理、国際交流、地域公共交通、広域行政、利根沼田広域市町村圏振興整備組合との連絡調整、地方創生、定住自立圏構想、ぬまた未来共創会議
		D X 推 進 室	デジタル・トランスフォーメーション施策に係る調整・推進、情報ネットワークの整備・管理運用、情報システム・情報資産の安全管理、テレビ難視聴対策
	財 政 課	財 政 係	予算の編成・執行管理、財政計画、資金計画、地方交付税、市債・一時借入金、財政調整基金、地方譲与税・交付金、財政状況の公表、課の庶務経理
		財 産 管 理 係	普通財産の管理等、庁舎等複合施設の管理、庁舎管理、庁舎会議室等使用許可、集中管理車庫の管理、建物・自動車の損害共済保険
		F M 推 進 係	ファシリティマネジメント施策の実施・推進、公共施設等総合管理計画の推進、固定資産台帳の整備・保管、公有財産台帳の整備・保管
	契 約 検 査 課	契 約 係	工事等業者の資格審査・登録、物品納入業者の登録、請負業者選定委員会、指定管理者選定委員会、入札監視委員会、工事等の入札・契約、物品等の入札・契約、課の庶務経理
		検 査 係	工事等の検査、納入物品等の検収、工事等標準仕様書、工事成績評定、優良工事表彰、工事設計書等の照査
市 民 部	市 民 課	市 民 窓 口 係	住民票の記載・交付、戸籍証明書等の交付、印鑑登録・証明、住民実態調査、埋火葬許可、自動車臨時運行許可、パスポート窓口、総合窓口
		管 理 戸 籍 係	戸籍の記載、犯罪人名簿、成年被後見人・成年被保佐人・破産者、人口動態、マイナンバーカードの交付・更新、部長事務、課の庶務経理
	税 務 課	納 税 係	市税の収納、市税証明等の交付、固定資産課税台帳・地図の閲覧、課の庶務経理
		市 民 税 係	市民税、軽自動車税、市たばこ税、鉱産税及び入湯税の賦課
		資 産 税 係	固定資産税、都市計画税及び特別土地保有税の賦課
	債 権 管 理 課	収 納 管 理 係	債権の収納管理、実態調査、納付相談、滞納処分等、交付要求、不納欠損、催告、徴収・換価の猶予、課の庶務経理
		債 権 整 理 係	実態調査、債権の回収、債権債務の相殺、民事訴訟・強制執行等、支払督促、徴収停止・債権放棄、配当要求・債権の申出等
	市 民 協 働 課	協 働 推 進 係	市民協働、ボランティア活動の推進・支援、特定非営利活動の助長・協力、市民活動センター、市民活動拠点コミュニティテラス、区長会、コミュニティ振興の企画・調整、コミュニティセンターの統括、一般行政事務委託、課の庶務経理
		コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー 地 域 振 興 係	（利南・池田・薄根・川田地区コミュニティセンター） 地域コミュニティ活動の推進、地域団体等の支援、市民の交流促進、コミュニティセンターの維持管理・庶務経理
		コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー 地 域 係	（白沢地区コミュニティセンター） 地域コミュニティ活動の推進、地域団体等の支援、市民の交流促進、コミュニティセンターの維持管理・庶務経理、地域振興事業、災害対策、防災無線、公害苦情の受付、不法投棄通報の受付、三沢交流広場の管理運営、農作物等の災害調査、林業の災害調査、林道の維持管理、農道・農業用排水路の維持管理、道路・河川・橋りょうの維持管理
		コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー 生 活 係	（白沢地区コミュニティセンター） 戸籍証明書等・住民票等の交付、印鑑登録・証明、埋火葬許可、自動車臨時運行許可、マイナンバーカード、市税等の収納、税務諸証明の交付、犬の登録・狂犬病予防、障害者福祉、精神保健福祉、国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金、高齢者福祉
		コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー 地 域 係	（利根地区コミュニティセンター） 地域コミュニティ活動の推進、地域団体等の支援、市民の交流促進、コミュニティセンターの維持管理・庶務経理、地域振興事業、災害対策、消防、交通安全対策、公害苦情の受付、一般廃棄物の収集・運搬・処理、不法投棄通報の受付、農林施設の維持管理、農作物等の災害調査、林業の災害調査、森林病虫害対策、林道事業・維持管理、農道・農業用排水路の維持管理、市営土地改良事業、土地改良区の指導、道路・河川・橋りょうの維持管理
		コ ミ ュ ニ テ ィ セ ン タ ー 生 活 係	（利根地区コミュニティセンター） 戸籍証明書等・住民票等の交付、印鑑登録・証明、埋火葬許可、自動車臨時運行許可、マイナンバーカード、市税等の収納、税務諸証明の交付、犬の登録・狂犬病予防、障害者福祉、精神保健福祉、国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金、高齢者福祉
		市 民 相 談 係	消費者行政、消費生活センター、人権擁護委員・行政相談委員、人権同和行政、男女共同参画、計量行政

沼田市事務分掌概要（令和6年4月1日現在）

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務
	環 境 課	環 境 政 策 係	環境基本計画、地球温暖化対策の推進、発電事業、環境政策の企画・調整、環境審議会
		環 境 保 全 係	公害、生活環境の保全、墓地等の経営の許可、市有墓地、専用水道等、放射線対策、環境啓発、犬の登録・狂犬病事務、動物愛護推進
		廃 棄 物 係	一般廃棄物処理計画、一般廃棄物の収集・運搬・処理、一般廃棄物の減量・資源化の推進、一般廃棄物の処理施設、一般廃棄物処理業・浄化槽清掃業の許可・指導、不法投棄の防止・監視・処理、沼田市外二箇村清掃施設組合・利根東部衛生施設組合との連絡調整、産業廃棄物に係る県との連絡調整、清掃事業の企画、公衆便所、環境保健団体、埋立て等の規制、一般廃棄物処理施設広域化、課の庶務経理
健康福祉部	社 会 福 祉 課	社 会 係	地域福祉計画、民生委員・児童委員、戦没者遺族等の援護、災害救助・災害弔慰金、福祉振興事業基金、社会福祉協議会との連絡調整、日本赤十字社、保健福祉センター、部長事務、課の庶務経理
		保 護 係	生活保護、行旅病人・行旅死亡人取扱、中国残留邦人等支援、ホームレス対策、生活困窮者自立支援
		障 害 福 祉 係	障害福祉計画、身体障害者福祉、知的障害者福祉、精神保健福祉、心身障害者扶養共済、特別障害者手当、福祉作業所、障害者虐待防止、心身障害者団体の育成指導、戦傷病者等の援護
		指 導 監 査 係	社会福祉法人の設立認可等、社会福祉法人・社会福祉施設・障害福祉サービス事業者・児童福祉施設・介護サービス事業者等の指導・監査、社会福祉連携推進法人制度
	子 ど も 課	子 育 て 支 援 係	児童福祉、児童施策の企画調整、母子・父子・寡婦福祉、児童手当・児童扶養手当・特別児童扶養手当、家庭児童相談、結婚支援事業、子ども家庭総合支援拠点
		保 育 係	保育園等との連絡調整、保育園等の管理・計画、教育・保育施設の助成、子どものための教育・保育給付、課の庶務経理
		保 育 園	ぬまた南・川田・白沢・利根・多那保育園
	国 保 年 金 課	国 保 係	国民健康保険、保健事業、課の庶務経理
	介 護 高 齢 課	医 療 年 金 係	後期高齢者医療、福祉医療、国民年金
		長 寿 支 援 係	高齢社会対策、高齢者保健福祉計画、在宅福祉サービス、敬老事業、老人福祉施設等、老人クラブ等高齢者福祉団体の育成指導、シルバー人材センターとの連絡調整、老人保護措置、在宅介護支援センター、地域包括支援センター、認知症施策総合推進事業、地域支援事業、高齢者の自立支援、高齢者虐待、成年後見制度、生活支援体制整備事業、課の庶務経理
		介 護 保 険 係	介護保険料の賦課・収納、介護保険事業の企画・普及、介護保険事業計画、介護保険・総合事業の給付・一部負担金、要介護認定、介護給付費準備基金、地域密着型サービス・居宅介護支援事業・総合事業の事業所指定・廃止・委託事業、介護給付等費用適正化、家族介護支援
	健 康 課	予 防 係	健康診査・検診、予防接種、結核予防、感染症対策、がん患者療養等支援、広域医療事業、献血、予防衛生の普及・啓発、利根保健福祉センター、課の庶務経理
		保 健 係	母子保健、保健計画、歯科保健、健康づくり、成人保健、栄養改善、精神保健、子育て世代包括支援センター業務
経 済 部	産 業 振 興 課	産 業 振 興 係	産業振興の総合的企画・調査研究、新規事業の創出・育成、創業支援センター、制度融資、海外販路開拓支援、電子地域通貨、部内の連絡調整、部長事務、課の庶務経理
		商 工 振 興 係	商工業の振興・指導、商工団体との連絡調整・指導育成、職業指導・雇用対策、勤労者支援、物産の振興
	企 業 誘 致 推 進 室		企業立地の推進・整備促進、企業の誘致・訪問・留置
	農 林 課	農 業 振 興 係	農業行政、農業委員会・農業団体との連絡、農山村振興、市民ふれあい農園の管理、群馬県農業共済組合との連絡、農林業金融、農業振興地域整備計画、6次産業化推進、課の庶務経理
		森 林 整 備 係	林業・水産業行政、森林経営管理、森林環境整備、林道事業、治山事業
		農 村 整 備 係	農道・農業用排水路の維持管理、農村生活環境に係る基盤整備、農地・農業用施設の災害復旧、土地改良事業、土地改良区等との連絡調整、国土調査
	有 害 鳥 獣 対 策 セ ン タ ー		鳥獣の保護・管理、有害鳥獣対策
	観 光 交 流 課	観 光 推 進 係	観光施策の企画・調整・観光振興、観光宣伝事業、観光団体の育成、観光施設の維持管理、課の庶務経理
		利 根 観 光 係	観光振興、観光宣伝事業、観光団体の育成、観光施設の維持管理
		交 流 推 進 係	交流事業の企画・調整、都市間・地域間交流、定住促進、二地域居住、その他交流事業の推進
都 市 建 設 部	建 設 課	管 理 係	道路・普通河川等の占用許可、道路の認定・変更・廃止・境界・調査・統計、道路・橋りょう台帳、公共物の用途廃止、部長事務、課の庶務経理
		土 木 係	道路・河川・橋りょうの新設改良・維持管理・災害復旧、交通安全施設工事、他課からの受託土木工事
	建 築 住 宅 課	建 築 指 導 係	建築基準法、耐震改修促進法、建設リサイクル法、長期優良住宅認定、低炭素住宅の認定、省エネルギー法、建築相談、優良宅地・建物の認定
		営 繕 住 宅 係	住宅施策の企画・実施、住宅相談、空家相談、市営住宅の建築・維持管理、他課からの受託建築工事、課の庶務経理
	都 市 計 画 課	計 画 係	都市計画の企画・計画策定・決定・変更、都市計画審議会、開発の指導、駐車場、駐輪場、幹線事業の調整、国土利用計画、課の庶務経理
		都 市 施 設 係	街路事業、都市公園・緑地の設置・維持管理・災害復旧、都市緑化の推進、事業用地の取得・処分・登記、公有地の拡大の推進
	街 な か 対 策 室		中心市街地の活性化、融資制度、土地区画整理事業の計画、基盤整備、土地区画整理審議会、建物調査・移転交渉・移転補償、土地の一時使用

沼田市事務分掌概要（令和6年4月1日現在）

部 名	課 名	係 名	分 掌 事 務
	上下水道経営課	経 営 係	上下水道事業の経営・企画・計画・調整、資産の管理、公印の管理、物品の調達・契約、企業会計の予算・決算、企業債、広報宣伝、上下水道事業に係る料金等の徴収・減免、水道の開閉栓、水道使用者等の諸届、課の庶務経理
	上下水道整備課	経 理 係	企業会計の経理、消費税関係
		水 道 係	課業務の総括、上水道・簡易水道の企画・調査設計・施工・維持管理、災害関係、給水装置工事、指定給水装置工事事業者の指定・処分・指導、簡易水道用水の供給、簡易水道原水・浄水の管理、予算・決算等の算定、公印の管理、課の庶務経理
		浄 水 係	上水道の取水施設・導水管・浄水施設・送水管・配水池の企画・調査設計・施工・維持管理、上水道用水の供給、上水道・原水・浄水の管理、予算・決算等の算定
		下 水 道 係	汚水処理事業の総合調整、流域下水道事業との調整、公共下水道・農業集落排水の建設・維持管理、公共下水道排水設備工事店の指定等、排水設備関係、合併処理浄化槽の会計事務・普及推進、水洗便所改造資金融資、予算・決算等の算定
会 計 局		出 納 係	支出負担行為の確認・支出命令の審査、現金・有価証券の出納保管、小切手の振出し、現金・財産の記録管理、決算の調整・提出、収入の審査、備品管理の総括、局の庶務経理
議 会 事 務 局		庶 務 係	公印の保管、議会の文書、儀式、議員の報酬、職員の人事・給与、議会図書室の運営管理、事務局の庶務経理
		議 事 係	議会、委員会、協議会、議案関係、会議記録
教 育 部	教 育 総 務 課	総 務 係	教育委員会の会議、教育委員会規則等の制定・改廃、学校施設設備の計画・事業の実施・営繕保全、公印の保管、教育機関の適正配置及び設置に関する審議会、県教育委員会等との連絡調整、教育施設の防火・防災、教育に関する事務の点検評価の事務、部長事務、課の庶務経理
	学校給食センター	給 食 係	給食計画、調理・配達・回収、給食の衛生管理、給食センターの庶務経理
	学 校 教 育 課	学 務 係	児童・生徒の就学、学校保健・安全・福利厚生、奨学資金、就学援助、調査統計、学校医等、課の庶務経理
		教 育 支 援 係	学校教職員の人事・給与、学校の組織編成・教育課程・学習指導・生徒指導等、教科書の採択、学校の経営指導・教育指導
	教 育 研 究 所		教育職員の研修、教育相談、教育支援センター、ことばの教室
	幼 稚 園		利南・薄根幼稚園
	小 学 校		沼田・沼田東・沼田北・升形・利南東・池田・薄根・川田・白沢・利根・多那小学校
	中 学 校		沼田・沼田南・沼田西・沼田東・池田・薄根・白沢・利根・多那中学校
	生 涯 学 習 課	社 会 教 育 係	生涯学習・社会教育の推進、社会教育の指導・助言・援助、社会教育関係団体の育成、人権教育、青少年教育、青少年団体の育成指導、青少年対策、青少年育成相談センター、課の庶務経理
	市 民 文 化 推 進 室		市民文化の振興、生涯学習講座
	図 書 館	奉 仕 係	図書館施設維持管理、図書館資料の収集・整理・保存、閲覧サービス、貸出サービス、情報サービス、情報利用教育、図書館の庶務経理
	文 化 財 保 護 課	文 化 財 保 護 係	文化財の調査・指定・保護・活用等、文化財調査委員、課の庶務経理
	埋 蔵 文 化 財 調 査 セ ン タ ー		埋蔵文化財の調査・整理・保存・活用
	歴 史 資 料 館	管 理 係	歴史資料の収集・保存・展示・調査研究、調査相談
	ス ポ ー ツ 振 興 課	ス ポ ー ツ 振 興 係	社会体育計画の立案・実施、社会体育の指導・助言・援助、社会体育団体の育成、社会体育施設の整備・維持管理、競技優秀者等の激励・表彰、課の庶務経理
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局			市・県・国等の選挙管理執行、選挙啓発、裁判員候補者予定者・検察審査員候補者予定者選定
監 査 委 員 事 務 局		監 査 係	市の事務事業に対する調査・監査・検査・審査、事務局の庶務経理
農 業 委 員 会 事 務 局		農 地 係	農地法等事務、農地等の利用の最適化の推進、農業振興、農業者年金
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員 会			固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服の審査決定

施政方針

令和6年第1回沼田市議会定例会の開会に当たりまして、令和6年度各会計予算並びに関係諸議案の概要と、市政運営に臨む所信の一端を申し述べ、議員各位並びに市民皆様方の深いご理解とご協力を賜りたいと存じます。

《はじめに》

令和4年5月に市長に就任して以来、本市が人口減少に伴う少子高齢化対策や雇用の確保、市政運営に必要な財源確保、浄水場やゴミ処理施設などの社会インフラの更新など、本市が抱える様々な課題と向き合いながら、私の市政執行の基本理念である「市民が主役・対話の市政」により「持続可能な沼田市」を目指し、市民と行政が一体となり行政運営を進めてまいりました。

去年は、不安定な国際情勢による原油価格や、物価の高騰が重なり、市民生活や経済活動におきましては、大変厳しい状況となりました。

一方では、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられ、4年ぶりの開催となる沼田まつりをはじめ、各種行事や大会が復活するなど、市民の生活や社会活動は少しずつ日常を取り戻してまいりました。

市政運営におきましては、市内経済を下支えし活性化を促す電子地域通貨「テングー」の積極的導入や、沼田横塚産業団地への企業誘致実現に向けた準備を進めてきたところであります。

また、本年は、市制施行70周年・水道事業100周年を迎える記念すべき年であります。子育て世代の負担軽減を図るための給食費完全無償化や、市内在住高校生の通学定期券購入補助金をはじめ、行政組織機構改革により、地域支援機能の充実を図るための白沢地区・利根地区コミュニティセンターの整備などの新設、情報伝達シ

システムを導入し、災害予防及び災害応急対策のための防災管理事業や、沼田横塚産業団地に企業誘致実現のための企業誘致推進事業、地域経済の循環や活性化を図るための電子地域通貨事業に取り組むとともに、地域主体のまちづくりを進めるための地域自治推進事業や、浄水場改築更新事業などの優先事業、子育て世帯への支援、市民の生活や健康増進、地域経済の活性化などの事業についても、十分配意したところであります。

令和6年度においても、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち」の実現に努めるとともに、「課題解決と未来への投資～活力ある沼田の創造～」を念頭に、対策事業の充実を図ってまいりたいと考えております。

《国、県の状況》

さて、令和6年度の国の予算は、昨年12月22日に閣議決定され、今国会で審議中であります。国はその予算編成の基本方針において、日本の経済は、コロナ禍から経済社会活動の正常化が進み、緩やかに回復している一方で、世界的な物価高騰とそれに対応する各国金融引締めによる海外景気の下振れリスクがあるとし、こうしたリスクに万全の対応を図りつつ、持続的な成長と配分の好循環を実現し、新たな経済成長の軌道に乗せていくとしております。

また、予算編成に当たっては、構造的な賃上げの実現、官民連携による投資の拡大、少子対策・子ども政策の抜本強化を含めた新しい資本主義の加速をはじめとした、重要政策課題に必要な予算措置を講じるとしております。

群馬県においては、「幸福実感・新群馬実現予算」と銘打ち、「県民の幸福度向上」、「新群馬の創造」、「群馬モデルの発信」、「財政の健全性の確保」の4つを重点施策に掲げ、総額7,816億円、対前年度比4.6パーセント減額の一般会計当初予算案を議会へ提出したところであります。

《予算の基本方針》

こうしたことを踏まえ、本市の令和6年度予算編成に当たりましては、厳しい財政状況ではありますが、今後の円滑な市民生活を実現するため、「課題解決と未来への投資 ～活力ある沼田の創造～」をキーワードとして、将来への責任を果たすために創意と工夫により課題解決の実践、市内経済の活性化、生活基盤の整備及び子育て支援等の未来への投資など、市民生活の安定と向上に資する各種施策の充実を図ることを表したものであり、第六次総合計画に掲げる「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくり」の実現にも合致するものと考えております。

予算編成に当たっては、コスト意識を持って、事業の緊急性、必要性、優先度、熟度等を精査した上で、「選択と集中」により、事業の重点化を図るものとします。

また、社会情勢の変化、高度化する市民ニーズ等に柔軟かつ弾力的に対応できるよう行財政改革を強力に推し進めるとともに、第六次総合計画の施策の6項目の重点施策である、「保健・医療・福祉」（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）、「自然環境・生活環境」（人と自然にやさしい持続可能なまちづくり）、「教育・文化（未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり）」、「都市基盤」（歴史・文化が息づく自然ゆたかなまちづくり）、「地域経済」（ブランド力と交流による元気創生のまちづくり）、「構想の推進」（市民協働のまちづくり）の6つを柱に予算の重点配分を行うとともに、市民との連携・協働の下、こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくりに取り組むものとしています。

《予算の規模と概要》

令和6年度一般会計予算の規模は、歳入歳出それぞれ221億5,700万円で、前年度当初予算と比較して1億323万2,000円、0.5パーセントの増であります。

また、一般会計、特別会計及び企業会計を合わせた総体の予算規

模は、381億3,337万1,000円で、前年度と比較して2,095万5,000円、0.1パーセントの増であります。

一般会計につきましては、厳しい財政状況の中、経費節減により経常経費の抑制を図りながら、地域事情及び市民ニーズなどの行政需要に対応するため、予算編成方針に基づき、優先すべき主要事務事業等を中心に、市民生活の更なる充実・向上に向けて必要な施策に重点を置き、予算の計上に努めたものであります。

《主要施策》

それでは、令和6年度予算の6つの重点施策に沿って、主要事業について、ご説明申し上げます。

1つ目の柱である「保健・医療・福祉（ふれ合いと支え合いの健やかなまちづくり）」につきましては、子どもから高齢者まで全ての市民が、生涯にわたり健康で、生きがいを感じながら幸せに暮らせる街づくりを進めてまいります。

主な事業としましては、放課後や学校休業日に安全安心に過ごせる環境を整備し、児童の健全育成を図る「放課後児童健全育成事業」、子ども医療費の対象を高校卒業まで拡充する「福祉医療費」、市民の健康を守るとともに、感染症のまん延防止を図る「予防接種事業」などに取り組みます。

2つ目の柱である「自然環境・生活環境（人と自然にやさしい持続可能なまちづくり）」につきましては、本市が有する豊富な自然の魅力を維持・継承するとともに、環境に優しく、こころ豊かに暮らせる、生活環境の整った街づくりを進めてまいります。

主な事業としましては、安心安全なまちづくりを推進するため「防犯灯更新事業」、防災体制の充実を図るための資機材等の整備と携帯電話網、電話による情報伝達システムを導入し、災害予防及び災害応急対策に万全を期す「防災管理事業」、再生可能エネルギーの

導入や省エネルギーの促進等により、市の温室ガスの排出抑制等を進める「再生可能エネルギー利用促進事業」、ごみの減量化と資源の有効活用を図る「ごみ減量化対策事業」、森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度を円滑に活用し、適切な森林整備を行う「森林整備事業」、生活環境の向上並びに公共用水域の水質保全を図る「合併処理浄化槽設置整備事業」などに取り組みます。

3つ目の柱である「教育・文化（未来を担うたくましいひとづくり・まちづくり）」につきましては、生涯にわたる学びを通して、心身ともに健康で活力ある人づくりを推進するとともに、市民の誰もが、いつでも、どこでも、気軽にスポーツに親しむことができる活動を推進します。

主な事業としましては、学校給食を実施し、給食費を無償化する「沼田給食センター給食費」、児童・生徒が学校生活を円滑に過ごせるよう支援する「学校教育支援事業」、市民文化の推進と地域の文化活動の振興を図る「市民文化活動推進事業」、沼田横塚産業団地の整備に伴い、埋蔵文化財発掘調査を行う「沼田横塚産業団地発掘調査事業」などに取り組みます。

4つ目の柱である「都市基盤（歴史・文化が息づく自然ゆたかなまちづくり）」につきましては、魅力ある都市空間の形成や快適な住環境の整備を図るとともに、利便性の高い公共交通の実現を図り、広域的な生活を支える都市基盤を整えます。

主な事業としましては、地域公共交通として路線バス及びA I（エーアイ）デマンドバスを運行することにより、沿線地域の高齢者や年少者等の交通手段を確保し、住民福祉の向上を図る「市町村乗合バス運行事業」、道路施設の定期点検を行い、長期的な安全性・利便性の確保を図る「道路施設点検事業」、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、老朽化箇所や損傷箇所等の補修・修繕を行う「橋りょう補修事業」、都市基盤の整備と沿線の土地利用の有効活用を図る「3

・ 3 ・ 1 環状線（栄町工区）事業」、都市公園施設長寿命化計画に基づく老朽施設の更新と整備率の向上を図る「都市公園整備事業」、活気に満ちた中心市街地づくりを進めるための「中心市街地土地区画整理事業」などに取り組みます。

5つ目の柱である「地域経済（ブランド力と交流による元気創生のまちづくり）」につきましては、地域資源を活かした農林水産業の振興と商工業の振興により雇用の安定を図るとともに、本市の魅力ある資源を活かした観光振興に取り組みます。

主な事業としましては、市内経済の活性化、キャッシュレス決済の普及を図る「電子地域通貨事業」、本市への工業立地を促す「企業誘致推進事業」、被害防除、捕獲、生息域の環境整備等を中心とした総合対策を行い、被害軽減を図る「鳥獣対策事業」、観光誘客を図るため「観光宣伝事業」、移住促進と関係人口の増加等を図るため「地域おこし協力隊設置事業」などに取り組みます。

6つ目の柱である「構想の推進（市民協働のまちづくり）」につきましては、市民と行政が互いに信頼関係を築き、対話とふれあいを大切にすることを基本に、広域行政や人材育成など、行政経営の効率化や高度化を図ります。

主な事業としましては、市民と行政をつなぎ、行政サービスの向上を図る「広報ぬまた発行事業」、沼田市の特産品等を全国にPRするとともに、まちづくりに活用する「水と緑の大地ふるさとぬまた寄附事業」、区長会の運営補助など、住民自治意識の向上とコミュニティ活動の振興を図る「住民自治振興事業」、安心して住める地域の仕組みづくりを支援し、地域自治を推進する「地域自治推進事業」、農業農村の有する多面的機能の確保を図る「多面的機能発揮促進事業」などに取り組みます。

これら、6つの重点施策を柱に、市民との連携・協働の下、「こ

ころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまちづくり」に取り組んでまいりたいと考えております。

《むすびに》

令和6年度予算につきましては、厳しい財政状況ではありますが、「課題解決と未来への投資～活力ある沼田の創造～」として、給食費完全無償化をはじめ、通学定期券購入補助や農業経営収入保険加入促進事業補助などの新規事業を盛り込み、市町村乗合バス運行事業や3・3・1環状線（栄町工区）事業、中心市街地土地地区画整理事業、浄水場改築更新事業などの優先主要事務事業も引き続き実施するなど、円滑な市民生活の実現に向けた事業に積極的に取り組んでまいります。

就任以来、私の変わらぬ思いは、「市民の幸せのため」にであります。そのために、市民と向き合い、市民と行政が一体となり、未来を担う次世代のために、誰もが幸せと思える沼田市を目指して、責任ある政策を推進してまいります。

令和6年度予算の編成に当たり、沼田市の抱える行政課題の多さと財政事情の厳しさを痛感しております。今年度も全てに対応するには至りませんでした。市民との対話の機会をつくり市民の声を聞きながら市政運営を進めており、自分たちの地域の課題を自分たちで考え、深い結び付きや信頼のもとに連携する「地域主体のまちづくり」は、まさに市民と共に歩む未来への道標であり、一歩ずつではありますが、着実に進めてまいりたいと考えております。

予測困難な時代だからこそ、行政は常に緊張感を持って迅速な対応が必要となりますので、市政の諸課題に対しましては、職員一丸となって真摯に対応し、森林文化都市・沼田市の限らない可能性を探究してまいります。

今後も、市民並びに議員の皆様とともに力を合わせて、全力で市政運営に取り組んでまいり所存でありますので、皆様の力強いご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げまして、新年度予算の方

針と内容説明とさせていただきます。

（令和6年第1回定例会 沼田市議会会議録から抜粋）

財 政 の 概 況

1 決算の概況

(単位：千円)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 歳 入 総 額 (A)	24,742,748	25,350,476	25,207,617
2 歳 出 総 額 (B)	23,540,240	24,238,324	23,892,869
3 歳入歳出差引額 (A) - (B) (C)	1,202,508	1,112,152	1,314,748
4 翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	346,039	420,111	355,044
5 実 質 収 支 (E) (C) - (D)	856,469	692,041	959,704
6 単 年 度 収 支 (F)	△ 121,056	△ 164,428	267,663
7 積 立 金 (G)	1,518	2,142	2,951
8 繰 上 償 還 金 (H)	0	0	0
9 積 立 金 取 崩 し 額 (I)	529,825	855,295	867,673
10 実 質 単 年 度 収 支 (F) + (G) + (H) - (I)	△ 649,363	△ 1,017,581	△ 597,059

2 決算規模の推移

歳 入

(単位：千円)

款	項	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 市 税		6,283,204	6,316,308	6,308,188
	1 市 民 税	2,463,364	2,470,896	2,488,461
	2 固 定 資 産 税	2,959,489	2,967,834	2,965,231
	3 軽 自 動 車 税	210,324	216,691	215,729
	4 市 た ば こ 税	451,141	459,936	433,821
	5 入 湯 税	27,904	28,763	30,665
	6 都 市 計 画 税	170,982	172,188	174,281
2 地 方 譲 与 税		308,437	310,556	321,963
	1 地 方 揮 発 油 譲 与 税	66,798	66,966	65,800
	2 自 動 車 重 量 譲 与 税	199,937	201,888	201,367
	3 森 林 環 境 譲 与 税	41,702	41,702	54,796
3 利 子 割 交 付 金		2,130	1,721	2,305
	1 利 子 割 交 付 金	2,130	1,721	2,305
4 配 当 割 交 付 金		27,491	32,123	45,733
	1 配 当 割 交 付 金	27,491	32,123	45,733
5 株 式 等 譲 渡 所得割交付金		20,850	40,533	61,704
	1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	20,850	40,533	61,704
6 法 人 事 業 税 交 付 金		96,343	118,024	131,681
	1 法 人 事 業 税 交 付 金	96,343	118,024	131,681
7 地 方 消 費 税 交 付 金		1,181,567	1,159,470	1,199,392
	1 地 方 消 費 税 交 付 金	1,181,567	1,159,470	1,199,392
8 ゴルフ場利用税 交 付 金		12,135	12,782	12,420
	1 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	12,135	12,782	12,420

9 環境性能割 交 付 金		31,266	40,138	40,655
	1 環境性能割 交 付 金	31,266	40,138	40,655
10 地方特例交付金		39,275	39,833	224,828
	1 地 方 特 例 交 付 金	37,334	34,497	32,952
	2 新型コロナウイルス感染症対 策地方税減収補填特別交付金	1,941	5,336	4,729
	3 定額減税減収補填特例交付金	0	0	187,147
11 地 方 交 付 税		6,815,002	6,849,356	7,171,508
	1 地 方 交 付 税	6,815,002	6,849,356	7,171,508
12 交通安全対策 特 別 交 付 金		8,931	8,455	7,965
	1 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	8,931	8,455	7,965
13 分 担 金 及 び 負 担 金		64,333	61,889	71,975
	1 分 担 金	13,702	12,637	21,028
	2 負 担 金	50,631	49,252	50,947
14 使 用 料 及 び 手 数 料		138,596	142,089	146,977
	1 使 用 料	111,905	116,234	122,118
	2 手 数 料	26,691	25,855	24,859
15 国 庫 支 出 金		3,822,999	3,661,345	3,549,314
	1 国 庫 負 担 金	2,245,950	2,130,806	2,215,949
	2 国 庫 補 助 金	1,566,755	1,519,985	1,322,267
	3 委 託 金	10,294	10,554	11,098
16 県 支 出 金		1,639,271	1,675,594	1,682,408
	1 県 負 担 金	965,899	1,000,204	1,005,762
	2 県 補 助 金	558,980	569,140	560,861
	3 委 託 金	114,392	106,250	115,785
17 財 産 収 入		86,112	60,454	58,443
	1 財 産 運 用 収 入	48,086	49,494	50,519
	2 財 産 売 払 収 入	38,026	10,960	7,924
18 寄 附 金		119,437	159,096	390,710
	1 寄 附 金	119,437	159,096	390,710
19 繰 入 金		890,715	1,442,131	1,258,878
	1 基 金 繰 入 金	849,082	1,412,584	1,228,747
	2 特 別 会 計 繰 入 金	41,633	29,547	30,131
20 繰 越 金		742,642	752,508	762,152
	1 繰 越 金	742,642	752,508	762,152
21 諸 収 入		1,483,223	1,440,325	914,868
	1 延滞金、加算金及び過料	4,884	4,407	3,849
	2 市 預 金 利 子	32	27	1,694
	3 貸 付 金 元 利 収 入	157,284	157,103	157,187
	4 受 託 事 業 収 入	28,810	29,130	33,854
	5 雑 入	1,292,213	1,249,658	718,284
22 市 債		928,789	1,025,746	843,550
	1 市 債	928,789	1,025,746	843,550
歳 入 合 計		24,742,748	25,350,476	25,207,617

歳 出

(単位：千円)

款	項	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 議会費		187,880	180,948	179,061
	1 議会費	187,880	180,948	179,061
2 総務費		2,977,928	3,463,171	3,729,052
	1 総務管理費	2,383,402	2,818,162	3,187,569
	2 徴税費	333,848	348,221	305,418
	3 戸籍住民基本台帳費	172,702	201,464	166,249
	4 選挙費	59,129	63,287	32,208
	5 統計調査費	2,554	5,025	8,650
	6 監査委員費	26,293	27,012	28,958
3 民生費		6,991,408	8,427,594	8,766,016
	1 社会福祉費	4,010,589	5,374,253	5,664,225
	2 児童福祉費	2,437,559	2,572,411	2,652,928
	3 生活保護費	543,069	480,629	448,602
	4 災害救助費	191	301	261
4 衛生費		3,129,090	1,805,671	1,707,942
	1 保健衛生費	2,175,809	693,763	663,194
	2 清掃費	761,312	839,709	877,124
	3 上水道費	191,969	272,199	167,624
5 労働費		137,741	21,238	22,951
	1 労働費	137,741	21,238	22,951
6 農林水産業費		655,388	659,838	669,150
	1 農業費	508,146	486,502	477,983
	2 林業費	145,836	172,079	189,904
	3 水産業費	1,406	1,257	1,263
7 商工費		2,043,104	1,836,540	1,286,171
	1 商工費	2,043,104	1,836,540	1,286,171
8 土木費		2,383,841	2,689,835	2,458,492
	1 土木管理費	158,888	139,543	116,371
	2 道路橋りょう費	674,835	803,610	837,414
	3 河川費	2,829	6,476	5,983
	4 都市計画費	1,479,712	1,618,412	1,423,154
	5 住宅費	67,577	121,794	75,570
9 消防費		800,358	811,748	812,360
	1 消防費	800,358	811,748	812,360
10 教育費		2,120,104	2,468,013	2,335,539
	1 教育総務費	359,029	360,963	437,129
	2 小学校費	286,940	301,907	206,483
	3 中学校費	304,573	324,109	141,778
	4 高等学校費	2,010	1,837	1,661
	5 幼稚園費	48,212	45,196	39,967
	6 社会教育費	526,615	857,054	915,734
	7 保健体育費	592,725	576,947	592,787
11 災害復旧費		124,906	0	2,508
	1 農林水産施設災害復旧費	83,974	0	2,508
	2 土木施設災害復旧費	40,932	0	0
12 公債費		1,988,492	1,873,728	1,923,627
	1 公債費	1,988,492	1,873,728	1,923,627
歳出合計		23,540,240	24,238,324	23,892,869
歳入歳出差引額		1,202,508	1,112,152	1,314,748

3 特別会計等

(1) 国民健康保険特別会計

歳 入

(単位：円)

款	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 国民健康保険税	1,194,941,420	1,175,967,980	1,160,294,332
2 国庫支出金	0	140,000	3,684,000
3 県支出金	4,007,400,225	3,848,613,498	3,695,819,623
普通交付金	3,901,783,225	3,717,217,498	3,579,216,623
保険者努力支援交付金	23,722,000	25,319,000	24,644,000
特別調整交付金	9,353,000	9,658,000	17,419,000
県繰入金（2号分）	56,348,000	82,560,000	59,587,000
特定健診等負担金	16,194,000	13,859,000	14,953,000
4 財産収入	10,590	9,188	50,034
5 繰入金	406,539,392	429,874,785	382,788,962
6 繰越金	0	0	0
7 諸収入	27,325,057	18,002,321	24,798,261
合 計	5,636,216,684	5,472,607,772	5,267,435,212

歳 出

(単位：円)

款	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 総務費	25,783,287	22,865,187	26,440,040
2 保険給付費	3,920,942,540	3,738,073,470	3,581,207,405
3 国民健康保険事業費納付金	1,551,553,469	1,540,616,343	1,504,702,122
4 共同事業拠出金	124	117	0
5 財政安定化基金拠出金	0	0	0
6 保健事業費	66,340,056	64,842,336	62,416,890
7 基金積立金	10,590	9,188	50,034
8 公債費	0	0	0
9 諸支出金	22,632,723	17,912,535	21,368,320
10 予備費	0	0	0
合 計	5,587,262,789	5,384,319,176	5,196,184,811

(2) 後期高齢者医療特別会計

歳 入

(単位：円)

款	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 後期高齢者医療保険料	503,147,296	517,078,174	596,583,230
2 繰入金	183,380,722	196,200,315	209,413,422
3 繰越金	1,258,687	563,148	1,859,550
4 諸収入	1,768,768	1,250,753	1,436,639
5 国庫支出金	0	0	0
合 計	689,555,473	715,092,390	809,292,841

歳 出

(単位：円)

款	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 総務費	3,719,856	4,141,056	7,540,501
2 後期高齢者医療広域連合納付金	684,776,469	708,648,384	798,871,950
3 諸支出金	496,000	443,400	854,700
4 予備費	0	0	0
合 計	688,992,325	713,232,840	807,267,151

(3) 介護保険特別会計

歳 入		(単位：円)		
款	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1 保 険 料	1,120,591,675	1,123,230,426	1,217,523,254	
2 分担金及び負担金	1,492,000	1,767,750	2,031,500	
3 使用料及び手数料	0	0	0	
4 国庫支出金	1,597,318,682	1,586,221,445	1,539,104,530	
5 支払基金交付金	1,551,565,000	1,561,770,000	1,573,893,000	
6 県支出金	853,427,000	850,437,000	865,391,000	
7 財産収入	5,843	4,436	10,640	
8 寄附金	0	0	0	
9 繰入金	967,801,000	987,601,000	985,658,000	
10 繰越金	217,637,415	217,065,468	161,292,311	
11 諸収入	317,694	850,363	600,121	
合 計	6,310,156,309	6,328,947,888	6,345,504,356	

歳 出		(単位：円)		
款	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1 総 務 費	116,736,680	131,199,145	130,515,221	
2 保 険 給 付 費	5,574,836,754	5,598,726,759	5,700,580,880	
3 地域支援事業費	206,809,989	219,191,700	200,784,062	
4 基金積立金	19,955,843	20,994,436	14,376,640	
5 公 債 費	0	0	0	
6 諸 支 出 金	174,751,575	197,543,537	198,273,736	
7 予 備 費	0	0	0	
合 計	6,093,090,841	6,167,655,577	6,244,530,539	

(4) 電気事業特別会計

歳 入		(単位：円)		
款	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1 発電事業収入	19,120,057	20,732,214	27,266,598	
2 財産収入	570	564	20,945	
3 繰入金	0	1,351,900	1,584,209	
4 市 債	0	239,300,000	351,900,000	
5 諸 収 入	14,116	723,591	6,404,302	
6 繰越金	7,151,670	6,668,560	6,608,560	
合 計	26,286,413	268,776,829	393,784,614	

歳 出		(単位：円)		
款	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
1 総 務 費	1,674,000	1,525,500	13,600	
2 事 業 費	4,096,574	246,145,844	360,674,792	
3 基金積立金	2,875,000	318,000	20,945	
4 公 債 費	10,428,011	10,409,634	28,613,708	
5 予 備 費	0	0	0	
合 計	19,073,585	258,398,978	389,323,045	

(5) 水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1款 水道事業収益	377,715,566	367,850,297	370,724,168
第1項 営業収益	329,194,448	283,450,396	346,185,189
第2項 営業外収益	48,521,118	84,399,311	24,523,979
第3項 特別利益	0	590	15,000
第1款 水道事業費用	358,887,644	344,060,510	346,342,654
第1項 営業費用	348,376,929	334,228,412	334,114,424
第2項 営業外費用	10,510,715	9,116,098	12,077,030
第3項 特別損失	0	716,000	151,200
第4項 予備費	0	0	0
収 支 差 引 額	18,827,922	23,789,787	24,381,514

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1款 資本的収入	0	75,155,000	226,100,000
第1項 工事負担金	0	2,255,000	0
第2項 出資金	0	0	0
第3項 企業債	0	72,900,000	226,100,000
第4項 固定資産売却収入	0	0	0
第1款 資本的支出	176,624,659	205,025,161	306,815,095
第1項 建設改良費	154,526,642	179,515,341	278,358,300
第2項 企業債償還金	22,098,017	25,509,820	28,456,795
第3項 予備費	0	0	0
収 支 差 引 額	△ 176,624,659	△ 129,870,161	△ 80,715,095
上記不足額の補てん財源	0	0	0
内 訳	減債積立金	0	0
	利益積立金	0	0
	建設改良積立金	0	0
	当年度損益勘定留保資金	22,667,946	45,224,860
	過年度損益勘定留保資金	139,917,169	68,542,963
	消費税資本的収支調整額	14,039,544	16,102,338
	固定資産除却	0	0

(6) 簡易水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1款 簡易水道事業収益	527,716,508	495,553,758	506,494,078
第1項 営業収益	216,362,144	177,180,680	239,255,990
第2項 営業外収益	311,354,364	318,373,078	267,238,088
第3項 特別利益	0	0	0
第1款 簡易水道事業費用	521,994,734	471,949,284	480,841,659
第1項 営業費用	499,922,335	437,306,386	466,017,513
第2項 営業外費用	21,716,699	34,642,898	14,824,146
第3項 特別損失	355,700	0	0
第4項 予備費	0	0	0
収 支 差 引 額	5,721,774	23,604,474	25,652,419

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1款 資本的収入	30,400,000	77,317,180	68,366,000
第1項 工事負担金	0	0	0
第2項 出資金	0	0	4,566,000
第3項 企業債	30,400,000	77,300,000	63,800,000
第4項 固定資産売却収入	0	17,180	
第1款 資本的支出	90,860,103	142,857,562	123,835,360
第1項 建設改良費	31,707,123	82,703,662	66,762,840
第2項 企業債償還金	59,152,980	60,153,900	57,072,520
第3項 予備費	0	0	0
収 支 差 引 額	△ 60,460,103	△ 65,540,382	△ 55,469,360
上記不足額の補てん財源	0	0	0
内 訳	減債積立金	0	0
	利益積立金	0	0
	建設改良積立金	0	0
	当年度損益勘定留保資金	39,630,386	36,878,432
	過年度損益勘定留保資金	18,137,112	21,236,092
	消費税資本的収支調整額	2,692,605	7,425,858
	固定資産除却	0	0

(7) 下水道事業会計

収益の収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1款 下水道事業収益	1,328,287,025	1,257,822,202	1,261,777,465
第1項 営業収益	430,609,530	423,314,400	423,516,550
第2項 営業外収益	897,677,495	834,507,802	838,260,915
第3項 特別利益	0	0	0
第1款 下水道事業費用	1,296,424,565	1,224,831,133	1,223,268,823
第1項 営業費用	1,151,432,611	1,093,854,034	1,103,743,468
第2項 営業外費用	144,363,104	130,977,099	119,525,355
第3項 特別損失	628,850	0	0
第4項 予備費	0	0	0
収 支 差 引 額	31,862,460	32,991,069	38,508,642

資本的収入及び支出

(単位：円)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
第1款 資本的収入	481,442,960	539,336,550	497,536,143
第1項 工事負担金	136,948,960	144,169,550	143,314,520
第2項 出資金	52,900,000	103,467,000	108,117,000
第3項 企業債	253,800,000	258,600,000	220,100,000
第4項 固定資産売却収入	0	0	4,623
第5項 補助金	37,794,000	33,100,000	26,000,000
第1款 資本的支出	947,237,081	959,724,032	922,740,896
第1項 建設改良費	166,726,186	184,315,250	174,047,329
第2項 企業債償還金	780,510,895	775,408,782	748,693,567
第3項 予備費	0	0	0
収 支 差 引 額	△ 465,794,121	△ 420,387,482	△ 425,204,753
上記不足額の補てん財源	0	0	0
内 訳	減債積立金	0	0
	利益積立金	0	0
	建設改良積立金	0	0
	当年度分未処分利益剰余金	16,658,161	0
	過年度分未処分利益剰余金	27,372,864	886,692
	当年度損益勘定留保資金	408,464,731	404,414,463
	過年度損益勘定留保資金	0	7,784,176
	消費税資本的収支調整額	13,298,365	12,119,422
	固定資産除却	0	0

《 総 務 部 》

1 秘 書 課

(1) 姉妹都市交流関係

ア 下田市関係

- 6. 5. 17～18 下田市第85回黒船祭に参加（市長、議長他15人）
記念式典（下田公園：開国記念広場）及び記念公式パレードに参加
下田市議会、沼田市議会等関係者による姉妹都市交流会に参加（下田市11人、沼田市17人）
- 5. 18～19 第85回黒船祭「姉妹都市交歓絵画展」
市内小学生の作品19点を下田市民文化会館に展示
- 8. 1～6 市制施行70周年記念事業「姉妹都市交歓絵画展」
下田市小学生の作品10点と市内小学生の作品19点をテラス沼田4階市民ロビーぱるくに展示
- 8. 3～4 沼田まつりに下田市関係者を招待（山田教育長、中村議長他1人）
オープニングセレモニー及び大天狗祈願祭等に参加
- 8. 3 沼田まつり歓迎交流会（下田市3人、交流都市4人他45人）
- 10. 19 沼田市農業まつりで「下田市特産物」を展示販売（下田市3人）
- 11. 30 市制施行70周年記念式典に下田市関係者を招待（松木市長、中村議長他3人）
- 7. 3. 8 J Aふじ伊豆伊豆太陽地区農業祭で「沼田市農産物」を展示販売

イ ドイツ・バイエルン州フュッセン市関係

- 6. 10. 7～14 市制施行70周年記念事業「絵画交流作品展」
フュッセン市小学生の作品4点、中学生の作品19点と市内小学生の作品30点、中学生の作品22点をテラス沼田4階市民ロビーぱるくで展示後、市内小中学生の作品はフュッセン市へ送付

(2) 市制施行70周年記念事業

ア 市制施行70周年記念式典

市制施行70周年を記念し、本市の発展に貢献された方々を顕彰するとともに、未来に向けて更なる飛躍を誓うことを目的として開催した。式典参加者は、被表彰者129人、招待者299人、一般来場者等378人。（水道事業100周年も合わせて開催）

日 時 令和6年11月30日（土）午後1時30分～3時30分

場 所 利根沼田文化会館大ホール

イ 「70年のあゆみ」の発行

市制施行70周年を記念し、昭和29年から令和6年までを年表や写真などで振り返る「70年のあゆみ」を作成した。配布については、広報ぬまた令和6年7月号から12月号までに分割掲載し、市内各世帯へ配布した。また、同一の掲載内容の冊子を作成し、70周年記念式典での被表彰者や招待者に配布したほか、希望者に販売した。

規 格 56頁（カラー28頁、モノクロ28頁）
 冊子作成部数 1,000部（販売用部数は200部）
 販売実績 76部

(3) 叙勲表彰関係

年月日	氏 名	事 項	表 彰 者
6. 4. 29	星 野 佐善太	旭日小綬章	内閣総理大臣
6. 9. 30	中 村 春 夫	教育委員会委員功労感謝状	沼 田 市 長
6. 12. 21	高 橋 達 雄	紺綬褒章	内閣総理大臣
7. 3. 31	荒 井 静 雄	監査委員功労感謝状	沼 田 市 長

(4) 広報活動

市政全般にわたる施策や現状を広く市民にお知らせし、市政に対する理解を深めてもらうための広報活動を行った。

ア 広報ぬまたの発行

「広報ぬまた」を毎月1日に発行し、各町区長、地区委員を通じて市内全世帯に配布したほか、関係機関等へ送付した。

イ ホームページ・SNSによる情報発信

平成28年度にホームページのリニューアルを行い、各所属課においてページを作成することが出来るようになり、引き続き最新情報を素早く発信するように努めた。また、画像や動画等を活用し、イベントなどの情報も併せ、効果的な情報発信に努めた。

また、エックス、ユーチューブ、フェイスブック、インスタグラム、ラインを活用し、各種行事のお知らせや開催の様子などを発信した。

ウ 施設見学会の実施

公共施設を見学し、市政に対する理解を深めてもらうため、小学生以上の市民を対象に、夏休み期間中に実施した。

見学先：テラス沼田（歴史資料館を含む）、沼田警察署、菌原ダム、利根沼田広域中央消防署

公有施設見学会

	期 日	参加者
第1回	令和6年 7月26日（金）	12人
第2回	8月 8日（木）	11人

エ マスメディアによる広報

市政広報の充実を図るため、群馬テレビ、沼田エフエム放送（FM 0ZE）などを利用して市民に対する広報活動を行った。

沼田エフエム放送では、月曜日から金曜日までの午前8時と午後6時から、土・日曜日は午前10時と午後2時から、それぞれ10分間「沼田シティインフォメーション」

として、行政情報を放送した。

オ 月間行事予定表の発行

毎月２回、市の行事予定表を作成し、各課の行事を事前に周知することで連絡を密にし、行政の効率的運営を図った。

(5) 広聴活動

施策、財政、組織など市政全般にわたる問題点の指摘や建設的な意見、要望等、市政の参考にするための広聴活動を行った。

ア 陳情の受付

市政全般にわたり、陳情などの件数は、６８件であった。

【陳情等受理担当部課及び件数】

区 分	件 数	区 分	件 数
総 務 部	19	経 済 部	16
職 員 課	(3)	産業振興課	(4)
地域安全課	(3)	農 林 課	(6)
企画政策課	(4)	観光交流課	(6)
財 政 課	(6)	都市建設部	20
契約検査課	(3)	建 設 課	(12)
市 民 部	2	建築住宅課	(1)
市民協働課	(1)	都市計画課	(5)
環 境 課	(1)	上下水道整備課	(2)
健康福祉部	7	議会事務局	1
子 ども 課	(3)	教 育 部	3
国保年金課	(1)	教育総務課	(1)
介護高齢課	(1)	生涯学習課	(1)
健 康 課	(2)	文化財保護課	(1)
		合 計	68

イ 市長への意見箱

「市長への意見箱」に寄せられた意見等は、１０７件であった。

【市長への意見箱受付担当部課及び件数】

区 分	件 数	区 分	件 数
総 務 部	26	経 済 部	15
秘 書 課	(3)	産業振興課	(1)
職 員 課	(2)	農 林 課	(5)
地域安全課	(3)	観光交流課	(9)
企画政策課	(7)	都市建設部	24
財 政 課	(11)	建 設 課	(15)
市 民 部	12	建築住宅課	(1)

	市 民 課	(4)	教 育 部	都市計画課	(7)
	債権管理課	(1)		上下水道整備課	(1)
	市民協働課	(3)			20
	環 境 課	(4)		教育総務課	(2)
健康福祉部		10		学校教育課	(7)
	社会福祉課	(4)		生涯学習課	(6)
	子 ど も 課	(4)		文化財保護課	(3)
	介護高齢課	(1)		スポーツ振興課	(2)
	健 康 課	(1)			
				合 計	107

ウ 子ども議会の開催

市の将来を担う子どもたちの夢や豊かな感性をまちづくりに反映するとともに、行政やまちづくりなどへの関心を高めてもらうため開催した。

期 日 令和6年11月16日（土）

会 場 テラス沼田 5階 議場

子ども議員 小学生11人、中学生9人、高校生5人 計25人

エ 市長とふらっと〜ク

市民と市長が気軽に談話し、市政を身近に感じてもらうとともに、市民の声を直接伺い、今後の市政運営の参考にすることを目的に開催した。

No.	年月日	申込団体	内 容
1	6. 9. 27	下久屋いいね	地域活動の構築方法
2	6. 12. 23	池田中学校	池田の地域課題

2 総 務 課

(1) 市議会の招集及び議案の提出

市議会を下記のとおり招集し、議案 85 件、報告 16 件、諮問 1 件を提出した。

回	招集年月日	会 期	閉会年月日	提出付議案件数
1	6 年 2 月 2 7 日	2 1 日間	6 年 3 月 1 8 日	報告例 算事 他の 計 1 件 1 8 件 1 5 件 1 件 4 件 3 9 件
2	6 年 6 月 4 日	1 1 日間	6 年 6 月 1 4 日	報告例 算事 他の 計 1 件 2 件 4 件 2 件 1 9 件
3	6 年 8 月 2 7 日	2 2 日間	6 年 9 月 1 7 日	報告例 算事 他の 計 3 件 9 件 6 件 4 件 2 件 1 0 件 3 4 件
4	6 年 1 2 月 3 日	1 4 日間	6 年 1 2 月 1 6 日	報告例 算事 他の 計 1 件 2 件 7 件 1 0 件

※ () 内は議会提出議案
※専決条例 6 月 5 件

(2) 自衛官募集事務

自衛隊群馬地方協力本部沼田地域事務所と連絡調整を図り、沼田市自衛隊家族会への支援を行い、募集事務の推進を図った。

(3) 平和行政の推進

ア 原爆・戦争遺跡パネル展

戦争の愚かさと平和の尊さを長く語り継いでいくことを目的として、原爆パネル、戦争遺跡及び戦争遺跡パネルの展示を行った。

期 日	場 所
7 月 30 日～ 8 月 19 日	テラス沼田 2 階 沼田市歴史資料館 企画展示室

イ 私の八月十五日パネル展

終戦の日の思い出の絵と本人の貴重な証言を聞くことができる「音筆」を使ったパネル展示を行った。

期 日	場 所
7月30日～ 8月19日	テラス沼田2階 沼田市歴史資料館 企画展示室

※ 協力：8・15朗読・収録プロジェクト実行委員会

ウ ヒロシマ出前講座

次世代を担う中学生を対象に、戦争の悲惨さと平和の尊さなどを学ぶヒロシマ出前講座を開催した。

講 師：檜原 泰一 氏

開催期日：令和6年4月25日（木）

開催場所：薄根中学校 多目的室

参 加 者：約60名

エ 第12回平和首長会議国内加盟都市会議総会

国内における平和首長会議の取組についての協議・意見交換、加盟都市の取組についての情報交換等を行うため、職員2名が出席した。

開 催 日：令和7年1月16日（木）・17日（金）

開催場所：東京都武蔵野市 武蔵野市民文化会館

参 加 者：177名（100自治体）

(4) 行政不服審査制度実施状況

審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求 件 数	却 下	認 容		棄 却	取下げ	審理中
			全 部	一 部			
4	1	1	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0

(5) 統計調査事務

統計調査員の協力により、次の調査を実施した。

ア 国からの委託統計調査

名 称	実施時期	調査員数	調査客対数
全国家計構造調査	10月～11月	4名	48世帯
農林業センサス	2月1日	128名	3,239世帯

イ 県からの委託統計調査

名 称	実施時期	調査員数	調査客対数
移動人口調査	毎月	—	—

ウ 沼田市統計書の発行

人口・経済・文化等、基本的な資料を中心に収録・編集し、令和6年度版「沼田市統計書」を発行した。

(6) 条例、規則等の審査及び制定・改廃

ア 条例、規則等の審査

法規審査委員会（持ち回り審査を含む。）を10回開催し、制定し、又は改廃する条例、規則等の審査を行い、105件の条例、規則等を公布した。

イ 条例、規則等の制定・改廃

区 分	制 定	一部改正	廃 止	計
条 例	1	3 5	0	3 6
規 則	1	3 4	0	3 5
訓 令 甲	0	9	1	1 0
告 示	0	2 0	4	2 4

(7) 文書関係

ア 再生紙使用、両面印刷等の徹底

沼田市環境方針に基づき、両面印刷の徹底、使用済用紙の裏面の内部文書利用、事務連絡等の電子メール及び電子掲示板の活用等を行った。令和6年度における全用紙購入量に対する再生紙購入率は、100パーセントであった。

イ 郵便取扱いの状況

（単位：通、円）

種別 月別	普 通 郵 便		特殊取扱い (書留、速達等)		冊子、EMS等	
	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
4	11,938	1,091,045	99	66,202	21	14,477
5	51,660	4,500,282	123	76,902	1,651	172,202
6	28,586	2,098,404	99	68,034	135	13,968
7	35,794	1,665,379	125	78,134	168	17,991
8	15,599	1,241,549	140	86,134	60	7,733
9	11,994	968,240	145	93,544	92	12,449
10	24,781	1,356,289	248	139,542	605	66,378
11	15,549	1,647,205	303	177,278	51	11,308
12	16,217	1,957,643	305	170,466	3	984
1	22,617	2,397,168	160	97,612	116	24,928

2	9,080	932,924	171	115,142	47	10,834
3	13,883	1,432,985	212	134,394	228	27,834
合 計	257,698	21,289,113	2,130	1,303,384	3,177	381,086
前年度	229,884	19,375,896	1,407	841,344	3,906	461,621
前年比	112%	110%	151%	155%	81%	83%

種別 月別	小 包	着払い	宅急便	合 計	
	金 額	金 額	金 額	数 量	金 額
4	6,836	69,392	1,320	12,065	1,249,272
5	9,799	26,182	3,839	53,444	4,789,206
6	15,879	42,000	2,838	28,833	2,241,123
7	7,766	82,264	1,881	36,095	1,853,415
8	9,605	35,344	5,918	15,808	1,386,283
9	11,187	28,900	7,337	12,242	1,121,657
10	17,206	40,290	0	25,652	1,619,705
11	9,257	51,706	2,882	15,913	1,899,636
12	8,112	95,652	561	16,533	2,233,418
1	5,691	39,730	2,244	22,900	2,567,373
2	5,737	30,564	28,138	9,304	1,123,339
3	5,697	50,016	7,414	14,328	1,658,340
合 計	112,772	592,040	64,372	263,417	23,742,767
前年度	130,676	500,196	164,125	235,342	21,473,858
前年比	86%	118%	39%	112%	111%

※令和6年10月1日から郵便料金改定

(8) 情報公開制度実施状況

ア 公開請求件数及び決定状況

年度	公開請求件数	公開の決定	非 公 開 の 決 定			取下げ
			一部非公開	非公開	拒 否	
4	11	2	2	0	7	0
5	4	1	2	0	1	0
6	14	8	6	0	0	0

イ 行政情報の公開の方法

年度	区 分	閲覧のみ	視聴のみ	写しの交付 のみ	視聴及び写 しの交付	合 計
4	公 開	0	0	2	0	2
	一部非公開	0	0	2	0	2

5	公 開	0	0	1	0	1
	一部非公開	0	0	2	0	2
6	公 開	0	0	8	0	8
	一部非公開	0	0	6	0	6

ウ 審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求 件 数	却 下	認 容		棄 却	取下げ	審理中
			全 部	一 部			
4	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0
6	3	0	3	0	0	0	0

(9) 個人情報保護制度実施状況

ア 令和4年度実施状況

(ア) 個人情報取扱事務の登録件数

784件 (令和5年3月31日現在)

(イ) 開示等請求件数及び決定状況

請 求 件 数		決 定 状 況				
区 分	件 数	開 示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
開 示	0	0	0	0	0	0
訂 正	0	0	0	0	0	0
利 用 停 止	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0

イ 令和5年度実施状況

令和5年4月1日から、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）及び沼田市個人情報の保護に関する法律施行条例（令和4年条例第56号）に基づき、個人情報保護制度を運用している。

(ア) 個人情報ファイル簿の件数

109件 (令和5年4月1日現在)

(イ) 個人情報保有事務の登録件数

784件 (令和6年3月31日現在)

(ウ) 開示等請求件数及び決定状況

請 求 件 数		決 定 状 況				
区 分	件 数	開 示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
開 示	1	1	0	0	0	0
訂 正	0	0	0	0	0	0
利 用 停 止	0	0	0	0	0	0
合 計	1	1	0	0	0	0

ウ 令和6年度実施状況

(ア) 個人情報ファイル簿の件数

115件 (令和6年4月1日現在)

(イ) 個人情報保有事務の登録件数

784件 (令和7年3月31日現在)

(ウ) 開示等請求件数及び決定状況

請 求 件 数		決 定 状 況				
区 分	件 数	開 示	部分開示	非開示	不存在	取下げ
開 示	9	8	1	0	0	0
訂 正	0	0	0	0	0	0
利 用 停 止	0	0	0	0	0	0
合 計	9	8	1	0	0	0

エ 審査請求件数及び処理状況

年度	審査請求 件 数	却 下	認 容		棄 却	取下げ	審理中
			全 部	一 部			
4	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0

3 職 員 課

(1) 職員の表彰

沼田市職員表彰規則の規定に基づき、次のとおり表彰を行った。

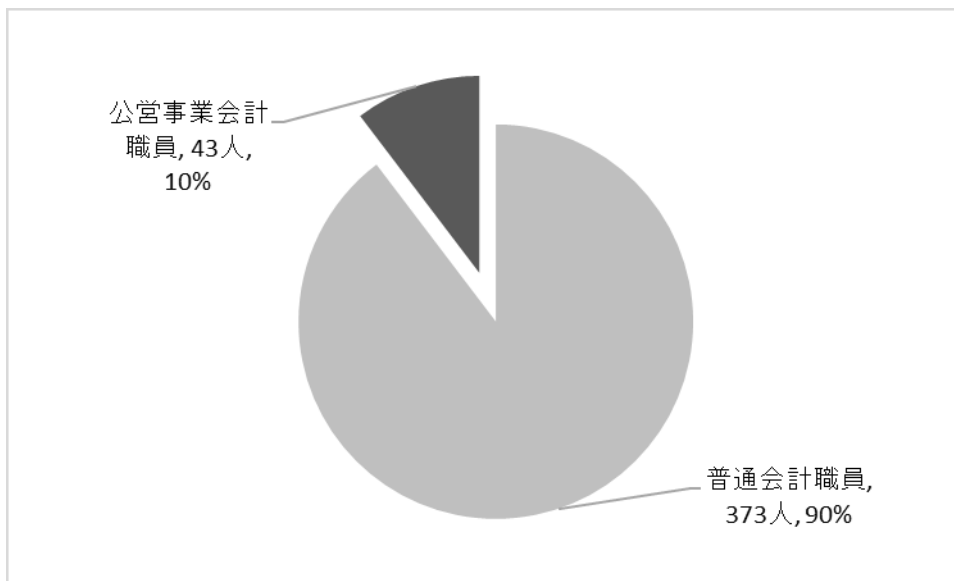
被表彰者：長期勤続（20年）職員 6人

表 彰 式：令和6年4月26日

(2) 職員数、給与等の状況（令和6年地方公務員給与実態調査：令和6年4月1日現在）

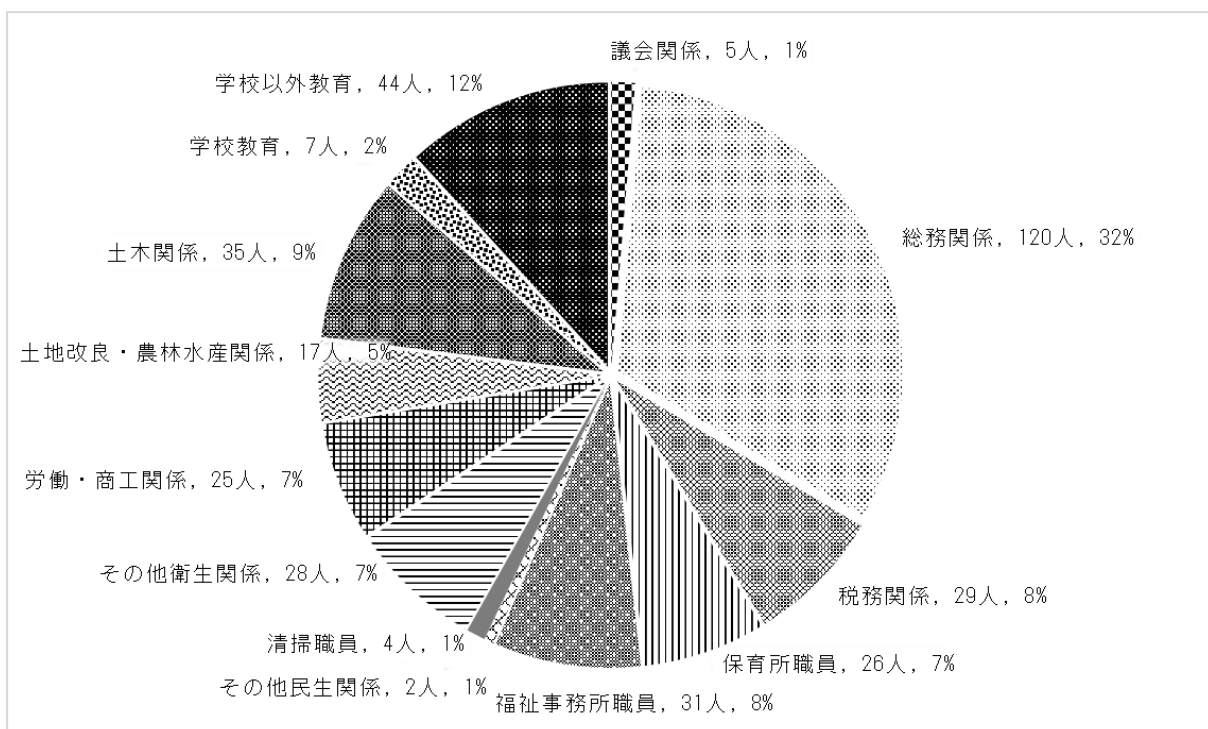
ア 職員数の会計別構成割合

職員数 416人 〔対前年度 +3人〕



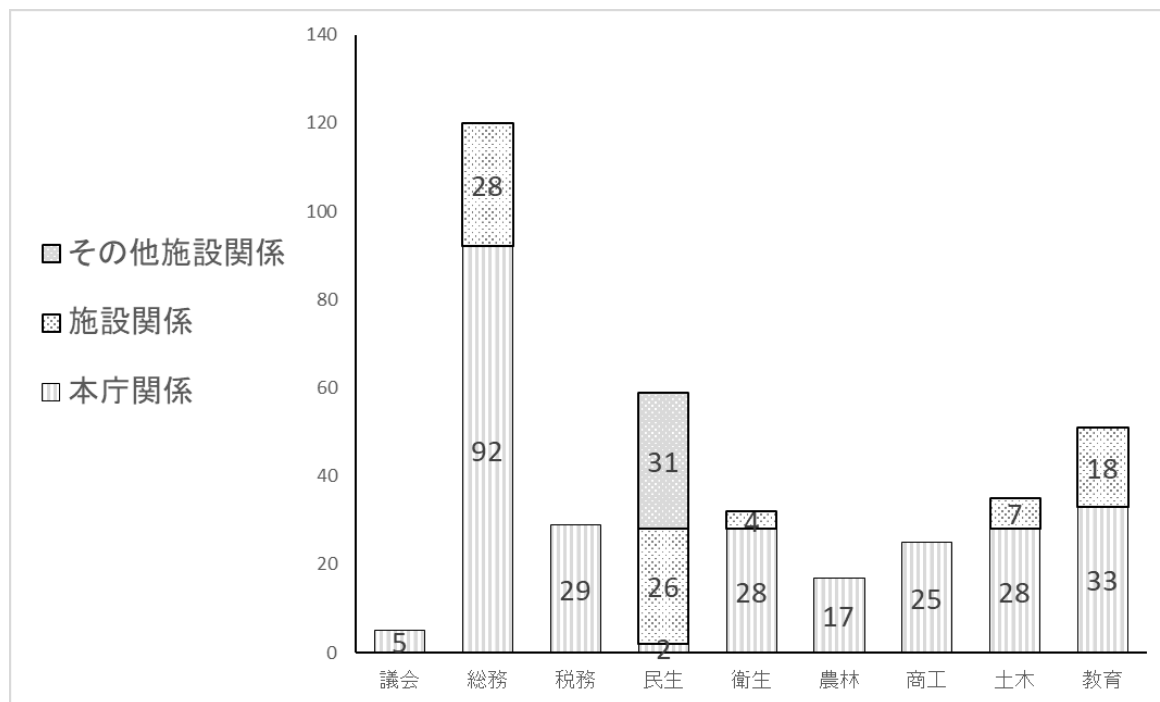
イ 普通会計職員数の部門別構成割合

普通会計職員数 373人 〔対前年度 +2人〕



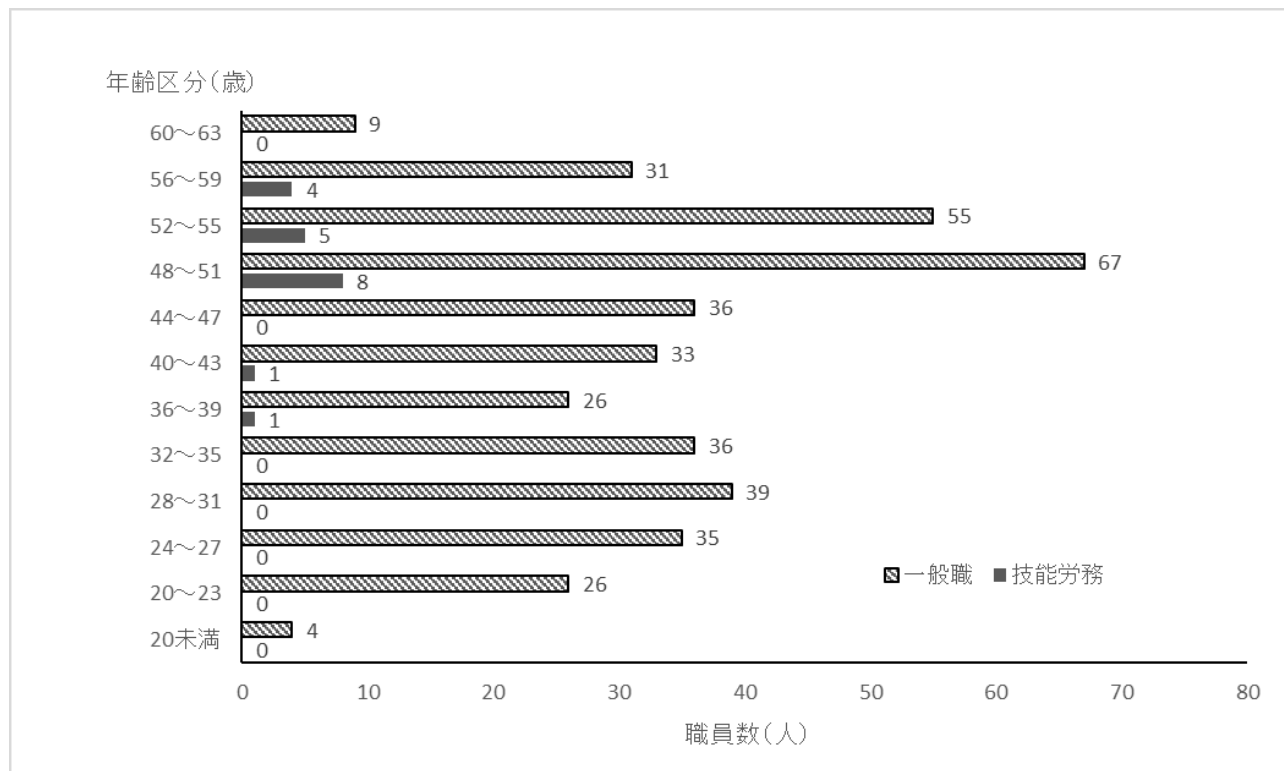
ウ 普通会計部門別勤務箇所別職員数

普通会計職員数 373人



エ 職種別年齢別職員数

平均年齢（一般行政職 41歳6月、技能労務職 50歳9月）



オ 職種別平均給料月額（令和6年4月分）

区 分	人員(人)	平均給料（百円）
一 般 行 政 職	2 9 5	3, 2 4 6
税 務 職	3 1	3, 0 6 4
薬剤師・医療技術職	2	3, 2 4 3
看 護 ・ 保 健 職	2 1	3, 0 4 0
福 祉 職	2 1	3, 2 3 2
企 業 職	2 2	3, 0 5 9
技 能 労 務 職	1 6	3, 3 2 6
教 育 職	8	3, 4 1 6
計	4 1 6	3, 2 1 8

カ 特別職に属する職員の給料（令和6年4月1日現在）

区 分		定数(人)	給料等額(百円)	適用年月日
市 長		1	7, 1 5 0	R6. 4. 1
副 市 長		1	6, 0 6 0	〃
議 員	議 長	1	4, 2 6 0	H27. 4. 30
	副議長	1	3, 5 9 0	〃
	議 員	1 6	3, 3 9 0	〃
教 育 長		1	5, 6 7 0	R6. 4. 1

※市長、副市長及び教育長の給料額は、減額特例の金額

(3) 令和6年度研修実績

ア 一般研修

区分	研修名	修了者	期日	科目	講師
新規採用者研修	新規採用者・前期研修	新規採用者13人（4月1日付・令和5年10月1日付）	4月2日～4日（3日間）	市長講話、公務員制度、接遇、公務員倫理、文書事務及び沼田市の財政状況等	市長、庁内講師、外部講師
	新規採用者・後期研修	新規採用者9人	10月4日・11日・18日（3日間）	教育長講話、地方自治制度、沼田市のDX推進、沼田市の地域づくり、公共施設マネジメント、沼田の歴史、防災研修及び自殺予防ゲートキーパー養成講座等	教育長、庁内講師、外部講師
在職者研修	群馬県市長会・第6回職員研修	勤務成績が優秀な30歳前後の職員3人	10月4日・15日～17日（4日間）	新時代の改革推進研修	(株)行政マネジメント研究所 池田 玲子
	沼田市・渋川市合同職員研修（初級Ⅰ）	在職2～4年経過した職員7名	7月23日・1月28日	業務改善	(株)グローバルネットワーク 高山 理英
	沼田市・渋川市合同職員研修・フォローアップ研修	2市合同研修（初級Ⅰ）受講者7名	2月5日	業務改善成果発表	所属係長・人材育成検討委員
	基礎研修（2～5年目）	在職2～5年目の職員71名	5月30日・31日・6月5日・10日	コミュニケーション、メンタルタフネス、接遇・ホスピタリティ、ジョブクラフティング	動画
	主任級研修	主任等21人	5月28日	責務・役割の再確認、職場の行動規範及び問題解決	一般社団法人日本経営協会 植田 智己
監督者研修	係長級研修	係長級職員11人	5月15日	副市長講話、リーダーとしての行動指針	副市長、動画

イ 特別研修（集合研修）

区分	研修名	修了者	期日	科目	講師
専門研修	人事考課制度研修（評価者研修）	新任係長11人	4月25日	人事考課制度評価の実践的面接手法	(株)話し方教育センター 田中清貴
	法制執務研修（初級）	文書事務研修修了者等30人	8月27日・28日 (2日間)	行政課題に対する合理的な立案技術	第一法規(株) 金田 崇
	法制執務研修（中級）	法制執務研修（初級）修了者等24人	8月29日・30日 (2日間)	行政課題に対する合理的な立案技術	第一法規(株) 金田 崇
	接遇研修	新規採用者及び会計年度任用職員29人	4月2日	接遇の基礎知識及び実践スキル	(株)NTTネクシア 高木 敦子
	ストレスチェック研修	課長及び課長補佐18人	11月19日	メンタルヘルス対策の知識と実践	(株)ラポール企画 大小原 利信
	キャリアビジョン研修	57～59歳の職員22人	10月22日	60歳以上の職員としての役割・意識・行動変容	(株)行政マネジメント研究所 紅林 佳子
	交通安全研修	未受講者等職員17人	12月20日	交通ルールとマナーの実践及び交通事故防止	沼田警察署 交通課
	面接官養成研修	採用試験で面接官となる職員6人	10月3日	採用試験面接官の役割・心得、受験者の行動特性を評価する面接と評価方法等	(株)行政マネジメント研究所 徳田 貴史
	エクセル研修（定住自立圏推進協議会）	利根沼田地域の新規採用者22人	1月31日	利根沼田自治体間の交流、エクセル基礎的能力の向上	庁内講師

ウ 特別研修（派遣研修）

区分	研修所	講座名／人数
専門研修	群馬県自治研修センター	法制執務 ／ 2人
		複式簿記入門（動画配信） ／ 6人
		ケーススタディと模擬記者会見から学ぶ危機管理広報 ／ 2人
		民法入門（動画配信） ／ 4人
		今求められるリーダーコミュニケーション ／ 1人
		講師になった時の話し方・進め方 ／ 2人
		強みを伸ばし、成果を高める政策立案 ／ 2人
		セルフメンタルマネジメント（動画配信） ／ 3人
		クレーム対応 ／ 1人

	WIN-WINの交渉術 / 1人
	ターゲットに伝わる情報発信力 / 2人
	A 4 一枚にまとめる資料作成術 / 1人
	業務改善に向けた段取り力向上 / 2人
(一社)日本経営協会(会場受講)	新任担当者のための秘書実務 / 1人
	出納事務の合理的運用と予算・決算 / 1人
(一社)日本経営協会(オンライン)	債権回収・不良債権処理の基本実務 / 1人
	人事評価結果の徹底した甘辛対策と処遇反映方法の見直し / 1人
	新任担当者のための公共用地取得実務の基礎 / 1人
	監査委員事務局職員のための監査基礎 / 1人
	農地法および関係制度の基礎と実務 ―農地制度の基礎編― / 1人
	自治体債権管理における債権放棄・減免実務講座 / 1人
	戸籍事務の基本と窓口対応事例検討講座 / 1人
	固定資産税における不服申立の実務 / 1人
	移転と補償・直接施行の実務 / 1人
	滞納処分の理論と実務(入門編) / 1人
	消費税の実務入門 / 1人
	自治体「窓口職場DX」の具体的な進め方 / 1人
	戸籍事務の基本と窓口対応事例検討講座 / 1人
	基礎から学ぶ予算編成と予算執行管理 / 1人
	地方公会計の財務書類作成の基礎実務 / 1人
	特定教育・保育施設等における指導監査の実務 / 1人
	地方公務員のための給与制度の基本と運用実務 / 1人
	固定資産税の評価と課税の実務(中級) / 1人
	個人情報保護制度をめぐる必須法律知識とトラブル対応の実務 / 1人
	マイナンバー制度の基礎知識と新しい個人情報保護法 / 1人
	上下水道の債権回収・給水停止・苦情対応その他トラブルへの実践的対応手法 / 1人
	新任担当者のための地方公営企業入門講座 / 1人
	健康で働きやすい職場づくりのためのメンタルヘルスの基本と法知識 / 1人
	議会事務局職員のための基本実務講座 / 1人
	住民監査請求と住民訴訟の基礎実務 / 1人
	公有財産管理の法律事務 / 1人
	技術を高める!徴収事務の実践講座 / 1人
	国民健康保険料(税)の収納率向上施策と業務の効率化 / 1人
	社会福祉法人監査のための会計基準のポイント / 1人
	個人住民税の課税実務入門 / 1人
	滞納処分と強制執行等との手続きの調整に関する法律(滞調法)の解説 / 1人

	市町村職員中央 研究所	固定資産税課税事務（家屋）　／　１人
		市町村税徴収事務　／　１人
		災害に強い地域づくりと危機管理　／　１人
	全国建設研修セ ンター	WEB-コンパクトシティ〈ライブ〉　／　１人

(4) 職員の福利厚生

ア	一般定期健康診断受診者	2 7 2 人		
イ	特別健康診断受診者（前期）	1 1 3 人		
	（後期）	1 1 2 人		
ウ	人間ドック受診者	4 0 8 人		
エ	ストレスチェック 対象者	7 2 4 人	受検者	6 9 7 人
オ	健康管理対策事業 対象者	7 3 7 人		
カ	カウンセリング 利用回数	3 3 回		

4 地 域 安 全 課

(1) 防犯対策事業

ア 防犯灯新設工事

防犯灯は、各行政区長の申請により東電柱又はN T T柱に添架することを基本とし、近くに電柱がない場合に限り、申請者に土地所有者の承諾を得てもらいポールを新設して設置した。

令和6年度の防犯灯新設工事の状況は、次のとおりである。

工 事 名	請負額（円）	設置数（本）	請 負 者
L E D防犯灯新設工事	1,299,760	29	(株)オオシマデンキ
L E D防犯灯新設工事 白沢・利根地区	416,900	13	(株)ミヤマエンジニアリング

イ 防犯灯電気料補助金

各行政区等で維持管理している防犯灯の電気料金に対し、年間電気料金の2分の1相当額を限度とし、補助金を交付した。

事業主体 沼田市区長会

総事業費 11,800,464円

交 付 額 5,900,232円（補助率50%）

ウ 街頭防犯カメラ保守管理事業

市内の通学路等に設置した防犯カメラの保守点検を行い、登下校時における児童生徒への防犯対策を強化した。

業 務 名	請負額（円）	請 負 者
防犯カメラ保守点検業務委託	407,000	(株)たけのうち電器
防犯カメラ交換修繕	231,000	(株)たけのうち電器

エ L E D防犯灯更新工事（池田・薄根地区）

平成25年度に一括更新したL E D防犯灯が耐用年数を迎えるため、器具を交換した。

器具交換 804箇所

工 事 費 24,090,000円

(2) 交通安全対策

ア 交通安全推進活動

(7) 交通指導員

交通指導員（現員 37 名）は、原則毎月 1 日の定例出動及び各季交通安全運動期間中に街頭指導を実施し、交通事故防止と交通秩序の確立に努めた。

また、交通安全教室や研修会等を通じ、交通安全思想の普及を図った。

【年間出動回数及び出動人員】

項目 名称	出動回数 (回)	出動人員計 (人)	1 回当たりの 出動人員 (人)	1 人当たりの 年間出動回数 (回)
会 議 等	22	241	11.0	6.5
街 頭 指 導	83	828	10.0	22.4
交通安全運動等	10	15	1.5	0.4
交通安全教室	10	25	2.5	0.7
研 修	2	12	6.0	0.3
そ の 他	45	215	4.8	5.8
計	172	1,336		36.1

(4) タフティクラブ

タフティクラブ（会員 7 名）は、保育園・幼稚園の要請に基づき、交通安全教室での啓発活動を実施し、交通ボランティア団体として交通安全教育の推進に努めた。

【活動状況】

項目 名称	回 数 (回)	対象者数 (人)
幼児交通安全教室	7	388
高齢者交通安全教室	0	0

(7) 沼田市交通対策協議会等

沼田市交通対策協議会を組織し、関係機関や団体と連携を図り、総合的な交通安全対策の推進を図った。また、利根沼田の総合的な交通安全運動を推進するため、沼田警察署、沼田交通安全協会及び利根沼田市町村交通対策協議会による三交会議を定期的に開催し、車両広報・街頭広報などの交通安全事業を企画・実施した。

(エ) 広報活動

各季交通安全運動の実施に合わせ、「広報ぬまた」に啓発記事を掲載するとともに、日没時刻が早まる秋季から冬季にかけ、市役所総合案内において反射材を配布した。

また、市内における県民交通安全日（毎月 1 日）及び各季交通安全運動期間中の広

報など交通安全政策を通じ、交通安全思想の高揚を図った。

イ 交通安全対策事業（道路標示整備事業）

交通安全対策事業として市道のセンターライン、外側線等の補修を行った。

工 事 名	請負額（円）	請 負 者
沼田市道路標示整備第一期工事	8,162,000	新日東株式会社
沼田市道路標示整備第二期工事	2,519,000	株式会社 沼建

ウ 高齢者の運転免許証自主返納に対する支援

高齢ドライバーの交通事故防止策として、経済部産業振興課と協力して、高齢者の運転免許証の自主返納を支援した。産業振興課は、運転免許証を自主返納した高齢者に対し5,000円分の電子地域通貨tengooカードを贈呈し、地域安全課は、希望者に交付される運転経歴証明書の発行手数料（1,100円）を負担した。

【高齢者自動車運転免許証自主返納支援事業実施状況】

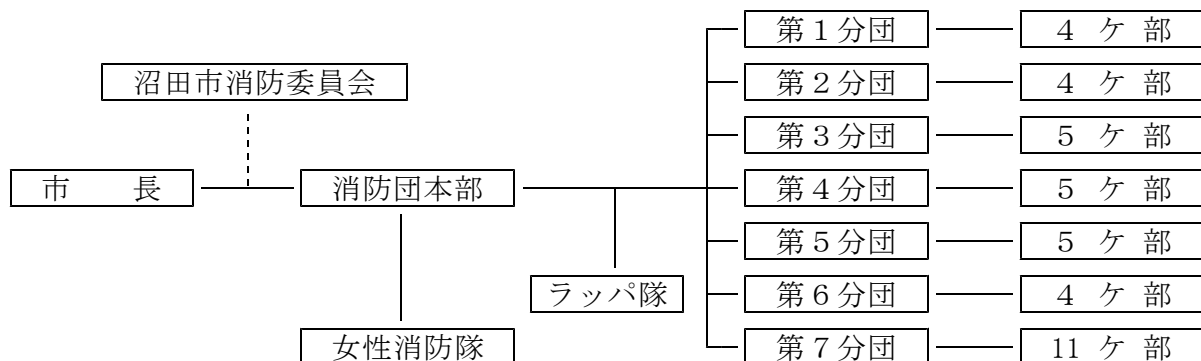
年 度	件数（件）	支援額（円）	内 容
令和5年度	165	214,500	運転経歴証明書の発行手数料を負担
令和6年度	163	151,050	運転経歴証明書の発行手数料を負担

(3) 非常備消防管理事業

ア 消防団の現況

(7) 組 織（令和7年3月31日現在）

消防団の組織は、1本部7分団38部、総員683人をもって構成されている。



(4) 所属別・階級別定員配置（令和7年3月31日現在）

所 属	部数	階 級 別 団 員 数							
		団 長	副団長	分団長	副分団長 ラッパ長	部 長 副ラッパ長 隊長	班 長 副隊長	団 員	計
団 本 部		1	3		1	1	2	17	25
第1分団	4			1	2	5	8	48	64
第2分団	4			1	2	5	8	56	72
第3分団	5			1	2	6	10	58	77
第4分団	5			1	2	6	10	62	81
第5分団	5			1	2	6	10	49	68
第6分団	4			1	2	5	8	69	85
第7分団	11			1	2	11	22	175	211
合 計	38	1	3	7	15	45	78	534	683

(ウ) 装備の状況（令和7年3月31日現在）

区 分 \ 分団名	1分団	2分団	3分団	4分団	5分団	6分団	7分団	合 計
消 防 ポ ン プ 自 動 車	4	1	1	1	1	1	1	10台
小型動力ポンプ付積載車		3	4	4	4	3	10	28台
機 械 器 具 置 場	4	4	5	5	5	5	14	42箇所
消防ホース乾燥施設等	4	4	5	5	4	5	8	35箇所

(エ) 消防団の主要行事

月	日	行 事	場 所
4 月	2 日	辞令交付式	テラス沼田
5 月	1 2 日	消防団総合訓練	沼田市立沼田東小学校
5 月	1 9 日	沼田市ポンプ操法競技会	沼田公園広場
5 月	2 4 日	消防委員会	テラス沼田
8 月	7 日	消防団部班長教養訓練	テラス沼田
9 月 10、11、13 日		普通救命講習会	利根沼田広域消防本部
9 月	1 2 日	普通救命講習会	利根保健福祉センター
1 0 月	2 0 日	消防団点検	沼田公園広場
1 1 月	9 ～ 1 5 日	秋季全国火災予防運動	市内一円
1 2 月	2 6 日	歳末特別警戒激励巡視	市内一円
1 2 月 2 6 ～ 2 8 日		歳末特別警戒	市内一円
1 月	1 2 日	消防団出初式	沼田市立沼田小学校
3 月	1 ～ 7 日	春季全国火災予防運動	市内一円

(オ) 消防団の災害出動状況（令和 6 年 1 月 1 日～令和 6 年 1 2 月 3 1 日）

火 災		風 水 害		捜 索 等		合 計	
件数	出動人員	件数	出動人員	件数	出動人員	件数	出動人員
9	2 6 8 人	—	—	1	3 0	1 0	2 9 8 人

イ 消防水利の現況（令和 7 年 3 月 3 1 日現在）

管内 区分	1 分団	2 分団	3 分団	4 分団	5 分団	6 分団	7 分団	合 計
消 火 栓	3 1 5	1 3 0	9 8	9 2	4 3	1 7 5	2 1 0	1, 0 6 3 基
防火水槽	1 3 4	1 0 3	6 7	8 5	9 7	1 0 8	2 0 9	8 0 3 基
合 計	4 4 9	2 3 3	1 6 5	1 7 7	1 4 0	2 8 3	4 1 9	1, 8 6 6 基

ウ 火災発生状況（令和6年1月1日～令和6年12月31日）

（ア）火災種別、損害額等

火災 件数	火災種別(件)				焼 損 棟 数				焼 損 面 積			り 災 状 況			
	建 物	林 野	車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建物 (㎡)	林野 (a)	その他 (㎡)	全 損	半 損	小 損	人 員
9	6	—	—	3	2	—	2	3	655.00	—	444.00	1	—	3	9

死傷者(人)		損 害 額 (千円)					
死 者	傷 者	建 物	収容物	林 野	車 両	その他	計
—	1	17,078	16,149	—	313	9,088	42,628

（イ）分団別火災発生状況

項 目 分団名	火 災 種 別 (件)					焼 損 面 積			損害額 (千円)
	建物	林野	車両	その他	計	建物(㎡)	林野(a)	その他(㎡)	
第1分団	—	—	—	1	1	—	—	—	—
第2分団	1	—	—	1	2	—	—	24.00	8
第3分団	—	—	—	—	—	—	—	—	—
第4分団	1	—	—	1	2	424.00	—	420.00	17,006
第5分団	1	—	—	—	1	—	—	—	—
第6分団	1	—	—	—	1	211.00	—	—	19,454
第7分団	2	—	—	—	2	20.00	—	—	6,160
計	6	—	—	3	9	655.00	—	444.00	42,628

（ウ）火災原因別件数

原 因	件数
薪ストーブ	1
ヒーター	1
焼却の火（枯草焼却）	1
コンロ（油の過熱による発火）	1
不明	5
合 計	9

エ 沼田市消防委員会

- (ア) 設 置 昭和36年11月8日
- (イ) 任 務 市長の諮問に応じ、消防団員に関する事項、消防施設の改善に関する事項、その他の消防及び水防に関する重要事項を審議する。
- (ウ) 組 織 委員12人以内をもって組織し、消防関係者、学識経験者のうちから市長が委嘱する。
- (エ) 任 期 2年。ただし、再任を妨げない。補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。また、その職にあるため、委員となった者の任期は、その在職期間中とする。
- (オ) 開催状況 令和6年5月24日
 - ・消防委員の委嘱並びに委員長及び副委員長の互選を行った。
 - ・令和6年度関係行事計画について承認された。

(4) 消防団員貸与品整備事業

消防団員への貸与品支給及び老朽化した長靴、編上靴、革手袋等の貸与品を更新し、消防団員の安全確保と士気の高揚を図った。

(5) 消防団装備整備事業

老朽化した消防ホースなどの資機材を更新し、消防団活動に必要な装備の充実を図った。

(6) 消防施設整備事業

消防団機械器具置場、防火水槽、消火栓及び消火栓用具格納箱の設置、交換、補修を実施し、初期消火体制の強化を図るとともに、消防団員の負担軽減と安全確保を図った。

- ・消防団機械器具置場等新築工事：1棟
第7分団第8部（利根町穴原）：令和7年度へ繰越
- ・消火栓新設：1箇所（横塚町）

(7) 防災管理事業

市民の生命、身体及び財産を災害から保護するため、防災の推進、災害予防、災害応急対策等に万全を期した。

ア 沼田市防災会議

- (ア) 設 置 昭和38年6月25日
- (イ) 任 務 沼田市地域防災計画の作成及びその実施の推進、市の区域に係る防災に関する重要事項の審議及び意見、法律又はこれに基づく政令による権限に属する事務をつかさどる。
- (ウ) 組 織 会長：1人、委員：36人、幹事：26人
- (エ) 任 期 2年。ただし、再任することができる。補欠委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

イ 沼田市国民保護協議会

- (ア) 設 置 平成18年6月23日
- (イ) 任 務 市長の諮問に応じて市の区域に係る国民の保護のための措置に関する重要事項を審議し、市長に意見を述べる。
- (ウ) 組 織 会長：1人、委員：36人、幹事：32人
- (エ) 任 期 2年。ただし、再任することができる。補欠委員の任期は、その前任者の残任期間とする。

(8) 防災備蓄事業

災害時における市民の安全確保と迅速な応急活動が図れるよう、必要な非常用食料等を購入した。

アルファ米：2,400食、ミネラルウォーター：480本、ビスケット（ビスコ）：600個、カロリーメイト：600個、粉ミルク：1,000本、液体ミルク：120缶

(9) 防災知識普及・自主防災組織育成事業

ア 地域防災訓練

市民参加による実践的な防災訓練「沼田市地域防災訓練」を実施し、市民の防災意識の高揚と防災行動力の向上を図るとともに、市、防災機関及び市民相互の連携強化、迅速かつ円滑な防災活動体制の確立を図った。

- (ア) 実 施 日 令和6年11月17日（日） 午前9時～11時10分
- (イ) 場 所 升形小学校
- (ウ) 参 加 者 升形小学校区内自主防災組織、中央消防署、消防団、東京電力ホールディングス(株)、(株)NTT東日本、沼田市（計155名）
- (エ) 訓練項目 情報伝達・避難所開設準備、避難（誘導）訓練、避難所設営訓練、避難所ライフライン体験訓練、配給訓練、初期消火訓練、応急手当訓練、救出救助訓練、消防署・消防団による火災消火訓練

イ 防災講座の実施

防災知識の普及のため、各種団体に対し防災講座及び防災訓練等を行い、防災知識の啓発と活動支援を行った。

実施回数 18回

参加人数 705人

ウ 自主防災組織育成事業

- (ア) 地域における防災対策として、新規自主防災組織の設立に努めるとともに、設立組織に対し防災講座及び防災訓練等を行い、防災知識の啓発と活動支援を行った。

① 防災講座

高橋場町自主防災会（設立時説明）、薄根町自主防災会、下沼田町自主防災会、上之町自主防災会、利南地区自主防災会

② 防災訓練

池田地区自主防災会：I K E D A区民フェスにて訓練を実施した。

利根町（多那）自主防災会：避難所設営訓練を実施した。

榛名町自主防災会：防災訓練を実施した。

利南地区自主防災会：沼田市地域防災訓練を実施した。

(イ) 地域防災力の向上を目的に、自主防災会へ発電機の無償貸与を実施した。

・ 8 組織

高橋場町自主防災会、東原新町自主防災会、上之町自主防災会、馬喰町自主防災会、中町自主防災会、坊新田町自主防災会、下川田町（横子）自主防災会、利根町（老神）自主防災会

(10) 防災システム等の整備・運用

災害時における迅速・的確な情報収集・伝達及び初動体制の確立を図った。

ア 防災行政無線、全国瞬時警報システム（J-A L E R T）による自動起動装置の運用
（利根地区防災行政無線については、令和6年10月から運用開始（再開））

イ メディアを用いて防災情報を市民に伝達するためのLアラートの運用

ウ 緊急速報メール（N T T ドコモ・K D D I ・ソフトバンクモバイル・楽天モバイル）、
ヤフー株式会社への防災情報等の提供

エ 緊急告知F Mラジオ運用協定に基づく緊急放送

(11) 災害時における相互援助協定等の締結

地方自治体との協定

協 定 名 「原子力災害時における牧之原市民の県外広域避難に関する協定書」

締 結 先 静岡県牧之原市

締 結 日 令和7年3月18日

内 容 浜岡原子力発電所における災害発生時又は災害が発生するおそれがある
場合に、牧之原市民の沼田市への広域避難を迅速、確実に実施する。

民間事業者等との協定

協 定 名 「災害時被災者支援活動に関する沼田市と群馬弁護士会との協定書」

締 結 先 群馬弁護士会

締 結 日 令和7年3月27日

内 容 災害時における法律相談、情報提供などの被災者支援活動の体制の確保
を図る。

5 企画政策課

(1) 主要事務事業の進行管理

第六次総合計画実施計画の事務事業を効率的に執行し、「こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち 沼田」の実現に向けて、総合計画後期実施計画の4年次となる令和7年度の優先主要事務事業の選定を行った。

(2) 事務事業の評価

成果重視の行政運営、事務事業の効率性及び政策形成能力の向上並びに市民参加型行政の推進を目的として、令和5年度に実施した主要事務事業を対象に事務事業の必要性、効率性、成果などの観点から評価を行った。

(3) 行財政改革の推進

ア 行政改革を推進するため、第2次市政改革大綱（令和2年3月策定）及び同実施計画（令和2年度から6年度まで）により、その具体的推進を図った。

(ア) 行政組織機構改革

行政組織機構のスリム化・効率化及び政策面の課題に対応するため、令和6年4月1日付けで、次のとおり行政組織機構改革を行った。

① 総務部

- ・白沢支所を白沢地区コミュニティセンターに、利根支所を利根地区コミュニティセンターにそれぞれ統合し、両支所を廃止した。

② 市民部

- ・白沢地区コミュニティセンター及び利根地区コミュニティセンターの地域振興係を地域係に名称変更するとともに、両コミュニティセンターに生活係を設置し、両コミュニティセンターをそれぞれ地域係、生活係の2係とした。

③ 健康福祉部

- ・介護高齢課地域支援係の業務を長寿支援係に移管し、地域支援係を廃止した。
- ・健康課新型コロナウイルス対策係を廃止した。

④ 教育部

- ・学校教育課に教育支援係を設置し、学校教育係を学務係に名称変更し、同課を学務係、教育支援係の2係とした。

(イ) 定員適正化の推進について

令和3年度に策定した定員適正化計画及び令和4年度に策定した定員管理実施方針に基づき、勤務状況及び勤務実績を調査し、各部署の必要職員数について検討した。

(4) めまた未来共創会議

市の施策等に対する意見を、多様な立場の市民等から聴取し、持続可能な価値ある沼田市を共創するため、めまた未来共創会議を開催した。

令和6年度は、下表のとおり会議を開催した。

実施日	テーマ
8月17日（土）	【テーマ1】沼田に住んで良かったこと・困ったことベスト3 【テーマ2】20年後のぬまたはどんな姿？

(5) 地域振興等支援事業の推進

地域の持つ個性及び特性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、住民自らが主体となって実施する地域振興事業に対し、次のとおり補助金を交付した。

団体名	事業名	事業費	補助金
園原区	地域振興事業補助金 （菌原ふるさと祭り）	353,142 円	81,000 円
多那学校区盆踊り 実行委員会	地域振興事業補助金 （多那ふるさと祭り）	1,663,041 円	162,000 円

(6) 電源立地地域対策交付金

発電用施設の周辺地域における住民の福祉向上、公共用施設の整備等を促進し、発電用施設の設置及び運転の円滑化を図ることを目的として交付される。この交付金を活用して次の事業を完了した。

事業名	概要	事業費	交付金額	事業期間
保育園運営事業	職員人件費 （23名） 5か月分	38,367,400 円	31,099,000 円	令和6年7月1日～ 令和6年12月6日

(7) 職員提案制度

職員からの市民サービス及び事務効率の向上等に係る提案が5件あり、趣旨採用が3件であった。

(8) 水と緑の大地ふるさとぬまた寄附金

沼田市を思い、応援する個人又は法人等からの寄附金を寄附者の意向に応え、ふるさとぬまたのまちづくりに活用するため、事業に充当したほか、水と緑の大地ふるさとぬまた基金に積み立てた。

項目	令和6年度	令和5年度	対前年度比
寄附件数	15,373件	7,279件	+8,094件（約211.2%）
寄附金額	291,165,764円	128,824,000円	+162,341,764円（約226.0%）

(9) ふるさと応援基金

沼田市を思い、応援する法人からの寄附金を寄附者の意向に応え「沼田市まち・ひと・しごと創生推進計画」に関連するまちづくりに活用するため、各種事業に充当した。

寄附金額 13件 24,800,000円

(10) 情報通信技術(IT)活用の推進

ア グループウェアシステムの活用

職員に個別のユーザーID及びメールアドレスを付与し、グループウェアの電子メール、掲示板及び施設予約機能を活用することで、市有施設間の連絡調整及び情報共有の円滑化を図った。

各施設に配置したグループウェアシステム端末により財務会計システムを使用することで、各施設事務室内で予算編成、予算執行業務等が行える環境を整備し、事務の効率化を図った。

イ 拠点間ネットワークの保守管理

本庁舎、支所その他の市有施設等を結ぶ光ファイバーを主としたネットワークの保守管理を行い、システムの安定稼働を図った。

ウ 総合行政ネットワーク（LGWAN）の保守管理

電子入札、電子申告等の基盤として利用されているネットワークの保守管理を行い、安定稼働を図った。

エ マイナンバー制度への対応

マイナンバー制度における情報連携の運用に係るシステム改修を行うことで、住基、税情報、社会保障システム及び団体内統合宛名システムと中間サーバーとの円滑な情報連携に努めた。

オ 統合型GIS（地理情報システム）の運用管理

庁内において利用管理されている多種多様な地理情報を共有化し、全庁での利用による業務の効率化、高度化及び高速化を図ることを目的に、構築した統合型GIS（地理情報システム）の運用管理を行い、安定稼働を図った。

カ 公衆無線LAN環境とワークブースの整備

日常的には施設利用者が市の観光情報等にアクセスできる通信手段として、災害発生時には情報伝達手段の確保を目的として、テラス沼田1階から6階までの市民ロビー等に整備した公衆無線LAN環境の保守・運用を行い、安定した通信サービスの提供に努めた。また、テラス沼田5階に貸し出し用ワークブースを2台整備し、テレワークやオンライン会議での利用ニーズへ対応した。

キ DX（デジタルトランスフォーメーション）施策の推進

本市におけるDX推進のため、専門的知見や経験を有する外部人材（DX推進官）を任用し、適切な助言の下、庁内におけるDX施策を進めた。また、令和5年8月に「沼田市デジタル・トランスフォーメーション（DX）基本方針」を策定し、本市における

D X施策の方向性を示した。本方針に基づき、庁内におけるD X人材の養成としてマイクロソフトオフィス活用及び生成A I 講座を実施した。

そのほか、生成A I 及びオープンソースソフトウェアであるP y t h o nを活用したR P Aの推進や音声文字起こしソフトの導入により職員の業務効率化を図った。市民向けサービスとしては、電子申請システム「L o G o フォーム」の利活用による手続きの簡略化を行った。

(11) 国際交流事業

外国人を対象に、生活に必要な日本語の学習支援を行うため、株式会社グリフエデュケーションに委託の上、日本語教室を開催した。

日 時 毎週水曜日午後7時から8時30分まで（4月10日開講、延べ40回開催）

場 所 株式会社グリフエデュケーション

講 師 登録者8名

受講生 登録受講生54名 （平均参加者15名）

(12) 地域公共交通

ア 沼田市地域公共交通活性化協議会の開催

道路運送法及び地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の規定に基づき、地域の事情に応じた乗合バスの運行及び地域公共交通計画の推進に関する協議を行うため、協議会を開催した。

日時・場所	議題	備考
6月20日（木） 午後2時 図書館視聴覚室	令和5年度決算報告について／令和6年度予算案について／令和6年度地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について／令和7年度地域内フィーダー系統計画認定申請における地域公共交通計画別紙（案）について／デマンドバス乗降ポイントの追加・廃止について／令和6年4月1日付沼田市地域公共交通活性化協議会規約改正について	委員数24名 うち出席者18名
11月27日（水） ※書面開催	ぬまくる使用車両の代替について／デマンドバス乗降ポイントの追加・廃止について	委員数24名 うち回答者20名
1月27日（月） ※書面開催	令和6年度地域公共交通確保維持改善事業（フィーダー）事業評価について／デマンドバス乗降ポイントの追加について／ぬまくるの利用状況について	委員数24名 うち回答者21名

イ 乗合バスの運行

(ア) 委託路線の運行等

地域住民の移動手段を確保するため、バス事業者に委託してデマンドバス及び路線バ

ス6路線を運行した。また、川場村循環線及び昭和村循環線の運行費の一部負担を行うとともに、高速バスアップル号の運行費の一部補助を行った。

ぬまくるの利用者実績

(単位：人)

路線名 \ 年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
佐山線	793	422	342
岩本線	137	212	315
中山本宿線	14,770	14,600	15,413
迦葉山線	1,827	2,534	2,429
南郷線	209	189	238
根利尾瀬高校線	75	35	90
デマンドバスA	10,604	13,818	16,019
デマンドバスB	193	590	1,020
デマンドバスC	402	610	648
計	29,010	33,010	36,514

※令和4年3月25日から、佐山線・岩本線・南郷線・根利尾瀬高校線は朝夕1便、迦葉山線は平日朝夕1便・土日祝日は区間3往復の運行。

(イ) 利用促進に向けた取組

項目	内容
公共交通時刻表	公共交通時刻表を作成し、沼田駅や公共施設に配布した。
デマンドバス利用促進	デマンドバス乗り方ガイドマップを更新した。 また、イベント等において、デマンドバスの利用方法等について周知を行った。

ウ 路線バス対策

令和4年3月25日から運行を開始したデマンドバスについて、乗降ポイントの追加等を随時行い、利便性の向上に努めた。また、路線バス運賃の増額改定に合わせて、市内で運行する路線バスの利用促進及び通学における経済的負担の軽減を目的に、高校生を対象に通学定期券購入補助制度の運用を開始した。

(13) 定住自立圏構想

定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号）に基づき、相互に役割を分担し、人口定住に必要な都市機能及び生活機能を確保、充実させるとともに、地域活性化に努め、住民が安心して暮らし続けることができる定住自立圏を形成するため、各分野において連携事業を実施するとともに、令和5年度の事業評価及び新規連携事業について協議を行った。その結果、圏域内の子育て環境の充実を図るため「ファミリーサポートセンター事業」の全域実施について決定し、「利根沼田地域定住自立圏の形成に關す

る協定の一部を変更する協定」を締結するとともに、「利根沼田地域定住自立圏共生ビジョン（令和３年２月１５日策定）」を改訂した。

(14)ヌマタ・アート・アンバサダー

アートとのコラボレーションにより本市行政の発信力を高めるとともに、文化・芸術の風薫るまちづくりへの一助とするため、ヌマタ・アート・アンバサダーを設置し、活動を行った。

ア 対象者

種別	氏名	任期（当初から）	期数
木版画家・画家	池田実穂	令和３年10月１日 ～令和７年９月30日	４期目
篠笛・能管奏者	富澤優夏	令和４年４月１日 ～令和７年３月31日	３期目

イ ヌマタ・アート・アンバサダー展

幅広い世代の市民がアートに触れる機会を創出するために、ヌマタ・アート・アンバサダー２名によるイベントを開催した。

開催日 令和６年９月７日から１６日まで

内容 作品等の展示／ミニ木版画３色刷体験／池田実穂氏の木版画ワークショップ／富澤優夏氏のステージ演奏／アンバサダー２名とゲスト（生方保光氏）によるトークショー

来場者 約４５０人

(15)新商品等開発支援事業

令和４年度に一般社団法人沼田青年会議所が実施した「群馬利根沼田の宝物事業」について、利根沼田地域定住自立圏の主催により実施した。地域セミナーを２回、全国セミナーを２回実施し、地域グランプリ「群馬利根沼田の宝物」を開催。上位入賞者がジャパングランプリに参加した。

セミナー参加 ２９事業者等

地域グランプリ出場 ５商品（６事業者）

(16)包括連携協定

本市と企業等が、複数の分野において、双方の資源を有効に活用した協働による活動を推進することにより、地域の課題解決を図り、地域社会の発展や市民サービスの向上に資することを目的に協定を締結し、各種取組を実施している。

協定締結数 ９社（令和６年度末時点）

6 財 政 課

(1) 公債の状況

令和7年3月31日現在における借入状況は次のとおりである。
ただし、令和6年度借入額については令和7年5月31日現在とした。

(単位：千円)

区 分 名 称	令和5年度 現在高	令和6年度 借入額	左 記 の 内 訳	令和6年度 元金償還額	令和6年度 利子償還額	令和6年度 元利償還計	令和6年度末 現在高
1 普通債	18,260,436	793,800	住民自治振興事業債	948,629	82,957	1,031,586	18,105,607
(1)総務債	4,747,601	302,400	コミュニティセンター事業債				
(2)民生債	311,969		財産管理事業債	220,401	21,128	241,529	4,829,600
(3)衛生債	116,379	19,900	再生可能エネルギー利用推進事業債	15,224	1,781	17,005	296,745
(4)労働債	107,300		利根保健福祉センター管理事業債	9,681	133	9,814	126,598
(5)農林水産業債	378,858	64,200	農業基盤整備事業債	11,922	616	12,538	95,378
(6)商工債	694,577	47,600	農業振興促進事業債	52,307	1,832	54,139	390,751
(7)土木債	3,522,598	261,600	土地改良区事業債	52,134	3,106	55,240	690,043
(8)消防債	279,836	81,100	林道整備事業債	220,702	15,218	235,920	3,563,496
(9)教育債	8,101,318	17,000	森林環境事業債	38,663	821	39,484	322,273
2 その他	8,501,896	49,750	地域間交流事業債	327,595	38,322	365,917	7,790,723
(1)減税補填債	14,988		観光施設整備事業債	876,505	15,536	892,041	7,675,141
(2)減収補填債	88,812		消雪施設維持管理事業債	8,735	19	8,754	6,253
(3)臨時財政対策債	8,398,096	49,750	道路整備事業債	5,199	53	5,252	83,613
合計	26,762,332	843,550	道路補修事業債	862,571	15,464	878,035	7,585,275
			道路維持事業債	1,825,134	98,493	1,923,627	25,780,748
			住宅整備事業債				
			街路整備事業債				
			公園整備事業債				
			土地区画整理事業債				
			街路整備事業債				
			公園整備事業債				
			土地区画整理事業債				
			消防防災施設整備事業債				
			校舎等整備事業債				
			図書館施設整備事業債				
			臨時財政対策債				

(2) 公有財産

公有財産のうち、土地及び建物の異動については次のとおりであり、地方財政法第8条の規定に基づき、常に良好の状態において管理するとともに、それ
 ぞれの所有目的に応じ、効率的な運用に努めた。

分類		区分 名称	土 地 (地 積)			建 物										(単位：㎡)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
			前年度末 現在高	増	減	木造 (延面積)			非木造 (延面積)			合計 (延面積)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
						前年度末 現在高	増	減	決算年度末 現在高	増	減	前年度末 現在高	増	減	前年度末 現在高		増	減	決算年度末 現在高																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
行政財産	本 庁 舎		23,207.16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

◎土地・建物の増減内容

○ 土地 普通財産 増：宅地及び建物錯誤 減：山林錯誤、追貝地区コミュニティセンター譲渡

○ 建物 行政財産 増：利根地区コミュニティセンター、運動公園管理事務所新築等 減：運動公園管理事務所、公営住宅（3団地）、第2生活改善センター、千鳥転作促進研修施設解体

普通財産 減：旧利根支所解体、追貝地区コミュニティセンター譲渡

(3) 庁舎の維持、管理

市民にとって安全で、かつ、効率的な行政運営を確保するため、庁舎及び施設設備の保守管理・修繕等を行い、適切な庁舎環境及び業務環境の維持・管理に努めた。

テラス沼田の維持・管理及び修繕等の状況

(単位：千円)

項 目	支出額
テラス沼田総合管理業務	141,752
光熱水費（電気、ガス、上下水道、その他）	44,163
テラス沼田維持修繕業務	3,776
テラス沼田保守管理業務	6,594
下之町駐車場管理業務	9,240
下之町駐車場維持修繕業務	5,838
トレーニングプラザ管理業務	20,066
合 計	231,429

(4) 市有地（市有林）の維持、管理

除草及び樹木の伐採等を行い、市有地の維持・管理に努めた。

○ 除間伐、刈り払い、除草等の実施

沼田市薄根町地内ほか 1,887千円

(5) テラス沼田総合管理

総合管理業務委託

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
庁舎等複合施設総合管理業務委託	141,752,160	日本管財(株)

(6) テラス沼田環境整備改善

環境改善業務（修繕及び委託）

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
テラス沼田南側外部照明修繕	440,000	(株)須田電工
テラス沼田福祉カフェ i p p o 量水器増設修繕	715,000	反町工業(株)
テラス沼田福祉カフェ i p p o 電力量計等増設修繕	297,000	(株)須田電工
テラス沼田福祉カフェ i p p o	242,000	(株)須田電工

電力量計増設及び配線切廻修繕		
正副議長室ピクチャーレール等増設修繕	113,080	(株)ナカムラ
テラス沼田CATV支障自営柱No.28移設修繕	192,390	(有)利根無線商事
テラス沼田テレビ電波障害対策施設保守定期点検業務委託	352,000	(有)利根無線商事

(7) 下之町駐車場の管理

下之町駐車場の適切な管理に努め、中心市街地の道路交通の円滑化と利便性の向上を図った。駐車区画429台のうち309台分はタイムズ24(株)へ管理業務を委託し、普通駐車(時間単位での駐車)として利用するとともに、駐車区画120台分を同社へ賃貸し、定期駐車(有料月極貸駐車)として利用に供した。

・下之町駐車場管理業務委託料	9,240,000円
・下之町駐車場使用料収入	5,993,900円
・下之町駐車場貸付料収入	3,857,000円

(8) インターネット公有財産売却

公有財産の有効活用及び自主財源確保の一環として、インターネットによる公有財産の売却を実施した。

件数	8 件	売却額	5,723,662円
----	-----	-----	------------

(9) 包括施設管理業務

公共施設134施設699業務について、業務の集約化、適正化を図ることを目的に包括管理業務委託を実施した。

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
包括施設管理業務委託	159,949,595	日本管財(株)

(10) ファシリティマネジメント職員研修会

市で保有する施設を財産と捉え、戦略的な施設経営を行うファシリティマネジメントの理解を深めるため職員研修会を実施した。

日 時	令和7年1月29日	参加者	65名(うち市議3名)
講 演	みなかみ町における公共FMの取組～学校跡地等利活用について～		
講 師	みなかみ町 財政課	行財政改革推進係	
	主幹	本多 康臣 氏	

7 契 約 検 査 課

(1) 建設工事等入札執行件数

ア 一般競争入札

(単 位 : 件)

回	開札年月日	合 計	工 事	役 務	備 考
1	R6. 5. 9	8	2	6	
2	R6. 5. 23	6	4	2	
3	R6. 6. 17	12	6	6	
4	R6. 7. 8	7	7		
5	R6. 7. 25	7	6	1	
6	R6. 8. 8	4	4		
7	R6. 9. 9	10	10		
8	R6. 10. 15	13	8	5	
9	R6. 11. 12	7	4	3	
10	R6. 12. 9	13	10	3	
11	R7. 1. 9	4	2	2	
12	R7. 2. 3	4	4		
計		95	67	28	

イ 指名競争入札

(単 位 : 件)

回	開札年月日	合 計	コンサル	役 務	リース	備 考
1	R6. 5. 23	2	2			
2	R6. 5. 29	1		1		
2	R6. 6. 7	1		1		
2	R6. 6. 17	2	2			
2	R6. 6. 28	2		1	1	
3	R6. 7. 8	2	2			
4	R6. 7. 25	2	2			
5	R6. 8. 8	2	2			
6	R6. 9. 9	1	1			
8	R6. 9. 13	1			1	
7	R6. 10. 15	1	1			
8	R6. 11. 26	1			1	
9	R6. 12. 6	1			1	
計		19	12	3	4	

(2) 工事等検査の実績〔契約検査課実施分〕

(単 位 : 件)

月 別	工 事	委 託	計	備 考
4				
5				
6	3		3	
7				
8	3		3	
9	5		5	
10	6	1	7	
11	6		6	
12	12		12	
1	1		1	
2	9	3	12	
3	29	4	33	
計	74	8	82	

(3) 物品購入の実績

ア 物品購入金額節減の実績〔契約検査課見積購入分〕

(単位：円・%)

月 別	購 入 価 格 (A)	標 準 価 格 (B)	成果と認められ る金額 (C=B-A)	節減率 (C/B)
4	957,910	1,376,826	418,916	30.4
5	1,863,220	2,249,742	386,522	17.2
6	1,190,942	1,644,010	453,068	27.6
7	1,519,600	1,972,674	453,074	23.0
8	1,121,690	1,890,240	768,550	40.7
9	398,500	458,430	59,930	13.1
10	2,323,900	2,906,900	583,000	20.1
11	2,718,058	3,849,836	1,131,778	29.4
12	1,229,957	1,790,137	560,180	31.3
1	3,733,620	5,124,625	1,391,005	27.1
2	1,612,116	2,334,599	722,483	30.9
3	606,460	755,150	148,690	19.7
計	19,275,973	26,353,169	7,077,196	26.9
令和5年度	19,330,772	23,774,523	4,443,751	18.7
令和4年度	28,242,372	34,732,295	6,489,923	18.7

※ 標準価格が不明な物品については、集計対象外

イ 単価契約物品の購入実績〔燃料(ガス以外)は金額に消費税を含まない。〕

(単位：品・円)

分 類	品目数	購入金額	摘 要
1 事務用品	217	16,100,257	
2 電気用品	10	413,105	
3 雑品	23	2,708,145	
4 写真用品	5	19,805	
5 原材料	21	926,728	
6 プール用消毒用品	22	4,549,968	給食センター用含む
7 燃料	163	40,240,397	内150品目はプロパンガス(立米毎の契約)
計	461	64,958,405	
令和5年度	463	64,620,661	
令和4年度	461	63,931,718	

ウ 累計市内・市外業者別購入実績

(単位：件・円・%)

区 分	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件 数	購 入 金 額	件 数	購 入 金 額	件 数	購 入 金 額
市内業者	8,391	240,440,379	8,821	287,593,964	7,699	289,469,805
市外業者	2,117	81,442,710	2,042	68,659,704	1,166	60,845,697
計	10,508	321,883,089	10,863	356,253,668	8,865	350,315,502
市外業者の 占める割合	20.15	25.30	18.80	19.27	13.15	17.37

《 市 民 部 》

1 市 民 課

(1) 戸籍・住民基本台帳事務の状況

ア 戸籍事務の状況

(ア) 本籍数及び本籍人口

(各年度3月末日現在)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
本 籍 数 (戸籍)	23,154	22,866	22,599
本 籍 人 口 (人)	54,030	53,087	52,165

(イ) 届出事件数

(単位：件)

事 件 の 種 類		総 数	届 出			他市町村 から送付
			計	本籍人届出	非本籍人届出	
1	出生	275	162	103	59	113
2	国籍留保	3	0	0	0	3
3	認知	9	5	5	0	4
4	養子縁組	37	28	24	4	9
5	養子離縁	12	6	6	0	6
6	法73条の2・69条の2	0	0	0	0	0
7	婚姻	457	111	99	12	346
8	離婚	119	71	66	5	48
9	法77条の2・75条の2	44	27	24	3	17
10	親権・後見・後見監督	2	0	0	0	2
11	死亡	982	831	708	123	151
12	失踪	1	1	0	1	0
13	復氏	1	0	0	0	1
14	姻族関係終了	2	2	2	0	0
15	相続人廃除	0	0	0	0	0
16	入籍	80	53	47	6	27
17	分籍	11	4	4	0	7
18	国籍取得	2	2	2	0	0
19	帰化	0	0	0	0	0
20	国籍喪失	1	0	0	0	1
21	国籍選択	0	0	0	0	0
22	外国国籍喪失	0	0	0	0	0
23	氏の変更	①法107条1項	4	4	0	0
		②法107条2項	3	0	0	3
		③法107条3項	0	0	0	0
		④法107条4項	0	0	0	0
		小計	7	4	0	3
24	名の変更	1	0	0	0	1
25	転籍	155	76	74	2	79
26	就籍	0	0	0	0	0
27	訂正・更正	①市町村長職権	42	42	0	0
		②法24条2項	2	2	0	0
		③法113条等	0	0	0	0
		④法116条	0	0	0	0
		⑤続柄記載更正	2	2	0	0
		小計	46	46	0	0
28	追完	3	1	1	0	2
29	その他	1	0	0	0	1
30	不受理申出	16	9	8	1	7
31	合計	2,267	1,439	1,223	216	828

(ウ) 処理件数 (単位：件)

区 分	件 数
新 戸 籍 編 製	2 2 1
戸 籍 全 部 消 除	4 8 8
違 反 通 知	1
戸 籍 の 再 製 補 完	1
そ の 他	3
合 計	7 1 4

(エ) 戸籍の証明等交付状況

種 類	件 数		金 額
	有 料	無 料	
戸 籍 の 証 明	4, 5 4 3 件	2, 6 2 2 件	2, 0 4 4, 3 5 0 円
除 籍 の 証 明	5, 5 1 0	3, 3 2 9	4, 1 3 2, 5 0 0
戸籍の記載事項証明	0	7	0
除籍の記載事項証明	0	0	0
受 理 証 明 等	9 1	1 3	3 1, 8 5 0
届書に基づく証明	1 2	3	4, 2 0 0
広域交付証明書(戸籍)	5 2 0	2 4 6	2 3 4, 0 0 0
〃 (除籍)	1, 0 2 3	3 3 7	7 6 7, 2 5 0
小 計	1 1, 6 9 9	6, 5 5 7	7, 2 1 4, 1 5 0
1 日 平 均	4 7. 8	2 6. 8	2 9, 4 4 6
コンビニ戸籍の証明	8 6 1	0	3 4 4, 4 0 0
電 子 証 明 書	0	1 1	0
合 計	1 2, 5 6 0	6, 5 6 8	7, 5 5 8, 5 5 0

(オ) 身分事項関係処理件数

(単位：件)

破産・後見関係	身上・身元関係	照会・刑罰関係	既決犯罪関係	計
1 1	1 3 9	3 3 4	6 3	5 4 7

イ 人口動態調査票作成件数

(単位：件)

事件区分	年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
出 生		2 3 0	1 8 2	1 6 6
死 亡		7 5 5	7 8 2	8 2 6
婚 姻		1 2 1	1 1 5	1 1 3
離 婚		7 3	6 1	7 1
死 産		5	0	1
計		1, 1 8 4	1, 1 4 0	1, 1 7 7

ウ 住民基本台帳事務の状況

(ア) 住民基本台帳人口及び世帯数 (外国人を含む)

(各年度 3 月末現在)

年度	人 口			世 帯 数(世帯)	1 世帯当たり 人 口 (人)
	男 (人)	女 (人)	計 (人)		
4	2 1, 9 5 0	2 2, 9 7 1	4 4, 9 2 1	2 0, 6 0 5	2. 1 8
5	2 1, 5 6 2	2 2, 4 8 5	4 4, 0 4 7	2 0, 6 0 5	2. 1 4
6	2 1, 1 3 9	2 2, 0 2 2	4 3, 1 6 1	2 0, 5 6 9	2. 1 0

(イ) 住民基本台帳管内別人口

(各年度3月末現在) (単位:人)

年度\区分	沼田	利根	池田	薄根	川田	白沢町	利根町	計
4	18,277	8,661	2,235	5,976	2,814	3,504	3,454	44,921
5	17,918	8,554	2,154	5,836	2,740	3,471	3,374	44,047
6	17,454	8,484	2,118	5,722	2,661	3,423	3,299	43,161

(ウ) 住民基本台帳関係事務件数

住 民 票 関 係 (人)		戸 籍 附 票 処 理 関 係 (件)	
転 入 者 数 (うち外国人数)	1,055 (244)	記 載	戸 籍 届 書 に よ る 712
転 出 者 数 (うち外国人数)	1,488 (264)		附 票 記 載 事 項 通 知 3,805
出 生 者 数	158		改 製 再 製 0
死 亡 者 数	788		そ の 他 0
転 居 者 数 (うち外国人数)	980 (87)		小 計 4,517
世 帯 変 更 者 数	573		
住 民 票 職 権 記 載	3,323		
違 反 通 知	0	消 除	戸 籍 届 書 に よ る 1,579
外 国 人 入 国 者 数	208		そ の 他 15
外 国 人 出 国 者 数	97		小 計 1,594
合 計	8,670		合 計 6,111
1 日 平 均	35.4		1 日 平 均 25.0

(エ) 住民票写し・諸証明等交付状況

種 類	区 分	件 数		金 額
		有 料	無 料	
住 民 票 の 写 し 等		14,547件	45,803件	4,364,100円
印 鑑 登 録 証 交 付		1,132	0	339,600
印 鑑 登 録 証 明 書		8,412	34	2,523,600
自 動 車 臨 時 運 行 許 可		433	0	324,750
諸 証 明		543	40	162,900
転 出 証 明		0	477	0
埋 火 葬 許 可 証		0	825	0
改 葬 許 可 証		0	21	0
小 計		25,067	47,200	7,714,950
1 日 平 均		102.3	192.7	31,490
コンビニ住民票の写し		4,117	0	1,029,250
コンビニ戸籍の附票		95	0	23,750
コンビニ印鑑登録証明書		3,216	0	804,000
合 計		32,495	47,200	9,571,950

エ 市民課連絡所戸籍証明書等交付状況

(単位：件)

種 類 \ 連絡所別	利 南	池 田	薄 根	川 田	計
戸 籍 の 証 明 書	1 1	2 3	3 9	2 2	9 5
住 民 票 の 写 し	1 1 0	1 1 5	3 2 2	1 4 0	6 8 7
印 鑑 登 録 証 明 書	9 7	1 5 8	2 5 6	1 5 5	6 6 6
計	2 1 8	2 9 6	6 1 7	3 1 7	1, 4 4 8

オ 埋火葬等許可事務の状況

(ア) 死体

(単位：件)

種 別 \ 区 分	埋 葬			火 葬			改 葬	合 計
	男	女	計	男	女	計		
市 民	—	—	—	3 7 4	3 7 9	7 5 3	1 1	7 6 4
市 民 外	—	—	—	3 5	2 6	6 1	1 0	7 1
計	—	—	—	4 0 9	4 0 5	8 1 4	2 1	8 3 5

(イ) 死胎

(単位：件)

種 別 \ 区 分	埋 葬				火 葬				合 計
	男	女	不詳	計	男	女	不詳	計	
市 民	—	—	—	—	0	1	0	1	1
市 民 外	—	—	—	—	0	0	0	0	0
計	—	—	—	—	0	1	0	1	1

カ マイナンバーカード交付状況

(単位：件)

年度	交付件数	再交付件数 ※	合 計
4	1 2, 5 2 2	1 6 2	1 2, 6 8 4
5	6, 5 3 4	3 2 3	6, 8 5 7
6	3, 1 0 9	6 9 7	3, 8 0 6

※ マイナンバーカードの再交付は有効期限切れ・紛失・記載欄の満欄などによる。

キ 住民基本台帳ネットワークシステムの管理運営

住民基本台帳ネットワークシステムの適正な管理運営を行い、全国規模で共通の本人確認を行うことにより、行政サービスの効率化と住民票の広域交付等、市民の利便性の推進を図った。

ク 戸籍・住民票及び諸証明等交付件数の推移

(単位：件)

種類 \ 年度	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	有料件数	無料件数	有料件数	無料件数	有料件数	無料件数
戸籍の証明	5,933	3,231	5,790	3,395	5,924	2,868
除籍・原戸籍の証明	7,366	4,017	7,318	4,316	6,533	3,666
戸籍に係る諸証明 ※1	107	44	109	45	103	23
住民票の写し	16,365	1,837	13,374	1,640	12,948	1,602
住民票記載事項証明	293	60	260	47	238	44
住民票閲覧	552	47,196	335	44,069	455	42,284
戸籍の附票の写し	953	2,607	1,038	2,655	1,078	2,617
印鑑登録証明書	10,178	35	8,655	5	8,412	34
印鑑登録	1,328	0	1,226	0	1,132	0
印鑑廃止	0	431	0	332	0	309
その他の諸証明 ※2	626	13	559	45	420	40
自動車臨時運行許可	502	0	438	0	433	0
転出証明	0	1,154	0	489	0	477
埋火葬許可証	0	713	0	782	0	825
改葬許可証	0	16	0	14	0	21
税に関する証明書	1,339	198	1,121	31	693	8
小計	45,542	61,552	40,223	57,865	38,369	54,818
合計	107,094		98,088		93,187	

※1 戸籍届出による受理証明、戸籍記載事項証明、年齢証明等である。

※2 身分証明、町名設定証明等である。

ケ 戸籍・住民票の写し等のコンビニ交付件数の推移

(単位：件)

種類 \ 年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
戸籍証明書	519	1,113	861
住民票の写し	2,178	3,604	4,117
戸籍の附票の写し	29	103	95
印鑑登録証明書	1,639	2,900	3,216
合計	4,365	7,720	8,289

※ コンビニ交付サービスは、平成29年12月22日より開始。

コ 総合窓口の設置

令和2年4月1日より、国保年金課と連携し総合窓口を設置した。

戸籍届出や住所異動に伴う福祉医療や児童手当の申請を、市民課総合窓口で受付するほか、窓口が混雑する4月と3月に休日窓口を設置し、市民の利便性の向上を図った。

また、税証明書の一部を市民課総合窓口で発行し、市民サービスの拡大を図った。

税等証明書の交付状況

種 類	件数・金額	有料件数	無料件数	金 額
所得証明（一般用）		284件	0件	85,200円
所得証明（児童手当用）		42	0	12,600
課 税 証 明	259	0	0	77,700
納 税 証 明	65	0	0	19,500
完 納 証 明	43	0	0	12,900
所 在 証 明	0	0	0	0
軽自動車納税証明	0	8	0	0
合 計	693	8	0	207,900

サ キャッシュレス決済の導入

新しい生活様式の普及と接触機会の軽減のため、公金収納のキャッシュレス決済を導入し、市民サービスの向上と利便性の向上を図った。

キャッシュレス決済の取扱い状況

種類	件数・金額		令和4年度			令和5年度			令和6年度		
	件数(件)		金額(円)			件数(件)		金額(円)			金額(円)
	PayPay	tengoo				PayPay	tengoo				
戸籍手数料	396	667	599,750	513	581	621,800	445	345	462,800		
住民基本台帳手数料	923	969	567,600	750	700	435,000	708	352	318,000		
事務手数料	649	934	529,350	519	705	371,250	540	402	287,550		
税等証明書 交付手数料	98	88	55,800	74	77	45,300	107	37	43,200		
計	2,066	2,658	1,752,500	1,856	2,063	1,473,350	1,800	1,136	1,111,550		

シ 旅券申請及び交付件数（平成24年10月1日より事務取扱い）

（単位：件）

年度			令和4年度	令和5年度	令和6年度
内訳					
紙 申 請	1 0 年		1 4 9	3 7 6	3 4 0
	5 年	1 2 歳 以 上	6 6	1 5 8	2 4 1
		1 2 歳 未 満	2 2	3 7	3 7
電子申請 (R7.3～)	1 0 年		—	—	3
	5 年	1 2 歳 以 上	—	—	5
		1 2 歳 未 満	—	—	0
計			2 3 7	5 7 1	6 2 6
交 付 件 数			2 3 7	5 5 3	6 2 3
増 補			0	0	0
記 載 事 項 変 更			6	4	8
紛 失 届 出			1	2	4
住 基 ネット 利用			0	0	1

(2) 特記事項

ア 「おくやみ手続きハンドブック」の作成

死亡届出に伴う様々な手続きをまとめたハンドブックを作成した。

<官民共同事業>

協 定 先 株式会社鎌倉新書

協定締結日 令和3年7月1日（毎年度更新）

発行・配布 令和6年4月1日（令和6年度用）

発行部数 1,000部

イ 「全国自治体おくやみ手続きナビ」の開始

おくやみ手続きハンドブックのWEBサービス版を開始した。

<官民共同事業>

協 定 先 株式会社鎌倉新書

協定締結日 令和5年12月18日（毎年度更新）

提供開始 令和6年4月から開始（情報更新については随時可能）

ウ オリジナル「婚姻届」「出生届」の作成

婚姻届、出生届について、祝福の気持ちを込めた色彩豊かな届書用紙を作成した。

<官民共同事業>

協 定 先 株式会社 郵宣協会

協定締結日 令和4年8月1日

発行・配布 令和6年1月から

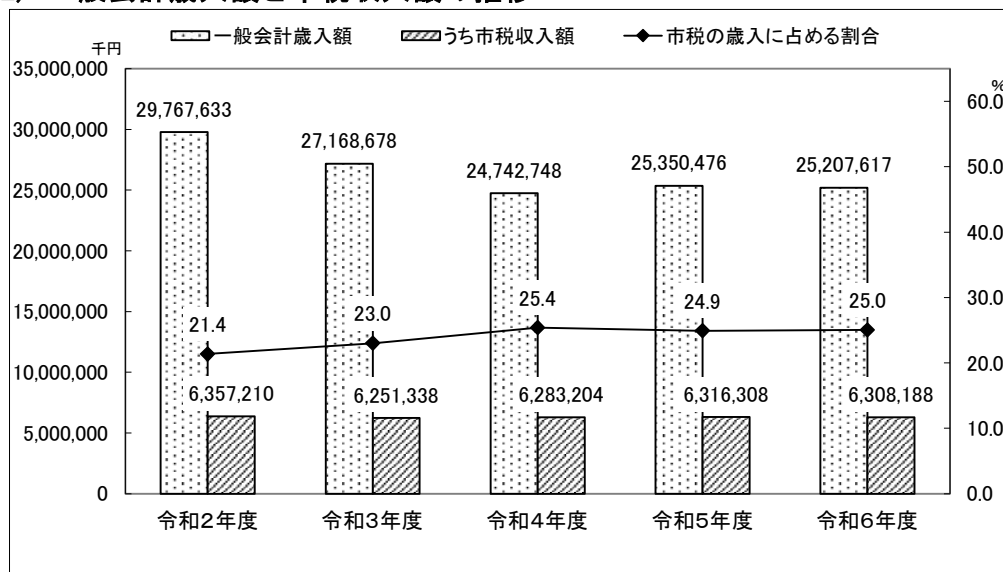
発行部数 婚姻届：800部、出生届：700部

2 税 務 課

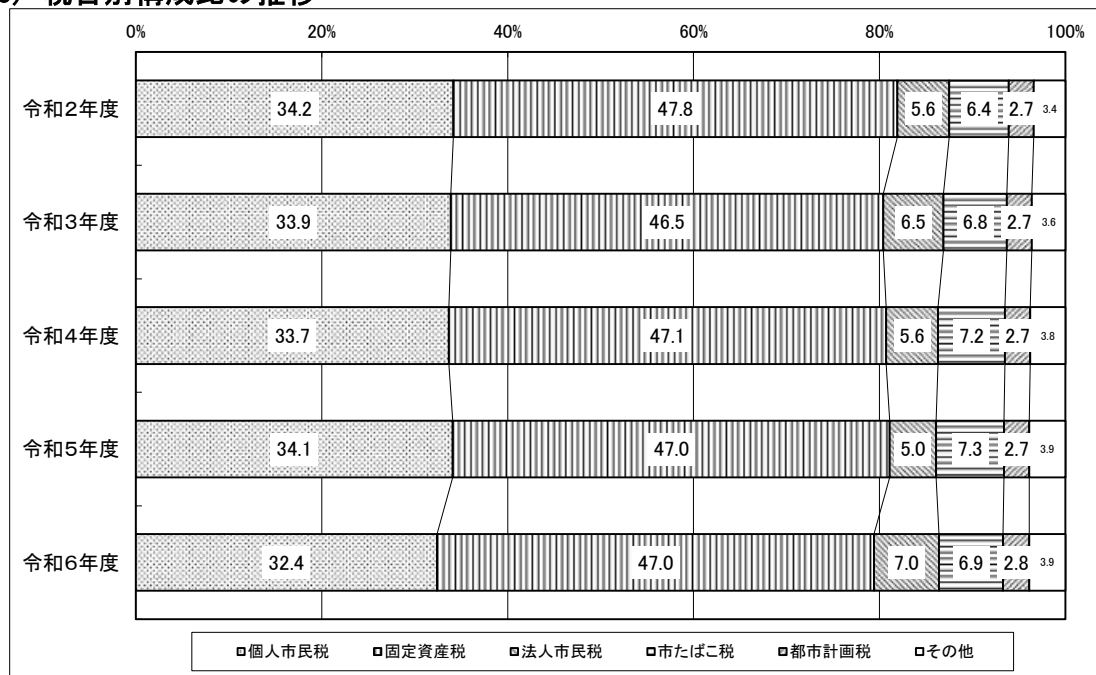
(1) 市税の収納状況

区 分	令和5年度			令和6年度			対前年度比較		
	調定額 千円	収入済額 千円	徴収率 %	調定額 千円	収入済額 千円	徴収率 %	調定額 増減率 %	収入済額 増減率 %	徴収率 増減 %
1. 市民税	2,500,244	2,470,896	98.8	2,512,728	2,488,461	99.0	0.5	0.7	0.2
(1) 個人	2,182,321	2,153,939	98.7	2,067,454	2,044,360	98.9	-5.3	-5.1	0.2
イ 現年課税分	2,158,324	2,145,465	99.4	2,044,464	2,036,350	99.6	-5.3	-5.1	0.2
ロ 滞納繰越分	23,997	8,474	35.3	22,990	8,010	34.8	-4.2	-5.5	-0.5
(2) 法人	317,923	316,957	99.7	445,274	444,101	99.7	40.1	40.1	0.0
イ 現年課税分	317,195	316,514	99.8	444,308	443,701	99.9	40.1	40.2	0.1
ロ 滞納繰越分	728	443	60.9	966	400	41.4	32.7	-9.7	-19.5
2. 固定資産税	3,011,130	2,967,834	98.6	3,004,968	2,965,231	98.7	-0.2	-0.1	0.1
(1) 純固定資産税	2,956,908	2,913,612	98.5	2,950,080	2,910,343	98.7	-0.2	-0.1	0.2
イ 現年課税分	2,920,417	2,906,773	99.5	2,913,405	2,901,298	99.6	-0.2	-0.2	0.1
ロ 滞納繰越分	36,491	6,839	18.7	36,675	9,045	24.7	0.5	32.3	6.0
(2) 交付金	54,222	54,222	100.0	54,888	54,888	100.0	1.2	1.2	0.0
3. 軽自動車税	219,757	216,691	98.6	218,788	215,729	98.6	-0.4	-0.4	0.0
(1) 種別割	201,819	198,753	98.5	204,202	201,143	98.5	1.2	1.2	0.0
イ 現年課税分	198,495	197,546	99.5	201,372	200,479	99.6	1.4	1.5	0.1
ロ 滞納繰越分	3,324	1,207	36.3	2,830	664	23.5	-14.9	-45.0	-12.8
(2) 環境性能割	17,938	17,938	100.0	14,586	14,586	100.0	-18.7	-18.7	0.0
4. 市たばこ税	459,936	459,936	100.0	433,821	433,821	100.0	-5.7	-5.7	0.0
5. 入湯税	28,763	28,763	100.0	30,665	30,665	100.0	6.6	6.6	0.0
イ 現年課税分	28,763	28,763	100.0	30,665	30,665	100.0	6.6	6.6	0.0
ロ 滞納繰越分	0	0	0.0	0	0	0.0	-	-	-
6. 都市計画税	174,643	172,188	98.6	176,489	174,281	98.7	1.1	1.2	0.1
イ 現年課税分	172,166	171,784	99.8	174,376	173,739	99.6	1.3	1.1	-0.2
ロ 滞納繰越分	2,477	404	16.3	2,113	542	25.7	-14.7	34.2	9.4
合 計	6,394,473	6,316,308	98.8	6,377,459	6,308,188	98.9	-0.3	-0.1	0.1
イ 現年課税分	6,327,456	6,298,941	99.5	6,311,885	6,289,527	99.6	-0.2	-0.1	0.1
ロ 滞納繰越分	67,017	17,367	25.9	65,574	18,661	28.5	-2.2	7.5	2.6

(2) 一般会計歳入額と市税収入額の推移



(3) 税目別構成比の推移



(4) 証明等取扱件数

種別	令和5年度			令和6年度			対前年度比	
	件数	月平均	構成比%	件数	月平均	構成比%	件数	率%
納税証明	621	52	5.7	852	71	8.0	231	37.2
完納証明	598	50	5.5	455	38	4.3	-143	-23.9
所得証明	1,348	112	12.4	1,432	119	13.5	84	6.2
固定資産評価証明	922	77	8.5	948	79	8.9	26	2.8
固定資産評価通知書	1,903	159	17.5	2,011	168	18.9	108	5.7
所在証明（法人）	34	3	0.3	39	3	0.4	5	14.7
住宅用家屋証明	105	9	1.0	100	8	0.9	-5	-4.8
課税額証明	1,464	122	13.5	1,454	121	13.7	-10	-0.7
その他の証明	456	38	4.2	477	40	4.5	21	4.6
公用証明	121	10	1.1	266	22	2.5	145	119.8
無料証明	2,537	211	23.4	1,876	156	17.7	-661	-26.1
台帳・地籍図閲覧	140	12	1.3	160	13	1.5	20	14.3
公図複写	19	2	0.2	18	2	0.2	-1	-5.3
原動機付自転車等標識交付	319	27	2.9	270	23	2.5	-49	-15.4
原動機付自転車等標識返納	258	22	2.1	262	22	2.1	4	1.6
計	10,845	904	100.0	10,620	885	100.0	-225	-2.1
証明手数料	1,817,100			1,880,500			63,400	

(5) 市民税の賦課

ア 個人市民税

(ア) 個人市民税課税額

区分		納税義務者数 (人)	市 民 税 (千円)			県 民 税 (千円)			森林 環境税	合 計 (千円)
			所得割	均等割	計	所得割	均等割	計		
令和5年度	特別徴収	14,735	1,556,481	51,296	1,607,777	1,037,393	32,243	1,069,636	—	2,677,413
	普通徴収	7,015	444,312	20,724	465,036	296,157	13,026	309,183	—	774,219
	年金特徴	1,950	76,135	9,377	85,512	50,658	5,894	56,552	—	142,064
	計	23,700	2,076,928	81,396	2,158,324	1,384,208	51,163	1,435,371	—	3,593,695
令和6年度	特別徴収	14,731	1,459,313	44,037	1,503,350	959,927	24,954	984,881	12,499	2,500,730
	普通徴収	6,915	444,670	17,348	462,018	296,561	9,839	306,400	5,861	774,279
	年金特徴	2,085	71,186	8,217	79,403	47,181	4,656	51,837	2,651	133,891
	計	23,731	1,975,169	69,602	2,044,771	1,303,669	39,449	1,343,118	21,011	3,408,900

資料：個人の県民税課税額報告

(イ) 個人市民税課税状況

種別 \ 年度 区分		令和 4 年度			令和 5 年度			令和 6 年度		
		課税状況	前 年 対比%	構成比	課税状況	前 年 対比%	構成比	課税状況	前 年 対比%	構成比
給与 所得者	納税義務者数 (人)	18,145	99.6	77.9	18,229	100.5	78.1	18,174	99.7	77.9
	所 得 額 (千円)	49,412,061	101.2	84.5	50,095,910	101.4	84.8	49,586,774	99.0	85.2
	税 額 (千円)	1,730,398	101.5	82.7	1,795,231	103.7	84.1	1,668,881	93.0	82.6
営業等 所得者	納税義務者数 (人)	1,071	95.8	4.6	1,039	97.0	4.5	987	95.0	4.2
	所 得 額 (千円)	3,031,364	99.9	5.2	2,964,668	97.8	5.0	2,861,918	96.5	4.9
	税 額 (千円)	115,953	100.3	5.5	113,563	97.9	5.3	112,130	98.7	5.5
農業 所得者	納税義務者数 (人)	278	90.0	1.2	293	105.4	1.3	265	90.4	1.2
	所 得 額 (千円)	929,557	87.6	1.6	977,859	105.2	1.7	1,015,543	103.9	1.8
	税 額 (千円)	34,704	83.6	1.7	36,939	106.4	1.7	39,645	107.3	2.0
その 他の 所得者	納税義務者数 (人)	3,808	100.3	16.3	3,751	98.5	16.1	3,897	103.9	16.7
	所 得 額 (千円)	5,065,896	96.6	8.7	5,013,501	99.0	8.5	4,714,053	94.0	8.1
	税 額 (千円)	211,695	96.7	10.1	191,122	90.3	8.9	201,088	105.2	9.9
計	納税義務者数 (人)	23,302	99.4	100.0	23,312	100.0	100.0	23,323	100.0	100.0
	所 得 額 (千円)	58,438,878	100.4	100.0	59,051,938	101.0	100.0	58,178,288	98.5	100.0
	税 額 (千円)	2,092,750	100.6	100.0	2,136,855	102.1	100.0	2,021,744	94.6	100.0

資料：市民税課税状況等の調べ

イ 法人市民税

法人市民税課税状況（各年度3月31日現在）

年度 \ 区分	法人数（社）	調定額（円）	前年対比（％）	伸長率（％）
令和4年度	1,251	348,896,400	98.5	100.0
令和5年度	1,260	317,195,600	90.9	90.9
令和6年度	1,259	444,307,700	140.1	127.3

(6) 軽自動車税の賦課（各年度3月31日現在）

ア 軽自動車税（種別割）課税状況（台数）

区 分 \ 年 度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
原動機付自転車	50cc以下	1,615 台	1,548 台
	特定小型原付	-	-
	ミニカー	74	79
	50cc～90cc	241	242
	90cc～125cc	423	444
小型特殊自動車	農 耕 用	1,829	1,842
	そ の 他	381	389
軽自動車	二 輪	763	793
	ボートトレーラー	48	50
	三 輪	2	2
	四輪貨物営業用	51	49
	四輪貨物自家用	7,013	7,050
	四輪乗用営業用	2	2
	四輪乗用自家用	13,578	13,566
二輪の小型自動車		928	945
計		26,948	27,001
前年対比		99.6 %	100.2 %

イ 軽自動車税（種別割）課税状況（調定）

年度 \ 区分	調定額（円）	前年対比（％）	伸長率（％）
令和4年度	194,905,700	103.8	100.0
令和5年度	198,494,600	101.8	101.8
令和6年度	201,403,900	101.5	103.3

ウ 軽自動車税（環境性能割）調定状況

年度 \ 区分	台数(台)	調定額（円）	前年対比（％）	伸長率（％）
令和4年度	713	15,608,800	188.4	100.0
令和5年度	794	17,937,900	114.9	114.9
令和6年度	619	14,586,300	81.3	93.4

(7) 市たばこ税の賦課（各年度3月31日現在）

年度 \ 区分	売上本数(本)	前年対比(%)	調定額(円)	前年対比(%)	伸長率(%)
令和4年度	68,855,415	95.4	451,140,679	111.6	100.0
令和5年度	70,197,826	101.9	459,936,156	101.9	101.9
令和6年度	66,212,046	94.3	433,821,325	94.3	96.2

(8) 入湯税の賦課（各年度3月31日現在）

年度 \ 区分	入湯客数（人）	調定額（円）	前年対比(%)	伸長率(%)
令和4年度	368,594	27,904,450	133.9	100.0
令和5年度	383,080	28,762,600	103.1	103.1
令和6年度	404,768	30,664,950	106.6	109.9

(9) 固定資産税の賦課

ア 土地

(7) 納税義務者数

区 分	総数（人）	法定免税点未満のもの（人）	法定免税点以上のもの（人）
計	21,030	5,026	16,004

資料：令和6年度概要調書報告書

(イ) 令和6年単位当たりの平均価格

区 分	平均価格（円/㎡）	最 高 価 格（円/㎡）	提示平均価格（円/㎡）
田	80	116	79.614
畑	33	71	33.499
宅 地	12,324	43,872	13,011.000
鉱 泉 地	1,943	17,443	
池 沼	26	28	
山 林	22	35	22.011
原 野	7	20	
雑 種 地	4,053	33,737	

(ウ) 地目別（課税対象）集計

区分 地目	令和6年1月1日現在		
	筆数	地積（㎡）	課税標準額（千円）
田	11,073	8,771,303	698,116
介在田	73	30,781	210,987
畑	36,591	32,883,022	1,101,165
介在畑	368	126,658	669,191
宅 地	55,723	10,867,021	49,181,418
鉱 泉 地	8	813	1,580
池 沼	88	794,801	20,797
山 林	28,480	45,060,018	990,810
原 野	6,341	10,754,297	77,100
雑 種 地	10,766	4,808,374	13,915,643
計	149,511	114,097,088	66,866,807

イ 家屋

(7) 納税義務者数

区 分	総数（人）	法定免税点未満のもの（人）	法定免税点以上のもの（人）
計	19,681	1,911	17,770

資料：令和6年度概要調書報告書

(イ) 令和6年単位当たりの平均価格

区 分	平均価格 (円/㎡)
木 造 家 屋	15,846
非 木 造 家 屋	26,653

(ウ) 令和6年新增築家屋平均価格

区 分	棟 数	平均価格 (円/㎡)
木 造 家 屋	146	68,093
非 木 造 家 屋	45	112,866

(エ) 令和6年減少分家屋に関する調べ

区 分	棟 数	平均価格 (円/㎡)
木 造 家 屋	325	6,363
非 木 造 家 屋	74	14,216

(オ) 家屋種類別（課税対象）集計

区 分 種別		令和6年1月1日現在		
		棟数	床面積 (㎡)	課税標準額(千円)
木 造 家 屋	戸建形式住宅	22,148	2,159,297	38,606,029
	集合形式住宅	494	99,522	2,442,798
	併用住宅	1,317	153,208	2,108,623
	ホテル・旅館	83	14,724	236,856
	事務所・店舗	813	65,886	1,197,395
	劇場・病院	17	2,248	76,103
	工場・倉庫	1,615	133,811	523,928
	附属家	7,085	310,965	1,388,804
非 木 造 家 屋		9,552	1,533,160	40,863,308
計		43,124	4,472,821	87,443,844

平成27年から農家住宅は専用住宅に、公衆浴場は工場・倉庫に含まれることとなった。

令和6年度から、「専用住宅」は「戸建形式住宅」に、「共同住宅・寄宿舍」は「集合形式住宅」に、「旅館・料亭・ホテル」は「ホテル・旅館」に、「事務所・銀行・店舗」は「事務所・店舗」に名称変更され、土蔵は工場・倉庫に含まれることとなった。

ウ 償却資産

(ア) 償却資産納税義務者数

区 分	総数 (人)	法定免税点未満のもの(人)	法定免税点以上のもの(人)
計	1,704	826	878

資料：令和6年度概要調書報告書

(イ) 償却資産種類別（課税対象）集計

区分 種別	令和6年1月1日現在		令和6年中の異動		令和7年1月1日現在	
	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)	決定価格 (千円)	課税標準額 (千円)
構 築 物	5,497,168	5,486,720	804,538	805,891	6,301,706	6,292,611
機械及び装置	17,612,897	17,331,470	764,987	802,871	18,377,884	18,134,341
船 舶	29	29	0	0	29	29
車両及び運搬具	279,678	279,678	△34,521	△34,521	245,157	245,157
工具及び備品	3,544,820	3,543,388	5,617	6,110	3,550,437	3,549,498
総務大臣配分等	32,140,313	32,115,361	△417,733	△410,405	31,722,580	31,704,956
計	59,074,905	58,756,646	1,122,888	1,169,946	60,197,793	59,926,592

エ 固定資産税の減免

(ア) 低開発地域工業開発地区の課税免除（沼田市企業誘致推進条例第3条該当）

区分 年度	事業 所 数	土地課税標準額 (千円)	家屋課税標準額 (千円)	償却資産課税標準額 (千円)	課税標準額計 (千円)	免 除 額 (千円)	減収補填額 (千円)
4	10	0	164,343	1,667,419	1,831,762	25,644	0
5	8	0	2,034	1,503,604	1,505,638	21,079	0
6	10	0	247,639	1,530,826	1,778,465	24,899	0

低開発地域工業開発促進法の減収補填適用期限(継続分)は、平成20年度まで。

(イ) 過疎地域自立促進特別法区域の課税免除（沼田市過疎対策のための固定資産税の課税の特例に関する条例該当）

区分 年度	事業 所 数	土地課税標準額 (千円)	家屋課税標準額 (千円)	償却資産課税標準額 (千円)	課税標準額計 (千円)	免 除 額 (千円)	減収補填額 (千円)
4	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0

(10) 都市計画税の賦課

ア 納税義務者数

区 分	総数（人）	法定免税点未満のもの（人）	法定免税点以上のもの（人）
土 地	8,069	536	7,533
家 屋	8,427	460	7,967
実 数	10,795	744	10,051

資料：令和6年度概要調書報告書

イ 土地（課税対象）

区 分	面 積（千㎡）	筆 数	課税標準額（千円）
宅 地	3,704	14,674	39,376,002
農 地	1,082	1,830	74,319
そ の 他	728	2,691	6,511,077
計	5,514	19,195	45,961,398

資料：令和6年度概要調書報告書

ウ 家屋（課税対象）

区 分	面 積（千㎡）	棟 数	課税標準額（千円）
木 造	1,095	13,106	20,982,652
非 木 造	669	3,045	20,915,359
計	1,764	16,151	41,898,011

資料：令和6年度概要調書報告書

3 債 権 管 理 課

(1) 徴収対策事業

ア 税務課、債権管理課、国保年金課、介護高齢課及び上下水道経営課による合同訪問徴収

5課の職員が、2人1組10班編成で、滞納者宅への電話催告及び訪問徴収を行い、納付催告を実施した。

- ・実施期間 令和6年10月15日（火）から25日（金）まで
- ・実施内容 訪問件数 140件（延べ件数）
電話催告 437件
（納付約束 168件、不在 213件、その他 56件）
- ・徴収実績 徴収件数 13件
徴収金額 162,330円

イ 国保年金課及び債権管理課による徴収対策

国民健康保険税（以下、国保税という。）を中心とした徴収対策として、催告書の発送時期と合わせて納付相談や電話催告を集中的に実施した。

(ア) 特別納付相談

- ・実施期間 令和6年7月23日（火）から25日（木）まで
- ・対象者 65世帯（短期・資格証世帯）
- ・実施結果 来庁者 8人
納付額 56,800円

(イ) 夜間電話催告

現年度の未納者を対象に収入未済額の削減と新たな滞納者を増やさないため、夜間電話催告を一斉に実施した。

- ・実施期間 令和6年4月22日（月）から26日（金）まで
- ・催告実績 電話催告 372件
（納付約束 101件、不在 221件、その他 50件）

ウ 県派遣職員との合同徴収対策

地方税税収確保対策の推進を図るため、前橋行政県税事務所県税課個人県民税徴収対策係職員7人の派遣受入れを行った。また、沼田市事務吏員の辞令及び徴税吏員証を交付し、債権整理係と合同で徴収対策を実施するとともに、滞納処分や倒産への対応、差押等の事務について、相談・指導を受ける等の協力を行った。

- ・会議の開催
回数 12回
内容 毎月の収入状況及び業務進捗状況の確認、懸案事案の検討等
- ・合同滞納整理 6日 訪問件数 201件 徴収金額 85,400円

エ 催告書の発送

発送日	通知の種類	対象者	市内	市外	計
7月12日	催告書（重要）	現年	926	150	1,076
8月 9日	差押予告（通知）	滞繰	64	11	75
11月 8日	催告書（重要）	現年	575	73	648
3月 7日	催告書（重要）	現年	499	37	536
合 計（件）			2,064	271	2,335

オ 分納誓約

滞納者の資力や財産を調査するとともに、納付相談により生活状況等の聞き取りや納付意思を確認することで、適正な金額と期間で分納誓約を行っている。また、債権の適正な管理を行うため、徹底した納付管理を行い、分納誓約の履行確認に努めている。

- ・令和6年度中分納誓約者数 101件
- ・令和6年度末分納誓約者数 209件

カ 徴収嘱託員（会計年度任用職員）の活動状況

訪問						電話 催告
人数	件数	徴収金額（円）				
		市税	国保税	その他	計	
35人	120件	531,500	205,100	148,100	884,700	439件

キ 差押状況

財産種類	不動産	債権	動産	その他	計
差押件数（件）	3	515	0	6	524
差押税額（円）	2,601,980	203,542,727	0	5,394,170	211,538,877

ク 休日納付相談窓口

回数	来庁者	納付者	納付金額	電話催告	訪問		
					人数	徴收件数	徴収金額
12回	53人	26人	857,809円	160人	150人	7件	185,550円

ケ 公売の実施

(ア) 不動産合同公売の実施

差し押さえた不動産の公売を群馬県及び県内市町村との合同により実施した。

- ・入札期間 令和6年11月5日（火）午前9時から15日（金）午後5時まで
- ・区分 不動産（入札）
- ・公売場所 各市町村
- ・公売物件数 75件（沼田市2件）
- ・売却物件数 9件（沼田市0件）

・売却金額 19,736,850円（沼田市0円）

(2) 債権放棄

債権放棄理由	件数	金額
債権管理条例第15条第1号該当（生活困窮）	6件	265,810円
債権管理条例第15条第2号該当（破産免責）	2件	259,830円
債権管理条例第15条第3号該当（強制執行後無資力）	1件	651,764円
債権管理条例第15条第4号該当（徴収停止後）	6件	82,530円
債権管理条例第15条第5号該当（相続人不存在）	6件	56,434円
債権管理条例第15条第6号該当（消滅時効完成）	2件	116円
合計	23件	1,316,484円

4 市民協働課

(1) コミュニティの推進

ア コミュニティ助成事業助成金

コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うため、(一財)自治総合センターが実施するコミュニティ助成事業助成金を財源として、コミュニティ活動を行う団体に対し助成金を交付した。

団体名	事業費	助成金
戸 神 町 区	1,144,770 円	1,100,000 円
榛 名 町 区	1,604,042 円	1,600,000 円

イ 魅力あるコミュニティ助成事業助成金

(公財)群馬県市町村振興協会が実施する魅力あるコミュニティ助成事業助成金を財源として、コミュニティ活動を行う団体に対し助成金を交付した。

団体名	事業費	助成金
上 原 町 区	496,892 円	496,000 円
坊 新 田 町 区	1,056,000 円	1,056,000 円
馬 喰 町 区	2,807,190 円	1,852,000 円

ウ 沼田市コミュニティ施設整備費補助金

沼田市コミュニティ施設整備費補助金交付要綱に基づき、コミュニティ活動の拠点となる施設の整備を行う行政区等に対し、その費用の一部について補助金を交付した。

団体名	事業費	補助金
柳 町 区	649,000 円	162,000 円
馬 喰 町 区	1,754,474 円	438,000 円

エ 行政区掲示板設置

各行政区へ掲示板設置を行った。

実施箇所 原町区、石墨町東部区(※石墨町東部区は令和3年度設置分を移設)

(2) 認可地縁団体

沼田市恩田町区が認可地縁団体登録を行った。

(登録件数 令和7年3月31日現在、計44団体)

(3) 消費者保護

ア 消費者の利益の擁護及び増進

沼田市消費生活センターでは、消費生活相談員3人が、消費生活全般に関する苦情や相談、問合せなどに対し、消費者保護の観点から助言やあっせんなどを行った。

(ア) 相談件数（令和6年4月～令和7年3月）

相 談 内 容	苦 情	464 件
	問 合 せ	27 件
	計	491 件
販売購入形態	店 舗 購 入	30 件
	訪 問 販 売	40 件
	通 信 販 売	131 件
	マルチ・マルチまがい取引	2 件
	電 話 勧 誘 販 売	35 件
	ネガティブ・オプション	0 件
	訪 問 購 入	16 件
	そ の 他 無 店 舗 販 売	1 件
	その他（不明・無関係）	236 件
	計	491 件

イ 消費生活の啓発及び教育

(ア) 沼田市消費生活出前講座

悪質商法による被害を未然に防止することなどを目的に相談員による出前講座を実施した。（計4回）

(イ) 消費者講演会

演 題	講 師	日 時	場 所	参加者
テレビでは教えてくれない「食品表示」のうそ？ ホント！	垣田 達哉 先生（食品 表示アドバイザー／消 費者問題研究所代表）	10月26日（土） 13:30～15:30	テラス沼田5階 Waltz ホール	63 人

(ウ) 資料配布・広報

- ・「消費生活センターニュース」を年3回発行し回覧（6月、8月、11月）
- ・「消費生活の窓」を年3回「広報ぬまた」に掲載（8月、11月、2月）
- ・小・中学生に対し、消費生活に関するリーフレットを配布（12月）
- ・高校生に対し、消費者被害防止に関するリーフレットを配布（12月）
- ・他機関が作成したチラシ等の回覧（8月、11月、3月）
- ・他機関が作成したチラシ等の配布（8月、12月）

ウ 特殊詐欺等防止機能付き電話機等購入費補助金

悪質商法や特殊詐欺の被害から市民を守るため、一定の対策機能を持った電話機等を購入した高齢者世帯に対し補助金を交付した。

年 度	交付件数	交付金額
令和4年度	92 件	460,000 円
令和5年度	112 件	558,670 円
令和6年度	74 件	370,000 円

(4) 計量関係

商品量目立入検査を実施した。（12月 4店舗）

(5) 消費生活用製品安全法及び家庭用品品質表示法

商品の表示の適正化のため立入検査を実施した。（2月 2店舗）

(6) 食品等放射性物質検査

消費者庁より貸与された Na I (Tl) シンチレーションスペクトロメータを使用して、市民が購入又は栽培・採取した一般食品の放射能簡易測定を実施し、その結果をHPで公表した。簡易測定の結果、基準値(100Bq/kg)の半分以上を超える値が検出された場合には、より精密な測定値を得るため、検査機関に委託してゲルマニウム半導体検出器でのガンマ線スペクトロメトリーによる確定検査を行うこととしているが、該当する検体はなかった。

測定結果

・測定した検体 3件（栽培・採取品3件）

(7) 市民協働推進事業

多様化・複雑化する市民ニーズに対応するため、市民協働に係る各事業を実施した。

ア 庁内推進委員会・研究会

市民協働に関する各課の連絡調整、地域づくりの推進、その他市民協働推進に関することについて検討を行った。

会議名	月 日	場 所 ・ 内 容
第1回研究会	12月23日(月)	場所：テラス沼田5階 第2委員会室 内容：地域づくりパートナー協定について 区長の負担軽減に係る一般行政事務委託の見直しについて
第1回庁内推進委員会	3月14日(金)	書面開催・第1回研究会の報告

イ 市民協働のまちづくり出前講座

市民が主催する学習会などへ市職員が出向き、市が行っている事業の内容や専門知識を「出前」した。

年 度	メニュー数	注文数	受講者数
令和4年度	67 項目	34 件	1,035 人
令和5年度	70 項目	59 件	2,407 人
令和6年度	71 項目	53 件	1,898 人

ウ 市民協働によるまちづくり事業補助金

(ア) 補助事業

令和6年度まちづくり事業補助金を4事業に交付

団 体 名	事 業 名	事業額	交付額
利根沼田歴史散歩の会	郷土誌「利根沼田歴史散歩」で地域の魅力再発見と振興事業	303,598 円	100,000 円

群馬奥利根連合そば会	平川フェスティバル	335,397 円	150,000 円
いけだワクワク倶楽部	天狗の里ワクワクまつり	323,505 円	150,000 円
特定非営利活動法人ミニヨン・スター	みんなあつまれぬまたのひろば	408,439 円	150,000 円

(イ) 補助事業報告

令和6年度まちづくり事業補助金を受けて実施した4事業について、チラシによる周知を図った。(2月17日(月)回覧)

(ウ) 事業審査会

まちづくり事業補助金に応募した事業について、審査、採択をした。

月 日 ・ 場 所	審 査	備 考
3月25日(火) コミュニティテラス会議室 603	審査対象 令和7年度実施事業 審査件数 7件 採択件数 5件	委員数 6人 うち出席者 5人

エ 地域自治の推進

令和5年3月に策定した「沼田市地域コミュニティビジョン」を基に、持続可能な地域の暮らしの実現に向けて、下記のとおり地域自治の推進を図った。

(ア) 地域づくりパートナー協定の締結

名 称	月 日 ・ 場 所	地域運営組織
地域づくりパートナー協定締結式	5月16日(木) テラス沼田5階 Waltz ホール	池田地区振興協議会 薄根地区振興協議会 ふれあいカワダ会

(イ) 沼田市地域の夢を創造するための地域運営組織運営費補助金及び沼田市地域の夢を実現するための地域運営組織事業費補助金

パートナー協定を締結した地域運営組織に対し、補助金を交付した。

地域運営組織	事業額	交付額
薄根地区振興協議会(運営費)	84,280 円	84,280 円
薄根地区振興協議会(事業費)	157,015 円	157,015 円
池田地区振興協議会(事業費)	328,921 円	300,000 円
ふれあいカワダ会(事業費)	303,473 円	300,000 円

(ウ) 地域づくりの各地区の主な取組

① 沼田地区(下町地域づくり協議会(榛名町・清水町・薄根町))

活動等の名称	月 日	内 容	参加者
第2回ごちゃまぜで下町の明日を考える会	6月5日(水)	薄根町公民館において大座談会を行った。	34人
第3回ごちゃまぜで下町の明日を考える会	8月29日(木)	薄根町公民館において大座談会を行った。	25人
下町イルミネーション	12月14日(土)～ 1月18日(土)	3町が連携し、沼田駅周辺にイルミネーションを設置した。	多数

役員会等	4月19日(金)ほか	イベント打合せ、設立に向けた会議を計9回行った。	延べ 102人
------	------------	--------------------------	------------

② 利南地区（利南地区振興協議会）

活動等の名称	月 日	内 容	参加者
利南地区振興協議会本部役員・区長会地域づくり推進検討会議	7月18日(木)	利南地区における地域づくりの方針についての検討を行った。	20人
地区内団体意見交換会	12月19日(木)	各町区・地区内団体で抱える問題や行っている事業について意見を出し合い、課題・情報の地域内共有を図った。	43人
となみらいネットワーク	7月24日(木) 12月19日(木)	10年後も持続可能な利南地区を目指して、『つながり・交流』をテーマに、自由な意見交換を行った。	延べ 15人
利南地区振興協議会・となみらいネットワーク合同研修会	2月27日(木)	演題 「利南の風土（自然・景観・生活）を俯瞰する」 講師 金井 竹徳 先生	27人

③ 池田地区（池田地区振興協議会）

活動等の名称	月 日	内 容	参加者
明日の池田を考える会	3月14日(金)	課題に応じた部会を開催した。	21人
IKEDA 区民フェス	10月6日(日)	地域のつながりを感じ、地域の一体感を生み出すためのイベントを開催した。	733人

④ 薄根地区（薄根地区振興協議会）

活動等の名称	月 日	内 容	参加者
モルック体験会	6月9日(日)	薄根小学校で世代間交流を目的にモルック体験会を開催した。	32人
スポーツフェスタ in うすね	9月7日(土)	薄根地区運動会の代替えとして開催。スポーツを通じた交流のほか、婦人会によるうどんの提供やキッチンカーもあり地域の賑わいを創出した。	約 400人
ペレットストーブ展示会	12月15日(日)	木質資源を活用したエネルギーの地産地消を目的に、薄根地区コミュニティセンターでペレットストーブの展示会を開催した。	約30人
薄根中学校3年生対象寄せ植え講座	3月11日(火)	地区と中学校が連携し、卒業式前に講座を通じて卒業祝いを行った。	61人

地域づくり会議	4月11日(木)ほか (合計41回)	振興協議会をはじめ、課題解決に向けた各委員会の会議を開催した。	多数
---------	-----------------------	---------------------------------	----

⑤ 川田地区（ふれあいカワダ会）

活動等の名称	月 日	内 容	参加者
卓球教室	4月10日(水)ほか (合計42回)	地域づくりの一環として卓球教室を開催し、地域間交流及び世代間交流を図った。	延べ 1,178人
読み聞かせ	4月17日(水)ほか (合計10回)	ボランティアによる本の読み聞かせを通じて、子どもとの交流を図った。	多数
明日の川田を考える集い	5月13日(月)ほか (合計9回)	地域住民の有志が地域課題への取組方法等について話し合いを行った。	延べ 67人
ふれあい（地域合同）競技	10月12日(土)	川田小学校の運動会において、地域の方々とのふれあいの機会として、地域住民と児童による玉入れを行った。	多数
川田地区民展	1月17日(金)～ 18日(土)	地域住民等が制作した作品を一堂に展示し、技術の向上と住民相互の親睦を図った。	来場者 412人

⑥ 白沢地区（しらさわみらい会）

活動等の名称	月 日	内 容	参加者
設立総会・講演会	4月27日(土)	総会 役職員の選出、令和5年度の事業・収支決算報告及び令和6年度の事業計画・収支予算案等の承認を行った。	28人
		講演会 演題 「健康老後を目指そう！」 ～腸内細菌のチカラを学ぶ～ 講師 津曲 茂久 先生	57人
役員会	5月23日(木)ほか (合計8回)	組織運営、活動内容について定期的に協議を行った。	延べ 104人
第1回白沢ふるさと交流会	8月11日(日・祝)	他団体との連携事業に参加し、野菜の無料配布を担当したほか、子ども向けイベント（スーパーボールすくい、ダーツ）を実施し、会の周知及び住民同士の交流を図った。	多数

防災運動会への参加	9 月 26 日(木)	他団体との連携事業に参加し、防災意識の向上を図った。	58 人
雨乞山親子登山	9 月 28 日(土)	軽登山を実施。登頂後、子ども向けクイズや読み聞かせを行い、親子の思い出づくりや住民同士の交流を図った。	18 人
文化祭への参加	11 月 3 日(日・祝)	りんごやうどんの提供のほか、子ども向けに風船を配布。また動物ふれあいコーナーを設け、山羊の散歩体験や牧場クイズを行い、住民同士の交流を図った。	多数
しらさわ平和公園花壇整備	3 月 17 日(月)	白沢中学校の生徒と協働し、公園内花壇に球根植え作業を行った。	27 人

⑦ 利根地区（利根準備会）

活動等の名称	月 日	内 容	参加者
役員会議等	5 月 1 日(水)ほか (合計 13 回)	運営の方針、情報共有、事業管理のため会議を定期的開催した。	延べ 163 人
次世代会議	9 月 10 日(火) 12 月 12 日(木)	50 歳代以下の役員による意見交換を通じ、将来世代視点の地域課題やアイデアを共有した。	延べ 22 人
地域円卓会議	11 月 11 日(月)	暮らしの足をみんなで考える円卓会議～買い物、通院等の移動手段の問題を考える～をテーマに講演会と意見交換会を開催した。 講師 若菜 千穂 先生	32 人
第 1 回利根寄席	3 月 16 日(日)	地域交流を目的とした落語会を開催した。 出演 林家 たけ平 先生	74 人
とね de しやべり場	2 月 27 日(木) 3 月 18 日(火)	自由に地域の未来を語り合う意見交換会を開催した。	延べ 51 人

オ 市民活動センター事業

(ア) 情報紙「ホットニュースぬまたん家」の発行

市民活動団体の情報を発信・提供する情報紙を季刊発行し、全戸に回覧した。

(第 57 号を 4 月、第 58 号を 7 月、第 59 号を 10 月、第 60 号を 1 月に発行)

(イ) 市民活動実践講座（市民活動における中心的役割を担う人材を育成する講座）

テーマ・内容	講 師	日 時	場 所	参加者
『やさしい著作権のおはなし』 ～写真やイラストを使った効果的な活動PRのために～	北毛法律事務所 弁護士 眞庭 裕一郎 先生	11月30日(土) 14:00～15:30	コミュニティテラス 会議室 601	19 人

(ウ) ちょこっと体験教室

テーマ	講 師	日 時	場 所	参加者
第13回 市制施行70周年の沼田市～名誉市民8人の軌跡～郷土の歴史を大切に受け継ごう！	利根沼田歴史散歩の会 高山 正 先生	9月28日(土) 13:30～15:00	コミュニティテラス 会議室 601	14 人
第14回 こころとカラダを整える 太極拳を体験してみませんか	利根沼田太極拳協会	2月22日(土) 13:30～15:30	コミュニティテラス 音楽スタジオ、会議室 602・603	17 人

(エ) みんなのパネル展（市民活動団体が作成したパネル展）

期 間	場 所	展示団体数
8月26日(月)～9月23日(月)	テラス沼田 6階 コミュニティテラスロビー	40 団体
2月1日(土)～2月13日(木)	テラス沼田 4階 市民ロビーぱるく	41 団体

(オ) 市民活動に係る相談

市民活動の活性化を図るため、活動、補助金、パソコン操作、イベント周知のためのチラシ作成、印刷等に関して、168件の相談を受けた。

カ 市民活動センター運営委員会

市民活動センターの円滑な運営を図るため、センター利用団体の代表者、市民活動に関し見識を有する者、市職員などによる運営委員会を開催し、センターの運営（年間事業実績・計画、運営方法など）について協議した。

会 議 名	月 日	場 所 等
第7期第4回会議	11月19日(火)	コミュニティテラス会議室 601

キ 県内活動センターとのネットワーク

情報交換会を通じて、スタッフの意識と技術の向上を図った。

(ア) 市民活動支援センタースタッフ情報交換会

6月14日(金) 群馬県庁昭和庁舎35会議室

(イ) 協働コーディネーター養成セミナー2024

11月29日(金) 群馬県庁昭和庁舎35会議室

ク 市民活動拠点コミュニティテラス

多様な市民活動の場として、会議室（６０１・６０２・６０３）、音楽スタジオの貸出しを行うとともに、少人数の打合せ等ができるミーティングスペースなどの利用環境を整え、市民活動の活性化に向けた支援を行った。

会議室・音楽スタジオの利用状況（延べ）		
年 度	利用団体数	利用人数
令和４年度	1,320 団体	9,348 人
令和５年度	1,320 団体	9,434 人
令和６年度	1,316 団体	9,640 人

(8) 一般行政事務の委託

ア 一般行政事務委託料

沼田市一般行政事務の委託に関する規則（昭和６１年規則第１号）に基づき、一般行政事務に係る委託契約を行政区と締結し、「広報ぬまた」やその他周知文書の配布業務及び簡易な調査・報告に係る事務を委託した。

総 額	61,123,580 円
内 訳	
一般事務	55,118,800 円
環境保健事務	5,364,780 円
保健推進事務	640,000 円

(9) 利南地区コミュニティセンター

ア 利南笑顔倶楽部

男女問わず広く公募し、笑顔で楽しく参加できる各種講座の受講を通じ、部員相互の交流を図り、明るく住み良い地域づくりにつなげる機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	5	【開講式】 スポーツ吹矢&ボッチャ	1 回	21 人	角田 聖嗣 先生 立木 裕也 先生
2	6	沼田市歴史資料館所蔵の土岐家資料 について	1 回	27 人	歴史資料館職員
3	7	沼田城の築城・改修と破城 ～『まぼろしの城』と真田氏～	1 回	24 人	藤井 茂樹 先生
4	8	伊賀守は暴君か、悲運の領主か？ ～真田氏沼田藩の取りつぶし理由～	1 回	17 人	藤井 茂樹 先生
5	9	利南に迫る野生動物の脅威	1 回	20 人	(株)群馬野生動物事務所 春山 明子 先生
6	10	そば打ち体験	1 回	23 人	南郷の曲屋
7	11	星野あいとその一族	1 回	27 人	高山 正 先生
8	12	デコパージュ	1 回	20 人	渋谷 千里 先生

9	1	利南の風土、景観、生活を学ぶ 【閉講式】	1 回	26 人	金井 竹徳 先生
---	---	-------------------------	-----	------	----------

イ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取組や心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	4・7	季節の贈り物～春夏編～	2 回	8 人	石垣 恵美 先生
2	6・7	はじめてのおうちパン	3 回	10 人	石垣 恵美 先生
3	6～10	脳とカラダの元気ワーク	8 回	15 人	阿部喜久代 先生
4	6	炭のアクセサリーワークショップ	1 回	9 人	セトヤマミチコ 先生
5	7・8	夏休みキッズスクール（書道教室）	3 回	8 人	大竹留利子 先生
6	7	夏休みキッズスクール（親子で和菓子講座）	2 回	6 組 12 人	石垣 恵美 先生
7	8	夏休みキッズスクール（おうちで未来の「おかね」のはなし）	1 回	3 組 11 人	斉藤 耕一 先生
8	9	たまねぎ麴づくり	1 回	9 人	高橋みさえ 先生
9	8	わくわくプログラミング講座	1 回	6 人	石橋 佳歩 先生
10	10～3	ヨガ講座	8 回	8 人	尾崎奈巳恵 先生
11	10	暮らしが整う片づけ講座	2 回	13 人	栃原久仁子 先生
12	10	「睡眠」と「健康」の知恵袋	1 回	9 人	杉内由紀子 先生
13	10～2	大人のスイーツ講座	5 回	9 人	石垣 恵美 先生
14	10・11	フラワーアートワークショップ	2 回	7 人	小野里文子 先生
15	11・12	筆ペンでモダンカリグラフィー	2 回	6 人	吉野美貴子 先生
16	11	ハンギングバスケット講座	1 回	8 人	篠原小百合 先生
17	12	ミニ門松作り	1 回	13 人	星野 学 先生
18	12	季節の贈り物～ワンプレートおせち料理～	2 回	10 人	石垣 恵美 先生
19	12	冬休みキッズスクール（苺のクリスマスケーキ）	1 回	4 組 8 人	石垣 恵美 先生

ウ 利南地区コミュニティセンター利用状況

年 度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合 計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和 4 年度	59	714	50	862	50	677	335	2,036	494	4,289
令和 5 年度	63	849	30	921	52	734	317	1,918	462	4,422
令和 6 年度	58	792	24	611	52	846	310	1,981	444	4,230

(10) 池田地区コミュニティセンター

ア 女性学級

女性が暮らしの中から課題を見つけ、家庭、地域での役割を認識する機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	4	まちづくり出前講座 「二人にひとりのがん時代を生きぬく！」	1 回	8 人	健康課職員
2	6	研修視察	1 回	9 人	中之条ガーデンズ
3	7	玉原散策	1 回	4 人	利根沼田自然を愛する会会員
4	8	香りを楽しむ足もみマッサージ(夏編)	1 回	6 人	大倉 奈々 先生
5	12	笑いヨガ&脳活体操	1 回	8 人	内山 久井 先生
6	2	香りを楽しむ足もみマッサージ(冬編)	1 回	8 人	大倉 奈々 先生
7	3	まちづくり出前講座「消費生活講座」	1 回	7 人	消費生活センター相談員

イ 高齢者教室

現代社会と郷土を理解し、生き甲斐の発見につながる機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	4	まちづくり出前講座 「二人にひとりのがん時代を生きぬく！」	1 回	17 人	健康課職員
2	5	第 44 回春季親善ゲートボール大会	1 回	9 人	ニュースポーツ広場
3	7	玉原散策	1 回	13 人	利根沼田自然を愛する会会員
4	9	第 43 回秋季親善ゲートボール大会	1 回	11 人	ニュースポーツ広場
5	10	奈良古墳群歴史旅	1 回	8 人	文化財保護課職員
6	11	研修視察	1 回	17 人	前橋方面
7	3	まちづくり出前講座「消費生活講座」	1 回	14 人	消費生活センター相談員

ウ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取組や心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	通年	陶芸講座	10 回	9 人	戸部 紀義 先生
2	通年	生け花講座	10 回	9 人	中澤 好江 先生
3	通年	俳句講座	4 回	13 人	貝瀬 久代 先生
4	6	多肉植物の寄せ植え講座	1 回	10 人	星野 泉 先生
5	7	はじめての資産形成講座	1 回	10 人	明治安田 齋藤 耕一 先生
6	8	ポスターの描き方講座	1 回	10 人	南雲 麻衣 先生
7	8	科学！あそび教室	1 回	8 人	高橋 栄一 先生
8	9	マクラメジュートバッグ講座	1 回	7 人	金子 由紀 先生

9	9	SDGs&アップサイクル講座	1 回	10 人	森 峯子 先生 長塚 菜摘 先生
10	9	ムーンナイトヨガ講座	2 回	10 人	寺崎 弥生 先生
11	10	「がん」からわたしの未来を守る女性 のための健康づくり講座	1 回	7 人	明治安田 杉内由紀子 先生
12	10	消しゴムはんこ&グラデーションイ ンクパッド作り講座	1 回	6 人	星野 泉 先生
13	11	ブッダナツクリスマスアレンジ講座	1 回	13 人	小林こずえ 先生
14	12	お灸 de 温活講座	1 回	11 人	阿部のどか 先生
15	12	レモンガラスのお正月しめ縄飾り講座	1 回	9 人	星野 学 先生
16	1	松ぼっくり苔テラリウム講座	1 回	15 人	林 晴実 先生
17	1	クラフトバッグ講座	3 回	8 人	戸部みち子 先生
18	2	わが町を気象災害から守る！気象情 報活用講座	1 回	18 人	前橋地方気象台 松井 陽一 先生
19	2	リフレッシュヨガ講座	4 回	10 人	尾崎奈巳恵 先生
20	3	ホワイトデーハートリース講座	1 回	18 人	星野 学 先生
21	3	ぐっすり眠るための第一歩！睡眠講座	1 回	17 人	明治安田 杉内由紀子 先生

エ 読み聞かせの会

地域で活動するボランティアが本を通じて、子どもとの交流を図り、豊かな人間性を
育む機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	通年	読み聞かせ	11 回	22 人	池田読み聞かせの会会員
2	5	軽運動	1 回	20 人	うすねニュースポーツ会員
3	7	木工工作	1 回	20 人	齋藤 久春 先生
4	10	関あっしお兄さんと遊ぼう	1 回	20 人	関 あっし 先生
5	1	南京玉すだれ	1 回	17 人	長門 賢二 先生

オ 池田地区コミュニティセンター利用状況

年 度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合 計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和 4 年度	103	1,352	36	1,128	31	376	67	672	237	3,528
令和 5 年度	83	1,058	35	1,185	64	884	59	718	241	3,845
令和 6 年度	76	980	44	808	45	770	92	800	257	3,358

(11) 薄根地区コミュニティセンター

ア 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取組や心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講師等
1	6	苔テラリウム講座	1 回	12 人	星野 学 先生
2	7	笑いヨガ&ストレッチーズ講座	5 回	14 人	内山 久井 先生
3	8	夏の料理講座（ナンと本格スパイスカレー2 種）	1 回	9 人	金井喜美江 先生
4	8・9	トールペイント講座	4 回	5 人	生方 弘美 先生
5	9	ハロウィンと秋の寄せ植え講座	1 回	11 人	星野 学 先生
6	11	ひめトレ（骨盤底筋群強化）&機能改善体操講座	3 回	13 人	内山 久井 先生
7	11	クリスマスリースづくり講座	1 回	15 人	星野 学 先生
8	12	和モダンな新年の寄せ植え講座	1 回	12 人	星野 学 先生
9	12	クリスマスケーキづくり講座	1 回	7 人	金井喜美江 先生
10	12	正月用生け花講座	1 回	14 人	千明 康子 先生
11	2	おもてなし講座（飾り押し寿司）	1 回	8 人	金井喜美江 先生
12	3	春の寄せ植え講座	1 回	13 人	星野 学 先生

イ 薄根地区コミュニティセンター利用状況

年 度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合 計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和4年度	21	222	57	2,282	157	1,573	316	2,356	551	6,433
令和5年度	21	203	83	2,094	217	2,093	272	2,049	593	6,439
令和6年度	21	230	46	1,277	242	2,299	233	1,865	542	5,671

(12) 川田地区コミュニティセンター

ア 高齢者教室・女性学級

学習の場を通じて地域社会との交流を深めながら、知識、教養を身につけ、生き甲斐の発見や家庭生活の向上を図り、明るく住みよい地域づくりにつながる機会を提供した。

No	開催月	内 容	回数	受講者数	講 師
1	11～1	絵手紙教室	6 回	14 人	霜垣ユミ子 先生

イ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取組や心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	4～6	柿渋一閑張り講座	6 回	13 人	渋谷 千里 先生
2	4～2	陶芸講座	9 回	13 人	伊与久充章 先生
3	6	お花の写真立て講座	1 回	8 人	倉品 美穂 先生

4	7	親子でお菓子作り講座	1回	11人	茂木 方子 先生
5	9	シーグラスアート講座	1回	15人	渋谷 千里 先生
6	9	歴史講座	2回	15人	高山 正 先生
7	10	パッチワークで作るペンダント講座	1回	17人	渋谷 千里 先生
8	10～3	トールペインティング講座	12回	12人	生方 弘美 先生
9	11	熊手づくり講座	1回	9人	倉品 美穂 先生
10	11	和紙づくり講座	1回	6人	小野 俊郎 先生
11	11	パン粘土講座	1回	6人	村山由美子 先生
12	1～3	太極拳講座	6回	16人	矢島 淑江 先生
13	2	花あそび講座	3回	8人	平井さち子 先生

ウ 川田地区コミュニティセンター利用状況

年 度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合 計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和4年度	71	795	36	1,635	51	481	81	830	239	3,741
令和5年度	55	669	36	1,640	97	1,450	85	833	273	4,592
令和6年度	51	623	32	1,026	85	1,282	83	850	251	3,781

(13) 白沢地区コミュニティセンター

ア 地域振興事業

(ア) 白沢ふるさと交流会

地域の伝統行事である神輿担ぎと盆踊りに触れることで、歴史や文化への理解を深めるとともに、地域住民や帰省者が協力してこれらの伝統行事を継承し、親睦・交流を促進する場として開催した。

運 営 白沢ふるさと交流会実行委員会

期 日 8月11日(日・祝)

場 所 白沢地区コミュニティセンター駐車場

来場者 約1,200人

イ 庁舎の管理業務

(ア) 庁舎の整備業務

業 務 名	請 負 額	請 負 者
吸収冷温水機等修繕	47,850,000 円	荏原冷熱システム(株)埼玉営業所
正面玄関自動扉化改修工事	4,730,000 円	角屋工業(株)

(イ) 庁舎駐車場の除雪業務

業 務 名	請 負 額	請 負 者
駐車場除雪(排雪)業務委託	1,168,904 円	(有)鈴木工晟

(ウ) 白沢地区コミュニティセンター（白沢農村環境改善センター）利用状況

年 度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合 計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和 4 年度	5	100	164	2,343	33	544	17	940	219	3,927
令和 5 年度	15	366	172	2,083	34	652	23	1,185	244	4,286
令和 6 年度	20	653	427	3,639	44	818	22	424	513	5,534

(エ) 白沢地区コミュニティセンター別館利用状況

年 度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合 計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和 4 年度	13	282	36	348	104	707	48	537	201	1,874
令和 5 年度	17	263	20	289	118	889	69	747	224	2,188
令和 6 年度	13	665	15	142	87	610	53	679	168	2,096

(オ) 白沢地区コミュニティセンター図書室利用状況

年 度	一 般		学 生		児 童		合 計	
	人員	点数	人員	点数	人員	点数	人員	点数
令和 4 年度	324	722	0	0	36	124	360	846
令和 5 年度	347	903	0	0	58	251	405	1,154
令和 6 年度	347	756	0	0	76	393	423	1,149

ウ 市有施設の維持管理

市有施設（集会所、広場等）の効率的な維持管理を行った。

令和 6 年度は、修繕等の実績なし。日常的な点検等を適宜行った。

エ 三沢交流広場管理業務

(ア) 管理運営状況

委 託 期 間	令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日
施 設	・グラウンドゴルフコース（24 ホール） ・ターゲットバードゴルフコース（18 ホール） ・ゲートボールコート（4 面） ・遊具（コンビネーション遊具、ブランコ等） ・菖蒲の池、木道、せせらぎ水路（L=106m） ・管理棟兼公衆トイレ（66.06 m²） ・管理敷地（38,000 m²） ※開場期間：4 月 1 日から 11 月 30 日まで
管 理 運 営 委 託 料	4,499,487 円（請負者：(社)沼田市シルバー人材センター）
需用費・原材料費	1,439,041 円

(イ) 利用状況

年 度	利用人数	対前年比
令和 4 年度	8,926 人	106.82 %
令和 5 年度	8,158 人	91.40 %
令和 6 年度	6,781 人	83.12 %

オ しらさわ平和公園管理業務

業 務 名	請 負 額	請 負 者
しらさわ平和公園管理業務	264,017 円	(社)沼田市シルバー人材センター

カ 望郷ラインビューポイント管理業務

業 務 名	請 負 額	請 負 者
トイレ清掃業務（汲取料含む。）	187,990 円	市内業者 2 者

キ アメリカシロヒトリ防除事業

年 度	団体数	補助金
令和 4 年度	3 地区	41,184 円
令和 5 年度	2 地区	33,296 円
令和 6 年度	2 地区	15,422 円

ク 農林事業

(ア) 農道等維持管理

業 務 名	請 負 額	請 負 者
上古語父地区排水路修繕	638,000 円	(株)UMEZAWA

(イ) 農道除雪業務

業 務 名	請 負 額	請 負 者
農道除雪（排雪）業務委託	1,281,094 円	市内業者 3 者

(ウ) 林道等維持管理

業 務 名	請 負 額	請 負 者
林道高平線舗装修繕	220,000 円	(有)染谷工業
林道赤倉栗生線堆積土砂撤去業務	495,000 円	(有)染谷工業

(エ) 農林水産施設災害復旧修繕

業 務 名	請 負 額	請 負 者
下古語父地区農地災害修繕	968,000 円	(株)UMEZAWA
三沢交流広場災害復旧修繕	1,540,000 円	(株)UMEZAWA

ケ 建設事業

(ア) 市道等維持管理

業 務 名	請 負 額	請 負 者
市道、道路構造物等修繕	3,768,402 円	市内業者 5 者
倒木伐採作業（計 7 件）	202,400 円	(有)利根緑化
支障木等伐採業務委託	1,909,600 円	市内業者 3 者
側溝浚渫業務委託（計 2 件）	913,000 円	(株)UMEZAWA

(イ) 市道除雪業務

業 務 名	請 負 額	請 負 者
道路除雪（排雪）業務委託	38,754,656 円	市内業者 10 者

コ 高齢者講座（白沢町燦々会）

高齢者が心身ともに明るく、健やかで生きがいのある生活を築くための知識を習得する。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	5	ポールウォークでフレイル予防	1 回	31 人	茂木 りな 先生
2	6	手・足・口を使った頭の体操で脳を活性化しよう！	1 回	33 人	樋口 友紀 先生 福島 昌子 先生
3	7	地震に備えて～わが家の耐震知識～	1 回	36 人	都丸 恵理 先生
4	10	まちづくり出前講座 「マイナンバーカードについて」	1 回	33 人	市民課職員
5	11	グラウンドゴルフ大会	1 回	32 人	三沢交流広場
6	12	サックス出張ライブ	1 回	40 人	山崎 隆之 先生
7	3	白沢町芸能祭鑑賞	1 回	43 人	白沢地区コミュニティセンター
8	3	湯の国ぐんま温泉探訪	1 回	27 人	齋藤 明男 先生

サ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取組や心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	7	天然ハーブ&アロマ講座	1 回	9 人	池田 富枝 先生
2	8	発酵食品作り講座	1 回	15 人	椎原 一三 先生
3	9～12	そば打ち講座	4 回	9 人	椎原 一三 先生
4	12	アイシングクッキー作り講座	1 回	18 人	高橋 紗更 先生
5	2	マクラメプラントハンガー講座	1 回	10 人	金子 由紀 先生
6	3	手作り味噌講座	1 回	12 人	椎原 一三 先生

シ 団体支援の主な事業

(ア) 花いっぱい運動事業

地域の連帯により、活力ある地域社会の形成と環境美化を図ることを目的に、花いっぱい運動を実施した。

花の種類：サルビア、マリーゴールド

株 数：15,247株

(イ) 白沢町文化祭

期 日：11月2日(土)～3日(日・祝)

場 所：白沢地区コミュニティセンター別館

来場者数：355人

出 品 数：702点

(ウ) 読み聞かせ活動事業 クリスマスおはなし会

期 日：12月14日(土)

場 所：白沢地区コミュニティセンター別館 2階 和室

来場者数：約45人

(エ) 白沢町芸能祭

期 日：3月9日(日)

場 所：白沢地区コミュニティセンター 3階 多目的ホール

来場者数：約90人

出演者数：70人(6団体13演目)

(14) 利根地区コミュニティセンター

ア 庁舎の整備(新庁舎建築工事)供用開始 10月1日(火)

項 目	金 額
新庁舎建築工事監理業務委託(R5 繰越)	4,730,000 円
自家用電気工作物管理業務委託(R5 繰越)	313,500 円
新庁舎建築工事(R5 繰越)	250,225,000 円
合 計	255,268,500 円

イ 市有施設の維持管理

項 目	金 額
集会施設等修繕	1,058,200 円

ウ 地域いきいきチャレンジ事業

地域課題の解決に向けた取組や心豊かなコミュニティの形成を図る機会を提供した。

No	開催月	講座名等	回数	受講者数	講師等
1	7	絵画講座	1回	14人	南雲 麻衣 先生
2	7・9～1	寄せ植え講座	6回	19人	星野 学 先生
3	8	タイルクラフト講座	1回	7人	小倉 香 先生
4	8～9	ハワイアンキルト講座	4回	7人	木村 正子 先生

5	10	フラワーアレンジメント講座	3 回	8 人	石山 誠一 先生
6	11～12	つまみ細工講座	4 回	8 人	木村 正子 先生
7	12	お仕事体験講座	1 回	15 人	自衛隊沼田地域事務所 自衛官 沼田警察署追貝駐在所 警察官 利根沼田広域消防本部 東消防署消防士
8	2～3	トランポピクス講座	4 回	6 人	うすねニュースポーツ クラブ会員

エ 団体支援の主な事業

(ア) 花いっぱい運動事業

地域の緑化増進、地域づくりを目的に花いっぱい運動を実施した。

- ・ 6 月 1 4 日 (金) にサルビア、マリーゴールドの苗を配布

(イ) 利根町文化祭

優れた芸術文化活動の発表の場を提供し、芸術文化活動の振興及び参加促進と、多くの人たちとの交流と親睦を図ることを目的に開催した。

期 日 1 1 月 2 日 (土) ～ 3 日 (日・祝)

会 場 利根地区コミュニティセンター

来場者 1 8 0 人

出品数 4 4 8 点 (1 4 団体 2 個人)

オ 利根地区コミュニティセンター利用状況 (供用開始 1 0 月 1 日 (火))

年 度	主催事業		市事業		地域団体		一般団体		合 計	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
令和 6 年度	14	176	42	1,721	15	257	28	239	99	2,393

カ 利根地区コミュニティセンター図書室利用状況

年 度	一 般		学 生		児 童		合 計	
	人員	点数	人員	点数	人員	点数	人員	点数
令和 4 年度	69	231	1	2	0	0	70	233
令和 5 年度	40	151	0	0	0	0	40	151
令和 6 年度	69	159	0	0	6	17	75	176

キ 集落支援員事業

人口の減少や高齢化等の進行が著しい過疎地域において集落支援員を設置し、定期的な集落巡回や各戸訪問で生活状態等を把握し、生活環境の改善と地域住民の安心・安全な生活の確保を図った。

年 度	巡 回 地 区	支援員数（人）	従事日数（日／年）	報 酬
令和４年度	根利・小松・柿平・日向南郷 ・日影南郷・青木・砂川	2	46.5	376,650 円
令和５年度		2	39.5	315,900 円
令和６年度		2	36.0	291,600 円

ク 農道等維持管理

(ア) 農道及び農業用水路等機能維持のため、施設修繕等行った。

業 務 名	請 負 額	請 負 者
大楊地区農業用水路修繕	220,000 円	吉本工業(株)

ケ 建設事業

(ア) 施設管理関係

業 務 名	請 負 額	請 負 者
道路、道路構造物等修繕	5,018,779 円	市内業者 8 者
土砂撤去、倒木支障木伐採業務	4,051,602 円	市内業者 12 者
老神地区融雪施設修繕	6,600,000 円	吉本工業(株)
老神地区融雪施設保守管理業務委託	2,376,000 円	吉本工業(株)

(イ) 除雪（排雪）関係

業 務 名	請 負 額	請 負 者
道路除雪（排雪）作業委託料	112,092,617 円	市内業者 25 者

(15) 男女共同参画推進事業

ア 第４次男女共同参画計画の推進

令和７年度までの目標を定め計画策定した「沼田市第４次男女共同参画計画」に基づき、具体的施策を推進した。

(ア) 男女共同参画セミナーの開催

男女共同参画の推進のため、啓発と学習の機会となる講座等を開催した。なお、開催に当たっては、群馬県人権啓発活動地方委託事業として、北毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会との共催により実施した。

また、北毛地域人権啓発活動ネットワーク協議会委員、計画策定委員、セミナー参加希望者からなる「セミナー企画実行委員会」を開催し、講演会・講座の実施及び情報紙「ハピネス」の発行についての検討を行った。

テーマ：ダイバーシティ（多様性）

① 連続講座

回	テーマ・内容	講 師	日 時	場 所	参加者
1	沼田に住む外国人について知ろう ～多文化共生社会 実現のために～	アディティヤ・ヌグルハ 先生 (沼田市在住インドネシア国 籍)	5 月 25 日(土) 13:30～15:00	テラス沼田 1 階 多目的スペース	一般市 民等 29 人
2	誰もが住みやすい 沼田へ ～DV・虐待被害 支援の現場から～	北部児童相談所職員、 女性相談支援センター職員、 NPO法人結いの家理事長、 NPO法人虹色のかさ理事長	8 月 19 日(月) 13:30～15:00	テラス沼田 1 階 多目的スペース	一般市 民等 44 人
3	「男らしさ」に生 きづらさを感じる 男性のための話	大小原 利信 先生 (NPO法人日本ゲートキー パー協会理事長)	3 月 8 日(土) 13:00～15:00	テラス沼田 4 階 防災会議室 403	一般市 民等 26 人

② 男女共同参画講演会

演 題	講 師	日 時	場 所	参加者
男女平等を実現させるために 地域からできること	浜田 敬子 先生 (ジャーナリスト)	6 月 15 日(土) 13:30～15:00	保健福祉センター 4 階ホール	一般市 民等 60 人

③ セミナー企画実行委員会

回	月 日	場 所	参加者
1	7 月 29 日(月)	テラス沼田 5 階 第 2 委員会室	7 人
2	11 月 5 日(火)	テラス沼田 4 階 防災会議室 401	8 人
3	2 月 19 日(水)	テラス沼田 6 階 会議室 602	9 人

(イ) 男女共同参画推進委員会

男女共同参画社会の形成に向け、総合的に施策の推進を図るために男女共同参画推進委員会を開催し、第 4 次計画の進行管理及びその他男女共同参画社会の形成の推進に関することについて検討した。

回	月 日	場 所	参加者
1	7 月 1 日(月)	テラス沼田 5 階 Waltz ホール	8 人
2	8 月 19 日(月)	テラス沼田 1 階 多目的スペース	8 人
3	10 月～11 月	書面開催	—

(ウ) 男女共同参画庁内推進会議・ワーキンググループ(WG) 会議

男女共同参画社会の形成に関する施策について、総合的かつ効果的に推進するため、庁内推進会議を開催した。

会 議 名	月 日	場 所
第 1 回庁内推進会議	4 月～5 月	書面開催

(エ) 職員研修

男女共同参画の基本的な知識と理解を深めるため、職員研修を実施した。

研 修	月 日	場 所	受講者
新規採用者後期研修	10 月 18 日(金)	テラス沼田 4 階 防災会議室 402・403	新規採用職員 9 人

(オ) 情報紙「ハピネス」の発行

沼田市の取組や現状などを情報発信するため、セミナー参加者の編集により男女共同参画情報紙「ハピネス」を発行（第 17 号を 9 月、第 18 号を 3 月）し、全戸に配布した。

イ 男女共同参画社会に関する市民意識調査の実施

「沼田市第 5 次男女共同参画計画」を策定する際の基礎資料とするため実施した。

調査対象 2,000 人（18 歳以上 70 歳未満の市民から無作為に抽出）

回収結果 有効回答数 634 件 有効回答率 31.7%

(16) 行政相談

特設行政相談所の開設

日 時	場 所
5 月 21 日(火)13:00～15:00	テラス沼田 4 階 防災会議室 403
10 月 21 日(月)13:00～15:00	テラス沼田 4 階 防災会議室 401

(17) 人権相談

特設人権相談所の開設

日 時	場 所
6 月 3 日(月)13:00～15:00	テラス沼田 4 階 防災会議室 403
12 月 9 日(月)13:00～15:00	テラス沼田 4 階 防災会議室 403

(18) 人権啓発事業

「沼田市人権尊重のまちづくり計画」に基づき、“誰もが人権を尊重し合い、多様性を認め合うことで、こころ豊かに暮らし、しあわせを実感できるまち沼田を目指して”を基本理念とし、「広報ぬまた」や市ホームページなどを活用し、啓発活動を行った。

(19) DV相談

市民相談係職員が市民等からの相談に応じた。

年 度	件 数	備 考
令和 4 年度	123 件	来所 69 件、電話 54 件
令和 5 年度	165 件	来所 57 件、電話 108 件
令和 6 年度	118 件	来所 51 件、電話 67 件

(20) 犯罪被害者等支援事業

「広報ぬまた」や市ホームページに支援制度について記事を掲載し、周知を図った。

5 環 境 課

(1) 公害対策

ア 特定施設設置届出状況

(単位：施設)

区 分	騒 音	振 動	騒音・振動	合 計
	騒音規制法	振動規制法	群馬県の生活環境を保全する条例	
届出施設数	0	0	0	0

イ 特定建設作業実施届出状況

(単位：件)

区 分	騒 音	振 動		合 計
	騒音規制法	振動規制法	群馬県の生活環境を保全する条例	
届出件数	7	2	4	13

ウ 環境騒音測定調査

市内の環境基準達成状況を確認するため、水道会館前において騒音測定調査を実施した。

区 分		騒音レベル (d B)		
時間帯	測 定 時 間	等価騒音レベル	平均	環境基準
昼 間	6時～ 7時	61.4	60.2	70.0
	7時～ 8時	62.1		
	8時～ 9時	61.5		
	9時～10時	61.5		
	10時～11時	62.6		
	11時～12時	61.6		
	12時～13時	60.5		
	13時～14時	61.2		
	14時～15時	60.8		
	15時～16時	60.3		
	16時～17時	60.1		
	17時～18時	60.5		
	18時～19時	60.2		
	19時～20時	57.5		
	20時～21時	56.0		
	21時～22時	55.2		
夜 間	22時～23時	53.2	53.2	65.0
	23時～ 0時	51.0		
	0時～ 1時	53.2		
	1時～ 2時	51.2		
	2時～ 3時	51.7		
	3時～ 4時	51.1		
	4時～ 5時	55.4		
	5時～ 6時	58.6		

※ 実施日 令和6年10月17日(木)、10月18日(金)

エ 自動車交通騒音測定調査

自動車による交通騒音の状況を把握するため、騒音測定調査を実施した。

(ア) 一般国道120号（高平地区第6分団第1部詰所）

区 分	騒音レベル（d B）	環境基準
	等価騒音レベル平均（3日間平均値）	
昼 間 （6時～22時）	66	70
夜 間 （22時～6時）	57	65

※ 実施日 令和6年10月22日(火)、23日(水)、24日(木)

(イ) 主要地方道沼田大間々線（利南地区コミュニティセンター）

区 分	騒音レベル（d B）	環境基準
	等価騒音レベル平均（3日間平均値）	
昼 間 （6時～22時）	56	70
夜 間 （22時～6時）	49	65

※ 実施日 令和6年10月30日(水)、31日(木)、11月1日(金)

オ 自動車騒音常時監視

市内の主要幹線道路を対象として、自動車騒音状況の常時監視を実施し、面的評価を行った。

面的評価結果

No	路線名	評価結果（戸）					評価結果（％）				
		戸数 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×	割合 合計	昼○ 夜○	昼○ 夜×	昼× 夜○	昼× 夜×
1	一般国道120号	921	919	1	0	1	100	99.8	0.1	0.0	0.1
2	一般国道145号	161	161	0	0	0	100	100	0	0	0
3	平川横塚線	261	261	0	0	0	100	100	0	0	0
4	下久屋渋川線	58	58	0	0	0	100	100	0	0	0

※測定日時 令和6年11月19日(火)午前9時～11月20日(水)午前9時

カ 公害等に関する苦情の処理状況

（単位：件）

区分 年度	大 気	騒 音	振 動	悪 臭	水質汚濁	その他	合 計
4	11	6	0	5	1	26	49
5	3	2	0	0	1	30	36
6	0	1	0	1	0	24	26

キ 河川水質検査

市内河川の9箇所において全窒素・全燐・溶存酸素量(DO)・大腸菌数の4項目について、水質検査を実施した。

(7) 全窒素

(単位 : mg/l)

年 月 日 場 所	4		5		6	
	8/16	12/19	8/16	12/14	8/21	12/3
滝坂川・十王公園前	1.4	1.6	1.3	1.7	1.6	1.7
滝坂川・天桂寺前	1.1	1.5	1.1	1.2	1.4	1.4
滝坂川・天狗滝	1.3	1.6	1.2	1.3	1.5	1.5
滝坂川・永和橋	3.9	4.8	3.5	4.8	3.3	4.1
川場滝田堰用水・三願尻	2.8	6.9	3.4	3.5	2.1	7.1
温湯川・沼田西中前	1.1	1.2	1.1	1.2	1.2	1.3
新滝坂川・横塚橋	3.5	1.8	1.8	2.4	1.9	7.4
滝棚川・白沢塩野井	1.4	1.7	1.2	2.6	1.5	1.7
万古田沢・利根大原神社	0.55	0.76	1.0	0.8	0.62	0.91

(4) 全燐

(単位 : mg/l)

年 月 日 場 所	4		5		6	
	8/16	12/19	8/16	12/14	8/21	12/3
滝坂川・十王公園前	0.130	0.082	0.130	0.110	0.110	0.071
滝坂川・天桂寺前	0.100	0.054	0.100	0.068	0.080	0.057
滝坂川・天狗滝	0.075	0.047	0.075	0.054	0.086	0.051
滝坂川・永和橋	0.052	0.031	0.052	0.031	0.053	0.031
川場滝田堰用水・三願尻	0.120	0.110	0.120	0.100	0.093	0.150
温湯川・沼田西中前	0.014	0.012	0.014	0.011	0.011	0.020
新滝坂川・横塚橋	0.320	0.120	0.320	0.300	0.170	0.540
滝棚川・白沢塩野井	0.051	0.120	0.051	0.270	0.063	0.076
万古田沢・利根大原神社	0.015	0.018	0.015	0.029	0.059	0.022

(5) 溶存酸素量 (DO)

(単位 : mg/l)

年 月 日 場 所	4	5	6
	8/16	8/16	8/21
滝坂川・十王公園前	7.5	7.8	6.1
滝坂川・天桂寺前	9.3	9.4	8.6
滝坂川・天狗滝	7.7	8.2	8.0
滝坂川・永和橋	9.3	9.8	8.5
川場滝田堰用水・三願尻	7.4	7.9	7.9
温湯川・沼田西中前	8.4	8.7	8.4
新滝坂川・横塚橋	7.3	7.8	7.8
滝棚川・白沢塩野井	7.4	7.6	7.9
万古田沢・利根大原神社	7.9	7.7	7.5

(エ) 大腸菌数

(単位：CFU/100ml)

年 月 日 場 所	5	6
	8/16(9/27)	8/21
滝坂川・十王公園前	1,600	580
滝坂川・天桂寺前	620	240
滝坂川・天狗滝	540	640
滝坂川・永和橋	490	240
川場滝田堰用水・三願尻	140	530
温湯川・沼田西中前	48	32
新滝坂川・横塚橋	1,800	1,400
滝棚川・白沢塩野井	120	3,100
万古田沢・利根大原神社	820	4,100

ク 定期水質検査

毎月1回、市内河川10箇所において水質検査を実施した。

(ア) 生物化学的酸素要求量 (BOD) 推移 ※数値は年平均値 (単位：mg/l)

年 度 場 所	S 6 0	H 6	R 4	R 5	R 6
滝坂川・十王公園前	30.7	20.1	9.8	6.2	9.0
滝坂川・天桂寺前	25.6	11.8	6.1	5.8	6.9
滝坂川・天狗滝	27.7	15.3	5.9	5.8	5.7
滝坂川・永和橋	116.9	19.4	3.7	2.9	4.8
川場滝田堰用水・三願尻	107.4	48.3	18.3	13.8	15.6
温湯川・沼田西中前	4.2	1.5	0.7	0.7	1.2
滝棚川・白沢塩野井	—	—	1.5	1.5	1.4
白沢用水・白沢根岸	—	—	1.6	1.0	1.7
万古田沢・利根大原神社	—	—	6.3	4.9	6.0
高沢川・利根日向南郷	—	—	1.0	0.8	0.7

(イ) 浮遊物質 (SS) 推移

※数値は年平均値 (単位：mg/l)

年 度 場 所	S 6 0	H 6	R 4	R 5	R 6
滝坂川・十王公園前	23.7	6.0	3.3	3.8	3.9
滝坂川・天桂寺前	25.2	6.9	2.5	2.8	3.8
滝坂川・天狗滝	43.5	8.5	3.5	2.2	2.6
滝坂川・永和橋	106.5	5.5	1.6	2.2	4.1
川場滝田堰用水・三願尻	86.8	14.5	2.3	2.7	4.4
温湯川・沼田西中前	4.5	2.6	1.5	2.2	1.8
滝棚川・白沢塩野井	—	—	6.2	3.2	5.3
白沢用水・白沢根岸	—	—	1.6	2.0	2.0
万古田沢・利根大原神社	—	—	1.9	1.8	2.9
高沢川・利根日向南郷	—	—	2.8	2.2	2.4

(ウ) 水素イオン濃度 (pH) 推移

※数値は年平均値

年 度 場 所	S 6 0	H 6	R 4	R 5	R 6
滝坂川・十王公園前	7.7	7.0	7.4	8.0	7.8
滝坂川・天桂寺前	7.8	7.0	7.4	8.0	7.9
滝坂川・天狗滝	8.0	7.3	7.5	8.0	7.8
滝坂川・永和橋	7.7	7.5	7.4	8.1	7.8
川場滝田堰用水・三願尻	7.7	7.2	7.5	8.0	7.8
温湯川・沼田西中前	7.4	7.0	7.3	8.0	7.8
滝棚川・白沢塩野井	—	—	7.5	8.0	7.8
白沢用水・白沢根岸	—	—	7.6	8.0	7.8
万古田沢・利根大原神社	—	—	7.6	8.0	7.8
高沢川・利根日向南郷	—	—	7.5	8.0	7.7

※ 沼田市内の河川の環境基準

A 類型 (利根川) 水質基準値

B O D : 2 (mg/ℓ) 以下

S S : 25 (mg/ℓ) 以下

p H : 6.5 ~ 8.5

A A 類型 (片品川) 水質基準値

B O D : 1 (mg/ℓ) 以下

S S : 25 (mg/ℓ) 以下

p H : 6.5 ~ 8.5

ケ 環境啓発事業

(ア) めまた環境ネットとの協働事業

市内で環境問題に取り組む市民活動団体の連携、相互支援組織として平成21年4月に設立し、令和6年度末現在15団体が加盟している。各団体の主体的な取組により、市民を対象とした環境啓発活動が実施された。

(イ) 第17回環境フォーラムめまた

6月の環境月間に合わせて、めまた環境ネット構成団体による活動の展示紹介、環境講演会等を行った。

① 開催日時 6月23日(日) 10:00~16:00

② 場 所 テラス沼田1階防災広場ミッテ

③ 内 容

○環境活動展示紹介

出展団体 沼田市生活学校連絡会、沼田市食生活改善推進協議会、沼田市のごみを考える会、利根沼田自然を愛する会、群馬県立尾瀬高等学校、利根沼田明るい社会づくりの会、沼田の水を考える会、NPO法人利根沼田地域ボランティアセンター、群馬県環境アドバイザー利根沼田連絡協議会、川田ひだまりの会、利根沼田市民エネルギー

来場者数 延べ593人

○環境講演会

テ ー マ 「天気はミカタ！」

講 師 気象予報士・防災士 新村美里氏

参加者数 114人

(ウ) 緑のカーテン事業

地球温暖化防止対策の一環として、夏の節電対策も見込める「緑のカーテン」を普及させるため、市民を対象にゴーヤ苗とアサガオやフウセンカズラの種を配布し、成果写真展を行った。

① 配布

日 時 5月11日(土) 13:30～15:30
場 所 テラス沼田1階防災広場ミッテ
協 力 群馬県立利根実業高等学校 6人
配 布 数 100世帯

② 成果作品展

応 募 数 14作品
展示期間 9月14日(土)～9月26日(木)
場 所 テラス沼田4階市民ロビーぱるく

(エ) 地球温暖化防止ポスター・標語・作文コンクール表彰式及び作品展示

市民の地球温暖化防止対策の啓発を図ることを目的として、小中学校の児童・生徒及び一般(高校生以上)を対象にポスター・標語・作文コンクールを開催し、入選作品の表彰式及び作品展示を行った。

- ① 部 門 小学校低学年の部、小学校高学年の部、中学校の部、一般の部
- ② 応 募 数 ポスター195作品 標語300作品 作文61作品
- ③ 入賞作品 ポスター9作品 標語12作品 作文6作品
- ④ 展示期間 11月29日(金)～12月15日(日)
- ⑤ 場 所 テラス沼田4階市民ロビーぱるく

(オ) 環境川柳コンクール

「守りたい沼田の未来」をテーマに沼田市の環境や自然に対する思い、日々の生活で感じていること、環境保全に取り組んだ際のエピソード等に関する川柳を募集し、コンクールを行った。

- ① 応 募 数 55作品
- ② 入賞作品 特選1作品、準特選2作品、佳作5作品

(カ) ペットマナー教室

飼い主と犬と一緒に参加して学べるペットマナー教室を開催した。

- ① 参加者 5組(犬5匹 飼い主8人)
- ② 日 時 10月5日(土) 13:40～15:30
- ③ 場 所 県立森林公園21世紀の森 愛犬散歩広場
- ④ 講 師 けあかんぱに一 狩野 誠 先生

(キ) 環境フォトコンテスト

「沼田市の魅力が伝わる写真」をテーマに、沼田市内の「緑」や「水辺」、「生物」等の魅力が感じられる写真、自然に親しみが感じられる写真、大切さを再認識できる写真を募集しコンテストを行った。

- ① 応 募 数 28作品

- ② 入賞作品 最優秀賞 1 作品、優秀賞 3 作品、入選 5 作品

(ク) 市制施行 70 周年記念事業デコ活宣言！イベント

市制施行 70 周年記念事業として、デコ活宣言！イベントを開催し、地球温暖化防止の啓発及びデコ活の推進を図った。

- ① 日 時 11 月 9 日（土）13：00～16：30

- ② 会 場 テラス沼田 1 階多目的スペース

- ③ 内 容

第一部 デコ活イベント講演会

テーマ 「デコ活って何だ？フジテレビアナウンサーと考えよう」

講 師 東中 健フジテレビアナウンサー

上垣 皓太郎フジテレビアナウンサー

参加人数 65 名

第二部 利根沼田高校生デコ活アイデアコンテスト

デコ活「脱炭素につながる新しい豊かな暮らし」をテーマとしたプレゼンテーションが利根沼田管内に通う高校生により行われ、審査及び表彰式を行った。

応募チーム数 7 チーム

入賞チーム 3 チーム

第三部 てまえどり POP デザインコンクール表彰式

食品ロスについて意識向上を図るため、市内の小中学生を対象に応募があった「てまえどり POP デザイン」コンクールを開催し、表彰式を行った。

応募者数 204 名

入賞者 沼田市長賞 3 名、セブン-イレブン賞 3 名

(ケ) 親子エコ料理教室

フードマイレージ（地産地消の推進）、ごみの減量化、節水・省エネについて料理作りを通じて考え、家庭で地球温暖化防止対策に取り組むことを目的に、親子エコ料理教室を行った。

- ① 参加者 4 組 10 名

- ② 日 時 2 月 17 日（土）10：00～13：00

- ③ 場 所 保健福祉センター 3 階 栄養指導調理実習室

- ④ 講 師 料理研究家 石垣 恵美 先生

コ 環境対策事業

(ア) 沼田市環境審議会

- ① 設置 平成 15 年 8 月 1 日

- ② 任務 市長の諮問に応じ、環境保全対策等に関することを調査、審議する。

- ③ 組織 委員 10 人以内で組織し、市民、事業者を代表する者、その他必要と認める者のうちから市長が委嘱する。

- ④ 任期 2 年間

(イ) 再生可能エネルギー普及促進事業

一般家庭における地球温暖化対策として、市内の住宅に再生可能エネルギーを利用するシステム（太陽光発電設備や蓄電池、太陽熱利用設備等）の導入に際し、補助金を交付した。

年度	区分	交付件数（人数）	交付金額（円）
4		92（65人）	4,894,000
5		122（86人）	6,556,000
6		64（48人）	3,277,000

(ウ) 次世代自動車充電設備管理事業

次世代自動車（EV・PHV）の普及を推進するために、市営下之町駐車場（平地）に設置した急速充電器等の維持管理を行い、利用者の利便性向上に努めた。

年度	件数
4	721
5	607
6	394

(エ) 放射性物質汚染対策事業

原子力発電所の事故による放射性物質の除染作業に伴う除去土壌の保管場所及び公共施設における空間放射線量を定期的に測定し、測定結果の情報提供を行ったほか、除染実施計画の対象区域内における空間放射線量を測定し、除染効果の確認等を行った。

- ① 公共施設における定期測定 庁舎等7か所（毎月実施）
- ② 計画区域内における測定 140か所（28区域×5地点程度）

(2) 沼田市電気事業特別会計

ア 太陽光発電施設管理事業

地球温暖化対策の一環として、再生可能エネルギーを活用した環境負荷の低減と市有地の有効利用を目的に整備した太陽光発電所の維持管理及び売電を行った。

売電実績（平成29年5月31日売電開始）

年度	佐山発電所 最大出力291.5kW		多那発電所 最大出力138.2kW		合 計 最大出力429.7kW	
	電力量 (kWh)	売電金額 (円)	電力量 (kWh)	売電金額 (円)	電力量 (kWh)	売電金額 (円)
4	311,692	12,342,998	171,138	6,777,059	482,830	19,120,057
5	339,616	13,448,788	183,925	7,283,426	523,541	20,732,214
6	289,258	11,454,614	162,904	6,450,995	452,162	17,905,609

イ 小水力発電施設整備事業（令和2年度～令和6年度 継続事業）

利根町平川地内平川より取水する追貝平土地改良区の農業用水施設を利用した水路式の小水力発電所を建設するため、令和2年12月1日から5か年の継続事業として、設計・施工一括発注方式による工事を実施し、令和6年11月に施設が完成した。

(仮称) 平川小水力発電所建設工事

請 負 額：８３３，８００，０００円

請負業者：村山・オーケン・協栄特定建設工事共同企業体

工事概要：水車・発電機、制御盤、水圧管路、放水路、建屋、系統連系設備、遠方監視制御及びデータ記録装置等

ウ 小水力発電施設管理事業

環境負荷の少ない、未来にやさしいまちづくりを目指す地球温暖化対策の取組及び地域の特性を生かした再生可能エネルギー導入の一環として、本市の豊富な水を利用して整備した小水力発電所の維持管理及び売電を行った。

売電実績（令和7年1月8日売電開始）

年度	項目	平川小水力発電所 最大出力537kW
	電力量 (kWh)	売電金額 (円)
6	293,448	9,360,989

(3) 利根沼田広域斎場

利根沼田広域斎場ぬまた聖苑は、平成元年4月1日から旧水上町と旧新治村を除く沼田市ほか1町5村の広域斎場として業務が開始され、平成17年の市町村合併により沼田市ほか1町3村の構成となっている。

なお、運営は利根沼田広域市町村圏振興整備組合により行われている。

ア 火葬状況（沼田市分）

（単位：人）

年度	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
4		52	74	47	47	56	48	55	72	100	85	56	57	749
5		55	52	53	51	60	48	58	67	80	61	64	59	708
6		75	57	63	70	60	51	63	48	70	67	68	70	762

イ 利根沼田広域市町村圏振興整備組合火葬場・斎場負担金

（単位：千円）

年度	区分	経常経費	公債費	建設費	施設 改修費	ふるさと基金 運用金償還費	合 計
4		30,505	—	—	—	—	30,505
5		27,308	—	—	—	—	27,308
6		31,840	—	—	—	—	31,840

(4) 市有墓地管理

市有墓地に埋葬された無縁仏227霊位（令和6年3月末現在）について、沼田市社会福祉協議会への業務委託により、供養した。

ア 日時 8月14日（水）18：00～

イ 協力 沼田市中心仏教会

(5) 墓地、納骨堂及び火葬場の経営許可等

墓地、埋葬等に関する法律に規定される墓地、納骨堂及び火葬場の経営許可等を行った。

許可等件数

(単位：件)

区分 内容	経営許可	変更許可	廃止許可	みなし許可	変更届出	合 計
墓 地	0	1	0	0	0	1
納骨堂	0	0	0	0	0	0
火葬場	0	0	0	0	0	0

(6) 水道関係事務

水道法に規定される専用水道及び簡易専用水道並びに沼田市小水道条例に規定される小水道等の各種許可及び届出受理を行った。

許可等件数

(単位：件)

区 分 種 別	各種許可	届出受理	合 計
専用水道	0	0	0
簡易専用水道	0	1	1
小水道事業	0	0	0
専用自家水道等	0	0	0

(7) 狂犬病予防事業

狂犬病予防法に基づき、登録申請の受理及び鑑札の交付、狂犬病予防注射済票交付事務を行った。

実施状況

登録数（頭）	注射数（頭）	未注射数（頭）	接種率（％）
2,259	1,639	620	72.6

(8) 猫の不妊及び去勢手術費補助金交付事業

望まない繁殖を防ぎ、猫の殺処分数を減らすことや、猫に起因する糞尿等被害を防止するため、猫の不妊及び去勢手術費の一部を補助した。

交付実績

不妊（匹）	去勢（匹）	合計（匹）
171	98	269

(9) ごみ処理業務

ア 収集業務

旧沼田市内のごみステーションにおける収集業務は、直営にて行ってきたが、平成9年度から段階的に民間委託を行い、平成19年度からは全て民間委託で行っている。白沢地区は、平成17年度から全て民間委託で行っており、利根地区は、引き続き利根東部衛生施設組合で行っている。

収集方法は、ステーション方式としている。また、家庭ごみ収集カレンダーを全戸配布し、排出日及び分別排出の周知を行い、収集業務の円滑な実施に努めた。

収集回数は、可燃ごみ週2回、資源隔週1回、不燃ごみ4週に1回を基本とした。

なお、平成２１年度から、年末の可燃ごみの収集については、１２月３０日まで基本どおりの収集を実施することとした。また、平成２３年度から、ゴールデンウィークと１月３日の可燃・不燃の収集についても基本の収集で実施することとした。

ごみステーション数

区 分	行政区数	ごみステーション数
沼田地区	18	515
利南地区	9	127
池田地区	12	41
薄根地区	16	74
川田地区	17	58
小 計	72	815
白沢地区	7	103
利根地区	13	159
合 計	92	1,077

(ア) 戸別訪問収集

旧沼田市内において、平成１４年度からごみステーションへの排出が困難な世帯に対して、沼田市戸別訪問収集事業実施要綱により、週１回（木曜日・金曜日）実施してきたが、平成２８年度から白沢地区・利根地区も含め実施することとした。

収集実績

年 度 \ 区 分	対象世帯数	可燃ごみ (kg)	不燃ごみ (kg)	合 計 (kg)
4	152	20,670	2,135	22,805
5	179	22,000	3,015	25,015
6	149	25,110	2,840	27,950

※不燃ごみの数値は、資源ごみの数値を含む。

(イ) 死亡動物の回収

平成２４年度から旧沼田市内において、土・日・祝日の回収を民間委託し、平成２６年度からは旧沼田市内・白沢地区を全て民間委託。また、平成２７年度から利根地区についても民間委託を実施した。

回収実績

(単位：件)

年 度 \ 区 分	委託	直営	合計
4	326	12	338
5	279	3	282
6	236	2	238

※処理実施数とする（未処理分を除く）。

(ウ) 市村の共同処理

利根地区については、利根東部衛生施設組合においてごみステーションでの収集業務を行った。

(エ) 収集運搬業許可業務

排出者が自らの責任で処理を行うべきこととされている事業系ごみ等については、民間事業者収集運搬業務を許可することで、円滑な収集に努めた。

一般廃棄物処理業許可業者（収集運搬業）

当初許可年度	事業者名	所在地
S61	(有)山鬚衛生社	沼田市東倉内町518
S63	(有)沼田衛生社	沼田市上原町1801-14
H 4	ウブカタ資源(株)	沼田市屋形原町2113
〃	(株)沼田環境サービス	沼田市堀廻町374-4
〃	高橋商店 高橋竜也	沼田市石墨町1991-1
〃	星野仕切店 星野昌幸	沼田市白沢町上古語父375-14
H 7	東朋産業(株)	前橋市総社町桜ヶ丘1225-2
〃	(株)生方商会 戸山史臣	沼田市町田町291-21
H 9	サトウ資源 佐藤豊機	沼田市白沢町上古語父785-4
H14	沼田資源(株)	沼田市岩本町550-1
H16	(株)フジモク	沼田市大釜町327
〃	(有)ハヤシポートエンジニアリング	沼田市石墨町2045-9
〃	堤電気(有)	沼田市下発知町647
〃	生方工業(株)	沼田市岩本町269
〃	角石林業(株)	沼田市利根町青木594
〃	井上商店 井上学	沼田市利根町追貝1121
〃	(株)ホシノ商事	高崎市足門町475-1
H17	(有)金谷商事	沼田市恩田町甲373
〃	ニシキ堂 中沢一	沼田市西倉内町667-15
H18	(公社)沼田市シルバー人材センター	沼田市東倉内町282-8
H20	(有)エコプラント横坂	利根郡川場村大字中野383-3
H24	やまびこ運送(有)	沼田市石墨町2110-4
H29	アズレック(有)	沼田市屋形原町2113
〃	(有)青木	渋川市赤城町見立280-2
〃	石坂克巳	渋川市中郷2471-3
〃	丸政商事(株)	渋川市渋川1200
〃	(有)東峰産業	渋川市北橘町真壁544-5

イ ごみ収集量の状況

(ア) 直営・委託の収集量

(単位：t)

区分 年度	直営収集				委託収集				合計
	可燃物	資源物	不燃物	計	可燃物	資源物	不燃物	計	
4	37	1	11	49	9,593	1,784	436	11,813	11,862
5	46	1	15	62	9,006	1,661	420	11,087	11,149
6	46	1	11	58	8,804	1,620	381	10,805	10,863

※直営収集は、戸別収集量、一斉清掃収集量、不法投棄収集量等の合計

(イ) 直接搬入量

(単位：t)

区分 年度	許可業者			個人・事業所等			合計
	可燃物	不燃物	計	可燃物※1	不燃物※2	計	
4	1,606	66	1,672	3,264	244	3,508	5,180

5	1,604	77	1,681	3,103	214	3,317	4,998
6	1,632	69	1,701	3,098	200	3,298	4,999

※1 個人・事業所等の可燃物＝個人・事業所等の総搬入量－（戸別収集量＋一斉清掃収集量＋不法投棄収集量）＋中間処理残渣引取量

※2 個人・事業所等の不燃に戸別収集量、一斉清掃収集量、不法投棄収集量は含まない。

ウ 焼却業務

(ア) 旧沼田市内及び白沢地区

沼田市外二箇村清掃施設組合清掃工場において焼却処理した。

(イ) 利根地区

利根東部衛生施設組合において焼却処理した。

(ウ) ごみ処理等に係る両組合への負担金

沼田市外二箇村清掃施設組合ごみ処理分負担金

区分 年度	管理運営事業分（千円）					建設事業費分 （千円）	合計 （千円）	搬入量 （t）
	人口割	搬入割	均等割	灰処理割	合計			
4	76,966	80,527	9,988	40,254	207,735	—	207,735	12,991
5	91,093	95,009	11,815	41,307	239,224	—	239,224	12,393
6	105,253	109,376	13,670	41,631	269,930	—	269,930	12,209

利根東部衛生施設組合ごみ処理分負担金

区分 年度	管理運営事業分 （千円）	建設事業費分 （千円）	合計 （千円）	搬入量 （t）
4	92,100	0	92,100	1,616
5	102,500	0	102,500	1,474
6	108,500	0	108,500	1,467

※収集運搬費及びリサイクル施設経費も含む。

※利根東部衛生施設組合については、負担率が沼田市（利根地区）50％、片品村50％のため人口割、搬入割、均等割の算出は行わない。

エ ごみ処理必要経費の推移

旧沼田市内及び白沢地区

（単位：円）

経費 年度	塵芥処理 事業経費	ごみ減量化対策 事業経費	最終処分 事業経費	合計
4	86,415,120	120,210,059	51,306,185	257,931,364
5	94,849,228	126,181,097	53,532,258	274,562,583
6	96,652,735	129,619,443	51,700,030	277,972,208

※一部事務組合の負担金については除く。

※利根地区については、利根東部衛生施設組合負担金にごみ処理経費が含まれる。

(10) 再資源化業務

ア 旧沼田市内及び白沢地区

- (ア) 有価物再資源化施設において、缶はスチール缶とアルミ缶に選別した後プレスし、有価物として売却した。
- (イ) ペットボトルは、異物やキャップを除去し、圧縮してボール品としたものを（公財）日本容器包装リサイクル協会に委託して再資源化を行った（平成１７年度から平成２０年度までは独自処理）。
- (ウ) 指定金属は、有価物として売却した。平成２７年度から小型家電の拠点回収を行い小型家電に含まれる携帯電話や金属などを再分別し有価物として売却した。
- (エ) びん（無色・茶色・その他の色）、指定プラスチック製容器は、（公財）日本容器包装リサイクル協会に委託して再資源化を行った。
- (オ) ダンボール、新聞紙、雑紙、紙パック、繊維類は、有価物として直接売却した。
- (カ) 乾電池は、民間業者へ委託して再資源化を行った（昭和５９年１２月から分別収集を行い平成１６年度から分類を資源とした）。
- (キ) 蛍光管は、平成２５年度から民間業者へ委託して再資源化を行った（平成３０年度から蛍光管等に含まれる水銀についても再資源化を行った）。
- (ク) 有価物再資源化施設（沼田市一般廃棄物最終処分場内）
 建物面積 軽量形鋼カラー鉄板平屋建 ５０．２３㎡
 設備内容 吊り下げ磁選機、鉄・アルミ兼用プレス機、手選別コンベアー等

イ 利根地区

利根東部衛生施設組合において再資源化を行った。

ウ 再資源化量

(ア) リサイクル業務

（単位：t）

年度 区 分	4	5	6
ダンボール	290.1	280.9	269.9
新聞紙	287.9	243.5	221.9
雑紙	309.9	284.3	276.9
紙パック	5.6	5.9	6.1
繊維類	12.3	11.0	10.3
スチール缶	46.2	49.8	38.2
アルミ缶	77.6	75.7	70.5
指定金属	285.8	265.6	236.1
無色びん	143.7	128.1	124.4
茶色びん	140.2	123.4	120.7
その他色のびん	91.0	79.4	86.2
ペットボトル	157.8	154.5	154.4
指定プラスチック	272.9	265.6	278.0
乾電池	14.0	13.7	14.0
蛍光管等	3.8	3.4	3.3
合 計	2,138.8	1,984.8	1,910.9

(イ) リユース業務

(単位：本)

年度 区 分	4	5	6
一 升 び ん	15,793	15,176	12,740
ビ ー ル び ん	3,512	4,123	3,199
レジェンドびん	68	90	40
合 計	19,373	19,389	15,979

(ウ) 不燃ごみ再資源化（プラスチック・ガラス類等）

- ① 平成24年11月から収集された不燃ごみを分別後、民間業者へ処理委託し、溶融処理を行いガス燃料化や路盤材などへの再資源化を図った。
- ② 利根地区については、利根東部衛生施設組合で再資源化を図った。

エ 処分業許可業務

排出者が自らの責任で処理を行うべきこととされている事業系ごみ等について、民間事業者へ処分業務を許可することで、適正なごみ処理に努めた。

一般廃棄物処理業許可業者（処分業）

当初許可年度	社 名	所在地
H 1 6	(株)フジモク	沼田市大釜町327
〃	(株)沼田環境サービス	沼田市堀廻町374-4
〃	角石林業(株)	沼田市利根町青木594
〃	(株)ホシノ商事	高崎市足門町475-1
H 1 7	沼田資源(株)	沼田市岩本町550-1
H 2 0	(有)金谷商事	沼田市恩田町甲373
H 2 4	(株)リ・フォレスト	沼田市恩田町83-15

(11) 最終処分業務

ア 旧沼田市内及び白沢地区

不燃ごみを、手作業により金属などの資源物に再分別後、硬質プラスチックやガラスなどの不燃物を、民間委託により溶融処理を行い再資源化を図った。また、溶融できない不燃物を民間委託による埋立処理を行うことにより、最終処分場（上川田）の延命化に努めた。

一般廃棄物最終処分場（上川田処分場）

所 在 地 沼田市上川田町字日影地内

総 面 積 46,000㎡

埋 立 面 積 12,000㎡

埋 立 容 量 89,900m³（重量換算115,000t）

埋 立 期 間 当初計画は平成2年4月1日から平成17年3月31日までだったが、現在は令和8年3月31日まで延長。

軽 微 変 更 群馬県へ軽微変更届を提出し埋立期限の変更を行った。

第1回変更 平成18年10月31日まで

第2回変更 平成20年10月31日まで

第3回変更 平成25年 3月31日まで

第4回変更 平成28年 3月31日まで

	第5回変更	令和 3年 3月31日まで
	第6回変更	令和 8年 3月31日まで
埋立方式	サンドイッチ方式＋セル方式	
浸出水処理	日量25m ³ （回転円盤法＋凝集沈殿法）	
工期	昭和63年10月 国庫補助事業として着工 平成 2年 3月 竣工	
総事業費	515,213千円	
埋立開始	平成 2年 8月	
埋立休止	平成27年10月	

経過

- ・平成17年9月から市の焼却灰を民間業者へ埋立処理委託
（平成18年4月から沼田市外二箇村清掃施設組合において、民間業者へ処理委託）
- ・平成24年11月から不燃物（硬質プラ、ガラス等）を民間業者へ熔融処理委託
- ・平成27年10月から不燃物（植木鉢、ガレキ類等）を民間業者へ埋立処理委託

イ 利根地区

利根東部衛生施設組合において埋立処分を行った。

埋立処分量

（単位：t）

年度 \ 区分	不燃残渣 ^さ	焼却残渣 ^さ	埋立覆土	合 計
4	29	157	102	288
5	23	154	106	283
6	22	137	144	303

ウ ごみ減量化対策事業

(ア) 指定ごみ袋制度

販売実績

（単位：袋 1袋30枚入り）

年度 \ 区分	4	5	6
可燃（大）	63,950	54,640	56,640
可燃（中）	21,020	18,280	19,260
可燃（小）	5,120	4,640	5,160
不 燃	6,020	5,000	4,840
指定プラ	13,820	9,800	11,630
指定金属	1,720	1,530	1,580
計	111,650	93,890	99,110

(イ) 生ごみの堆肥化

家庭で発生する生ごみの減量化と堆肥化を促進するため、沼田市環境保健協議会を通して、生ごみ処理機購入者に助成するとともに、EMサポート、EMボカシの普及に対し支援を行った。

(ウ) 有価物集団回収

有価物集団回収を実施した登録団体に対し、その実績に応じて奨励金を交付し、ご

みの減量化と再資源化を推進した。

有価物集団回収奨励事業の実績

(単位：t)

区分 年度	実 施 団体数	紙 類	金 属 類	い き 生 び ん	そ の 他	合 計	奨励金額
4	48	318	9	2	6	335	2,012千円
5	43	293	9	2	4	308	1,848千円
6	39	281	6	2	6	295	1,766千円

エ 環境美化活動

市内の道路・河川等の一斉清掃（市民参加により年2回）、ごみ不法投棄防止啓発及び投棄箇所の清掃等を実施して生活環境の整備に努めた。

(ア) 市内一斉清掃（道路愛護運動）

実績

区分 年度	参加者	ごみ収集量 (利根地区は除く)
4	春	—
	秋	—
5	春	11,491 人
	秋	9,380 人
6	春	10,476 人
	秋	10,048 人

※令和4年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(イ) ごみ不法投棄防止の啓発及び投棄箇所の清掃

- ・不法投棄防止の啓発
- ・投 棄 箇 所 の 清 掃：12箇所 収集量：665kg
- ・不法投棄調査箇所数：12箇所

(12) し尿処理業務

ア 収集業務

収集運搬業許可業者（5者）により、し尿及び浄化槽汚泥を収集した。

し尿及び浄化槽汚泥収集状況

(単位：t) 1t=1kl

区分 年度	し 尿	浄化槽汚泥	合 計
4	1,679	10,215	11,894
5	1,517	10,065	11,582
6	1,415	10,170	11,585

イ 処理業務

(ア) 旧沼田市内及び白沢地区

し尿及び浄化槽汚泥とも沼田市外二箇村清掃施設組合衛生センターに搬入し共同処理した。

沼田市外二箇村清掃施設組合し尿処理分負担金

区分 年度	管理運営事業分（千円）					建設事業費分 （千円）	合計 （千円）	搬入量 （t）	円／t （円）
	人口割	搬入割	均等割	灰処理割	合計				
4	36,776	37,846	4,772	447	79,841	—	79,841	10,563	7,559
5	39,959	41,751	5,183	575	87,468	—	87,468	10,298	8,494
6	37,277	38,539	4,842	552	81,210	—	81,210	10,359	7,840

(イ) 利根地区

利根東部衛生施設組合のし尿処理処理施設の廃止にともない、平成22年度から沼田市外二箇村清掃施設組合へ処理委託した。

沼田市外二箇村清掃施設組合し尿等処理手数料（利根地区分）

区分 年度	処理手数料 （円）	処 理 量 （t）	円／t （円）
4	11,710,776	1,330.77	8,800
5	10,794,168	1,285.02	8,400
6	13,609,488	1,226.08	11,100

ウ 許可業務

一般廃棄物処理業許可業者（し尿収集運搬業）及び浄化槽清掃業許可業者
旧沼田市内

当初許可年度	社 名	所在地
S30	(有)山鬚衛生社	沼田市東倉内町518
S43	(有)沼田衛生社	沼田市上原町1801-14

白沢地区

当初許可年度	社 名	所在地
S54	都 所 一 郎	沼田市横塚町1267
〃	(有)昭和衛生社	利根郡昭和村大字森下403

利根地区

当初許可年度	社 名	所在地
S54	(有)あづま環境	沼田市利根町追貝443-16

《健康福祉部》

1 社会福祉課

(1) 民生委員児童委員に関する事項

ア 民生委員児童委員の定数

	沼田東部	沼田西部	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
民生委員児童委員	25人	21人	17人	11人	13人	11人
(主任児童委員)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)	(2人)
	白沢地区	利根地区	計	(主任児童委員は内数)		
民生委員児童委員	13人	21人	132人			
(主任児童委員)	(2人)	(2人)	(16人)			

イ 民生委員児童委員の活動状況

	内 容 別 相 談 ・ 支 援 件 数						
区 分	在宅福祉	介護保険	健康・ 保健医療	子育て・ 母子保健	子どもの 地域生活	子どもの教育 ・ 学校生活	生活費
件 数	66	29	55	26	19	39	39
1人当たり 件 数	0.5	0.2	0.4	0.2	0.1	0.3	0.3

区 分	年金・保険	仕 事	家族関係	住 居	生活環境	日常的な 支 援	その他	計
件 数	6	9	57	21	75	410	646	1,497
1人当たり 件 数	0.05	0.1	0.4	0.2	0.6	3.1	4.9	11.3

	分 野 別 相 談 ・ 支 援 件 数				
区 分	高齢者に関すること	障害者に関すること	子どもに関すること	その他	計
件 数	840	58	99	502	1,499
1人当たり件 数	6.4	0.4	0.8	3.8	11.4

	そ の 他 の 活 動 件 数					
区 分	調 査・実態把握	行事・事業・会議への参加協力	地域福祉活動・自主活動	民児協運営・研修	証明事務	要保護児童の発見の通告・仲介
件 数	2,821	2,633	2,885	3,071	303	38
1人当たり件 数	21.4	19.9	21.9	23.3	2.3	0.3

	訪 問 回 数		連 絡 調 整 回 数		活動日数
区 分	訪 問・連絡活動	その他	委員相互	その他の関係機関	
件 数	12,049	4,779	3,417	2,818	14,743
1人当たり件 数	91.3	36.2	25.9	21.3	111.7

ウ 沼田市民生委員推薦会

民生委員児童委員協議会は欠員なく定数で運営されたため、推薦会は開催されなかった。

エ ふれあい総合相談（心配ごと相談・結婚相談）

市民福祉の向上のため、ふれあい総合相談所を開設した。

- ・相談員 27名（民生委員児童委員協議会正副会長、行政相談委員、人権擁護委員、学識経験者等）
- ・開設日 毎月第1・第3月曜日（祝日の場合は翌日） 午後1時から午後3時
5月及び10月の第3土曜日 午前10時から午後3時
- ・相談件数 16件

相談事項 区分	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
	生計	年	職	住	家	結	離	健康・保健・衛生	医	人権・法律	財	事	児童福祉・母子保健	教	障	母	老	苦	精	そ	合
取扱い件数	0	1	0	0	2	0	2	0	1	2	6	0	0	0	0	0	0	0	0	2	16

(2) 無料法律相談

市民福祉の向上のため、無料法律相談所を開設した。

- ・相談員 群馬県弁護士会所属の弁護士
- ・開設日 毎月第3水曜日 午後1時30分から午後4時
5月及び10月第4水曜日 午後1時から午後3時
- ・相談件数 94件

(3) 恩給法・援護法事務取扱

戦没者等の妻並びに戦傷病者等の妻に対する特別給付金及び戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給に係る書類進達事務を行った。

(4) 行旅者保護

行旅死亡及び行旅病人等行旅者に関する事務を行った。

(5) 生活困窮者に関する事項

ア 生活保護

(ア) 保護申請に対する措置状況の推移

(福祉行政報告例)

年度 \ 区分	申請件数	開 始	却 下	そ の 他	廃 止
4	23	21	1	1	36
5	36	30	6	0	31
6	24	21	3	1	30

(イ) 保護実施状況の推移

年度 \ 区分	平均世帯数	平均人員数	扶 助 費 総 額	一世帯当たり扶助額	1 人当たり扶助額
4	245	276	505,059,332	2,061,466	1,829,925
5	235	264	438,729,855	1,866,935	1,661,855
6	229	253	406,434,186	1,774,821	1,606,459

(ウ) 保護の実施状況 (種別)

種別 \ 区分	延世帯数	延 人 員	扶 助 費 総 額	一世帯当たり扶助額	1 人当たり扶助額
生 活 扶 助	2,499	2,772	113,240,829	45,314	40,851
住 宅 扶 助	2,252	2,472	58,547,808	25,998	23,684
教 育 扶 助	12	36	200,324	16,693	5,564
介 護 扶 助	1,125	1,135	11,847,325	10,530	10,438
医 療 扶 助	2,681	2,969	212,159,901	79,134	71,458
出 産 扶 助	0	0	0	0	0
生 業 扶 助	35	35	331,018	9,457	9,457
葬 祭 扶 助	3	3	394,503	131,501	131,501
施設事務費	48	48	8,998,522	187,469	187,469
就労自立給付金	4	4	95,767	23,941	23,941
進学・就労準備給付金	0	0	0	0	0
生活支援給付費	1	1	33,453	33,453	33,453
住宅支援給付費	0	0	0	0	0
医療支援給付費	12	12	426,750	35,562	35,562
介護支援給付費	12	12	157,986	13,165	13,165
計	8,684	9,499	406,434,186	—	—

(エ) 保護率の推移

(福祉行政報告例 3 月)

年度	区分	世帯数	人口	被保護		保護率%	分数比	
				世帯	人員		世帯	人員
4		20,605	44,921	235	262	5.8	$\frac{1}{87}$	$\frac{1}{171}$
5		18,862	42,746	237	267	6.2	$\frac{1}{79}$	$\frac{1}{160}$
6		18,794	41,843	227	249	6.0	$\frac{1}{82}$	$\frac{1}{168}$

イ 被保護者就労支援事業の推移

年度	区分	プログラム参加者	就労者数		就労者のうち	
			継続就労者	新規就労者	自立した者	離職した者
4		4	1	2	0	2
5		4	1	2	0	1
6		5	3	1	3	1

ウ 生活困窮者自立支援法関係

(ア) 自立相談支援事業の推移

年度	区分	相談件数	支援対象者数	常用就職者数
4		158	40	12
5		154	5	2
6		151	5	2

(イ) 住居確保給付金事業の推移

年度	区分	相談件数	受給者数	常用就職者数	給付額
4		20	17	6	2,825,490
5		11	7	1	340,100
6		16	4	2	258,300

※令和5年度以降は、コロナ特例による条件緩和の終了により減少。

(ウ) 子どもの学習支援事業の推移

区分 年度	訪問型支援者数 (中学生)	集合型支援者数			
		小学生	中学生	高校生	
4	3	37	11	22	4
5	2	35	13	14	8
6	3	29	13	7	9

(6) 障害福祉に関する事項

ア 身体障害者福祉

(7) 身体障害者手帳所持者の推移

区分 年度	視覚障害	聴覚障害	言語障害	肢体不自由	内部障害	計
4	122	328	16	958	733	2,157
5	123	306	15	911	728	2,083
6	125	325	14	908	758	2,130

(イ) 身体障害者補装具給付状況

区分 年度	盲人安全杖	義 眼	補聴器	義 手	義 足	装 具	車いす	歩 行 補助杖	その他	計
4	1	1	43	0	3	15	14	2	4	83
5	2	0	35	0	2	10	13	0	7	69
6	2	0	41	0	5	14	19	1	4	86

(ウ) 身体障害児補装具給付状況

区分 年度	座位保持 装 置	義 眼	補聴器	義 手	義 足	装 具	車いす	歩 行 補助杖	その他	計
4	3	0	4	0	0	0	3	0	1	11
5	0	0	4	0	0	0	2	0	2	8
6	0	0	4	0	0	0	1	0	1	6

(エ) 身体障害者日常生活用具給付状況

区分 年度	介護・訓練 支援用具	自立生活 支援用具	在宅療養等 支援用具	情報・意思疎 通支援用具	排泄管理 支援用具	住宅改修	計
4	6	7	5	5	1,211	4	1,238
5	3	7	4	8	1,233	1	1,256
6	3	5	1	5	1,227	1	1,242

(オ) 身体障害児日常生活用具給付状況

区分 年度	介護・訓練 支援用具	自立生活 支援用具	在宅療養等 支援用具	情報・意思疎 通支援用具	排泄管理 支援用具	住宅改修	計
4	0	0	0	0	23	0	23
5	0	0	0	0	44	0	44
6	1	1	1	0	44	1	48

イ 知的障害者福祉

知的障害者名簿登録状況の推移

区分 年度	登 録 数	18 歳 以 上						18 歳 未 満					
		男			女			男			女		
		重度	中度	軽度	重度	中度	軽度	重度	中度	軽度	重度	中度	軽度
4	465	78	65	72	56	69	40	9	14	32	11	8	11
5	466	79	68	71	57	67	39	11	14	34	10	8	8
6	495	81	69	74	59	71	43	10	13	46	10	10	9

ウ 特定疾患等患者見舞金支給状況

36人 864,000円 (1人 24,000円)

内 訳	特 定 疾 患 患 者	12人	288,000円
	小児慢性特定疾患患者	1人	24,000円
	人口肛門受術者	21人	504,000円
	人工膀胱受術者	2人	48,000円

エ 福祉作業所（地域活動支援センター）の運営

（沼田市社会福祉協議会委託）

雇用されることが困難な心身障害者に対し、通所の方法により指導訓練を行い、地域社会が一体となってその福祉の増進を図る。

(ア) 沼田市福祉作業所（地域活動支援センター）

通 所 定 員	25名
延通所者数	3,092名
開 所 日 数	242日
指 導 員	7名

(イ) 沼田市白沢福祉作業所（地域活動支援センター）

通 所 定 員	10名
延通所者数	1,245名
開 所 日 数	242日
指 導 員	4名

（特定非営利活動法人あおぞら会委託）

自立することが困難な精神障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流を促進し、地域社会が一体となってその福祉の増進を図る。

(ウ) あおぞら作業所の運営（地域活動支援センター）

通 所 定 員	20名
延通所者数	1,349名
開 所 日 数	243日
指 導 員	3名

オ 経過の福祉手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数					
	外部障害	内部障害	知的障害	知的障害以外の 精神障害	重複障害	計
4	0	1	0	1	0	2
5	0	1	0	1	0	2
6	0	1	0	1	0	2

カ 特別障害者手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数							計
	視 覚 聴覚障害	上 肢	下 肢	体 幹	内部障害	知的障害	重複障害 そ の 他	
		(日常生活動作が該当)						
4	0	7	5	6	1	9	2	30
5	0	6	4	9	1	6	7	33
6	0	4	8	9	0	9	3	33

キ 障害児福祉手当支給状況

区分 年度	受 給 者 数								計
	視覚障害	聴覚障害	上肢障害	下肢障害	体幹障害	内部障害	知的障害	重複障害 そ の 他	
4	1	3	1	1	4	1	9	2	22
5	1	3	0	0	4	5	5	2	20
6	1	4	0	0	2	5	5	3	20

ク 福祉タクシー利用状況

区分 年度	登 録 者 数 (人)			利 用 枚 数 (枚)		
	身・知・精 障害	6 5 歳以上	計	身・知・精 障害	6 5 歳以上	計
4	78	144	222	829	1,325	2,154
5	77	136	213	738	1,037	1,775
6	79	108	187	596	707	1,303

ケ 精神保健福祉

精神障害者保健福祉手帳所持者の推移

区分 年度	1 級	2 級	3 級	計
4	130	179	129	438
5	119	195	146	460
6	115	207	152	474

(7) 指導監査に関する事項

種 別	実施件数（うち文書指摘数）
社会福祉法人指導監査	4（2）
介護保険サービス事業者等実地指導	6（2）
教育・保育関係施設実地指導	4（0）
事業所内保育事業監査	1（0）
特定相談支援事業者等実地指導	0（0）

(8) 沼田市保健福祉センターに関する事項

区分	多目的ホール	会議室301	会議室302	会議室303	会議室304	会議室305
利用者人数(人)	6,736	968	92	3,321	3,183	2,141

区分	会議室306	和室1	和室2	栄養指導調理室	会議室201	機能訓練室
利用者人数(人)	2,006	343	290	690	1,298	910

区分	会議室101	会議室102	会議室103	会議室104	計
利用者人数(人)	1,384	4,385	5,187	500	33,434

(9) 低所得世帯支援に関する事項

種別	金額	件数
物価高騰対応重点支援事業	1世帯につき 7万円	31件
物価高騰対応重点支援事業（均等割のみ課税世帯分）	1世帯につき10万円	1,051件
物価高騰対応重点支援事業（調整給付）	319,200千円	8,001件
物価高騰対応重点支援事業（均等割のみ課税化給付）	1世帯につき10万円	333件
物価高騰対応重点支援事業（非課税化給付）	1世帯につき10万円	481件
物価高騰対応重点支援事業（住民税非課税世帯分）	1世帯につき 3万円	3,701件

2 子ども課

(1) 沼田市子ども・子育て会議

ア 設 置 平成25年11月1日

イ 任 務 子ども・子育て支援に関する施策の総合的、計画的な推進に関し必要な事項及び施策の実施状況について調査審議する。

ウ 組 織 委員20人以内

エ 任 期 2年

(2) 子育て支援に関する事項

ア 児童手当

2月末現在(単位：人)

年度	受給者数	支給対象児童数
4	2,464	4,089
5	2,322	3,827
6	2,658	4,743

※令和6年度の制度改正により支給対象児童拡大

イ ひとり親家庭支援

(ア) 児童扶養手当

2月末現在(単位：人)

区分 年度	受 給 者						支給停止者			受給権者 合計
	全部支給	一部支給	計	受給者内訳(児童との関係)			本人所得 による	扶養義務者 所得による	計	
				母	父	養育者				
4	1 8 5	1 9 2	3 7 7	3 5 3	2 1	3	4 2	2 6	6 8	4 4 5
5	1 6 8	1 8 0	3 4 8	3 2 6	2 1	1	5 6	2 0	7 6	4 2 4
6	1 8 6	1 4 3	3 2 9	3 0 8	1 9	2	3 8	3 1	6 9	3 9 8

(イ) 自立支援教育訓練給付金(単位：人)

区分 年度	事前 相談	受講 開始	受講修了 (給付金支給)	継続 受講
4	0	2	1	0
5	2	2	0	0
6	1	1	1	2

(ウ) 高等職業訓練促進費(単位：人)

区分 年度	訓練費 支給	修業機関別		
		看護師	准看護師	その他
4	8	3	4	1
5	10	3	6	1
6	12	4	7	1

ウ 特別児童扶養手当

3月末現在(単位：人)

年度	受給者数
4	82
5	80
6	84

エ 学童クラブ

5月1日現在(単位：人)

年度	クラブ数(か所)	児童数(人)
4	15	588
5	16	576
6	17	590

オ 家庭児童相談

・子ども家庭総合支援拠点

令和2年4月1日に設置。現在は子ども家庭支援員2名、保健師1名、家庭児童相談員1名、子育て支援員1名を配置し、子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に総合的に支援を行っている。

相談の件数・回数 相談の種類		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
		実件数	総回数	実件数	総回数	実件数	総回数
児 童 相 談	児童虐待相談	50	887	49	734	33	437
	再掲						
	身体的虐待	(21)	(203)	(19)	(148)	(11)	(123)
	性的虐待	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	心理的虐待	(18)	(520)	(20)	(412)	(19)	(140)
	保護の怠慢・拒否	(11)	(164)	(10)	(174)	(3)	(174)
	養護相談	0	0	2	28	4	11
	保健相談	2	44	1	3	2	7
	知的障害相談	1	3	0	0	0	0
	発達障害・言語相談	4	47	2	2	2	4
	ぐ犯行為相談	0	0	4	30	3	48
	不登校・性格行動相談	10	216	12	85	6	97
	育児・しつけ相談	25	681	31	613	33	562
	その他の相談	44	471	67	1,121	44	999
小 計		136	2,349	168	2,616	127	2,165
成 人 相 談	自立支援	17	99	13	124	16	205
	離婚等家庭問題	3	21	1	1	0	0
	DV相談	0	0	2	27	1	3
	その他	22	132	15	169	11	134
小 計		42	252	31	321	28	342
合 計		178	2,601	199	2,937	155	2,507

カ チャイルドシート購入費の補助

年度	件数(件)	補助金額(円)
4	70	341,000
5	72	346,000
6	74	368,000

(3) 教育・保育給付認定に関する事項

3月1日現在(単位：人)

区分 年度	1号認定	2号認定		3号認定	
		短時間	標準時間	短時間	標準時間
4	1 1 1	9 4	5 3 7	5 9	3 1 0
5	9 7	8 7	5 0 5	5 7	2 9 1
6	7 7	7 4	4 6 5	5 7	3 0 1

※満年齢による認定者数

(4) 保育に関する事項

ア 保育関係施設の年齢別利用児童数（クラス年齢による人数）

(ア) 本市児童利用分

3月末現在(単位：人)

区分 年度	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
4	275	86	361	146	53	199	152	51	203	150	68	218	981
5	274	80	354	133	47	180	143	54	197	151	51	201	933
6	274	88	362	113	41	154	134	46	180	141	55	196	892

(イ) 他市町村からの広域利用受託分

3月末現在(単位：人)

区分 年度	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
4	15	0	15	5	0	5	3	0	3	1	0	1	24
5	22	1	23	10	1	11	5	2	7	6	0	6	47
6	22	1	23	2	1	3	9	0	9	4	2	6	41

(ウ) 他市町村内への広域利用委託分

3月末現在(単位：人)

区分 年度	3歳児未満			3歳児			4歳児			5歳児			計
	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	私立	公立	計	
4	5	4	9	5	1	6	2	0	2	3	0	3	20
5	7	4	11	1	1	2	4	1	5	4	2	6	24
6	10	2	12	1	3	4	1	0	1	3	1	4	21

イ 利用者負担（保育料）※副食費含む。

(単位：円)

区分 年度	調定額	収納額	未済額
4	41,781,750	41,769,380	12,370
5	39,758,140	39,758,140	0
6	39,429,260	39,429,260	0

ウ 保育関係施設の子育て支援施策

(ア) 病児保育事業（病児対応型）の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
6		病児保育室くるみ	278件

(イ) 病児保育事業（体調不良児対応型）の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
6		ちぐさこども園	100件
		沼田めぐみこども園	28件
		合計	128件

(ウ) 一時預かり保育（在園児を対象）の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
6		沼田幼稚園	175件
		恵泉幼稚園	183件
		ちぐさこども園	318件
		合計	676件

(エ) 一時預かり保育（在園児以外を対象）の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
6		ぬまた南保育園	0件
		川田保育園	0件
		沼田めぐみこども園	86件
		合計	86件

(オ) 延長保育事業の実施

年度	区分	実施施設	利用件数
6		ぬまた南保育園	12件
		横塚保育園	681件
		熊の子保育園	403件
		桜ヶ丘保育園	56件
		沼田幼稚園	829件
		ちぐさこども園	211件
		沼田めぐみこども園	727件
		合計	2,919件

3 国 保 年 金 課

(1) 国民健康保険事務の状況

ア 被保険者

(ア) 平均被保険者、世帯数

区分 年度	平均世帯数 (世帯)	平 均 被 保 険 者 数 (人)	介護平均被保 険 者 数 (人)	世帯構成 (人)
4	7,174	11,356	3,695	1.6
5	6,927	10,795	3,506	1.6
6	6,728	10,285	3,327	1.5

(イ) 被保険者事由別異動状況

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

世帯数(世帯)			被保険者数(人)								被保険者現在数(人)
増	減	計	増				減				
			転入	社保離脱	その他	計	転出	社保加入	その他	計	
1,397	1,555	△ 158	437	1,363	61	1,861	253	1,155	838	2,246	10,084

(ウ) 年度別被保険者加入状況

(各年度末現在)

区分 年度	全市		国保加入数		加入率		国 保 世帯構 成人員 (人)
	世帯数 (世帯)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険 者数(人) [介護分]	世帯数 (%)	被保険者 (%)	
4	20,605	44,921	7,005	11,030 [3,542]	34.0	24.6	1.6
5	20,605	44,047	6,813	10,472 [3,349]	33.1	23.8	1.5
6	20,569	43,161	6,636	10,084 [3,216]	32.3	23.4	1.5

※[介護分]とは介護保険第2号被保険者で人数は内数

(エ) 年齢階層別被保険者数

(令和7年3月31日現在)

区分 年齢階層	男 (人)	女 (人)	計 (人)
0～4	77	57	134
5～9	111	81	192
10～14	113	126	239
15～19	129	160	289
20～24	198	131	329
25～29	161	121	282
30～34	168	132	300
35～39	251	170	421
40～44	269	201	470
45～49	311	235	546
50～54	339	295	634
55～59	363	315	678
60～64	453	523	976
65～69	926	1,028	1,954
70～74	1,252	1,388	2,640
計	5,121	4,963	10,084

(オ) 被保険者一人当たり収支比較

(単位:円)

年 度				4	5	6		
区 分								
被 保 険 者 一 人 当 た り 諸 費	収入	保険税	医療給付費分		70,850	73,094	75,626	
			後期支援分		24,659	25,662	26,776	
			介護納付金分		29,863	31,344	32,187	
			小 計		105,226	108,936	112,814	
		国 庫 支出金	災害臨時特例補助金		0	0	0	
			健康保険組合等出産育児一時金臨時補助金		—	13	358	
			小 計		0	13	358	
		県 支出金	普通交付金		343,588	344,346	348,004	
			特 別 交 付 金	保険者努力支援交付金		2,089	2,345	2,396
				特別調整交付金		824	895	1,694
				県繰入金(2号分)		4,962	7,648	5,794
				特定健診等負担金		1,426	1,284	1,454
				計		9,301	12,172	11,337
			小 計		352,888	356,518	359,341	
		繰入金	一般 会計	保険基盤安定繰入金	28,609	28,741	29,069	
				職員給与等繰入金他	5,802	5,872	5,735	
			国保基金繰入金		1,388	5,209	2,414	
		繰越金		0	0	0		
		その他の収入		2,407	1,669	2,416		
	収入合計				496,321	506,958	512,147	
	支 出	総務費		2,270	2,118	2,571		
		保 険 給 付	一般被保険者分	344,476	345,399	347,309		
			退職被保険者分	0	0	0		
			審査支払手数料	799	879	888		
			小 計	345,275	346,278	348,197		
		国 保 事業費 納付金	医療給付費分		92,292	94,369	96,559	
			後期高齢者支援金分		32,083	35,738	36,827	
			介護納付金分		37,660	38,824	39,923	
			小 計		136,629	142,716	146,301	
		保健事業費		5,842	6,007	6,069		
		その他の支出		1,994	1,660	2,082		
		前年度繰上充用金		0	0	0		
		支出合計				492,010	498,779	505,220
		保険税調定額 (現年分)		医療給付費分		70,589	73,160	75,732
	後期支援分			24,592	25,694	26,823		
	介護納付金分			29,680	31,608	32,236		
	計			104,838	109,120	112,983		

(カ) 国民健康保険基金年度別積立金及び基金利子・決算剰余金・残高の推移

(単位:円)

区分 年度	前年度 基金残高	年度内の異動			決算剰余金		年度末 基金残高
		基金積立金	うち基金 積立金利子	取崩額	決算剰余金	うち基金積立金	
4	469,618,064	10,590	10,590	15,765,000	48,953,895	48,953,895	502,817,549
5	502,817,549	9,188	9,188	56,229,000	88,288,596	88,288,596	534,886,333
6	534,886,333	50,034	50,034	24,832,000	71,250,401	71,250,401	581,354,768

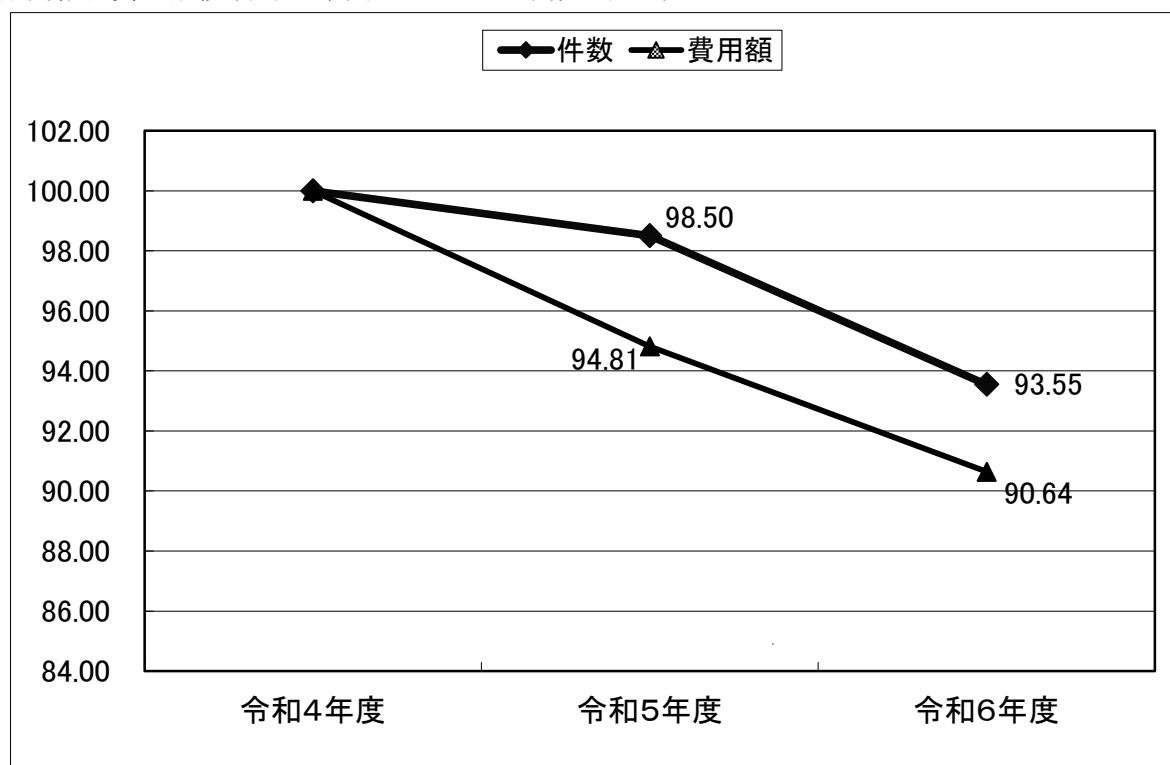
イ 保険給付

(ア) 年度別療養給付状況(療養給付費)

区分 年度	件数(件)	日数(日)	費用額(円)	保険者負担額 (円)	一部負担金 (円)	他法負担分(円)		一件当たり 費用額 (円)
						他法優先	国保優先	
4	157,272 (0)	225,916 (0)	4,544,193,366 (-860)	3,333,386,249 (-602)	1,025,532,282 (-258)	0 (0)	185,274,835 (0)	28,894 —
5	154,918 (0)	217,097 (0)	4,308,562,743 (0)	3,159,684,952 (0)	977,815,989 (0)	0 (0)	171,061,802 (0)	27,812 —
6	147,126 (0)	203,899 (0)	4,118,826,996 (0)	3,018,396,189 (0)	950,032,342 (0)	0 (0)	150,398,465 (0)	27,995 —

※ ()内は退職分

(イ) 療養給付費の推移(令和4年度を100とした指数で表示)



(ウ) 年度別療養給付状況(療養費)

(各年度5月末現在)

年度\区分	件数(件)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)		一件当たり費用額(円)
					他法優先	国保優先	
4	3,063	28,686,358	20,940,701	6,570,833	—	1,174,824	9,365
5	2,724	23,700,564	17,254,465	5,544,869	—	901,230	8,701
6	2,531	25,637,810	18,413,449	6,098,566	—	1,125,795	10,130

(エ) 年度別療養給付状況(高額療養費)

(各年度5月末現在)

年度\区分	件数(件)	支給額(円)
4	8,100	533,492,239
5	7,916	514,337,097
6	7,402	506,506,878

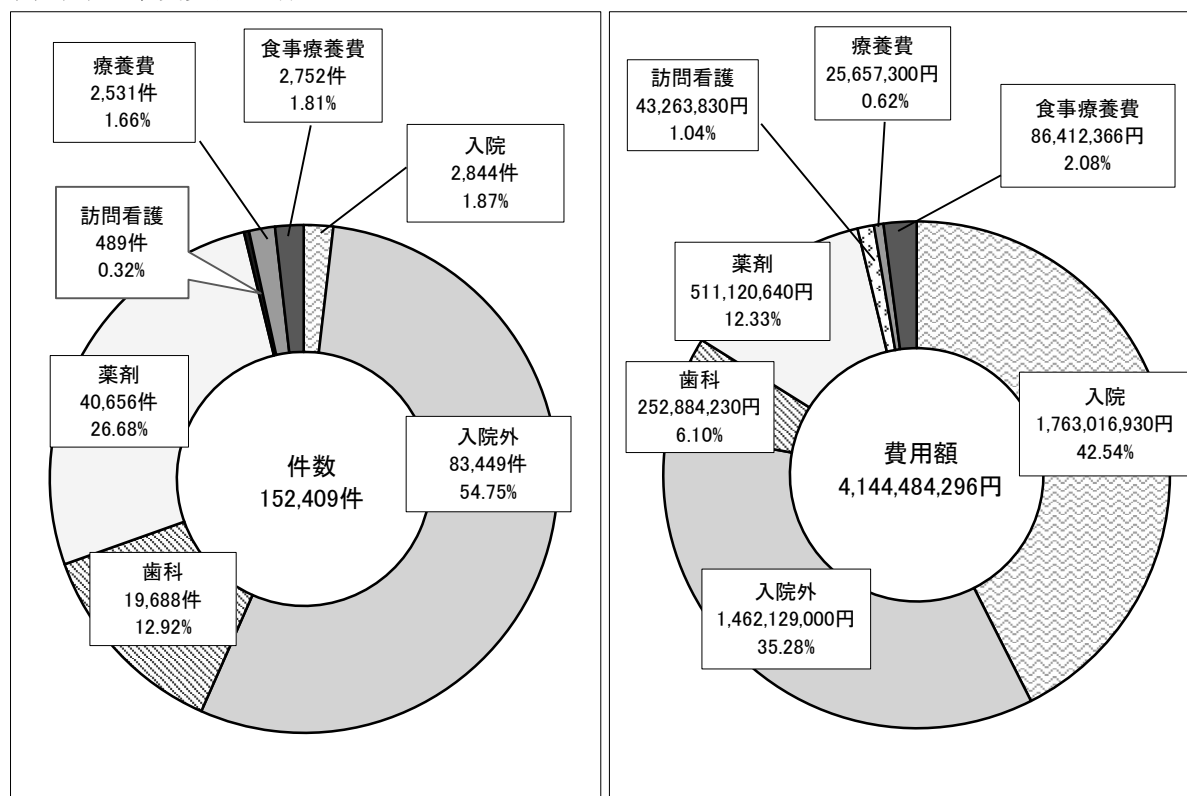
(オ) 年度別診療日数対比

(各年度5月末現在)

年度\区分	一世帯当たり診療日数(日)	被保険者一人当たり診療日数(日)
4	31	20
5	31	20
6	30	20

※ 高額介護合算療養費を含む。

(カ) 令和6年度受診内容



※移送費1件(33,420円)を療養費に含む。

(キ) 受診率、一件当たり・一人当たり費用額の推移

区分 年度	受 診 率		一件当たり費用額		一人当たり費用額	
	受診率	増減率 (%)	費用額 (円)	増減率 (%)	費用額 (円)	増減率 (%)
4	1,009.55	2.71	28,894	△ 1.25	398,648	1.53
5	1,034.99	2.52	27,812	△ 3.74	397,432	△ 0.30
6	1,027.15	△ 0.76	27,995	0.66	399,189	0.44

※受診率: 受診件数(医科入院、医科入院外、歯科) ÷ 年間平均被保険者数 × 100

※一件当たり費用額: 費用額(医科入院、医科入院外、歯科、調剤、訪問看護) ÷ 受診件数(医科入院、医科入院外、歯科、調剤、訪問看護)

※一人当たり費用額: 費用額(医科入院、医科入院外、歯科、調剤、訪問看護) ÷ 年間平均被保険者数

(ク) 沼田市内医療機関

区分 \ 機関	病院	診療所	歯科	薬局	柔整
医療機関数(機関)	4	31	25	23	16
病床数(床)	546	49	—	—	—
医療機関当たり世帯数(世帯)	5,142	664	823	894	1,286
医療機関当たり人口(人)	10,790	1,392	1,726	1,877	2,698

※令和7年3月末現在 人口 43,161 人 世帯数 20,569 世帯

※医療機関数は、関東信越厚生局群馬事務所の保険医療機関・保険薬局の指定一覧による。

※歯科は医科併設1ヵ所を含む。

(ケ) 保健事業

医療費通知の実施

通知回数6回

通知実施月 4月・6月・8月・10月・12月・2月

(コ) 人間ドック検診費助成

健康の保持増進を図るため、人間ドック検診を受ける者に対し、助成を行った。

対象者	受診者数(人)	助成単価	助成額(円)	指定医療機関
35～74歳	1,145	検診費の2/3、上限25,000円	19,105,176	16ヵ所

※助成額は人間ドックに含まれる国保特定健康診査基本項目への助成額を除く

(サ) 特定健康診査・特定保健指導

生活習慣病予防を目的として、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査及び特定保健指導を実施した。

特定健康診査	対象者	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
	40～74歳 (年度年齢)	7,201	3,242	43.50
特定保健指導	対象者	対象者数(人)	利用者数(人)	利用率(%)
	動機付け支援	305	73	23.90
	積極的支援	77	11	14.30

・特定健診対象者数は、令和6年5月の受診券発送者数

・特定健診受診者数は、年間を通して受診した人数

・特定保健指導利用者数は、初回面談終了者の人数

(シ) 出産育児一時金の支給状況

平成 6年10月 1日から	1件	300,000 円	
平成 9年 4月 1日から	1件	330,000 円	
平成18年10月 1日から	1件	350,000 円	
平成21年 1月 1日から	1件	350,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 30,000円)
平成21年10月 1日から	1件	390,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 30,000円)
平成27年 1月 1日から	1件	404,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 16,000円)
令和 4年 1月 1日から	1件	408,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 12,000円)
令和 5年 4月 1日から	1件	488,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 12,000円)
令和 6年 4月 1日から	1件	500,000 円	(産科医療保障制度による加算 1件 12,000円)

※平成21年1月1日から産科医療保障制度が開始され、本制度加入機関で出産した場合に加算

年度 \ 区分	件数(件)	金額 (円)
4	28	11,736,550
5	24	11,620,840
6	15	7,500,000

(ス) 葬祭費の推移・支給状況

昭和57年 3月 1日から	1件	25,000 円
平成 4年 4月 1日から	1件	30,000 円
平成 5年 4月 1日から	1件	50,000 円
平成 9年 4月 1日から	1件	70,000 円
平成20年 4月 1日から	1件	50,000 円

年度 \ 区分	件数(件)	金額 (円)
4	72	3,600,000
5	73	3,650,000
6	83	4,150,000

ウ 国民健康保険税

(ア) 年度別保険税・課税割合

(単位: %)

年度	区分	所得割	応能割計	均等割	平等割	応益割計	合計
4	医 療 分	50	50	33	17	50	100
	後期支援分	50	50	34	16	50	100
	介 護 分	50	50	34	16	50	100
5	医 療 分	51	51	33	16	49	100
	後期支援分	51	51	33	16	49	100
	介 護 分	51	51	33	16	49	100
6	医 療 分	52	52	32	16	48	100
	後期支援分	53	53	31	16	47	100
	介 護 分	53	53	32	15	47	100

(イ) 年度別保険税現年分収納状況調

年度	区分	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)
4	医 療 分	801,606,900	782,241,501	97.58
	後 期 支 援 分	279,268,700	272,352,453	97.52
	介 護 分	109,669,100	105,992,816	96.65
	計	1,190,544,700	1,160,586,770	97.48
5	医 療 分	789,758,500	767,868,373	97.23
	後 期 支 援 分	277,369,600	269,750,447	97.25
	介 護 分	110,819,300	106,028,594	95.68
	計	1,177,947,400	1,143,647,414	97.09
6	医 療 分	778,907,500	760,604,210	97.65
	後 期 支 援 分	275,874,800	269,435,993	97.67
	介 護 分	107,248,900	103,535,421	96.54
	計	1,162,031,200	1,133,575,624	97.55

(ウ) 年度別保険税収納状況調(滞納繰越分)

年度 \ 区分	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)
4	99,320,289	34,354,650	34.59
5	86,985,274	32,320,566	37.16
6	83,094,688	26,718,708	32.15

(エ) 保険税一世帯当たり年額調定及び最低年額の推移

年度 \ 区分	世帯数 (世帯)	一世帯当たり(円)	最低年額 (円)
4	6,927	171,870	20,200
5	6,927	15,832	20,200
6	6,728	176,954	20,200

(オ) 保険税減額対象者数年度別推移

			一般	軽減該当数								軽減額
				$\frac{7}{10}$		$\frac{5}{10}$		$\frac{2}{10}$		計		
世帯数	年度	区分	世帯	世帯	%	世帯	%	世帯	%	世帯	%	千円
	4	医療分	7,289	2,322	31.9	1,106	15.2	777	10.7	4,205	57.7	144,452
		後期支援分	7,289	2,322	31.9	1,106	15.2	777	10.7	4,205	57.7	50,407
		介護分	3,193	938	29.4	397	12.4	335	10.5	1,670	52.3	18,634
	5	医療分	7,052	2,190	31.1	1,113	15.8	755	10.7	4,058	57.5	137,190
		後期支援分	7,052	2,190	31.1	1,113	15.8	755	10.7	4,058	57.5	47,869
		介護分	3,025	848	28.0	424	14.0	319	10.5	1,591	52.6	17,445
	6	医療分	6,895	2,154	31.2	1,034	15.0	703	10.2	3,891	56.4	131,538
		後期支援分	6,895	2,154	31.2	1,034	15.0	703	10.2	3,891	56.4	45,894
介護分		2,876	831	28.9	396	13.8	264	9.2	1,491	51.8	16,774	
被保険者数	年度	区分	人	人	%	人	%	人	%	人	%	
	4	医療分	11,698	3,066	26.2	1,926	16.5	1,440	12.3	6,432	55.0	
		後期支援分	11,698	3,066	26.2	1,926	16.5	1,440	12.3	6,432	55.0	
		介護分	3,852	1,023	26.6	490	12.7	428	11.1	1,941	50.4	
	5	医療分	11,112	2,816	25.3	1,921	17.3	1,402	12.6	6,139	55.2	
		後期支援分	11,112	2,816	25.3	1,921	17.3	1,402	12.6	6,139	55.2	
		介護分	3,627	916	25.3	509	14.0	404	11.1	1,829	50.4	
	6	医療分	10,612	2,768	26.1	1,780	16.8	1,213	11.4	5,761	54.3	
		後期支援分	10,612	2,768	26.1	1,780	16.8	1,213	11.4	5,761	54.3	
介護分		3,431	911	26.6	474	13.8	331	9.6	1,716	50.0		

(カ) 保険税賦課限度額及び軽減額の推移

年度 \ 区分	限度額 (円)	限度額を超える 世帯数 (世帯)	7割軽減 基準額 (円)	5割軽減一人 当たり基準額 (円)	2割軽減一人 当たり基準額 (円)
4	1,020,000	58	430,000	285,000	520,000
5	1,040,000	51	430,000	290,000	535,000
6	1,060,000	54	430,000	295,000	545,000

エ 国民健康保険運営協議会

- (ア) 設置 昭和29年4月13日
- (イ) 任務 国保事業の運営に関する重要事項について、市長の諮問に応じて審議するほか、必要あるときは建議する。
- (ウ) 組織 委員14人をもって組織し、次に掲げるもののうちから市長が委嘱する。
- | | |
|------------------|----|
| 被保険者代表 | 4人 |
| 国保保険医又は国保保険薬剤師代表 | 4人 |
| 公益代表 | 4人 |
| 被用者保険等代表 | 2人 |
- (エ) 委員の任期 3年
- (オ) 協議会開催状況

開催年月日	協議事項
令和6年7月3日	(1) 令和5年度沼田市国民健康保険特別会計決算について (2) 令和6年度沼田市国民健康保険特別会計予算について (3) 国民健康保険制度の改正概要について
令和7年3月26日	(1) 令和6年度沼田市国民健康保険事業執行状況について (2) 令和6年度特定健康診査・特定保健指導実施状況について (3) 令和7年度沼田市国民健康保険特別会計予算(案)について (4) 国民健康保険制度の改正概要について

(2) 福祉医療の状況

ア 子ども医療費助成事業

- ～ 平成6年7月 1歳未満の乳児及び入院医療を受ける3歳未満の乳幼児に対し、医療費を助成した。
- 平成6年8月 幼児(1歳児)外来診療含める。
- 平成7年8月 幼児(2歳児)外来診療含める。
- 平成9年8月 幼児(3歳児)外来診療含める。
- 平成10年8月 幼児(4歳児)外来診療含める。
- 平成11年4月 5歳未満の乳幼児の全診療に拡大
- 平成12年4月 6歳未満の乳幼児の全診療に拡大
- 平成13年4月 未就学児の全診療に拡大
- 平成17年3月 小学校卒業までの全診療に拡大
- 平成20年4月 中学校卒業まで入院を拡大
- 平成21年10月 中学校卒業までの全診療に拡大
- 令和5年4月 高校生世代(18歳到達年度末)までの全診療に拡大

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
4	4,245	61,112	141,520,489	33,338
5	4,902	77,183	180,052,212	36,730
6	4,892	76,862	173,018,216	35,368

イ 重度心身障害者(児)医療費助成事業

重度心身障害者(児)に対し医療費を助成した。

- 平成31年4月 入院時食事療養費の助成について所得制限を設ける。
- 令和5年8月 医療保険適用医療費の助成について所得制限を設ける。

(市単独事業分も含む。)

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
4	691	14,986	110,616,881	160,082
5	644	15,579	112,617,069	174,871
6	626	14,598	101,163,669	161,603

ウ 高齢重度障害者医療費助成事業

高齢者の医療の確保に関する法律の規定により医療を受ける65歳以上の重度心身障害者に対し医療費を助成した。

平成31年 4月 入院時食事療養費の助成について所得制限を設ける。

令和 5年 8月 医療保険適用医療費の助成について所得制限を設ける。

(市単独事業分も含む。)

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
4	636	14,679	63,788,178	100,296
5	613	14,819	64,156,700	104,660
6	586	14,443	58,631,034	100,053

エ 母子家庭等医療費助成事業

配偶者のない女子で、18歳未満の児童を扶養している母と子及び18歳未満の父母のいない児童に対し医療費を助成した。

(市単独事業分も含む。)

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
4	1,008	13,150	37,900,080	37,599
5	916	13,175	39,143,464	42,733
6	826	12,626	36,065,052	43,662

オ 父子家庭等医療費助成事業

18歳未満の児童を扶養している配偶者のない父とその子に対し医療費を助成した。

(市単独事業分も含む。)

区分 年度	対象人員(人)	件数(件)	助成額(円)	一人当たりの 助成額(円)
4	90	857	2,858,211	31,758
5	82	774	2,161,618	26,361
6	59	584	1,864,114	31,595

(3) 後期高齢者医療保険の状況

ア 年度末被保険者数 (人)

区分 年度	男	女	計
4	3,400	5,260	8,660
5	3,491	5,252	8,743
6	3,554	5,322	8,876

イ 療養給付状況(療養給付費+療養費)

区分 年度	件数(件)	日数(日)	費用額(円)	保険者負担額(円)	一部負担金(円)	他法負担分(円)	一件当たり 費用額(円)
4	192,511	364,298	8,718,490,565	7,662,204,346	591,429,263	119,058,975	45,288
5	196,414	364,462	8,639,001,667	7,520,127,447	627,084,700	95,326,643	43,984
6	200,417	357,438	8,585,430,413	7,475,075,063	629,097,761	76,247,262	42,838

ウ 療養給付状況(高額療養費)

区分 年度	件数(件)	費用額(円)
4	8,429	345,797,981
5	10,637	396,462,878
6	11,177	405,010,328

エ 葬祭費(1件 50,000円)

区分 年度	件数(件)	費用額(円)
4	573	28,650,000
5	577	28,850,000
6	583	29,150,000

※イ～エの療養費(沼田市分)については、群馬県後期高齢者医療広域連合で支出負担

オ 保険料率

区分 \ 年度	4	5	6
均等割額 (円)	45,700	45,700	49,100
所得割額 (%) ※基礎控除後の総所得金額に乘ずる率	8.89	8.89	10.07

カ 保険料

年度	区分	調定額 (円)	収納額 (円)	収納率 (%)	備 考
4	特別徴収	335,024,600	335,508,900	100.00	還付未済額 484,300 円
	普通徴収	167,768,600	166,506,176	99.25	還付未済額 62,400 円
	現年計	502,793,200	502,015,076	99.85	還付未済額 546,700 円
	滞納繰越	2,700,033	1,132,220	41.93	還付未済額 0 円
	合計	505,493,233	503,147,296	99.54	還付未済額 546,700 円
5	特別徴収	338,468,400	339,254,700	100.00	還付未済額 786,300 円
	普通徴収	178,873,900	176,541,050	98.70	還付未済額 100,700 円
	現年計	517,342,300	515,795,750	99.70	還付未済額 887,000 円
	滞納繰越	2,679,487	1,282,424	47.86	還付未済額 0 円
	合計	520,021,787	517,078,174	99.43	還付未済額 887,000 円
6	特別徴収	366,602,200	367,436,500	100.00	還付未済額 834,300 円
	普通徴収	229,134,700	228,069,705	99.54	還付未済額 12,300 円
	現年計	595,736,900	595,506,205	99.96	還付未済額 846,600 円
	滞納繰越	3,648,313	1,077,025	29.52	還付未済額 0 円
	合計	599,385,213	596,583,230	99.53	還付未済額 846,600 円

キ 保健事業

(ア) 後期高齢者健康診査

心臓病や脳卒中、糖尿病等を早期発見し、適切な医療につなげるために実施した。

対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	個別実施医療機関
後期高齢者 医療被保険者	8,530	3,756	44.03	32カ所

※対象者数は令和6年5月の受診券発送者数

(イ) 人間ドック検診費助成

健康の保持増進を図るため、人間ドック検診を受ける者に対し、助成を行った。

対象者	受診者数 (人)	助成単価	助成額 (円)	指定医療機関
後期高齢者 医療被保険者	510	定額 20,000 円	6,236,500	16カ所

※助成額は人間ドックに含まれる後期高齢者健康診査基本項目への助成額を除く。

(ウ) 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施事業

高齢者に対する保健事業を介護保険の地域支援事業と一体的に実施し、高齢者の心身の多様な課題に対し、きめ細やかな支援を行った。

支 援 内 容	取 組 区 分	実 績
高齢者に対する 個 別 的 支 援 (ハイレスクアプローチ)	健康状態不明者対策	対 象 人 数 42 人
		状態を把握した人数 39 人
		保 健 指 導 件 数 延 40 件
		必要なサービスにつながった人数 実 9 人
	生活習慣病重症化予防	訪 問 人 数 実 8 人
通いの場等への 積 極 的 な 関 与 等 (ポピュレーションアプローチ)	健康教育・健康相談	支 援 回 数 延 23 回
		対 象 団 体 数 6 団体
		実 施 回 数 22 回
	フレイル状態の把握	受 講 人 数 延 381 人
		実 施 回 数 11 回
		参 加 人 数 延 188 人

(4) 国民年金事務の状況

ア 国民年金事務

国民年金に係る法定受託事務と日本年金機構との協力・連携事務を行った。国民年金事務の取扱件数等に応じて、国から事務費交付金が交付された。

(ア) 法定受託事務

国民年金に関する資格の取得・喪失、種別変更等に関する届書、保険料の免除申請、学生納付特例に係る申請、第1号被保険者期間のみの老齢基礎年金等の裁定請求等の届出を受理し、申請等に係る事実を審査するとともに年金事務所への報告を行った。

(イ) 日本年金機構との協力・連携事務

市民サービス向上のため、日本年金機構と協議の上、資格取得時における納付案内、口座振替やクレジットカード納付及び前納の促進、広報誌への掲載、情報提供等を行い、年金業務の円滑な運営に協力した。

イ 被保険者の状況

(単位：人)

区分 年度	第1号被保険者			任意加入者			第3号被保険者			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
4	2,744	2,310	5,054	15	23	38	42	1,870	1,912	7,004
5	2,675	2,171	4,846	12	22	34	37	1,727	1,764	6,644
6	2,662	2,120	4,782	11	21	32	32	1,556	1,588	6,402

ウ 年金の受給状況

区分 年度	拠出年金		無拠出年金		合 計	
	受給者数(人)	受給額(円)	受給者数(人)	受給額(円)	受給者数(人)	受給額(円)
4	16,036	11,059,500,120	469	411,206,700	16,505	11,470,706,820
5	16,018	11,304,658,559	477	425,961,550	16,495	11,730,620,109
6	15,918	11,568,471,997	475	433,381,675	16,393	12,001,853,672

エ 年金事務取扱件数

国民年金窓口の取扱事務概要	件数(件)	摘 要
老齢基礎年金等の裁定請求受付事務	44	基礎、障害、未支給、死亡等
障害状態確認届等受付事務	8	障害状態確認
資格取得届等受付事務	778	資格、氏名変更、住所変更
口座振替申出受理・前納申出受付件数	15	前納申出、口座振替申出
相談業務等	2,790	来訪、電話相談、相談照会
年金事務所への情報提供件数	451	所得情報、納付義務者情報
広報事務	12	「広報ぬまた」への掲載

オ 事務費交付金の状況

(単位：円)

区分 年度	事 務 費 交 付 金		
	人件費・物件費 ・協力連携経費	特別障害給付金 事 務 費	合 計
4	9,347,100	12,945	9,360,045
5	9,607,329	13,171	9,620,500
6	10,044,379	13,549	10,057,928

4 介護高齢課

(1) 高齢福祉に関する事項

ア 老人福祉法による措置状況

(単位：人)

養護老人ホーム						特別養 護老人 ホーム	合計
愛宕老人 ホーム	養護老人ホ ーム松風園	吾妻養護老 人ホーム	養護老人ホ ーム春日園	養護盲老人ホ ーム明光園	計		
8	—	—	2	2	12	—	12

イ 在宅福祉サービスの利用状況

(ア) 生活管理指導員派遣・短期宿泊事業

養護老人ホーム	
利用人数	延べ利用日数
2	97

(イ) その他の在宅福祉サービス

紙おむつ給付事業		「食」の自立支援事業		福祉サービス利用支援
利用人数	利用件数	利用人数	延べ配食数	相談時間
98	586	155	8,171	311

布団乾燥		布団丸洗い		理美容サービス		老人マッサージサービス	
人数	回数	人数	回数	利用者数	延べ利用枚数	利用者数	延べ利用枚数
5	30	5	3	13	29	199	413

日常生活用具給付等サービス		
電磁調理器等	老人用電話	緊急通報装置数
給付数	貸与数	レンタル数
0	0	132

(ウ) 在宅介護支援センター

区分	延べ相談件数
ききょう	1,411
ゆうゆう・うちだ	1,052
まごころ	2,652
社会福祉協議会	815
合計	5,930

ウ 生きがいと健康づくり対策関係

高齢者が明るく、楽しく生活できるように老人クラブ等への加入促進及び敬老事業等の開催により、福祉の振興と向上を図った。

(ア) 老人クラブ連合会

60歳以上の高齢者が自主的に組織し、健康の増進や地域との交流を図った。

クラブ数 32クラブ

会員数 1,109人

(イ) ゲートボール協会

ゲートボール愛好家が自主的に組織し、スポーツを通じて健康の増進と地域との交流を図った。

クラブ数 14クラブ

会員数 89人

(ウ) 敬老事業（対象者数）

75歳以上の高齢者を対象として敬老事業を行う行政区等に対し補助金を交付した。

沼田地区	4,135人
利南地区	1,343人
池田地区	529人
薄根地区	1,094人
川田地区	633人
白沢地区	663人
利根地区	836人
合計	9,233人

(エ) ふれあい福祉センター、屋内ゲートボール場、白沢健康福祉センターの利用者数

ふれあい福祉センター 43,441人

屋内ゲートボール場 2,665人

白沢健康福祉センター 33,845人

(オ) 敬老祝金

88歳	99歳	100歳	101歳以上
308人	36人	18人	34人

(カ) 温泉施設利用高齢者助成事業（1回につき200円を助成）

利用枚数 713枚

(キ) ひとり暮らし高齢者交流会事業

参加人数 256人

エ その他

(ア) 高齢者慶祝事業

市内の数え100歳（百寿の祝）の方に慶祝状と祝品を贈り長寿を祝った。

該当者数 48人

(イ) 高齢者バス利用促進事業

65歳以上の方で、交通系ICカードで決済する際に、運賃の半額を助成した。

利用回数 17,669回

(2) 介護保険に関する事項

ア 第1号被保険者数及び世帯数（令和7年3月31日現在）

(ア) 被保険者数 15,784人

(イ) 世帯数 11,130世帯

イ 保険料額

（単位：円）

段階	内容	年間保険料
第1段階	生活保護受給者、世帯全員が市民税非課税の老齢福祉年金受給者（※1）、世帯全員が市民税非課税かつ本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人	22,700
第2段階	世帯全員が市民税非課税かつ本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超え120万円以下の人	38,600
第3段階	世帯全員が市民税非課税かつ本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える人	54,500
第4段階	本人が市民税非課税かつ同一世帯内に市民税課税者がいる人で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の人	71,700
第5段階	本人が市民税非課税かつ同一世帯内に市民税課税者がいる人で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える人	79,700
第6段階	本人が市民税課税かつ合計所得金額が120万円未満の人	95,600
第7段階	本人が市民税課税かつ合計所得金額が120万円以上210万円未満の人	103,600
第8段階	本人が市民税課税かつ合計所得金額が210万円以上320万円未満の人	119,500
第9段階	本人が市民税課税かつ合計所得金額が320万円以上420万円未満の人	135,400
第10段階	本人が市民税課税かつ合計所得金額が420万円以上520万円未満の人	151,400
第11段階	本人が市民税課税かつ合計所得金額が520万円以上620万円未満の人	167,300
第12段階	本人が市民税課税かつ合計所得金額が620万円以上720万円未満の人	183,300
第13段階	本人が市民税課税かつ合計所得金額が720万円以上の人	191,200

※1 老齢福祉年金：明治44年4月1日以前に生まれた人などで、一定の所得がない人や他の年金を受給できない人に支給される年金

（注）第1～3段階の数値は、公費負担による軽減措置後の金額

ウ 保険料

(単位：円)

年度	区分	調定額	収納額	収納率	備考
4	特別徴収	1,028,739,700	1,033,124,900	100.00%	還付未済額 4,385,200
	普通徴収	88,439,940	84,313,221	95.03%	還付未済額 266,681
	滞納繰越	10,138,253	3,153,554	31.11%	還付未済額 0
	総額	1,127,317,893	1,120,591,675	98.99%	還付未済額 4,651,881
5	特別徴収	1,024,736,700	1,025,833,600	100.00%	還付未済額 1,096,900
	普通徴収	96,262,500	92,887,272	96.47%	還付未済額 20,500
	滞納繰越	10,086,639	4,509,554	44.71%	還付未済額 0
	総額	1,131,085,839	1,123,230,426	99.21%	還付未済額 1,117,400
6	特別徴収	1,114,268,300	1,115,248,900	100.00%	還付未済額 980,600
	普通徴収	101,901,100	99,333,800	97.41%	還付未済額 72,200
	滞納繰越	7,827,381	2,940,554	37.57%	還付未済額 0
	総額	1,223,996,781	1,217,523,254	99.39%	還付未済額 1,052,800

エ 利用料等減免

(ア) 負担限度額軽減

食費自己負担額	軽減対象者
第1段階 (300円)	15人
第2段階 (390円)	204人
第3段階① (650円)	147人
第3段階② (1360円)	173人
計	539人

(イ) 低所得者利用者対策等

社会福祉法人等による生活困難者に対する利用者負担軽減対象者 7人

(ウ) 居宅サービス利用者負担助成

居宅サービスを利用する生活困難者に対する利用料助成対象者 11人

オ 要介護認定 (年度内申請者数)

(単位：人)

年度	申請者数	訪問 調査	うち 委託 件数	認定 結果	内訳							
					要介護					要支援		非該当
					1	2	3	4	5	1	2	
4	3,078	2,459	95	2,839	582	388	383	412	364	310	389	11
5	2,610	2,579	47	2,575	523	407	326	351	295	342	320	11
6	2,294	2,253	21	2,160	457	345	307	312	267	241	222	9

カ 要介護（要支援）認定者数（累計認定者数）（単位：人）

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4	346	464	654	462	509	464	376	3,275
5	417	450	677	506	454	461	376	3,341
6	400	413	688	506	474	438	363	3,282

キ 保険給付（単位：円）

種類	件数	支給額
訪問サービス	11,766	402,913,289
通所サービス	13,613	1,021,063,222
短期入所サービス	1,482	137,368,746
福祉用具・住宅改修サービス	13,276	165,577,500
特定施設入居者生活介護	1,581	275,211,183
介護予防支援・居宅介護支援	20,097	254,029,113
地域密着型（介護予防）サービス	6,049	1,214,745,891
施設介護サービス	6,684	1,903,085,151
介護老人福祉施設	4,181	1,144,730,278
介護老人保健施設	2,467	745,215,656
介護療養型医療施設	0	0
介護医療院	36	13,139,217
特定入所者介護（介護予防）サービス費	9,798	160,125,312
合計	84,346	5,534,119,407

ク 高額サービス費（単位：円）

種類	件数	支給額
高額介護（介護予防）サービス費	10,884	145,441,758
高額医療合算（介護予防）サービス費	623	16,577,615

ケ 附属機関

沼田市介護保険運営協議会

(ア) 任期 令和6年6月1日～令和9年5月31日

(イ) 委員 16人

(ウ) 開催回数 2回（令和6年度）

(3) 介護予防・日常生活支援総合事業

ア 訪問型サービスA（認定ヘルパーサービス事業）

週1回、掃除や洗濯、買い物などの生活援助を行った。

名称	内容	人数	延べ回数
生活全般サポート	掃除、洗濯、買い物等	26	107
買い物専科	買い物、見守り支援等	36	147

イ 通所型サービスA（緩和基準運動教室）

生活機能を維持するための運動やレクリエーションを行った。

名称	人数	延べ人数
いきがい・ぬくもり	2 7 6	9 8 5
いきがい・しらさわ	1 6 2	6 1 1
いきがい・とね	1 5 3	5 5 7
あすらくいきいきサークル	8 1	2 8 3
一笑教室	1 7 1	6 0 4
ききょう健やかクラブ	1 5 9	5 4 4

ウ 訪問・通所介護相当サービス（単位：円）

種類	件数	支給額
訪問型サービス事業費	2,010	42,151,469
通所型サービス事業費	1,530	44,125,765

エ 一般介護予防事業

(ア) 介護予防把握事業

（何らかの支援を要する者を把握し、介護予防活動へつなげる事業）

区 分		把握 件数 (件)	勸奨先・紹介先・連絡先（重複有）（件）											
			一般介護予防事業					一般介護予防事業以外						
			教室・ 相談等	専門職 訪問	等自主サ ー クル	訪 問	セ地 ン域 タ包 括 支 援	市関 係機 関	医 療 機 関	健 診	セ在 ン宅 タ介 護 支 援	民生 委員 等	そ の 他	
予一 防般 事介 業護	健康教育・健康相談等	5	3	1	0	0	0	1	3	0	0	0	0	
	訪問	30	5	6	2	6	5	1	14	1	1	0	1	
	電話	10	0	3	0	3	0	0	4	0	0	0	1	
	ハイリスク該当者	131	32	12	9	1	1	1	22	38	2	0	2	
	その他(地域住民、 医療機関)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本人、家族等からの相談		27	4	3	5	3	3	3	9	0	0	0	1	
市関係機関からの相談		1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
高齢者の保健事業と介護 予防の一体的実施事業		35	2	1	1	1	3	0	18	31	1	0	0	
その他		1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	
合 計		241	48	27	18	15	13	6	71	70	4	0	5	

(イ) 介護予防普及啓発事業

(介護予防教室等の開催による、介護予防に資する知識の普及啓発事業)

区 分	実 施 状 況	再 掲 (重 複 有)								
		転 倒 予 防	栄 養 改 善	口 腔 機 能	認 知 症 予 防	感 染 症 予 防	熱 中 症 予 防	ッヒ ク 予ト 防シ ョ	予閉 防じ こ も り	そ の 他
回数(回)	210	204	3	141	193	0	47	14	202	0
実人員(人)	821	791	335	628	740	0	464	193	777	0
延人員(人)	3,753	3,709	335	2,699	3,506	0	792	214	3,691	0

(ウ) 地域介護予防活動支援事業

(住民主体の通いの場における、福老体操などの育成・支援)

区 分	実 施 状 況	再 掲 (重 複 有)								
		転 倒 予 防	栄 養 改 善	口 腔 機 能	認 知 症 予 防	感 染 症 予 防	熱 中 症 予 防	ッヒ ク 予ト 防シ ョ	予閉 防じ こ も り	そ の 他
回数(回)	147	140	50	130	103	4	31	16	144	8
実人員(人)	927	819	378	783	542	20	187	134	923	73
延人員(人)	1,723	1,606	613	1,479	1,119	47	302	158	1,711	92

① 地区福老体操登録団体数

44団体

② いきいき福トレ大会

参加者数 (人)	長期継続表彰 団体数		個人表彰者数 (人) (90歳以上)	講演会：演題・講師
203	3年継続	0	37	『こころとからだを動かそう ～福老体操でフレイル予防～』 講師：東京都立大学 健康福祉学部 理学療法科 教授 浅川康吉先生
	5年継続	1		
	10年継続	1		
	15年継続	3		

③ 教室終了後継続支援団体

名称	団体数	登録者数 (人)
げんき合同グループ	5	107

④ フレイルチェック会

回数	延べ参加者数
10	77

⑤ 地域リーダー養成事業

○ 介護予防サポーター養成講座

初級修了者数	中級修了者数	上級修了者数	年度末登録者数（人）
38	7	7	99

○ フレイルサポーター養成講座

修了者数 12人

○ 福老体操指導者養成講座

福老体操指導者養成講座	
専門職向け（夜間1日コース）	
コース数	修了者数（人）
1	29

(エ) 地域リハビリテーション活動支援事業

(介護予防教室等の開催におけるリハビリ専門職等による助言指導)

区 分	実 施 状 況	再 掲 （ 重 複 有 ）									
		転 倒 予 防	栄 養 改 善	口 腔 機 能	認 知 症 予 防	薬 剤	感 染 症 予 防	熱 中 症 予 防	ッヒ ク 予ト 防シ ョ	予閉 防じ こも り	そ の 他
回数(回)	97	67	53	60	20	2	0	2	0	98	1
実人員(人)	1,287	851	622	762	291	46	0	4	0	1,266	14
延人員(人)	1,518	1,073	809	973	398	46	0	15	0	1,501	14

(4) 包括的支援事業

ア 介護予防ケアマネジメント事業

介護保険法に基づき、要支援者及び事業対象者が介護予防サービスや介護予防・日常生活支援総合事業サービス、介護予防に資する保健福祉サービスなどを適切に利用できるよう介護予防サービス計画を作成するとともに、その計画に基づくサービス提供が確保されるよう連絡調整等を行うことにより、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続することができるように努めた。

(ア) 介護予防支援計画の作成状況

内容		件数
介護予防支援計画作成数		5, 627
種別	新規	148
	継続	5, 479
直営・委託の別	直営	1, 154
	委託	4, 473

(イ) 介護予防ケアマネジメント計画の作成状況

内容		件数
原則的ケアマネジメント数		1, 593
種別	新規	45
	継続	1, 548
直営・委託の別	直営	519
	委託	1, 074

イ 総合相談支援事業

相談活動により、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用につなげる等の支援を行った。

区分		件数
相談方法	電話	297
	来所	91
	訪問	103

ウ 権利擁護事業

地域において尊厳のある生活を維持し、また、安心して生活を行うことができるよう、専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のための必要な支援を行った。

エ 包括的・継続的マネジメント支援事業

地域における連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。

(ア) ケアマネ相談

地域包括支援センター窓口にて随時実施

内容		件数
ケアマネ支援	ケアマネ個別相談	16

(イ) ケアマネジャーサポート連絡会議

内容	回数	延べ人数
定例会（講座・情報交換・ケース検討等）	5	138

オ 介護慰労金事業

65歳以上で要介護4又は5に認定された方を、1年以上在宅で継続して介護した者に支給した。

介護慰労金	対象者（人）	支給単価（円）
	5	60,000

カ 認知症にやさしい地域づくりネットワーク事業

認知症高齢者の支援ネットワークを構築し、地域住民に対して認知症高齢者に関する正しい知識を得るための広報・啓発活動を行うとともに、ネットワーク事業により近隣住民による見守り活動及び徘徊高齢者の搜索活動などを沼田市社会福祉協議会に事業を委託し実施した。

※ 沼田市認知症にやさしい地域づくりネットワーク「命の宝さがし」（模擬搜索訓練）は、3回（沼田小学校、沼田北小学校、利根小学校）実施した。

キ 認知症サポーター養成事業

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、認知症を理解し、認知症の人や家族を温かく見守り支援する人（認知症サポーター）を養成した。また、サポーター養成事業の普及啓発を行った。

対象者	回数	受講者数
一般	4	71
小中学生	2	65
計	6	136

ク 認知症初期集中支援推進事業

群馬県認知症疾患医療センターの内田病院に委託し、認知症初期集中支援チームを設置するとともに、認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族を訪問し、家族支援などの初期支援を包括的・集中的に行い、自立した生活を送るためのサポートを行った。

依頼件数	訪問延べ件数	電話相談件数
3	22	22

ケ 在宅医療・介護連携推進事業

地域における医療・介護の関係機関が、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供するための連携体制を構築するため、沼田利根医師会に委託し実施した。

コ 生活支援体制整備事業

住民主体の協議体と生活支援コーディネーター（ＳＣ）とが、中学校区単位で勉強会等を開催し、お互いさまのまちづくりとして地域課題に取り組んでいる。ＳＣには、市全体の第１層ＳＣ（沼田市社会福祉協議会）と、中学校区ごとに配置された第２層ＳＣ（各在宅介護支援センター）がある。

令和６年度は、７つの中学校区で協議体が開催された。

また、沼田市、片品村、川場村、昭和村、みなかみ町で構成する利根沼田ブロックによる研修会、情報交換会が５回開催された。

サ 地域ケア会議推進事業

高齢者が支援や介護が必要になっても、尊厳を持って住み慣れた地域において、自立した日常生活を継続するために必要な支援と社会基盤の整備を図るため、地域課題抽出検討会議を２回、個別の困難ケース検討会議を１回、自立支援型地域ケア個別会議を４回開催した。

5 健康課

(1) 疾病予防対策事業

ア 定期予防接種

(ア) A類疾病※長期療養者・原発避難者特例法対象者含む。

予防接種法に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生とまん延の予防を目的に実施した。

種 類		対 象					接種者数 (人)	対象者数 (人)	接種率 (%)
ジフテリア 百日せき 破傷風 不活化ポリオ Hib感染症	第1期	生後2月から生 後90月に至る まで	DPT-IPV-Hib 五種混合	初回	1回	172			
					2回	157			
					3回	142			
				追加		10			
			DPT-IPV 四種混合	初回	1回	4			
					2回	18			
					3回	38			
				追加		181			
			DPT 三種混合	初回	1回	0			
					2回	0			
					3回	0			
				追加		0			
			IPV 不活化 ポリオ	初回	1回	0			
					2回	0			
					3回	0			
				追加		0			
		生後2月から生 後60月に至る まで	Hib感染症	1回		2			
				2回		16			
				3回		35			
				追加		143			
第2期	11歳以上13歳未満（DT二種混合）					272	344	79.1	
日本脳炎	第1期	生後6月から生後90月に至るまで	初回	1回	169				
				2回	181				
			追加		191				
第2期	9歳以上13歳未満					306			
日本脳炎 （特例措置）	第1期	平成17年度から21年度までの積極的勧奨差し控えにより、接種機会を逸した者	初回	1回	1				
				2回	1				
			追加		4				
第2期						22			
MR（麻しん風しん）	第1期		生後12月から生後24月に至るまで				164	173	94.8
	第2期		5歳以上7歳未満のうち、就学前1年				230	256	89.8

種 類		対 象		接種者数 (人)	対象者数 (人)	接種率 (%)	
BCG（結核）		1歳に至るまで		182	163	111.7	
小児用肺炎球菌		生後2月から生後60月に至るまで	1回	174			
			2回	173			
			3回	176			
			追加	161			
水痘		生後12月から生後36月に至るまで	1回	167			
			2回	160			
B型肝炎		1歳に至るまで	1回	174	163	106.7	
			2回	173	163	106.1	
			3回	166	163	101.8	
ロタウイルス感染症	1価	出生6週0日後から24週0日後まで（ロタリックス）	1回	139	163	85.3	
			2回	136	163	83.4	
＊1価又は5価ワクチンのいずれかを接種		5価	出生6週0日後から32週0日後まで（ロタテック）	1回	31	163	19.0
				2回	30	163	18.4
				3回	31	163	19.0
ヒトパピローマウイルス感染症		12歳となる年度の初日から16歳となる年度の末日までの間にある女子	1回	151			
			2回	125			
			3回	52			
ヒトパピローマウイルス感染症（特例措置）		平成25年度から令和3年度までの積極的勧奨差し控えにより、接種機会を逸した女子	1回	370			
			2回	352			
			3回	348			

〈対象者について〉

*MR第2期：令和6年4月1日現在の人口

*DT二種混合、MR第1期、BCG、B型肝炎、ロタウイルス感染症： 令和6年10月1日現在の人口

(イ) B類疾病

予防接種法に基づき、個人の発病や重症化を防ぎ、そのまん延の予防を目的に実施した。

区 分	対 象	接種者数 (人)	対象者数 (人)	接種率 (%)
高齢者用肺炎球菌	65歳	162	659	24.6
	60歳から65歳未満（厚生労働省令該当）	0		
インフルエンザ	65歳以上	8,810	15,851	55.6
	60歳から65歳未満（厚生労働省令該当）	17		
新型コロナ	65歳以上	4,034	15,851	25.4
	60歳から65歳未満（厚生労働省令該当）	9		

〈対象者について〉

*令和6年10月1日現在の人口

イ 風しんの追加的対策（抗体検査及び風しん第5期定期予防接種）

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象とした、令和元年度から令和6年度までの事業（令和3年度までだったが、3年間実施期間が延長された。）

区 分	令和元年度からの合計		令和6年度実施分	
	抗体検査	予防接種※	抗体検査	予防接種※
実施者数（人）	2,280	524	174	65
対象者数（人）	5,493	557		
実施率（％）	41.5	94.1		

※風しんの追加的対策における予防接種は、定期予防接種A類疾病MR又は風しん第5期に当たる。

〈対象者について〉

*抗体検査対象者：令和6年4月1日現在の人口

*予防接種対象者：抗体検査結果陰性者数（除票者を含む。）

ウ 行政措置予防接種（接種費用助成）

(ア) おたふくかぜ

おたふくかぜのまん延や罹患による重症化を予防するため、MR定期接種対象者である1歳児及び年長児相当年齢の者を対象に、接種費用の一部助成を実施した。

区 分	対象者数(人)	接種者数(人)	接種率(%)
1歳児	173	152	87.9
年長児相当年齢	256	146	57.0
計	429	298	69.5

〈対象者について〉

*1歳児：令和6年10月1日現在の人口

*年長児相当年齢：令和6年4月1日現在の人口

(イ) 成人風しん

妊婦の風しん感染予防及び先天性風しん症候群の発生を予防するため、妊娠を予定または希望している女性及び夫（パートナー）又は妊娠をしている女性の夫（パートナー）を対象に、接種費用の一部助成を実施した。

申請者数 (人)	接 種 者 数 (人)		接種率 (%)
	MR（麻しん風しん）	風しん単味	
53	14	30	83.0

(ウ) 帯状疱疹

帯状疱疹及び帯状疱疹後神経痛の発症を予防するため、50歳以上の者を対象に、接種費用の一部助成を実施した。

区 分	申請者(人)	1回目		2回目	
		接種者数(人)	接種率(%)	接種者数(人)	接種率(%)
生ワクチン	—	37	9.5	—	—
組換えワクチン	—	294	75.6	395	101.5
計	389	331	85.1	—	—

※2回目接種者数は、前年度の接種未完了者分の接種を含む。

(エ) 高齢者用肺炎球菌

肺炎球菌感染症による肺炎の罹患や重症化を予防するため、65歳以上で定期接種対象外かつ過去に肺炎球菌ワクチン（23価）接種を受けたことがない者を対象に、接種費用の一部助成を実施した。

申請者数（人）	接種者数（人）	接種率（%）
53	45	84.9

(オ) インフルエンザ

インフルエンザによる肺炎の併発や重症化を予防するため、生後6月以上15歳（中学3年生）以下（小児）又は妊婦又は16歳以上（高校1年生）60歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器・ヒト免疫不全ウイルスによる障害により身体障害者手帳1級保有者（重症化予防）を対象に、接種費用の一部助成を実施した。

区 分	申請者数(人) ※小児は対象者数	接種者数 (人)	接種率 (%)
小 児	4,272	1,245	29.1
妊 婦	23	21	91.3
重症化予防	25	24	96.0

〈対象者について〉

* 令和6年10月1日現在の人口

エ 結核健康診断（65歳以上）

一般住民検診

令和4年度から肺がん検診と同時実施とした。

直接撮影実施状況

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	受 診 結 果 (人)			要精検率 (%)
			異常なし	有所見	精検者数	
16,109	2,296	14.3	2,109	155	32	1.5

〈対象者について〉

* 令和6年10月1日現在の人口

精密検査実施状況※心疾患の疑いを除く。

対象者数 (人)	受診者数 (人)	精 検 結 果 内 訳 (人)					結核発見率 (受診者に対する率) (%)
		異常 なし	有所見	肺がん	肺がん 疑い	結核	
32	30	7	20	2	1	0	0

(2) 健康増進事業

ア 沼田市健康診査

受診状況

対象者数 (人)	受診者数(人)			受診率 (%)
	集団	個別	計	
206	1	24	25	12.1

※沼田市健診は、40歳以上で特定健康診査、後期高齢者健康診査に該当しない者を対象に実施する健康診査

イ 腎機能検査

平成27年度から、腎機能のクレアチニン検査、尿酸検査を次の各種健診時に実施している。(沼田市国保特定健康診査、後期高齢者健康診査、沼田市健康診査及び社会保険加入者の特定健康診査)

受診状況

区分	受 診 者 数 (人)				
	特定	後期高齢	沼田市	社保特定	計
血清クレアチニン	983	1,080	25	313	2,401
尿酸	2,287	2,477	25	345	5,134

ウ 肝炎ウイルス検診

C型肝炎等緊急総合対策の一環で平成14年度から実施した。

対象者は受診シール等発送者数。

(ア) 節目検診

当該年度において、40歳以上で5歳刻みの者のうち平成14年度から報告年度の前年度までに市の検診の受診機会を逃し受診を希望する者

(イ) 節目外検診

当該年度において、41歳以上の節目年齢以外の者のうち平成14年度から報告年度の前年度までに市の検診の受診機会を逃し受診を希望する者

① C型肝炎ウイルス検診

実施状況

区 分	対象者 (人)	受診者 (人)	「C型肝炎ウイルスに 感染している可能性が 高い」と判定された者	受診率 (%)	感染率 (%)
節目検診	3,337	72	2	2.2	2.8
節目外検診	12,426	247	2	2.0	0.8
計	15,763	319	4	2.0	1.3

② B型肝炎ウイルス検診

実施状況

区 分	対象者 (人)	受診者 (人)	HBs抗原検査において 「陽性」と判定された 者 (人)	受診率 (%)	感染率 (%)
節目検診	3,337	72	1	2.2	1.4
節目外検診	12,426	247	1	2.0	0.4
計	15,763	319	2	2.0	0.6

エ 歯周病検診

平成24年度から、当該年度に満40歳、50歳、60歳、70歳に達する者を対象に実施し、令和6年度からは満20歳、30歳を追加した。

対象者は受診シール等発送者数。

一次検診

実 施 状 況			結 果		
対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要指導 (人)	要精検 (人)
3,211	123	3.8	19	51	53

二次検診（精密検査）

実 施 状 況			結 果		
対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	歯周病 (人)	歯周病以外 (人)
53	43	81.1	1	37	5

オ 骨密度検診

令和6年度から、当該年度に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳に達する女性を対象に実施した。

対象者は受診券発送者数。

一次検診

実 施 状 況			結 果		
対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	要指導 (人)	要精検 (人)
2,030	276	13.6	119	85	72

二次検診（精密検査）

実 施 状 況			結 果		
対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	異常なし (人)	骨量減少 (人)	骨粗鬆症 (人)
72	40	55.6	13	12	15

カ がん検診

対象者は令和6年4月1日現在の人口。

がんについては、転移性がんは含まない。

(ア) 胃がん検診

① 胃バリウム検診（40歳以上）

実施状況

対象者数 (人)	受 診 者 数 （ 人 ）			受診率 (%)
	集団	個別	計	
30,878	121	177	298	1.0

検診結果

受診者数 (人)	受 診 者 内 訳 （ 人 ）				要精検受診 (人)	精検結果内訳(人)		
	異常なし	有所見	要精検	要治療		異常なし	有所見	がん
298	248	42	8	0	8	1	7	0

② 胃内視鏡検診（50歳以上偶数年齢）

実施状況

対象者数 (人)	受 診 者 数 （ 人 ）			受診率 (%)
	集団	個別	計	
13,102	-	450	450	3.4

検診結果

受診者数 (人)	受診者内訳 (人)					要精検 受診 (人)	精検結果内訳 (人)			
	異常 なし	有所見	要経過 観察	要精検	要治療		異常 なし	有所見	がん	がん 疑い
450	30	301	85	31	3	31	1	28	2	0

(イ) 子宮頸がん検診 (20歳以上で偶数年齢の女性、前年度未受診の奇数年齢含む。)

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 (クーポン券対象者21歳) 含む。

実施状況

対象者数 (人)	令和5年度 受診者数 (人)	令和6年度受診者数(人)			2年合計		受診率 (%)
		集団	個別	計	受診者数 (人)	うち2年連続 受診者数 (人)	
19,782	1,212	229	996	1,225	2,437	34	12.1

※受診率 (2年合計受診者数－2年連続受診者数) ÷ 対象者数

検診結果

受診者数 (人)	受診者内訳 (人)				要精検 受診 (人)	精検結果内訳 (人)			
	精検 不要	有所見	要精検	要治療		異常 なし	有所見	がん	がん 疑い
1,225	1,186	19	17	3	11	5	2	1	3

(ウ) 乳がん検診 (40歳以上で偶数年齢の女性、前年度未受診の奇数年齢含む。)

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 (クーポン券対象者41歳) 含む。

実施状況

対象者数 (人)	令和5年度 受診者数 (人)	令和6年度受診者数(人)			2年合計		受診率 (%)
		集団	個別	計	受診者数 (人)	うち2年連続 受診者数 (人)	
16,330	1,008	249	760	1,009	2,017	46	12.1

※受診率 (2年合計受診者数－2年連続受診者数) ÷ 対象者数

検診結果

受診者数 (人)	受診者内訳 (人)			要精検 受診 (人)	精検結果内訳 (人)			
	精検 不要	有所見	要精検		異常 なし	有所見	がん	がん 疑い
1,009	944	15	50	49	16	27	4	2

(エ) 大腸がん検診（40歳以上）

実施状況

対象者数 (人)	受診者数（人）			受診率 (%)
	集団	個別	計	
30,878	581	1,739	2,320	7.5

検診結果

受診者数 (人)	受診者内訳（人）			要精検 受診 (人)	精検結果内訳（人）			
	異常なし	経過観察	要精検		異常なし	有所見	がん	がん疑い
2,320	2,066	0	254	188	43	137	7	1

(カ) 前立腺がん検診（50歳以上の男性）

実施状況

対象者数 (人)	受診者数（人）			受診率 (%)
	集団	個別	計	
11,928	294	1,129	1,423	11.9

検診結果

受診者数 (人)	受診者内訳（人）		要精検 受診 (人)	精検結果内訳（人）			
	異常なし	要精検		異常なし	有所見	がん	がん疑い
1,423	1,327	96	70	15	32	7	16

(ク) 肺がん検診（40歳以上）

平成29年度から集団検診で実施している。

検診内容は、問診、胸部レントゲン検査、喀痰検査を行った。

喀痰検査は、50歳以上の受診者で喫煙指数600以上の者が対象。

実施状況

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	喀痰検査			
			対象者 (人)	希望者 (人)	実施者 (人)	実施率 (%)
30,878	2,934	9.5	423	52	46	10.9

検診結果

胸部レントゲン検査(人)				喀 痰 検 査 (人)				
受診者数	異常なし	有所見	要精検	実施者数	異常なし	有所見	判定不能	要精検
2,934	2,731	168	35	46	41	0	5	0

精密検査結果

要精検 (人)	受診者数 (人)	精検結果内訳 (人)			
		異常なし	有所見	がん	がん疑い
35	33	8	22	2	1

キ 健康教育

実施状況（全年齢の実施数を記載）

区分	一般	歯周疾患	ロコモ※	慢性閉塞性肺疾患	病態別	薬	計
回数(回)	116	3	2	0	5	0	126
実人員(人)	1,234	2	0	0	80	0	1,316
延人員(人)	1,973	19	12	0	84	0	2,088

※ロコモティブシンドローム（運動器症候群）

職種別状況

区分	医師	歯科医師	歯科衛生士	保健師	(准)看護師	管理栄養士	栄養士	その他	計
従事者 延人員(人)	0	0	3	76	30	17	0	97	223

ク 健康相談

実施状況（全年齢の実施数を記載）

区分	高血圧	脂質異常症	糖尿病	歯周疾患	骨粗鬆症	女性の健康	病態別	総合	計
回数(回)	0	0	0	3	0	3	0	326	332
実人員(人)	0	0	0	34	0	23	0	1,314	1,371
延人員(人)	0	0	0	49	0	31	0	5,466	5,546

職種別状況

区分	医師	歯科 医師	歯科衛 生士	保健師	(准)看 護師	管理 栄養士	栄養士	その他	計
従 事 者 延人員(人)	0	0	8	97	41	32	1	11	190

ケ 訪問指導

実施状況（全年齢の実施数を記載）

区分	40 ～ 64 歳						40～ 64歳 以外	計
	要指導 者等	閉じこ もり予 防	介護家 族者	寝たき り者	認知症 者	その他		
実人員(人)	2	0	0	0	0	0	4	6
延人員(人)	2	0	0	0	0	0	4	6

※40～64歳以外には、39歳以下含む

職種別状況

区分	保健師	栄養士	看護師	非常勤 栄養士	非常勤 歯科衛 生士	その他
訪問日数(日)	5	0	1	0	0	2
訪問実件数(件)	5	0	1	0	0	2
訪問延件数(件)	5	0	1	0	0	2

(3) 母子保健事業

ア 子育て世代包括支援センター事業

業 務 内 容	件数(件)	備 考
妊 婦 窓 口 相 談	155	初妊婦 70 経産婦 85
来 所 相 談	41	
電 話 相 談	164	一般 58 ハイリスク 106
ベビーマッサージ	39 (延78)	
家 庭 訪 問	10 (延26)	母子訪問に含む
支援プラン作成	17	
ぽかぽか出張相談	1	

イ マタニティセミナー

回数 (回)	対象者 (人)	参加実人員(人)			参加延人員(人)		
		妊婦	夫	その他	妊婦	夫	その他
8	70	37	35	0	67	39	0

ウ 妊婦委託健康診査（年度支払い件数）

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
委 託 (件)	153	152	148	146	156	153	154
償 還 払 (件)	0	0	0	0	0	1	2

	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回	第13回	第14回	合計(第1回～第14回)
委 託 (件)	154	140	143	130	136	106	67	1,938
償 還 払 (件)	0	4	4	4	3	3	2	23

エ 妊婦歯科健康診査（委託）

対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
155	80	51.6

※平成27年度から実施

オ 新生児聴覚検査

委 託 (件)	149
償 還 払 (件)	4
計 (件)	153

※平成30年度から実施

カ 産婦健康診査

委 託 (件)	271
償 還 払 (件)	10
計 (件)	281

※令和2年度から実施

キ 1 か月児健康診査

委 託 (件)	139
償 還 払 (件)	6
計 (件)	145

※令和6年度から実施

ク 乳幼児健康診査

対 象 児	回数(回)	対象者(人)	受診者(人)	受診率(%)
4 か 月 児	16	172	170	98.8
10 か 月 児	同時実施	168	160	95.2
1 歳 6 か 月 児	12	177	177	100.0
3 歳 児	10	164	160	97.6
2 歳 児 歯 科	9	160	144	90.0
計	47	841	811	96.4

※平成23年度から、2歳児歯科健診実施

ケ 子育て支援

事業名	回数 (回)	実人員 (人)	延人員 (人)	主な相談・支援内容(件)				
				健康	育児	栄養	歯科	その他
すこやか育児相談	12	76	253	19	16	63	17	1
ふれあい教室	24	15	95	0	95	0	0	0
こども発達相談	12	14	14	0	14	0	0	0
5歳児巡回相談	32	94	116	0	116	0	0	0
5歳児個別相談	11	20	20	0	20	0	0	0
計	91	219	498	19	261	63	17	1

※令和4年度からエンゼルクラブとわんぱくクラブを統合し、すこやか育児相談として実施

コ 母子訪問指導

区分		妊婦		産婦		新生児		未熟児		乳児		幼児		その他	
		実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延	実	延
訪問実施数(人)		6	6	200	271	107	121	7	12	94	129	14	22	2	3
従事者 (人)	保健師	6	6	147	218	82	96	6	11	67	102	14	22	2	3
	助産師	0	0	53	53	25	25	1	1	27	27	0	0	0	0

※平成25年度から未熟児の対象を養育医療受給者、もしくは出生体重2,000g以下の低体重児

サ 不妊治療費助成事業

令和6年度助成交付決定数： 19 件 金額： 1,293,000 円

シ 不育症治療費助成事業

令和6年度助成交付決定数： 1 件 金額： 45,000 円

ス 養育医療給付事業

令和6年度給付交付決定数： 4 件 金額： 1,425,009 円

セ 出産・子育て応援交付金事業

令和6年度助成交付決定数： 309 件 金額： 15,550,000 円

ソ 産後ケア事業

宿泊型 76 日 日帰り型 14 日 訪問型 3 日
金額： 1,677,000 円

(4) スマートウェルネスぬまた推進事業

ア 活動量計申込状況

延申込者数(人)			令和6年度(人)			令和5年度(人)		
合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性
2,306	770	1,536	122	37	85	147	54	93

イ 読込実施状況

実人員(人)	延人員(人)
1,019	5,041

読込会場数・回数：8会場・302回

ウ 啓発・推進活動

区分	回数(回)	参加人数(人)
講演会・研修会	3	264

(5) 栄養指導状況

区分	回数(回)	指導人数(人)	事業内容
母子保健	86	1,123	乳幼児健康診査・母子相談等の離乳食指導：9事業
成人保健	61	454	健康教室の調理実習・健康相談等：10事業
その他	59	534	介護予防事業・保育園栄養管理指導等：11事業
合計	206	2,111	30事業

(6) 地区組織活動育成支援事業

ア 保健推進員会関係

区分	回数(回)	保健推進員数(人)	市民参加者(人)
会議関係	19	182	—
研修関係・講習会	8	393	119
地区健康教室・ウォーキング教室・健康相談等	38	105	407
声掛け運動	—	—	2,602
合計	65	680	3,128

※機関誌発行 年 3回 合計 4,704部

イ 食生活改善推進協議会関係

区分	回数(回)	食生活改善推進員(人)	市民参加者(人)
講習会・研修会	4	60	—
地 域 活 動	15	68	237
保健事業への協力	2	39	—
合計	21	167	237

(7) **がん患者ウィッグ等購入費助成金交付事業**

件数 ウィッグ： 15 件 乳房補正具： 1 件 金額 404,740 円

(8) 若年がん患者在宅療養支援事業

件数	1 件	金額	17,550 円
----	-----	----	----------

(9) 骨髓移植ドナー支援事業

件数	0 件	金額	0 円
----	-----	----	-----

(10) 献血事業

市民献血実施状況

申込者数 (人)	採血者数 (人)	採血者内訳 (人)	
		200ml	400ml
304	281	26	255

(11) 沼田市利根保健福祉センター利用状況

区 分	機能訓練室	健康学習室	栄養指導室	合 計
利用者数（人）	1,625	287	0	1,912

《 経 済 部 》

1 産 業 振 興 課

(1) 企業誘致

新たな産業集積による地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、優遇措置を活用し、企業誘致に努めた。

ア 企業訪問件数

区分	件数
市内	36
県内	13
県外	5
計	54

イ 主な業種別訪問件数

業種	件数
建設業	1
卸・小売業	1
金融業	1
サービス業	1
不動産業	3
運輸業	4
官公庁・団体	18
製造業	25
計	54

ウ 企業誘致推進助成金

沼田市企業誘致推進条例の要件に適合した立地企業に対して、助成金を交付し、企業を誘致するため、優遇措置を講じた。

助成金種類	件数	助成金額(円)
施設設置助成金	2	21,778,000
雇用促進助成金	1	1,300,000

(2) 商業振興

沼田商工会議所、沼田中小企業相談所及び沼田市東部商工会の活動に対し補助を行い、商工業の振興及び中小企業者の健全経営を支援するとともに、商店街等が行うイベント、街路灯の電気料に対して助成し、商店街の活性化を支援した。

ア 商業団体の育成と事業補助等

(ア) 委託事業等の概要

事業	期 日	場 所	概 要
沼田まつり	8月3日(土)～5日(月)	本町通り、倉内通り、 原町通り	行事の計画と 執行
ぬまた市産業 展示即売会	10月12日(土)～13日(日)	沼田公園グラウンド	地場製品の展 示即売

(イ) 補助事業の概要

事業	団体等の名称	概 要
沼田商工会議所補助	沼田商工会議所	商工業振興の促進
沼田中小企業相談所補助	沼田中小企業相談所	中小企業経営指導の促進
沼田市東部商工会補助	沼田市東部商工会	商工業振興の促進
沼田地区地場産業振興協 会補助	沼田地区地場産業振興協 会	地場産業の育成
沼田ゑびす講補助	沼田商工会議所	沼田ゑびす講の実施
沼田だるま市補助	沼田商工会議所	沼田だるま市の実施
商店街街路灯電気料補助	東倉内町街路灯組合ほか 17組合	街路灯電気料補助による商 業振興
商店街街路灯維持管理費 補助	仲よし会ほか2団体	街路灯維持管理費補助によ る街路灯適正管理
商店街活性化対策事業費 補助	沼田商店街連合会	イベント等の開催による商 店街活性化の推進（柳波ま つり）
	中の会商店街振興組合 下之町商店街振興組合	イベント等の開催による商 店街活性化の推進（イルミ ネーション事業）

イ 群馬県ふるさと伝統工芸品・伝統工芸士

(ア) 伝統工芸品の指定

指 定 年 月 日	指 定 工 芸 品
平成5年2月1日	沼田桑細工、沼田指物、沼田桐下駄、沼田うきもく 迦葉山天狗面、根利のスズしょうぎ
平成6年2月15日	沼田碁器、沼田の組紐
平成9年12月24日	利根沼田の座敷簀
平成30年11月1日	利根沼田樹皮工芸

(イ) 伝統工芸士の認定

氏 名	認定年度	氏 名	認定年度
金 井 常 夫 (沼田の組紐)	H11	杉 田 照 明 (沼田うきもく)	H12
丸 山 勝 美 (沼田桐下駄)	H11	吉 澤 良 一 (沼田指物)	H20
丸 山 道 男 (沼田碁器)	H11	小 林 良 雄 (根利のスズしょうぎ)	H20
丸 山 栄 一 (沼田碁器)	H12	金 子 幸 江 (利根沼田樹皮工芸)	H30
一 倉 忠 (沼田桑細工)	H12		

(3) 商工金融

小口資金、設備近代化資金及び経営振興資金の融資制度を実施することにより、中小企業の資金繰りの円滑化を推進した。

ア 融資制度の利用状況

(ア) 小口資金（限度額：1,250万円）

年度	申 込			1 件当たりの 平均額(千円)	保証料補助金	
	件数	金額(千円)	前年比(%)		件数	金額(円)
4	42	199,702	91.0	4,755	75	1,782,550
5	26	127,400	63.8	4,900	80	1,599,443
6	23	117,080	91.9	5,090	67	1,263,793

(イ) 設備近代化資金（限度額：1,500万円）

年度	申 込		利 子 補 給 金		保証料補助金	
	件数	金額(千円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
4	—	—	9	109,485	5	74,037
5	1	1,200	8	67,700	6	37,013
6	2	4,110	6	46,727	5	40,158

(ウ) 経営振興資金（限度額：中小企業者1,500万円・中小企業団体2,000万円）

年度	申 込		利 子 補 給 金		保証料補助金	
	件数	金額(千円)	件数	金額(円)	件数	金額(円)
4	1	12,000	48	4,829,282	45	595,286
5	1	15,000	47	3,240,453	2	110,614
6	3	24,500	41	1,723,060	6	113,086

イ 代位弁済の状況

(ア) 小口資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
4	2	2,150,118	344,018	1,103,063
5	3	13,424,034	2,147,845	923,043
6	2	10,878,000	2,431,200	1,076,865

(イ) 設備近代化資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
4	—	—	—	972
5	—	—	—	4,070
6	—	—	—	8,965

(ロ) 経営振興資金

年度	代 位 弁 済		市 補 填 金 (円)	補填金回収金 (円)
	件 数	金 額 (円)		
4	—	—	—	7,916
5	—	—	—	10,231
6	1	2,644,000	264,400	19,819

(4) 物産・地場産

本市物産・地場産品の向上発展と販路拡大など、地域地場産業の振興を図るため、県及び県観光物産国際協会と協調し、各種物産展を開催・参加し、沼田市物産振興会及び沼田地区地場産業振興協会の活動を支援した。

ア 沼田市物産振興会

区 分	期 日	場 所	出店業者
沼田まつり物産展	8月3日～5日	天狗プラザ	10
公益財団法人群馬県観光物産 国際協会主催による物産展	延べ107日間	県内外各地	延べ28事 業者

イ 沼田地区地場産業振興協会

区 分	期 日	場 所	出店業者
群馬県ふるさと伝統工芸品展	11月2日～ 11月5日	群馬県庁 1階県民ホール	1
ぬまた市産業展示即売会	10月12日～ 10月13日	沼田公園グラウンド	65
研修視察	2月12日	東京ビッグサイト (ギフト・グルメシ ョー視察)・浅草	14

(5) 工業振興

地場産業の振興と育成、技術の向上を図るため、関係団体に対する運営費・事業費の支援を行うとともに、市内中小企業等が自社製品等の販路を開拓するための支援を行った。

また、幅広く市民の参加を募って発明くふう展を開催した。

ア 地場産業の育成

補助事業の概要

事業	団体等の名称	概要
建具組合補助	利根沼田建具組合	活発な活動及び運営の充実
児童木工工作大会補助	沼田木材組合	木材に対する意識の高揚
ニュー木工工作広場補助	利根沼田建築相互組合	木材に対する意識の高揚
ぐんま技術革新チャレンジ補助	申請者なし	技術改善と開発意欲の増進
中小企業自社製品等販路開拓支援補助	雪国アグリ(株) 他6件	展示会等への出展支援

イ 発明くふう展の開催

期 日	概 要	出品数	場 所	備 考
9月12日(木) ～20日(金)	発明くふう意欲の向上を図ることを目的として開催	41点	テラス 沼田4階	優秀校 沼田小学校 奨励賞 利根小学校 (県創意くふう展に上位7点を出品し1点が佳作)

(6) 労働

新規学卒就職者研修会及び就職面接会の開催、利根沼田地区高等職業訓練校補助や優良従業員・技能者の表彰などに取り組み、人材の育成と労働力の確保を図るとともに地域への定着化を促し、雇用の安定に努めた。

また、沼田地区労働教育委員会活動の充実と労働団体への支援を行い、労働環境の向上に努め、生活資金融資など制度融資の充実により生活環境の改善を図った。

ア 委託事業の概要

事業	期 日	場 所	備 考
第41回利根沼田勤労者ソフトボール大会	5月26日(日)	沼田市運動公園	12チーム200人
新規学卒就職者研修会	6月25日(火)	テラス沼田5階 Waltzホール	参加者44人
第56回利根沼田勤労者卓球大会	10月27日(日)	ZACROSアリーナ ぬまた	10チーム52人
新規学卒就職者研修会	3月25日(火)	テラス沼田4階 防災会議室401・402	参加者29人

イ 補助事業の概要

事業	団体等の名称	概要
利根沼田地区高等職業訓練校補助	利根沼田職業訓練協会	運営の円滑化と技術者の養成
労働団体補助	連合群馬沼田地域協議会 利根沼田労働組合会議	労働者組織の健全育成
沼田地区労働教育委員会補助	沼田地区労働教育委員会	労働教育事業の充実
中小企業退職金共済制度加入促進補助	中小企業事業主	勤労者福祉の増進と雇用の安定

ウ 就業援助相談（内職相談等）

就業援助の相談及び就業に関する情報提供等を行い、就業サービスの向上並びに雇用の安定を図ることを目的に実施した。

実施日	場 所	相談件数	相 談 内 容
月曜日～金曜日 (祝日・年末年始を除く)	テラス沼田5階 産業振興課	31	内職相談 31件 就業情報提供等 0件

エ 高校生のための企業ガイダンス

利根沼田地域の高等学校に通う2年生を中心に、就業意識の向上を図ることを目的として企業ガイダンスを実施した。

- (ア) 期 日 令和7年1月25日(土)
- (イ) 場 所 テラス沼田1階 多目的スペース
- (ウ) 参加企業 20社
- (エ) 参加者数 80人

オ 学生のための利根沼田企業ガイド作成

利根沼田の企業で働く若手社員の具体的な仕事内容やライフスタイルを紹介し、高校生などが将来的に利根沼田での就職をイメージできる具体的な情報源としてガイドブックを作成し、高校生のための企業ガイダンス出席者及び県内各高等学校に配布するとともに、市HPにて公開した。

- (ア) 掲載企業 23社
- (イ) 作成部数 800部

カ 子育て世代の働きたいを応援する面接相談会

子育て中の女性及び主婦等を対象に仕事と家庭の両立支援及び雇用の拡大を図るため市内企業との就職面接会の実施をした。

- (ア) 期 日 令和7年2月7日(金)
- (イ) 場 所 テラス沼田1階 多目的スペース
- (ウ) 参加企業 12社
- (エ) 参加者数 18人

キ 優良従業員・優良技能者の表彰

優良従業員・技能者の永年の功績を称え、より一層の勤労意欲の高揚と技術の向上を図ることを目的に実施した。

(ア) 優良従業員（40年以上勤務）	1人	（30年以上勤務）	7人
（20年以上勤務）	2人	（10年以上勤務）	15人
（優良従業員特別賞）	1人		
(イ) 優良技能者（20年以上経験）	なし		

ク 特定求職者雇用企業奨励金

国の特定就職困難者雇用開発助成金を活用して、身体障害者、知的障害者、精神障害者を雇用する中小企業者に対して、奨励金を交付することにより、障害者雇用の促進と安定を図った。

利用件数 2事業所 雇用者2人

ケ トライアル雇用支援奨励金

国の試行雇用奨励金を活用して、若年者等、中高年齢者、障害者を3か月間試行的に雇用する中小企業者に対して、奨励金を交付することにより、求職者及び求人者の相互理解を促進し、求職者の早期就職の実現や雇用機会の創出を図った。

利用件数 該当なし

コ ママ・パパの子育てを応援する企業奨励金

男性の育児参加の促進と女性の活躍を推進し、安定した雇用を創出するため、育児休業等を取得した労働者を雇用する中小企業者に対し奨励金を交付した。

利用件数 5事業所 雇用者7人

サ 勤労者生活資金融資制度の利用状況

年度	申 込		決 定		市預託金 (円)
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）	
4	—	—	—	—	7,164,359
5	—	—	—	—	7,093,371
6	—	—	—	—	7,066,999

(7) 創業支援

起業による雇用の創出や定住等の促進による地域経済の活性化を図る目的で「ぬまた起業塾」を実施。本市での起業、第二創業、事業承継等を志す者を対象に平成27年度より事業を行う。（平成26年度に制度設計）

また、創業時に係る負担の軽減及び経営の安定化を目的として、市内で創業する者を対象に、融資に係る信用保証料補助及び利子補給事業を行う。

ア ぬまた起業塾入塾の状況

年度	入塾者	卒塾者
4	20人	19人
5	25人	23人
6	21人	18人

イ 創業者融資信用保証料補助金及び利子補給金

年度	新規申請 件数	利子補給金		保証料補助金	
		件数	金額（円）	件数	金額（円）
4	1	15	1,124,830	1	18,136
5	9	22	1,204,645	2	212,850
6	10	27	1,228,121	5	915,420

(8) 海外販路開拓支援

地域に存在する特産品や商品、サービス等の特色を活用し、地元企業の海外進出をサポートするため、沼田市海外販路開拓支援事業推進協議会を設立し、海外への販路開拓支援を協議会へ委託により実施した。

事業主体	沼田市海外販路開拓支援事業推進協議会
事業内容	・ 協議会の開催 ・ コンサルティング事業 ・ E C 販売事業 ・ インバウンド向け観光コンテンツ造成事業
事業費	5,133,277円

(9) 沼田市電子地域通貨 t e n g o o

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者を、電子地域通貨を利用したキャンペーンの実施を通じた市内消費喚起により支援すること、また、地域外へ流出する所得を抑制することで、市民や沼田市に所在する事業者への分配所得を増加し、地域経済循環率を高め、自立して持続的に発展できる地域経済の基盤をつくり上げることを目指して、沼田市内の加盟店でのみ利用可能な、スマートフォンアプリ等の電子媒体で管理可能な地域通貨を導入・運営したもの。令和2年12月18日から令和3年9月30日までの実証実験期間の内容を受け、令和3年10月1日より本格稼働に至った。

ア 実績

年 度	令和6年度
発行期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
利用期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
発行総額	903,500,637てんぐー
発行件数	59,436件
利用総額	932,531,088てんぐー
利用件数	343,774件
登録件数	359件
うちアプリ	325件 (90.5%)
うちカード	34件 (9.5%)
新規加盟店登録数	7件

※利用総額は、前年度からの繰越額を含む。

イ キャンペーン

(ア) ステップアップキャンペーン

店舗利用数（同店舗は1店舗カウント）に応じて、還元率がアップするキャンペーン

還元額＝利用総額×（店舗利用数×1.0）％（付与上限10,000てんぐー）

期間：令和6年6月1日～令和6年6月30日（7月10日にポイント付与）

実績：利用額148,496,910てんぐー、利用件数53,429件

(イ) プレミアムチャージキャンペーン

チャージ時に付与されるプレミアム率がアップするキャンペーン

10%プレミアムキャンペーン

期間：令和6年11月15日～令和6年11月30日

実績：発行額338,094,900てんぐー

2 農 林 課

(1) 農業振興

ア 東部農業改良協議会活動事業

沼田市（利根町）と片品村における農業普及指導事業の円滑なる推進を期するための諸活動を支援した。

設立年月日	昭和42年4月1日
活 動 内 容	・地域に密着した生産技術・経営改善の研究、指導 ・農業改良計画に関する対策 ・関係機関との地域連携強化等
負 担 金 額	900,000円

イ 令和6年度沼田市農業まつり

収穫の喜びを農業者と地域の人たちがともに分かち合いながら、多彩なイベントを通じて交流を深めることにより、生産者と消費者との相互理解を深め、地域農業の振興と地域の健全な発展を目的に「沼田市農業まつり」を開催した。

開 催 日	令和6年10月19日（土）	
会 場	利根沼田農業協同組合（本店）	
来 場 者	約5,000人	
事 業 費	2,184,309円（市810,000円、農協他1,374,309円）	
区 分	展示・即売	イベント
内 容	・農産物直売 ・花苗、生鮮食品、コンニャク等販売 ・キッチンカー ・下田市特産物直売	・手作り品、エコたわし、牛乳、風船プレゼント ・来場者抽選会、投げ餅 ・ダンスショー

ウ 令和6年度地区農業まつり

農村及び地域の発展をめざし、農業者と一般消費者との相互理解を深める機会として、利根沼田農業協同組合が開催する支店農業まつりへ補助を行った。

開 催 日	令和6年10月5日（土）、令和6年10月12日（土）
会 場	利根沼田農業協同組合 東部支店、南部支店
補助金額	137,000円（東部支店65,000円・南部支店72,000円）

エ 農業経営収入保険制度加入促進事業

農業経営においては、自然災害や市場価格の下落など農業者の経営努力では避けられない要因による収入減少のリスクがあることから、群馬県農業共済が取り扱う収入保険制度に加入した農業者に対して、保険料の一部に対して助成を行った。

対 象 者	78人（個人72人、法人6人）
補助金額	3,833,998円

オ 農村女性グループの育成

農村女性活動の活性化と農村生活の向上を図るため、沼田市生活研究グループの活動を支援した。

名 称	沼田市生活研究グループ
設 置	昭和54年4月1日
目 的	農村女性により組織し、農業改良・生活に必要な知識技術を習得し、よりよい家庭づくりと地域生活の向上を図る。
会 員 数	16名
活動内容	会議の開催（総会・役員会）、研修会、講習会の開催 沼田市農業まつり参加、食と農を育み伝えます活動
補助金額	150,000円

カ 地域農政の推進

農業を中心とした地域の活性化による住みよい郷土をめざし、地域の自主的な創意工夫により各種の施策を総合的かつ計画的に推進するため、沼田・利南・池田・薄根・川田・白沢・利根東・赤城根の各地域農政推進委員会活動を支援した。

事業概要	農業農村振興、水田農業対策振興、鳥獣害対策、地域活性化活動
補助金額	2,349,000円

キ 市民農園管理運営事業

市民が農地を利用し、農作物の栽培を通じて自然に親しみ、農業に対する理解を深めるとともに、利用者同士がふれあい、交流を深めることを目的として、市民ふれあい農園の維持管理を行った。

管理施設	- 敷地面積 5,110㎡ - 区画数 80区画(1区画30㎡) - 休憩施設 1棟 (38.9㎡) - 農機具収納施設 2棟 (11.6㎡) - トイレ 1棟 (3.6㎡) - 駐車場 35台 - 給水施設 3箇所 - バリアフリー区画 2区画 (18.3㎡)
------	--

ク 環境保全型農業推進事業

環境に優しい農業が注目されている今日、農業用廃ビニール、廃ポリマルチ、農薬の空き缶などの不法投棄、焼却が大きな問題となっている。

そこで、農家負担の軽減を図り、適切な廃棄物処理による安全な農産物産地のイメージ保持や、環境に配慮した農業の推進のため、処理費用に対する助成を行った。

事業主体	園芸用廃プラスチック適正処理推進協議会(沼田・白沢・利根)	
事業内容	廃ビニール、廃ポリマルチの処理	
事業費	25,533,453円	
内 訳	市 費	4,031,410円
	その他	21,502,043円

ケ 農産物ブランド化・6次産業化推進事業

農業者の所得向上と雇用の創出による地域経済の活性化を図るため、農産物ブランド化及び6次産業化推進のための事業を委託により実施した。

事業主体	沼田市農産物ブランド化及び6次産業化推進協議会	
事業内容	ブランド認証事業、販売促進・販路開拓支援、6次産業化支援	
事業費	市委託料	2,705,099円

コ 利子補給

農業制度資金の借入れに対し、次のとおり利子補給を行った。

資金名	借入年次	件数	利子補給金	補給対象額
農業近代化資金	平成22年～令和6年	176件	1,970,134円	521,940,000円
総合農政推進資金	令和4年～令和6年	19件	67,813円	170,588,000円
認定農業者等支援資金 (農業経営基盤強化資金)	令和5年	2件	27,968円	53,000,000円

(※件数及び補給対象額は1月1日現在)

(2) 水田農業・米穀流通

ア 米の需給調整・経営所得安定対策関連

経営所得安定対策については、販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的に実施。令和6年産の米穀の需給調整は、経営所得安定対策を実施することにより、できるだけ多くの農業者が生産数量目安に即した米生産を行うよう促し、その実効性を図った。

(ア) 水稻生産実施計画書による地域全体の米の需給調整集計結果

営農計画書の積み上げによる地域全体の集計結果は、対象農家数が2,190人、米の生産目安数量1,864t、面積換算値約345haに対し、約31haの過剰作付けとなった。

田本地面積 (ha)	米の生産数量目標 (t)	面積換算値 (ha)	水稻作付面積 (ha)	超過面積 (ha)	作付超過率 (%)
687	1,864	345	376	31	109

(イ) 経営所得安定対策実施結果

件名	申請件数	交付件数	交付金額
水田活用の直接支払交付金	38件	35件	1,707,939円
畑地化促進事業	1件	1件	1,728,000円
畑作物の直接支払交付金	7件	7件	4,995,290円
合計	46件	43件	8,431,229円

イ 経営所得安定対策等指導推進事業

経営所得安定対策に係る周知・加入促進、米の需給調整に係る農業者別生産目安目標の配分、需給調整実施者の確認に係る取組を推進した。

(ア) 沼田市推進費

事業主体	沼田市		
事業費	85,000円		
内 訳	県 費	85,000円	
	市 費	0円	

(イ) 沼田市農業再生協議会推進費

事業主体	沼田市農業再生協議会		
事業費	679,000円		
内 訳	国 費	679,000円	
	市 費	0円	

(3) 有害鳥獣対策事業

ア 有害鳥獣捕獲事業

鳥獣による農産物への被害を防止するため沼田市鳥獣被害対策実施隊による捕獲等を実施した。

(ア) 沼田市鳥獣被害対策実施隊

設 置	平成25年4月1日
隊 員 数	113名
捕 獲 頭 数	1,563頭
報 酬 額	17,572,000円

(イ) 有害鳥獣捕獲頭数

(単位：頭)

鳥獣名 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ツキノワグマ	1	2	11	14	8	6	2						44
ニホンザル	3	14	5	12	28	1	2		3	2	3	2	75
ハクビシン	36	43	15	9	4	4	1	1				9	122
イノシシ	23	12	23	21	25	11	14	2				23	154
ニホンジカ	124	194	210	163	113	65	58	33				116	1076
タヌキ	12	10	9	5	5	1	4					14	60
カラス		4	6	1									11
アライグマ	6	2	3	2	3	1						2	19
カモシカ													
その他鳥類			2										2
合 計	205	281	284	227	186	89	81	36	3	2	3	166	1,563

※沼田市有害鳥獣対策実施隊による有害許可に基づく捕獲。

イ 獣害防止柵補助事業

鳥獣による農作物への被害の防止を目的とした対策に係る資材購入費の1/2を補助し、農業の振興を図った。

平成20年度から個人申請も可能とした。

〔補助限度額：団体 10万円、個人 5万円〕

件 数	補 助 額
団 体 3件	201,000円
個 人 33件	1,197,000円

ウ 野猿動向調査

池田・薄根地区、利根地区にて野猿による農作物被害が多発し、農業振興上大きな問題となっているため、群れやその行動範囲などについて動向調査を行い情報提供した。

事業主体	沼田市	
事業量	調査876.5時間（調査員2名）	
事業費	876,500円	
内 訳	池田・薄根	39,000円
	利 根	837,500円

エ 猟友会活動事業

健全な狩猟秩序の維持及び野生鳥獣の保護を図るとともに、有害鳥獣捕獲のための法令及び技術研修のために猟友会に対し補助を行った。

事業主体	利根沼田猟友会沼田支部、利南支部、池田支部、薄根支部、川田支部、白沢支部、東支部、赤城根支部
事業内容	狩猟秩序の維持、パトロールの実施 野生鳥獣等の保護の実施 有害鳥獣捕獲のための技術講習の実施
実施区域	沼田市全域
補助金	1,325,000円

オ 鳥獣被害対策業務

野生獣の出没が農作物被害のみならず生活環境被害や人的被害に至るまで多岐にわたり、その対応は重要性を高めていることから、専門家による現地対応と予防・対策指導を委託により実施。

事業内容	市内全域における鳥獣害対策（現地確認、予防・対策指導、定期観察ほか）及び利根町におけるニホンザル生息状況調査、大型オリ稼働指導及びカモシカ生息状況調査
事業実績	業務日数 243日 ・ 通報対応件数 334件
事業費	16,160,000円

カ 捕獲鳥獣運搬処理業務

捕獲従事者の高齢化対策として、捕獲後処理された有害野生鳥獣の収集及び焼却施設への運搬を委託により実施。

事業内容	処理された有害鳥獣の収集運搬
実施区域	池田地区、利根町地区
事業費	882,280円

キ 猟期中捕獲奨励事業

猟期中の捕獲を促すため、猟期中のニホンジカ、イノシシの捕獲に対して、捕獲奨励金の支給を行った。

対象鳥獣	1頭当たり	捕獲頭数	支給金額
ニホンジカ	8,000円	793頭	6,344,000円
イノシシ	8,000円	177頭	1,416,000円
計		970頭	7,760,000円

ク 狩猟免許取得推進事業

新たに狩猟免許の取得や猟銃等を購入する農業従事者等を支援するため補助金を交付することで、有害鳥獣捕獲者の減少に対応するとともに、鳥獣による農作物被害の防止を図った。

件数	補助額	備考
わな猟免許 1人	3,300円	
銃猟免許 0人	0円	

(4) 経営基盤強化事業

ア 認定農業者の育成・確保

農業経営基盤強化促進法に基づき、効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が作成する農業経営改善計画（5年後の経営目標）を基本構想に照らし認定する。新規認定者の掘り起こし、認定期限を迎えた者の再認定により、担い手の育成・確保を図った。

イ 認定農業者協議会の活動支援

認定農業者相互の交流・連携を図り、認定農業者協議会が行う地域農業の活性化のための諸活動を支援した。

設 置	平成 22 年 4 月 12 日（合併）
目 的	・ 農業生産技術の向上と経営管理能力の高揚対策 ・ 地域住民との交流強化と農業後継者の育成対策 ・ 市及び農業関係団体との連携強化 ・ 農業振興に関する意見、要望の発信 ・ 農業の振興に効果のある講演会、研修会、講習会及び交流会の開催
会 員 数	211 名（令和 6 年度末）認定者 32 名（新規認定 6 名、再認定 26 名）
活動内容	・ 意見交換会の開催 ・ 講演会、説明会等の開催 ・ 会員相互の親睦会の開催 ・ 群馬県認定農業者連絡協議会との連携 ・ 定期総会、理事会等の開催

ウ 新規就農支援

新規就農・経営継承総合支援事業（農業次世代人材投資事業）

経営の不安定な就農初期段階の就農者に対し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、給付金を給付した。

対 象 者	認定新規就農者 2 名	
事 業 内 容	経営開始型給付金	
事 業 費	2, 348, 094 円	
内 訳	県補助金	2, 348, 094 円（10/10）

エ 農業経営力向上事業

認定農業者等の意欲ある担い手の育成、新規就農者等の新たな担い手の確保、経営の多角化や法人化を進める経営体への支援を行い、将来を担う力強い経営体を育成する。

事 業 主 体	認定農業者 2 名	
事 業 内 容	電圧冷蔵庫 一式 ウッドチップパー 1 台	
事 業 費	8, 621, 180 円	
内 訳	県 費	2, 450, 000 円
	市 費	750, 000 円
	そ の 他	5, 421, 180 円

(5) 園芸特産振興事業

ア 野菜価格安定事業

野菜の供給と価格の安定のため計画的な生産・出荷を推進するとともに、県内の野菜産地から市場に出荷した野菜の販売価格が著しく低落した場合に、あらかじめ国・県・市町村・全農群馬県本部・農協および生産者が積み立てていた資金を生産者に交付することにより、生産農家の経営安定と産地の育成を図る。

《 青果物生産出荷安定事業(県単)・特定野菜等供給産地育成価格差補給事業(国庫) 》

対 象 品 目	えだまめ (県単事業)	ふ き (特 定)	夏はくさい (特定指定)	合 計
補給資金 造成額総額	13,335,840円	619,910円	3,054,800円	17,010,550円
内 既 造 成 額	13,335,840円	763,841円	1,473,533円	15,573,214円
訳 必要造成額	0円	△143,931円	1,581,267円	1,437,336円

負 担 割 合	国	県	市	全農	農協	生産者
県 単 事 業	—	55%	17.5%	5%	5%	17.5%
特 定 事 業	1/3	1/3	0.22/3	0.09/3	0.09/3	0.6/3
特定(指定)事業	50%	25%	2%	1.5%	1.5%	20%

(単位：円)

必要造成額	国	県	市	全農	農協	生産者	合 計
えだまめ (県 単)	—	0	0	0	0	0	0
ふき(特定)	206,636	△175,283	△38,562	△15,775	△15,775	△105,172	△143,931
夏はくさい (特定指定)	1,527,400	26,933	2,154	1,616	1,616	21,548	1,581,267
合 計	1,734,036	△148,350	△36,408	△14,159	△14,159	△83,624	1,437,336

イ 野菜王国・ぐんま総合対策事業

重点８品目、地域推進品目及び加工・業務用野菜を対象に担い手が規模拡大を図るための施設・機械整備の支援を行い、産地の生産基盤の強化を図った。

事 業 主 体	認定農業者 ３名	
事 業 内 容	・ 枝豆脱莢機 １台 ・ 野菜自動包装机 １台 ・ 鉄骨パイプハウス １棟 648㎡	
事 業 費	25,110,000円	
内 訳	県 費	6,848,000円
	市 費	2,282,000円
	そ の 他	15,980,000円

ウ 薬用作物生産基盤強化対策事業

薬用作物（トウキ）を対象に、栽培や増産に必要な機械導入及び施設整備の支援を行い、産地の規模拡大を図った。

事業主体	J A利根沼田薬草部会 構成員 2名	
事業内容	・掘取機 1台 ・パイプハウス 1棟 212.625㎡	
事業費	2,775,564円	
内 訳	県 費	700,000円
	市 費	200,000円
	その他	1,875,564円

エ 蚕糸業継承対策支援事業

将来的に繭生産を支える養蚕農家や製糸業者等で組織した養蚕製糸推進協議会が取り組む繭生産量の確保や養蚕参入者の育成、高品質繭の生産等の活動に対して支援し、本市の養蚕・製糸業の持続的発展を推進する。

事業主体	利根沼田養蚕製糸推進協議会	
事業内容	さんざ ・蚕座環境改善剤使用による箱当たり収 しゅうけんにりょう 繭量の向上 ・「ぐんま200」の飼育量（農家）の拡大 じょうぞくかんきょう ・上簇環境の改善 繭生産量：304.6kg	
事業費	270,000円	
内 訳	県 費	210,000円
	市 費	60,000円

(6) 畜産振興事業

ア 畜産振興対策事業

群馬県推奨牛の種付け、優良肉用繁殖雌牛の導入、家畜伝染病予防対策等を推進し、畜産経営の安定・向上を図った。

(ア) 群馬県推奨牛確保対策事業

事業主体	沼田市和牛部会 沼田市酪農組合	
事業内容	群馬県推奨牛精液 160本 和牛受精卵 8卵	
事業費	1,368,730円	
内 訳	市 費	609,000円
	その他	759,730円

(イ) 優良肉用・乳用繁殖雌牛導入事業

事業主体	沼田市和牛部会 沼田市酪農組合	
事業内容	優良黒毛和種 2頭 優良ホルスタイン種 18頭	
事業費	8,754,900円	
内 訳	市 費	830,000円
	そ の 他	7,924,900円

(ウ) 家畜伝染病予防対策事業

事業主体	利根沼田家畜自衛防疫協議会	
事業内容	予防注射ワクチン投与（牛アカバネ、牛5種混合）	
事業費	441,150円	
内 訳	市 費	220,000円
	そ の 他	221,150円

(エ) 畜産振興対策事業

利根沼田乳牛共進会会場の条件が整わず、開催中止となった。

事業主体	沼田市酪農組合	
事業内容	沼田市酪農組合共進会補助	
事業費	0円	
内 訳	市 費	0円
	そ の 他	0円

イ 畜産経営環境改善事業

畜産施設における害虫及び悪臭公害の発生防止による、近隣の環境保全と畜産経営環境の安定を図った。

(ア) 畜産経営環境改善事業

事業主体	利根沼田農業協同組合養豚部会・沼田市和牛部会・沼田市酪農組合	
事業内容	畜舎消毒、消臭剤・殺虫剤幹旋	
事業費	2,201,380円	
内 訳	市 費	643,000円
	そ の 他	1,558,380円

(イ) 純粋種豚確保対策事業

事業主体	利根沼田農業協同組合養豚部会	
事業内容	導入豚数 7頭	
事業費	1,475,650円	
内 訳	市 費	355,000円
	そ の 他	1,120,650円

(7) 地籍調査事業

国土調査法に基づく地籍調査成果をシステムにより保守管理し、情報提供を行った。

業 務 名	請負額(円)	業 務 概 要	請 負 業 者
地籍調査成果維持管理システム保守業務委託	330,000	地籍管理システムの保守・点検	国土情報開発㈱

(8) 農村基盤整備事業

農村基盤の整備により労働の省力化と生産性の向上を図ることを目的に、農村基盤整備事業を次のとおり実施した。

ア 〈県単・公共〉小規模農村整備事業 工事

地 区 名 (事業場所)	事業費(円)	内 訳(円)	事 業 概 要
新町 (新町)	4,675,000	県 1,747,000 市 2,928,000	・農道整備工事 L=145.2m (株)春原ハウジング
上沼須 (上沼須町)	5,962,000	県 2,682,000 市 3,280,000	・農道整備工事 L=386.5m 牧野建設㈱
宇楚井 (宇楚井町)	9,548,000	県 4,296,000 市 5,252,000	・農業用排水路整備工事 L=144.7m 井上総建(有)
上川田 (上川田町)	6,171,000	県 2,772,000 市 3,399,000	・野生動物侵入防止柵設置工事 L=514.5m (株)沼田樹園
田中 (下川田町)	2,937,000	県 1,260,000 市 1,677,000	・農業用排水路整備工事 L=80.4m (株)沼田樹園
輪組 (利根町)	14,696,000	県 6,613,000 市 8,083,000	・農業用排水路整備工事 L=191.0m 井上総建(有)
大島 (利根町)	4,653,000	県 1,741,000 市 2,912,000	・農業用水路整備工事 L=203.6m (有)羽山組

※県費補助率は、事業費の上限45%

イ 〈県単・公共〉小規模農村整備事業 委託

地 区 名 (事業場所)	事業費(円)	内 訳(円)	事 業 概 要
大島 (利根町)	1,056,000	県 405,000 市 651,000	・農業用排水路調査設計実施設計 業務委託 群馬県土地改良事業団体連合会

※県費補助率は、事業費の上限45%

ウ 〈県単・公共〉小規模農村整備事業 県民参加型

地区名 (事業場所)	事業費(円)	内 訳(円)	事業概要
佐山地区 (佐山町)	1,000,000	県 500,000 市 500,000	鳥獣被害防止施設整備 L= 510.0m

※県費補助率は、事業費の上限50%

エ 農道かんがい排水路維持管理事業
委託

委託名	委託場所	請負額(円)	委託概要	請負業者
水路堆積土撤去業務委託	下川田町地内	322,300	堆積土撤去 一式	桑原管工

(9) 土地改良区事業

受益者の負担軽減を図るため、各土地改良区への維持管理費等の補助を行い、受益者の営農意欲の向上を図った。

改良区名	補助金及び負担金名称	補助金及び負担金
赤城西麓	・経常費補助金 ・維持管理費補助金 ・農業基盤整備資金利子補給費補助金 ・県営調査費負担金 ・土地改良区運営費維持管理費負担金 ・県営事業負担金	1,397,000円 2,068,000円 42,418円 456,000円 1,753,000円 18,809,394円
赤城北ろく	・土地改良区管理運営補助金 ・県営調査費負担金 ・県営事業負担金	488,040円 62,000円 2,202,000円
追貝平	・土地改良区管理運営費補助金 ・県営農業農村整備事業負担金	2,660,000円 4,690,124円
沼田平	・沼田平土地改良区分水協定 ・県営農業農村整備事業負担金	396,066円 236,000円

(10) 日本型直接支払事業

ア 中山間地域等直接支払事業

農業生産活動を通じ中山間地域における耕作放棄地の発生を防止し、農地の持つ多面的機能を確保する観点から、協定に基づき活動を行う集落等に対し、交付金の支払いを行った。

《中山間地域等直接支払交付金》

交付対象協定	佐山南部集落協定外20協定 (通常地区12協定、特認地区9協定)	
事業費	37,890,477円	
内 訳	国 費	16,675,002円
	県 費	10,607,730円
	市 費	10,607,745円

イ 多面的機能発揮促進事業

協定を結んだ活動組織において、農地や農道、水路等農業用施設の保全管理、農村景観形成向上等の地域ぐるみでの共同活動に対し支援した。

《多面的機能支払交付金》

活 動 組 織		活動支援交付金		
滝合環境保全委員会 外40組織		事業費	70,043,270円	
面積(ha)		内 訳	国(50%)	35,021,635円
田	畑		県(25%)	17,510,817円
410	1,067		市(25%)	17,510,818円

(11) 林業

ア 緑の少年団育成事業

緑の少年団活動を通じて自然とふれあうことにより、緑の大切さや働きを学び、森林への理解を深めてもらうことを目的に、次の補助を行った。

(ア) 緑豊かな地域づくり事業

事業主体	沼田小学校緑の少年団外3団体		
事業費	327,000円		
内 訳	県費 (群馬県緑化推進委員会)	327,000円	
	その他	0円	

(イ) 緑の少年団育成事業

事業主体	沼田小学校緑の少年団外10団体		
事業費	596,486円		
内 訳	県費 (群馬県緑化推進委員会)	220,000円	
	市費	374,000円	
	その他	2,486円	

イ 担い手支援事業

林業従事者の安定確保と林業後継者の確保・育成を図るため、退職金や厚生年金掛金に対する補助を行い、また、きのこ生産者が生産・出荷施設等の近代化を図るために必要な機械・施設等の整備を行う事業に対し補助を行った。

(ア) 森林整備担い手対策事業

事業主体	(有)利根緑化 外11事業体	
対象人数	70名	
事業内容	林業従事者の社会保障・福利厚生のため雇用主が負担すべき掛金（林業退職金共済・中小企業退職金共済・厚生年金）への補助	
補助対象経費	12,900,000円	
内 訳	県 費	6,450,000円
	市 費	1,290,000円
	その他	5,160,000円

(イ) 特用林産物生産活力アップ事業

事業主体	金子美代次（認定農業者） 外1名	
事業内容	省エネボイラー導入工事、きのこ育成用照明省エネ化工事	
事業費	5,402,100円	
内 訳	県 費	2,455,000円
	市 費	492,000円
	その他	2,455,100円

ウ 森林整備事業

市内に存する森林を守り、森林の有する国土保全の維持、水源かん養等の公益的機能の高度発揮や森林資源の質的充実に向けた森林環境の整備と健全な森林造成を促進するため、必要な森林整備に対して次の補助を行った。

(ア) 美しい森林づくり基盤整備事業

事業主体	利根沼田森林組合	
事業地域	利根町平川 外14ヶ所	
事業量	9.73ha（間伐、枝払い）	
事業費	2,125,580円	
内 訳	国 費	850,000円
	その他	1,275,580円

(イ) 緊急間伐促進対策事業

事業主体	利根沼田森林組合	
事業地域	下川田町 外12ヶ所	
実施面積	9.14ha（間伐、枝払い）	
事業費	2,000,440円	
内 訳	市 費	1,000,000円
	その他	1,000,440円

(ウ) 林業作業道総合整備事業

事業主体	利根沼田森林組合	
事業地域	発知新田町 地内	
延長	1 6 1 m (発知新田線開設W= 3. 5 m)	
事業費	4, 2 0 0, 0 0 0 円	
内 訳	県 費	2, 8 0 0, 0 0 0 円
	市 費	1, 4 0 0, 0 0 0 円
	その他	0 円

エ ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業

荒廃した里山・平地林の有する多面的機能の機能回復を図るため、困難地支援整備として森林整備（森林及び竹林の伐採）を行った。また、困難地支援で整備をした森林について、健全な森林として継続管理する団体に補助を行った。

(ア) 困難地支援整備

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
ぐんま緑の県民基金事業 森林整備業務委託(宇楚井町Ⅰ)	宇楚井町 地内	550, 000	森林整備 A=0. 46ha	利 根 沼 田 森林組合
ぐんま緑の県民基金事業 森林整備業務委託(宇楚井町Ⅰ-Ⅱ)	宇楚井町 地内	324, 500	森林整備 A=0. 25ha	利 根 沼 田 森林組合
ぐんま緑の県民基金事業 竹林 伐採業務委託 (町田町東部Ⅱ)	町田町 地内	6, 875, 000	竹林整備 伐竹 A=1. 0ha	(株) 沼 田 樹 園
ぐんま緑の県民基金事業 竹林 伐採業務委託 (白沢町尾合Ⅱ)	白沢町 尾合地内	6, 435, 000	竹林整備 伐竹 A=1. 0ha	(株) 沼 田 樹 園
ぐんま緑の県民基金事業 竹林 伐採業務委託 (上川田町滝合Ⅱ)	上川田町 地内	4, 510, 000	竹林整備 伐竹 A=0. 65ha	利 根 沼 田 森林組合
ぐんま緑の県民基金事業 森林整 備業務委託 (上川田町滝合Ⅱ-2)	上川田町 地内	462, 000	森林整備 A=0. 35ha	利 根 沼 田 森林組合
ぐんま緑の県民基金事業 竹林伐採業務委託 (井土上町上)	井土上町 地内	3, 685, 000	竹林整備 伐竹 A=0. 54ha	(株) 沼 田 樹 園
ぐんま緑の県民基金事業 森林整備業務委託 (横塚町Ⅰ)	横塚町 地内	3, 630, 000	森林整備 A=0. 6ha	利 根 沼 田 森林組合

(イ) 地域活動支援 (管理補助)

事業主体	発知新田農事組合 外 1 8 団体	
事業内容	里山・平地林の森林・竹林管理 (下草刈り等)	
事業量	3 1. 7 ha	
事業費	5, 1 1 6, 4 3 0 円	
内 訳	県 費	4, 1 3 7, 0 0 0 円
	市 費	9 7 9, 0 0 0 円
	その他	4 3 0 円

オ 森林経営管理制度

森林経営管理法に基づき、意向調査、森林境界明確化及び経営管理権集積計画の公告、縦覧を行った。

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
沼田市117・118林班 森林経営管理意向調査 業務委託	利根町 穴原地内	1,254,000	意向調査業務 対象者46名、264筆、 A=37.1ha	群馬県森林組合 連合会
沼田市117林班 森林 境界明確化業務委託	利根町 穴原地内	8,613,000	境界明確化業務 L=15.99km、151区画、 現地立会確認 7件	群馬県森林組合 連合会

経営管理権集積計画		場所	対象森林	面積	計画期間
集積	集R5-1～R5-23 (公告：R6.10.21)	発知新田町 外地内	44林班	7.72ha	始 2024.10.21 終 2039.10.20
	集R6-1～R6-22 (公告：R6.11.11)	白沢町高平 地内	73林班	9.23ha	始 2024.11.11 終 2039.11.10

カ 木育事業

ウッドスタート事業として、市内で生まれた赤ちゃんへ、沼田市産材を使用し、市内木材加工業者が手作りした誕生祝い品の木製おもちゃ「沼田のてんぐつみき」と「沼田のりんごつみき」をプレゼントした。

また、木育を推進するため、「木育プログラム」、「木育インストラクター養成講座」及び「木育インストラクター実践講座」を開催した。

誕生祝い品贈呈数	157個
----------	------

委 託 名	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
ウッドスタート事業企画 監修業務	1,256,453	事業の企画監修、玩具製作指導 及び認定管理、木育養成講座 開催	(特非)芸術と 遊び創造協会
木育プログラム (屋外系)企画監修業務	374,000	木育プログラム講師派遣 1園 令和6年10月24日実施	共育工房 I P P O
木育プログラム (屋内系)企画監修業務	259,160	木育プログラム講師派遣 1園 令和7年2月6日実施	共育工房 I P P O
木育インストラクター 実践講座開催業務	178,200	木育交流会講師派遣 参加者9名 令和6年11月23日実施	共育工房 I P P O
誕生祝い品製作業務委託	3,478,750	木製おもちゃ製作 てんぐ150組・りんご103組	㈱斉藤林業

キ 森林整備活動ボランティア事業

活動団体、県及び市の３者で締結した「森林整備等の活動に関する協定書」に基づき、森林づくりボランティア活動を実施。また、協定期間の最終年度であるため令和６年３月２６日、２団体と再締結（１期３年：令和６～８年度）。

(ア) 活動団体：群馬県森林土木建設協会（場所：上野知町地内市有地）
平成１８年開始、第６期締結

(イ) 活動団体：生活協同組合コープぐんま（場所：市民の森）
平成３０年開始、第３期締結

ク 市民の森管理事業

市民総参加による地域環境緑化を促進し、緑とのふれあいを通して情緒豊かな市民生活を助長するために整備した「市民の森」について、施設の維持管理を行った。

(12) 林道整備・維持管理事業

林道を安全に利用できるよう適正に維持管理を実施した。

ア 県補助事業

(1) 県単独林道事業：補助率60%

工 事 名	工事場所	請負額(円)	工 事 概 要	請負業者
県単林道改良事業 林道 老神穴原線安全施設工事	利根町穴原 地内	15,290,000	工事延長L=45m 落石防護柵設置工	(有)佐藤建設 工業

(2) 農山漁村地域整備事業：補助率75%

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
林道施設（橋梁・トンネル）定期点検業務委託	佐山町外 地内	11,968,000	林道橋点検N=11橋 林道トンネル点検 N=4箇所	(株)アイ・ ディー・エー

イ 市単独事業

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
林道上野線外8路線 林道維持管理業務委託	屋形原町 外地内	2,783,000	草刈り、しゅんせつ	利根沼田森林 組合
林道平原立沢線外8路線 林道維持管理業務委託	利根町平川 外地内	1,155,000	草刈り、しゅんせつ	(株)沼田樹園
林道等支障木伐採等業務 委託（上野地区）	岩本町地内	1,859,000	道路沿線支障木 伐採L=3.5km	(有)吉澤建材 工業
倒木処理等業務委託	沼田地区（9件）	2,308,350	倒木処理、支障枝伐 採、堆積土撤去	※維持管理業務委 託以外の緊急処理 した各業務を集約
	利根地区（8件）	1,915,100		

ウ 林道台帳整備事業

白沢地区及び利根地区の林道台帳を5箇年計画で整備することとし、令和6年度は初年度の業務委託を行った。

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	請負業者
林道台帳整備業務委託 (白沢・利根町管内)	白沢町高平 外地内	5,082,000	林道全方位画像計 測L=54km	国際航業㈱

(13) 水産

「ふるさとの魚」放流促進事業

市内の保育園・こども園・幼稚園を対象とし、自然の大切さを体験させ、魚に親しむ場の拡大を図るとともに、自然環境の悪化等で資源の減少が懸念されている魚種の放流事業等を利根漁業協同組合へ委託した。

委 託 名	委託場所	請負額(円)	委 託 概 要	委託団体
「ふるさとの魚」 放流事業業務 委託	岡谷町地内	575,160	春期稚魚放流（保育園・ こども園・幼稚園6園） ヤマ稚魚10,000匹	利根漁業協同組合
「ふるさとの魚」 ふれあい事業 業務委託	岡谷町地内	684,300	秋期ふれあい（保育園・ こども園・幼稚園6園） マス成魚90kg	利根漁業協同組合

(14) 災害復旧事業（農地・農業用施設・林道）

令和6年度は、災害なし

3 観 光 交 流 課

(1) 観光推進事業

ア 観光

(ア) 観光客入込

(単位：人)

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度
たんばらスキーパーク	163,741	163,823	158,482
たんばらラベンダーパーク	91,472	100,793	95,871
たんばらコキアガーデン	-	9,486	16,107
迦葉山・玉原高原	423,750	431,860	437,750
りんご狩り等	176,999	464,762	467,061
道の駅 白沢	222,602	222,021	238,081
ゴルフ場・初穂の湯	69,475	70,505	71,025
老神温泉	142,925	142,652	150,112
吹割の滝	485,000	582,000	614,000
ふれあいの駅 南郷温泉	147,149	145,051	143,284
沼田公園（沼田市観光案内所）	75,152	39,644	40,860
計	1,998,265	2,372,597	2,432,633

(イ) 補助事業の概要

事 業	団体等の名称	摘 要
沼田市観光協会補助	沼田市観光協会	観光宣伝事業の実施
観光宣伝事業 （沼田観光親善大使）補助	沼田商工会議所	事業中止
りんご組合補助	沼田市りんご組合	観光宣伝事業の実施
沼田公園桜まつり補助	沼田商工会議所	観光宣伝事業の実施 （4月7日開催）
沼田花火大会補助	沼田花火大会実行委員会	観光宣伝事業の実施
白沢高原りんご・ぶどう祭り 補助	白沢高原りんご・ぶどう祭り 実行委員会	事業中止
白沢地域特産物収穫感謝祭 補助	白沢地域特産物収穫感謝祭 実行委員会	農産物割引販売

(ウ) 観光宣伝事業

① 沼田市観光活性化推進協議会（平成27年度設立）

○協議会

第1回協議会

2月19日

② パブリシティ活動

新聞社、雑誌社、テレビ局等への広報活動の実施

③ エージェントへの観光誘致活動

○ツーリズムEXPOジャパン2024 9月26日、27日

④ パンフレット等の作成

○沼田市総合パンフレット増刷 54,000部

○沼田山歩きガイド増刷 10,000部

○玉原高原遊歩道マップ増刷 10,000部

○沼田市新総合パンフレット（繁体語版）増刷 300部

⑤ 観光キャンペーン等の実施

○利根沼田地域観光キャンペーン

・利根沼田観光キャンペーン in ららん藤岡 8月24日

・群馬フェア（イオンモール太田） 10月24日～28日

※パンフレット及びポスターの配架

・利根沼田観光キャンペーン in 太田強戸PA 2月11日

○「SLおもてなし」イベント

・パンフレット配布及び抽選会、JR水上駅、水上駅転車台広場

4月28日、5月5日、7月21日、8月12日、9月23日、11月10日

・ぬまたんちぬりえ及びペーパークラフト体験 8月12日

・「鉄道わくわく大運動会 in みなかみ」パンフレット配布 10月26日

○ご当地キャラクターニバル in ぐんま2024 9月28日、29日

○関越自動車道上里サービスエリア観光PR展 10月19日

○特別区全国連携プロジェクト魅力発信イベント 10月30日、31日

※パンフレット及びノベルティの配架

○第3回FNSチャリティ産直市 11月2日

○JR東日本ぐんま産直市 in 大宮駅 11月28日～30日

※パンフレット配架及び抽選会商品提供

⑥ インバウンド推進事業

○地域観光資源の多言語解説整備支援事業

⑦ 首都圏を中心とした宣伝誘客業務

○首都圏の消費者等へ沼田市を宣伝し、誘客活動を行った。

・マスコミ（新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等）への広報宣伝活動、観光企画の立案等

・サロン・ド・N 沼田市観光情報PR・懇親会 2月21日

⑧ （一社）日本旅行写真家協会との連携事業

○沼田フォトコンテスト作品展示及び表彰式

・2023作品展示（JR東日本沼田駅旧団体待合室）7月18日～9月29日
出展作品数 入賞作品20点

・2024作品表彰式（テラス沼田1階多目的スペース） 3月30日
コンテスト応募作品数 216点（63人）

・2024作品展示（テラス沼田1階多目的スペース） 3月22日～4月6日

出展作品数 入賞作品 20 点

○写真教室

- ・「プロに学ぶ写真教室」

10月19日

参加人数 12人

撮影場所 迦葉山龍華院弥勒寺

⑨ 『えだまメンチ』推進活動

⑩ 利根実業高等学校によるB級グルメ試作品研究

⑪ 日本ロマンチック街道イベント事業

○新聞紙面広告掲載

○日本ロマンチック街道ガイドブック修正増刷

○日本ロマンチック街道 ドライブスタンプラリー 9月24日～12月24日

⑫ 奥利根ゆけむり街道利用促進事業

○奥利根ゆけむり街道ガイドマップ修正増刷

○利根沼田サイクルツーリズム推進事業への参画

○利根沼田地域観光キャンペーン・観光PRイベントへの参画

《参考：一般社団法人沼田市観光協会へ業務移管》

- ・たんばら高原星空観察会（R2～）

- ・駅からハイキング、駅から観タクン、フィルムコミッション業務（R3～）

⑬ アニメ「菜なれ花なれ」放映に伴う施策実施

○沼田市観光協会と連携し、沼田市が舞台の1つとなったアニメの関連施策を実施

(エ) 歴史資源活用推進事業

○上州沼田真田まっりの開催

10月12日

- ・沼田公園野外イベント（武将を探せ、武将隊演舞、鉄砲隊演武など）

イ 基金

令和6年度末現在高

(単位：円)

区 分	残 高
玉原環境整備基金	56,039,196
沼田城建設基金	164,763,196
観光施設建設基金	69,500,161
温泉事業基金	104,977,569
老神温泉施設建設基金	0

ウ 玉原施設及び利用状況等

(ア) 野外活動施設利用状況

利用中止：キャンプ場、テニスコート、ソフトボール、野外ステージ

(イ) 第三セクター会社概要

- ① 社 名 玉原東急リゾート株式会社
- ② 本 社 群馬県沼田市
- ③ 資 本 金 1 億円
- ④ 出資比率 沼田市 10 % 東急不動産㈱ 90 %
- ⑤ 役 員 代表取締役社長 平 子 雄 一 (東急不動産㈱)
取締役 星 野 稔 (沼田市)
白 倉 弘 規 (東急不動産㈱)
監 査 役 中 村 浩 二 (沼田市)
松 野 守 邦 (東急不動産㈱)
- ⑥ 設 立 昭和 62 年 5 月 29 日
- ⑦ 事業内容
 - ・ 索道事業並びにスキー場の経営
 - ・ ラベンダーを中心とする花卉園の経営
 - ・ 食堂、売店、宿泊施設、スポーツ施設、遊戯施設の経営ほか

(ウ) たんばらラベンダーパーク概要

- ① 開業期間 (2024 シーズン)
令和 6 年 7 月 6 日オープン
令和 6 年 8 月 25 日クローズ
- ② 入込人数 (2024 シーズン)
95,871 人

(エ) たんばらコキアガーデン概要

- ① 開業期間 (2024 シーズン)
令和 6 年 8 月 26 日オープン
令和 6 年 10 月 14 日クローズ
- ② 入込人数 (2024 シーズン)
16,107 人

(オ) たんばらスキーパーク概要

- ① 開業期間 (2024～2025 シーズン)
令和 6 年 11 月 30 日オープン
令和 7 年 5 月 6 日クローズ
- ② 入込人数 (2024～2025 シーズン)
158,482 人

エ 玉原小水道施設維持管理事業

玉原小水道の計画的な維持管理を行うため、第 2 工区の布設替工事を行った。
工事請負費 36,586,000 円

オ 道の駅管理運営事業

(ア) 道の駅「白沢」の清掃等管理業務を第三セクターである(株)白沢振興公社へ委託して実施した。

施設概要

- ① 登録日 平成9年4月11日
- ② 敷地面積 29,547 m²
- ③ 施設内容 駐車場、トイレ・展望台・屋外ステージ、芝生広場、四阿、木橋、せせらぎ・散策路・池、木製遊具等

(イ) 白沢地域特産物展示即売施設管理運営事業

指定管理者として(株)白沢振興公社を指定して実施した。

施設概要

- ① 構造 木造一部鉄筋コンクリート造り 平屋建て
- ② 敷地面積 1,594.29 m²
- ③ 建築面積 563.64 m²
- ④ 延床面積 563.64 m²
- ⑤ 施設内容 地域特産物販売所、調理実習室、伝承学習室、展示ホール、事務所、情報展示コーナー、便所、休憩室、倉庫等
- ⑥ 利用者数 91,408人 対前年比112.0%
※令和5年度 81,590人

(ウ) 白沢高原温泉望郷の湯管理運営事業

指定管理者として(株)白沢振興公社を指定して実施した。

施設概要

- ① 構造 木造一部鉄筋コンクリート造 (一部2階)
- ② 敷地面積 4,030.30 m²
- ③ 建築面積 1,831.89 m²
- ④ 延床面積 1,822.59 m²
- ⑤ 施設内容 ○和の湯 (内風呂、露天風呂、水風呂、サウナ、脱衣所、洗い場、便所、デッキ等)
○洋の湯 (内風呂、露天風呂2箇所、ジャグジーバス、水風呂、サウナ、脱衣所、洗い場、便所、デッキ等)
○飲泉所
○レストラン (木漏れ日の間、小上り席、個室)
○休憩室 (和室 3室、まつりの間)
○機械室 3室 (給湯、給水設備等)
○貯水槽、浄化槽 2基
○その他 (出合いの間、喫煙所、マッサージ室、便所、事務室、倉庫)

⑥ 利用者数 146,673人 対前年比104.4%

※令和5年度 140,431人

(エ) 第三セクター概要

- ① 社 名 株式会社白沢振興公社
- ② 資 本 金 25,000,000円
- ③ 出 資 比 率 白沢高原リゾート(株)60% 沼田市39.2%
利根郡信用金庫0.8%
- ④ 役職員構成 (令和7年3月31日現在)
取締役 4名
監査役 2名
従業員 30名
- ⑤ 設 立 平成8年5月8日

(2) 利根観光事業

ア 補助事業の概要

事 業	団 体 等 の 名 称	摘 要
利根町観光協会補助	利根町観光協会	観光宣伝事業の実施
老神温泉大蛇まつり補助	老神温泉観光協会	観光宣伝事業の実施
菌原湖堰堤まつり補助	菌原湖堰堤まつり 実行委員会	観光宣伝事業の実施
とねふるさと風のまつり補助	とねふるさと風のまつり 実行委員会	観光宣伝事業の実施
老神温泉そば祭り補助	そば祭り実行委員会	事業中止
節分祭花火大会補助	老神温泉観光協会	観光宣伝事業の実施

イ 観光宣伝事業

利根町観光協会に観光宣伝を委託し、観光のPR・キャンペーン・各種メディアを利用し観光宣伝を実施した。

【観光パンフレット等増刷】

内 容	部 数
吹割の滝	50,000部
老神温泉	3,000部

【観光客の誘客を図るための主なイベント】

実 施 日	内 容
4月 18日	吹割の滝の安全祈願祭並びに滝開き
8月 18日	とねふるさと風のまつり
9月 日	2024老神温泉そば祭り【中止】
11月 3日	ぐんまマラソン（前橋市：物産・足湯体験・観光PR）

ウ 観光施設維持管理事業

- (ア) 観光施設・設備の修繕、吹割の滝遊歩道の安全対策を実施した。
- (イ) 吹割の滝安全対策のため警備員配置を実施した。
- (ウ) 観光施設（吹割の滝2箇所、菌原湖2箇所、老神地区2箇所、望郷ライン1箇所）のトイレ等清掃を実施した。
- (エ) 各看板用地等借地料（市内・外）の支払いを実施した。

エ 観光会館費

利根観光会館1年間使用の光熱費や施設・設備の維持管理等を実施した。

オ 南郷温泉しゃくなげの湯管理運営事業

南郷温泉しゃくなげの湯の管理運営業務について、第三セクターである(株)利根町振興公社を指定管理者として指定し、管理権限を委任して実施した。

利用者数 113,446人 対前年比 100.7%

※令和5年度 112,712人

カ 利根南部総合交流促進施設管理運営事業

利根南部総合交流促進施設の管理運営業務について、第三セクターである(株)利根町振興公社を指定管理者として指定し、管理権限を委任して実施した。

利用者数 29,838人 対前年比 92.3%

※令和5年度 32,339人

キ 曲屋管理運営事業

田園空間整備事業により整備した南郷の曲屋を指定管理委託により公開し、農村と都市の交流を通して地域の活性化を図った。

施設・設備の修繕（経年劣化により木材の腐朽が著しく、貯水・回転ができず、景観も損ねていた水車の修繕等）を実施した。

地区名 (事業場所)	事業費 (市単独事業)	事業概要
南郷 (南郷の曲屋)	14,472,304円 【財源内訳】 起債 14,000,000円 市費 472,304円	指定管理料 10,582,000円 ・委託先 (株)利根町振興公社 ・委託内容 管理、運営 修繕料 3,839,000円 建物保険料 51,304円

(3) 都市間交流事業

本市の魅力や可能性を再発見、再認識し、都市部へ情報発信を行うとともに、交流事業の推進により、交流人口の増加、二地域居住や定住の促進を図り、地域経済の活性化を図るために次のとおり事業を行った。

ア 沼田市交流居住促進協議会

都市住民が抱く「ふるさと回帰志向」への対応として、地域資源及び人材を活用した体験ツアーの企画や、受け入れ体制の整備及び都市部への販路拡大、沼田市の認知度を向上させるためのPR活動を行ったほか、本市への移住希望者に対するアドバイスや移住された後のフォローを行う「移住コンシェルジュ」を4名配置し、相談体制の充実を図った。

また、ホームページを開設し、グローバルに情報を発信。農業系のウェブサイトへ市内のリンゴ農家と移住者の紹介を特集記事として掲載した情報を再発信した。

全体会議の開催

第1回 令和6年5月27日（月）

第2回 令和7年1月23日（木）

イ 新宿の森・沼田

平成22年3月6日に新宿区との間で調印（令和2年2月20日にさらに5年間延長で調印）した「地球環境保全のための連携に関する協定」に基づき、森林の保護、育成を通じた自然とのふれあいや環境学習の場として、高平公益社所有地の森林整備を新宿区が行うこととし、白沢町内の各種団体の協力を得て下草刈り及び交流会を実施してきた。

台風や新型コロナウイルス対策で中止していた「新宿の森・沼田」での交流会を令和5年度から再開した。

(ア) 「新宿の森・沼田」下草刈り・自然体験ツアー

① 日 時 令和6年7月20日（土）

② 場 所 新宿の森・沼田（白沢町高平地内）

③ 参加者 122名（新宿72名、沼田市50名）

ウ 沼田市田舎体験ツアー

(ア) スローフード編

市内の農地や古民家を活用した田舎体験ツアーを、市内各団体や農家の協力により開催した（市外者限定）。

期 日	5月25日（土）、6月29日（土）、8月17日（土） 10月5日（土）、12月7日（土）、12月14日（土）
参 加 者	延べ30名（大人24名、子ども6名）
体験内容	りんごの摘果、ハイキング、手作り流しそうめん、手打ちうどん 藁細工&もみ殻焼き芋、餅つき&沼田の雑煮 など

※10月5日、12月7日については参加者不足により中止

(イ) みそ作り編

薄根地域ふるさと創生推進協議会との共同事業として実施

期 日	2月15日（土）、16日（日）、22日（土）、23日（日）、 3月 1日（土）、 2日（日）
参 加 者	計60組 80名（うち市外：大人16名）
体験内容	みそづくり、昼食交流会

エ 都市部との交流事業の展開

新宿区や港区などの都市部や県内東毛地域などで開催するイベントに参加し、本市の観光・物産等の情報発信を行った。

(ア) 参加した事業

実施年月日	場所	イベント名
令和6年 5月11日	鴻巣市	「こうのす花まつり」
5月17日・18日	下田市	「黒船まつり」
6月 1日	新宿区	「エコライフまつり」
6月16日	新宿区	「四谷ひろばフェス」
9月 1日	板橋区	「板橋区防災フェア」※荒天により中止
9月29日	新宿区	「UTCオンステージ&たんす緑と花のまちづくりフェア」
10月20日	新宿区	「大新宿まつり ふれあいフェスタ」
10月26日・27日	太田市	「太田スポーツ・レクリエーション祭」
10月27日	新宿区	「榎町地域センターまつり」
10月30日	港 区	「全国交流都市物産展 i n 新橋」
11月2日・3日	新宿区	「GTFグリーンチャレンジデー i n 新宿御苑」
11月17日	館林市	「産業祭」
12月21日	新宿区	「まちの先生見本市」
令和7年 1月26日	新宿区	「新宿シティーハーフマラソン」

オ 移住・定住、二地域居住の促進

県などが主催する移住相談会への参加、県主催による利根沼田移住セミナーへの参加やみなかみ町との合同の移住セミナーの開催、さらに移住促進通勤費補助金や移住支援金、トライアルステイ補助金、移住促進トライアルハウスを整備し、本市への移住・定住、二地域居住の促進を行った。

また、地域おこし協力隊の委嘱を行い、移住促進と併せて地域の活性化を図った。

さらに移住者向けの空き家物件情報について、平成22年4月1日より「沼田市の空き家情報バンクに関する協定」を結んでいる社団法人宅地建物取引業協会沼田支部の協力により「ぬまた暮らしの物件情報バンク」として令和3年8月1日に体制を整備し、同年9月8日から市のホームページで広く物件情報の発信を行っている。

(ア) 移住相談会

毎週火・木曜日と、毎月第1・第3日曜日に沼田市オンライン移住相談会を開設

令和6年 9月22日 第20回ふるさと回帰フェア2024（東京国際フォーラム）

11月10日 オールぐんま移住相談会（東京交通会館）

令和7年 2月 1日 利根沼田移住セミナー「移住先での働き方は？利根沼田地域の仕事をのぞいてみよう！」
認定NPO法人 ふるさと回帰支援センター
通年 ぐんま暮らし市町村連携オンライン移住相談デスク

(イ) 移住促進通勤費補助金

本市の移住・定住の人口の増加を図るとともに、将来にわたって活力ある地域社会を実現することを目的として、本市へ転入した者のうち、新幹線を利用して群馬県外に通勤する者に対し、通勤費の一部に補助を行った。

令和4年度利用者数……………1名（交付金額： 60,000円）

令和5年度利用者数……………1名（交付金額：140,000円）

令和6年度利用者数……………2名（交付金額：335,800円）

(ウ) 移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～

本市への移住・二地域居住希望者に対し、一定期間、本市での生活体験ができる機会を提供するため、「移住促進トライアルハウス～ぬまた暮らしの家～」を整備し、移住二地域居住の推進により人口の流入を促し、市の活性化を図ることを目的として、平成28年2月より運用を開始した。

令和4年度利用者数……………29組72名

令和5年度利用者数……………25組54名

令和6年度利用者数……………26組68名

(エ) 移住支援金事業補助金

首都圏から本市への移住者に移住支援金を交付することにより、移住に係る一時的な経済負担の軽減を図り、もって首都圏から本市への移住の促進を図るとともに、地域の活性化に資する人材を確保することを目的として、一定の要件を満たす者に補助した。

令和4年度（単身）1世帯、（2人以上）1世帯（うち子供2名）

令和5年度（単身）2世帯、（2人以上）2世帯

令和6年度（単身）2世帯、（2人以上）1世帯（うち子供1人）

(オ) トライアルステイ補助金

本市への移住・二地域居住希望者に対し、トライアルハウス以外の地域で本市の体験ができるよう、市内宿泊施設に連泊した移住希望者への宿泊費補助として「トライアルステイ補助金」を整備した。

令和4年度 申請なし（運用開始）

令和5年度 申請なし

令和6年度 2件 交付額：20,000円

(カ) 地域おこし協力隊の委嘱

- ・薄根地域ふるさと創生推進協議会の運営（石墨棚田利活用）
令和元年11月1日～令和4年10月30日 1名
令和5年 1月1日～ 1名
- ・南郷の曲屋管理組合の運営
令和4年 1月1日～令和4年12月31日 1名
令和5年11月1日～令和7年 3月31日 1名
- ・移住促進（交流居住促進協議会）
令和5年 3月1日～ 1名

カ オンライン移住相談環境整備事業

新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインによる移住相談が可能な環境を令和2年度に整備し、移住者からのヒアリングや市内の現状を動画配信するなど相談事業を実施している。

キ グリーン・ツーリズムの推進

少子高齢化が進むなか、田舎暮らしや自然とのふれあいに興味のある市外の人とのマッチングにより、農業における人手不足解消と農業と観光の両立による収入の増加を図るため、群馬県初の「つなぐ棚田遺産 石墨棚田」を活用する薄根地域ふるさと創生推進協議会が取り組む活動に協力し、更なるPRに向けて令和4年8月29日に国の指定棚田地域の指定を受け、その取り組みの支援を行った。

(4) 地域資源プロモーション事業

首都圏において物産展を開催し、地元産品の魅力と沼田市の観光資源のPRを行った。
「上州ぬまたの物産展」

期 日	場 所	出展業者・団体
令和7年3月22日 ・23日	埼玉県川口駅東口公共広場「キュポ・ラ広場」	13

《都 市 建 設 部》

1 建 設 課

(1) 土木に関する一般事務

ア 道路占用許可申請		
長期	有料	4 1 件
	免除	7 6 件
短期	有料	3 2 件
	免除	9 件
イ 公共物使用許可申請	有料	6 9 件
	免除	3 3 件
ウ 用途廃止申請		3 件
エ 官民境界確認申請		8 6 件
オ 自費工事承認申請		1 8 件
カ 陳情に関する調べ		
	市道の整備について	9 5 件
	河川整備について	4 件
	県への陳情	3 件
	その他	2 6 件

(2) 土木工事

ア 維持補修工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市道輪久原二本松線道路補修工事	6, 110, 500	井上総建(有)
市道大倉線道路補修工事	6, 127, 000	(株)沼田樹園
市道西中北通り線道路補修工事	1, 881, 000	西山建設(株)
市道迦葉舟木線道路補修工事	5, 676, 000	西山建設(株)
市道平原線道路構造物補修工事	35, 695, 000	萬屋建設(株)
市道天水 1 号線道路補修工事	1, 947, 000	沼田資源(株)
市道国立病院市坂線道路補修工事	39, 072, 000	(株)沼建
三峰山トンネル換気設備撤去工事	17, 094, 000	利根電気工事(株)沼田支店
市道蓬田・木ノ下線外道路補修工事	1, 298, 000	(有)吉澤建材興業
市道高平・平出線道路補修工事	2, 178, 000	(有)羽山組
市道下田線道路補修工事	6, 501, 000	(株)沼田樹園
大庭隧道トンネル補修工事	91, 509, 000	萬屋建設(株)
市道久屋中央線道路補修工事	6, 589, 000	沼田資源(株)
市道南郷穴原線道路補修工事	4, 609, 000	中村土建(株)
市道上沼須新町線道路補修工事	5, 786, 000	小坂建設(株)
市道多那 2 6 6 号線道路補修工事	5, 346, 000	目黒建設(有)
市道池田 1 号線道路補修工事	3, 322, 000	成和工業(株)

市道山王坂線外道路補修工事	4,730,000	(株)オーケンコーポレーション
市道白沢・川場線道路補修工事	2,255,000	目黒建設(有)
市道環状線道路補修工事	3,410,000	三川建設(株)
市道前原4号線道路補修工事	2,310,000	西山建設(株)
市道国立病院市坂線側溝補修工事	1,276,000	(株)相川管理
市道吹掛舟木線道路補修工事	896,500	牧野建設(株)
市道後坂天ヶ峯線道路補修工事	3,069,000	目黒建設(有)
市道桜ヶ丘岡谷線外道路補修工事	5,489,000	井上総建(有)
計	264,176,000	

イ 施設整備工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
防護柵設置工事	4,840,000	目黒建設(有)
計	4,840,000	

ウ 橋梁補修工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
佐山大橋橋梁補修工事	19,800,000	(株)沼建
前原橋橋梁補修工事	20,295,000	(株)沼田樹園
二双橋橋梁補修工事	3,107,500	(株)沼田樹園
平川第4号橋橋梁補修工事	2,695,000	井上土建(株)
計	45,897,500	

(3) 測量設計委託等

ア 土木関係

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
市道草刈業務委託(市道望郷ライン)	1,815,000	鈴木建設
市道草刈業務委託(白沢町管内)	2,530,000	(有)利根緑化
市道草刈業務委託(利根町管内)	748,000	利根沼田森林組合
市道草刈業務委託(旧沼田市管内)	1,111,000	(株)沼建
市道駅前通り線樹木伐採業務委託	88,660	(株)沼田樹園
法定外公共物倒木伐採業務委託	143,000	(有)利根緑化
市道2459号線倒木処理業務委託	55,000	(株)沼田樹園
市道槐坂線倒木伐採業務委託	43,560	(株)沼田樹園
市道金刀比羅上線樹木伐採業務委託	82,500	(有)岡谷園芸
市道桑梨子線外支障木伐採業務委託	203,500	鈴木建設
市道深沢線倒木伐採業務委託	97,405	(株)沼田樹園
市道高橋場善桂寺線支障木伐採業務委託	198,000	(有)岡谷園芸
市道側道大釜宇楚井線樹木伐採業務委託	880,000	(有)岡谷園芸

市道上久屋土地改良 1 1 号側溝浚渫業務委託	187,000	(株)安達組
市道奈良岡谷線側溝浚渫業務委託	194,700	三ツ矢建設(有)
市道竹替戸沢浦線側溝浚渫業務委託	67,100	牧野建設(株)
市道望郷ライン側溝浚渫業務委託	499,400	牧野建設(株)
大庭隧道設計積算業務委託	1,342,000	(公財)群馬県建設技術センター
市道石原線舗装補修設計業務委託	3,190,000	技研コンサル(株)
市道恩田線概略設計業務委託	2,090,000	三陽技術コンサルタンツ(株)
橋梁補修設計業務委託	16,335,000	(株)アイ・ディー・エー
川場滝田堰用水堰ざらい委託	66,000	川場滝田堰用水組合
川場滝田堰用水法面草刈業務委託	198,000	(有)利根緑化
川場滝田堰用水取水口浚渫業務委託	122,100	(株)U M E Z A W A
川場滝田堰用水樹木伐採処理委託	462,000	(有)利根緑化
川場滝田堰用水支障木伐採業務委託	2,618,000	(有)利根緑化
滝坂川倒木伐採業務委託	38,500	(有)利根緑化
道路台帳補正業務委託	6,270,000	国際航業(株)群馬営業所
道路管理システム保守業務	220,000	国際航業(株)群馬営業所
三峰山トンネル防災設備保守点検業務委託	7,744,000	利根電気工事(株)沼田支店
池田トンネル防災設備保守点検業務委託	693,000	反町工業(株)
三峰山トンネル自家用電気工作物の保安管理業務委託	174,306	(一財)関東電気保安協会
道路清掃作業業務委託	1,980,000	日本ロード・メンテナンス(株)北関東支店
市道駅前通り線消雪施設保守管理委託	1,430,000	角屋工業(株)
市道駅前通り線消雪施設管理出勤委託	177,518	角屋工業(株)
寺久保坂融雪施設保守管理委託	4,070,000	萬屋建設(株)
沼田駅前ロータリー融雪設備自家用電気工作物の保安管理業務委託	302,632	(一財)関東電気保安協会
寺久保坂融雪施設漏水調査業務委託	187,000	(株)サンスイ北関東支店
計	58,653,881	

イ 除雪（排雪）関係

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
道路除雪（排雪）作業委託	150,145,362	市内業者 23者
計	150,145,362	

(4) カーブミラー設置工事

新 設 4 基

(5) 負担金等

土木関係

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
沼田市の管理する橋梁定期点検	16,654,000	(公財)群馬県建設技術センター
沼田市の管理する跨線橋点検	2,533,449	東日本旅客鉄道株式会社
計	19,187,449	

2 建築住宅課

(1) 建築基準法関係

建築基準法の規定に基づき、次のとおり特定行政庁及び建築主事に係る事務を行った。

ア 建築確認申請

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和5年度実績	
				件数	収入額
建築物確認 (A≤30)	10,000	3	30,000	5	50,000
〃 (30<A≤100)	15,000	14	210,000	5	75,000
〃 (100<A≤200)	22,000	17	374,000	4	88,000
〃 (200<A≤500)	35,000	1	35,000	1	35,000
小計		35	649,000	15	248,000
建築物計画変更 (A≤30)	10,000	0	0	7	70,000
〃 (30<A≤100)	15,000	1	15,000	2	30,000
〃 (100<A≤200)	22,000	0	0	0	0
〃 (200<A≤500)	35,000	1	35,000	0	0
小計		2	50,000	9	100,000
工作物	13,000	0	0	0	0
計画通知（市は0円）	15,000	2	0	2	15,000
合計		39	699,000	26	363,000

イ 建築確認検査

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和5年度実績	
				件数	収入額
建築完了検査 (A≤30)	15,000	2	30,000	4	60,000
〃 (30<A≤100)	19,000	10	190,000	6	114,000
〃 (100<A≤200)	24,000	7	168,000	9	216,000
〃 (200<A≤500)	39,000	1	39,000	0	0
〃 (30<A≤100)	18,000	0	0	0	0
〃 (100<A≤200)	23,000	4	92,000	3	69,000
〃 (200<A≤500)	38,000	0	0	1	38,000
小計		24	519,000	23	497,000
建築中間検査					
〃 (100<A≤200)	20,000	6	120,000	1	20,000
〃 (200<A≤500)	25,000	0	0	1	25,000
小計		6	120,000	2	45,000
工作物完了検査	13,000	0	0	0	0
完了通知	19,000	1	0	1	19,000
合計		31	639,000	26	561,000

ウ 道路位置指定

種類（区分）	手数料	件数	収入額	指定延長 （ m ）	令和 5 年度実績
道路築造承認	50,000	2	100,000	—	築造承認 3件
道路位置指定	—	5	—	604.13	位置指定 1件
道路とりやめ	—	0	—	—	指定延長 34.08m

エ 建築関係証明

（単位：円）

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和 5 年度実績	
				件数	収入額
建築確認証明書	300	28	8,400	17	5,100
道路位置指定証明書	300	5	1,500	6	1,800
合計		33	9,900	23	6,900

オ 指定道路管理システム保守管理

建築基準法の改正に伴い、指定道路図の策定等が義務づけられ、平成21年度から平成23年度にかけて道路指定管理システムを構築した。システムの保守管理を業者委託により行い、建築確認業務の円滑化に努めた。

（業務委託）

業務名	請負業者	金 額
指定道路管理システム保守管理業務委託	国際航業(株)群馬営業所	1,980,000円

カ 建築物の届出及び統計

建築基準法に基づき、建築物の建築若しくは除却又は火災等による建築物の滅失若しくは損壊について県知事へ報告を行った。

種類（区分）	件数	令和 5 年度件数
建築工事届及び建築物除却届	126	95
建築物災害報告	4	17

キ 違反建築防止一斉公開パトロール

違反建築物の防止を目的として、10月21日に違反建築物防止一斉公開パトロールを沼田土木事務所と実施した。パトロール件数は15件、発見違反建築物は0件であった。

その他、通報等による違反建築物件の違反指導を行った。

ク 建築基準法関係道路相談は550件、その他建築計画に関する相談数件にも対応した。

(2) 住宅認定関係

長期優良住宅の普及の促進に関する法律に基づく、長期優良住宅建築等計画の認定、及び都市の低炭素化の促進に関する法律に基づく、低炭素建築物新築等計画の認定を行った。

長期優良住宅認定

(単位：円)

種類（区分）	手数料	件数	収入額	令和5年度実績	
				件数	収入額
計画認定	18,000	19	342,000	10	180,000
計画変更認定(第8条関係)	18,000	0	0	0	0
計画変更認定(第9条関係)	12,000	2	24,000	0	0
合計		21	366,000	10	180,000

低炭素住宅等認定

(単位：円)

種類（区分）	件数	金 額	令和5年度実績	
			件数	金 額
計画認定	0	0	0	0

(3) 狭あい道路整備事業関係

建築基準法第42条第2項の規定に基づく幅員4m未満の道路（いわゆる2項道路）について、災害・緊急時の安全確保と日照・通風等の居住環境の向上を図るため、狭あい道路整備事業を行った。

(単位：円)

種類（区分）	件数	金 額	令和5年度実績		備 考
			件数	金 額	
事前協議	8	—	14	—	個人管理 3件 拡幅整備は建設課に一任
調査測量業務委託	5	1,440,281	9	1,849,636	
報償金交付	8	260,000	7	220,000	
拡幅整備工事	5	2,046,000	2	2,123,000	

(4) 耐震改修促進関係

第3期沼田市耐震改修促進計画（令和3年度～令和8年度）に基づき、木造住宅の耐震化を推進している。

ア 木造住宅耐震診断者派遣事業

「安心安全で機能的なまちづくり」の推進を図るため、木造住宅に対して、市が耐震診断者を無料で派遣した。

(単位：円)

種類（区分）	件数	派遣費用	診断結果	令和5年度実績		
				件数	派遣費用	診断結果
耐震診断者派遣	3	94,500	倒壊の可能性高い 3件	1	31,500	倒壊の可能性高い 1件

イ 木造住宅耐震改修補助事業

耐震診断の結果、倒壊の可能性が高い住宅の改修工事に対し補助金を交付した。

(単位：円)

種類（区分）	件数	補助金	令和5年度実績
耐震改修	3	2,619,000	0件

ウ ブロック塀等撤去費補助事業

地震時のブロック塀等の倒壊から人的被害等をなくすため、避難路に沿って設置され、

地震で倒壊する恐れが高いブロック塀等の撤去費用に対して補助金を交付した。

(単位：円)

種類（区分）	件数	補助金	令和5年度実績
ブロック塀等撤去	4	660,000	0件

(5) 市営住宅関係

住宅に困窮する低額所得者等に公平かつ的確に市営住宅を供給し、市民の居住の安定確保を図るため、市営住宅の管理・運営を行った。

ア 入居・退居

種類（区分）	件数	令和5年度件数
入居申込	51	57
退居	19	24
入居	18	22

イ 利用料徴収

(単位：円)

種類（区分）	徴収額	未済額	徴収率	令和5年度実績			
				徴収額	不納欠損額	未済額	徴収率
住宅使用料	63,675,770	815,000	98.7%	61,529,570	0	1,224,020	98.0%
滞納繰越分(※)	1,471,800	2,692,931	35.3%	1,725,866	0	2,940,711	37.0%
合計	65,147,570	3,507,931	94.9%	63,255,436	0	4,164,731	93.8%

※家賃滞納対策として督促（書面送付）、招致、催告、訪問徴収、電話を行った。

(6) 市営住宅建設等事業

ア 建築工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
市営住宅解体工事（十三割(1)団地5号、十王堂団地2号、十三割第2団地9、10号）	5,555,000	(株)戸部組

イ 業務委託等

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
十三割団地敷地不動産鑑定業務委託	318,780	三満不動産鑑定事務所
沼田市市営住宅長寿命化計画改定業務委託	2,970,000	(株)市浦ハウジング&プランニング東京支店
東下原団地A棟水道メーター交換業務委託	3,685,000	反町工業(株)

(7) 他課からの依頼工事

ア 建築工事

(単位：円)

工 事 名	請 負 額	請 負 者
運動公園管理事務所棟改築工事	48,950,000	沼田資源(株)

イ 測量設計委託等

(単位：円)

業 務 名	請 負 額	請 負 者
薄根小学校渡り廊下改修工事設計業務委託	2,200,000	(有)吉田設計
沼田市立図書館エレベーター更新工事設計業務委託	913,000	群馬県住宅供給公社
利南地区コミュニティセンター長寿命化改修工事実施設計業務委託	3,190,000	(株)エムロード環境造形研究所

(8) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）関係

ア 届出・通知受理

種類（区分）	届出	通知	令和5年度実績	
			届出	通知
建築物の解体工事（床面積の合計80㎡以上）	50	1	59	2
建築物の新築・増築工事（床面積の合計500㎡以上）	0	0	0	0
建築物の修繕・模様替等工事（請負代金1億円以上）	0	0	0	0
建築物以外の工作物の工事（請負代金5百万円以上）	0	0	0	0

イ 現場パトロール

例年、建設工事における分別解体等再資源化の促進について、実効性を確保するために、現場巡視を実施するとともに、沼田土木事務所及び沼田環境森林事務所、労働基準監督署と合同で一斉パトロールを実施している。令和6年度の現場巡視は16回であった。

(9) 住宅情報の提供・普及啓発

市民の住宅に関する知識の向上や良質な住宅の取得を促進するため、リフォーム業者の選定や増改築の内容など、住宅に関する情報提供を行うための相談窓口を開設している。

(10) 沼田市空き家対策

- ・ 空家等所有者へ管理啓発のハガキ、通知等送付
- ・ 空き家相談件数・・・・・・・・・・ 11件
- ・ 空き家解体補助金・・・・・・・・ 10,265,000円（37件）

3 都市計画課

(1) 都市計画関係

ア 地図販売

都市計画法等に基づき作成した地図を市民サービスの一環として販売した結果は、次のとおりであった。

種 類 ・ (縮 尺)	単価 (円)	枚数 (枚)
沼田市全図 (1/10, 000)	500	3
沼田市全図 (1/20, 000)	500	8
沼田市全図 (1/25, 000)	400	2
沼田市全図 (1/50, 000)	300	7
都市計画基本図 (1/ 2, 500)	500	29
都市計画図(白図) (1/10, 000)	300	0
都市計画図(用途図) (1/ 2, 500)	700	1
都市計画図(用途図) (1/10, 000)	700	9
都市計画図(用途図) (1/20, 000)	300	9
合 計		68

(都市計画課販売分)

イ 都市計画事業の施行に伴う移転等資金の利子補給

都市計画事業の円滑な推進を図るため、事業に伴って住宅移転等が生じた権利者が、生活基盤の再建のために金融機関から借入れを行った場合、その償還利子の一部を補給する制度を整備し、権利者に周知・説明を行った。

申請件数：0件

ウ 沼田市立地適正化計画策定業務

人口減少・少子高齢化による活力低下、都市経営の悪化、利便性の低下等の様々な問題に対する都市の構造として、コンパクトプラスネットワーク型の持続可能な活力ある都市づくりを進めることが求められている。これに伴い、都市再生特別措置法に基づく立地適正化計画を策定し、居住や都市機能の誘導、公共交通の充実、防災指針を定めるために必要な検討等を業務委託にて行った。

(業務委託)

業 務 委 託 名	請 負 業 者	金 額
沼田市立地適正化計画策定業務委託 (2年目／3箇年)	日本工営(株)群馬事務所	10,318,000円
合 計		10,318,000円

エ 沼田市都市計画審議会

(ア) 設 置 昭和46年10月1日

(イ) 任 務 市長の諮問に応じ、沼田市の都市計画に関して必要な事項を審議する。

(ウ) 組 織 委員 15 人以内で組織し、委員は学識経験者（1 号委員）、市議会の議員（2 号委員）、関係行政職員（3 号委員）、特に適当と認めた者（4 号委員）のうちから市長が委嘱する。

(エ) 任 期 2 年間（現委員任期：令和 7 年 9 月 30 日まで）

(オ) 審議会の開催状況

第 46 回沼田市都市計画審議会

・ 期日 令和 6 年 10 月 24 日

・ 議題 沼田市立地適正化計画の策定について（意見聴取）

第 47 回沼田市都市計画審議会

・ 期日 令和 7 年 3 月 26 日

・ 議題 沼田市立地適正化計画の策定について（意見聴取）

(2) 開発関係

ア 沼田市地域開発事業指導要綱に基づく開発事業計画に対する指導

(ア) (株)椎坂建設 : 利根町大原 地内

太陽光発電設備工事業(大原発電所) 7,019.32㎡

(イ) (株)ビバタウン : 東原新町 字下原 地内

貸店舗新築工事 (仮称)ビバタウン再開発新築工事 20,669.09㎡

(ウ) ヒカリホーム(株) : 堀廻町 字岩ノ上 地内

堀廻町 1 1 1 - 9 発電所 3,797.97㎡

イ 沼田市再生可能エネルギー発電設備の設置に関する指導要綱

是正指導件数：21 件

(3) 駐車場・駐輪場関係

ア 駐車場関係

(ア) 駐車場法関係

駐車場法の適用を受ける駐車場（都市計画区域内で 500 ㎡以上の有料時間貸しの路外駐車場）の設置に係る届出は、次のとおりであった。

設置（変更）届出件数：0 件

(イ) 市営駐車場関係

① 岩本駅前駐車場

通勤、通学等をする者の利便を図るため、定期駐車場としての管理を行った。

岩本駅前駐車場：岩本町 98 番地 11 516 ㎡

定期駐車区画：14 区画

② 沼田駅前駐車場

駅周辺の交通の円滑化と通勤、通学等をする者の利便を図るため、機械管理に伴う使用料の回収及び収納管理等を業務委託にて行った。

また、駐車場管理設備の老朽化に伴う機器交換を行い、新たに賃貸借契約を締結した。（期間：令和 6 年 12 月 1 日から 60 か月）

沼田駅前駐車場：清水町 3 1 5 3 番地 2 1 2, 4 4 8 m²

普通駐車区画：3 2 区画

定期駐車区画：3 9 区画

(利用実績)

駐 車 場 名	定期駐車	普通駐車 (有料)	特別駐車	使 用 料
岩本駅前駐車場	154台	—	—	592, 900円
沼田駅前駐車場	464台	6, 907台	11件	7, 926, 600円
合 計	618台	6, 907台	11件	8, 519, 500円

(業務委託)

業 務 委 託 名	請 負 業 者	金 額
沼田駅前駐車場管理業務委託(4/1～11/30)	(株) サミエル	1, 320, 000円
沼田駅前駐車場管理業務委託(12/1～3/31)※	(株) サミエル	580, 800円
市営駐車場除雪(排雪)作業委託	(株) 村山建設	70, 950円
市営駐車場等除草業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	46, 870円
合 計		2, 018, 620円

※長期継続契約

イ 市営駐輪場関係

道路交通の円滑化と自転車利用者の利便を図るため、市営駐輪場の管理を行った。

(ア) 下之町駐輪場：下之町 9 0 4 番地 1 3 4 1 m²

自転車：1 5 0 台分

(イ) 沼田駅前駐輪場：清水町 3 1 5 3 番地 2 2 2 6 5 m²

自転車：9 0 台分

原動機付き自転車：3 2 台分

(4) 幹線対策

ア 国道 1 7 号沼田バイパス対策

国道 1 7 号沼田バイパス促進期成同盟会関係

沼田バイパスの早期完成を図るため、沼田市とみなかみ町で本期成同盟会を組織し、上部団体である道路整備促進期成同盟会全国協議会並びに同群馬県協議会及び国土交通省関東地方整備局高崎河川国道事務所と連携、調整を図ってきたが、平成 1 1 年に沼田バイパスの暫定 2 車線が開通したこと、平成 3 0 年に国道 1 7 号綾戸バイパス建設促進期成同盟会が発足したことなどを踏まえ、本期成同盟会については令和元年 1 0 月より活動を休止している。

イ 国道 1 7 号綾戸バイパス対策

国道 1 7 号綾戸バイパス建設促進期成同盟会関係

綾戸バイパスの早期完成を図るため、平成 3 0 年 1 1 月 5 日国道 1 7 号綾戸バイパス建

設促進期成同盟会を沼田市、渋川市、昭和村の関係３市村で設立し、道路防災や通行の安全を確保するための道路整備の推進を確認し、関係機関への要望活動を行った。

(5) 国土利用計画法関係

ア 土地売買等届出

土地の投機的取引及び地価の高騰を抑制し、適正かつ合理的な土地利用を図るため、国土利用計画法に基づき一定面積以上の土地取引について、市を経由して県知事に届け出ることとされており、その状況は次のとおりであった。

土地売買等届出件数 １件

イ 地価調査基準地価格

知事が公表した令和６年７月１日時点の地価調査基準地価格は、次のとおりである。

所在地	用途	利用の 現況	地積	基準地価格
				㎡当たり
利根町追貝字原開戸216-1	—	住宅	287㎡	11,000円
上原町字横塚街道1711-6	住居	住宅	281㎡	36,300円
薄根町字塚田3298-6	住居	住宅	232㎡	27,600円
下久屋町字上原968-4外	無	住宅	263㎡	22,300円
白沢町高平字前原165-4	—	住宅	493㎡	16,800円
利根町老神字ヲロ地250-1外	—	住宅	692㎡	10,000円
下久屋町字下原1044-1	無	店舗	1,184㎡	41,600円
利根町大原字栗生732-1	—	林地	5,147㎡	61円

(6) 指導関係

都市計画法第５３条許可申請取扱件数 ２件

(7) 街路事業

ア 都市計画道路３・３・１環状線（栄町工区）事業

(ア) 事業認可区間延長１,３３７ｍのうち、主要地方道沼田大間々線交差点を中心とした区域を重点整備区間として、用地取得、物件移転その他補償、それに伴う支障物件等調査算定及び土地評価業務を実施し事業の進捗を図った。

事業施行期間：平成１１年２月１２日～令和１２年３月３１日

(イ) 用地取得等

区分	契約件数	買収面積	金額
用地・物件移転その他補償	7	419.49㎡	107,982,024円
合計	7	419.49㎡	107,982,024円

(ウ) 業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)修正設計業務委託	(株)高崎測量	660,000円
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)事業支障物件等調査算定業務委託	(株)高崎測量	1,100,000円
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)事業土地評価業務委託	三満不動産鑑定事務所	198,330円
3・3・1環状線(栄町工区)土地境界確定及び分筆等業務委託	吉野清明事務所	422,038円
合 計		2,380,368円

(エ) 工事

工 事 名	請負業者	金 額
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)区画線工事	新日東(株)	572,000円
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)事業道路改良工事	(株)オーケンコーポレーション	17,666,000円
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)事業道路改良工事(その2)	(株)UMEZAWA	6,930,000円
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)事業道路改良工事(その3)	角屋工業(株)	15,136,000円
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)事業舗装工事	(有)吉澤建材興業	26,235,000円
(繰越) 3・3・1環状線(栄町工区)事業公共柵設置及び取付管理設工事(その1)	(株)オーケンコーポレーション	4,356,000円
合 計		70,895,000円

(8) 公園事業

ア 維持管理業務

- (ア) 都市公園・緑地等を利用する人に憩いとやすらぎを提供できるよう、日常的な施設の維持管理、花木の手入れを行った。

都市公園 16箇所 272,280㎡

緑地等 12箇所 25,491㎡

- (イ) 一般市民による奉仕作業の人員は、次のとおりであった。

延べ 424人 (西倉内町みのり会、中町おげんき会、高橋場町福寿会)

- (ウ) 樹木管理保全のため、高所作業車による剪定作業を次のとおり実施した。

剪定作業 35日間

- (エ) 沼田公園内飼育動物数

種 類	数	種 類	数	種 類	数
くま	1	ハト	50	オカメインコ	2
うさぎ	9	カナリヤ	15	セキセイインコ	6
インドクジャク	4	ウコッケイ	7		
合 計					94

(オ) 業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
利根川河川広場管理委託	薄根町区長	90,000円
駅西公園管理委託	薄根町区長	90,000円
駅西公園りんご栽培管理委託	沼田市りんご組合	276,952円
駅西公園りんご栽培管理委託(飲料加工)	利根沼田農業協同組合	106,451円

下町第一児童公園管理委託	下町第一児童公園管理委員会	90,000円
天王公園管理委託	中町区長	87,000円
荘田城址公園管理委託	井土上町（下）区長	107,000円
土塔原ふれあい広場管理委託	岡谷町区長	90,000円
さぎいし公園管理委託	さぎいし公園運営委員会	90,000円
城堀川緑地（第二管理区）管理委託	桜町区長	90,000円
南原ふれあい公園管理委託	鍛冶町区長	90,000円
大手前ふれあい広場管理委託	西倉内町区長	120,000円
上原第一児童公園管理委託	上原町区長	70,000円
運動公園外1路線樹木管理業務委託	西山建設(株)	2,200,000円
環状線外10箇所樹木管理業務委託	小田原緑化開発(株)	12,793,000円
城堀川緑地樹木管理業務委託	(株)沼建	7,689,000円
城堀川緑地樹木管理業務委託（その2）	(株)沼建	176,000円
荘田城址公園樹木管理業務委託	(有)利根緑化	2,585,000円
南原ふれあい公園外4箇所樹木管理業務委託	鈴木建設	3,597,000円
利根川河川広場外7箇所樹木管理業務委託	西山建設(株)	2,431,000円
沼田公園樹木剪定業務委託	村山園	2,981,000円
十王公園樹木剪定業務委託	(株)沼建	1,936,000円
沼田公園駐車場管理業務委託	(株)サンエス警備	970,200円
城堀川緑地（第二管理区）噴水・流れ設備等保守点検委託	(株)第一テクノ群馬支店	792,000円
公園内遊具点検業務委託	(有)東洋スポーツ	748,000円
沼田公園外樹木台帳作成業務委託	昭和造園土木(株)	1,023,000円
清掃及び除草業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	11,081,380円
都市公園清掃点検業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	2,090,866円
清掃及び除草業務委託（収集運搬等）	(公社)群馬県長寿社会づくり財団沼田市事務所	1,651,102円
合 計		56,141,951円

(カ) 維持工事

工 事 名	請 負 業 者	金 額
南部第一公園トイレ維持補修工事	日向設備	649,000円
荘田城址公園トイレ維持補修工事	日向設備	1,144,000円
沼田公園東側駐車場トイレ維持補修工事	日向設備	473,000円
土塔原ふれあい広場バスケットゴール維持補修工事	(有)東洋スポーツ	702,900円
城堀川緑地（第二管理区）循環ポンプ維持補修工事	(株)第一テクノ群馬支店	1,210,000円
駅西公園跨線橋維持補修工事	中島電気	565,400円
城堀川緑地（第一管理区）法面外維持補修工事	(株)沼建	946,000円
城堀川緑地（第一管理区）排水管維持補修工事	(株)沼建	319,000円
合 計		6,009,300円

イ 都市公園整備事業

(ア) 都市公園施設長寿命化計画に基づき老朽施設の更新を実施し、公園利用者の安全を確保した。

(イ) 工事

工 事 名	請 負 業 者	金 額
運動公園管理事務所棟改築工事	沼田資源(株)	48,950,000円
都市公園遊具設置工事	(株)春原ハウジング	8,437,000円
合 計		57,387,000円

(9) 都市緑化事業

ア 市民緑化推進事業

沼田市市民緑化推進事業補助金交付要綱に基づき、緑化活動団体等に対し補助金を交付し、緑豊かな生活環境づくりの推進を図った。

交付件数：緑と花のあるまちづくり事業 12件 生け垣奨励事業 1件

交付金額：850,000円

(10) 用地関係

ア 登記事務

(ア) 令和6年度中の所有権移転登記の処理状況は、次のとおりであった。

処 理 区 分	所 有 権 移 転 登 記 数
都 市 施 設 係 処 理 の も の	260

(イ) 令和6年度中の所有権移転登記に係る前提登記数は、次のとおりであった。

登記種別	分筆	地積 更正	名義 変更	地目 変更	所有権 保存	相続	抵当権 抹消	表題	合筆	測量図 訂正	地図 訂正	計
件 数	7	1	0	24	49	0	3	3	0	0	0	87

(ウ) 年度別登記状況の推移

過去5年間に処理した所有権移転登記数は、次のとおりであった。

年 度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
所 有 権 移 転 登 記 数	504	896	850	555	260

イ 事業用地管理

業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
事業用地等管理業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	271,824円
合 計		271,824円

(11) 地価公示標準地価格

国土交通省土地鑑定委員会発表による令和7年1月1日時点の地価公示標準地価格は、次のとおりであった。

所 在 地	利用の現況	地 積	公 示 価 格	
			㎡当たり	坪当たり
西倉内町字滝棚590-6	住 宅	218㎡	41,600円	137,521円
坊新田町字下原1250-40	〃	249㎡	39,400円	130,248円
町田町字並木731-6	〃	231㎡	16,500円	54,545円
下之町字滝棚1013-1外	店舗兼住宅	275㎡	60,200円	199,009円
東原新町字横塚街道1836-5	〃	175㎡	45,400円	150,083円

(12) 沼田市土地開発公社（昭和54年10月1日設立）

「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、公有用地及び代行用地の取得、管理及び処分等を行うことを主たる目的として設立されたものであり、令和6年度においては、次のとおり用地等の取得を行った。

ア 用地取得

事 業 名	契約件数	取 得 面 積
3・3・1環状線(栄町工区)事業用地	1	131.95 ㎡
3・3・1環状線(栄町工区)事業物件移転その他補償	—	—
市道変電所裏通り線事業用地	1	116.41 ㎡
合 計	2	248.36 ㎡

イ 沼田北部工業団地拡張事業の実施について

沼田市の依頼に基づき、産業拠点の強化を目的として重点拠点に位置づけられている当工業団地の整備について、公社事業として推進することを決定した。

(13) 中心市街地街なか再生関連事業

ア 中心市街地（本町通り沿線区域）の整備に向け、まちづくり事業の推進活動を次のとおり行った。

(ア) 沼田市中心市街地活性化の会との連携

役員会議等に参加して情報の共有、協議、意見交換を行った。

- ①役員会議 … 11回開催
- ②各街区 街区会議（6街区1回）
- ③研修視察 1回（栃木県鹿沼市）

(イ) ほかに推進活動

- ① 商店街支援活動
- ② 国・県及び関係機関との連携支援

イ 事業補助関係

地域住民で組織するまちづくり団体の活動に対して補助を行うとともに、にぎわいを創出するための事業を実施した団体に対して次のとおり補助を行い、中心市街地の活性化を図った。

補助金（事業）名称	団体等の名称	事業の概要
中心市街地活性化対策事業	沼田市中心市街地活性化の会	まちづくりの推進
商店街にぎわい創出事業	一般社団法人 沼田市観光協会	大正ロマンぬまた2024

ウ 業務委託関係

(ア) 中心市街地空き店舗活用事業（受託者：沼田商工会議所）

中心市街地に現存する空き店舗を活用することにより、にぎわいを取り戻し、また将来的な起業の支援を行うことにより、中心市街地の活性化を図った。

事業用テナント数3軒に対し、営業（活用）店舗数3軒

(イ) 地域資源活用事業

地域資源を活用したPR事業を展開することで、中心市街地の魅力の向上と、新たな人の流れの創出を図った。

業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
呑みあるきチケット管理業務委託	沼田商工会議所	13,900円
呑みあるきチケット及びマップ作成・印刷業務委託	啓文社印刷(有)	335,500円
新ご当地パン「殿様パン」開発・PR事業業務委託	一般社団法人 沼田市観光協会	100,000円
新ご当地パン「殿様パン」普及戦略策定業務委託	デザインオフィス マヨネイズ	150,000円
新ご当地パン「殿様パン」商品開発 活動費	利根商業高等学校	10,523円
合 計		609,923円

エ 施設管理関係

天狗プラザ利用者の利便を図るとともに、所管する事業用地等の継続的な維持・管理に努めた。

業務委託

業 務 委 託 名	受 託 者	金 額
天狗プラザ管理業務委託	利根沼田農業協同組合	884,400円
看板表示面製作及び設置業務委託	啓文社印刷(有)	51,700円
事業用地管理業務委託	(公社)沼田市シルバー人材センター	225,236円
合 計		1,161,336円

(14) 中心市街地土地区画整理事業

公共施設の整備改善並びに土地の有効及び高度利用の促進を図るため、土地区画整理事業を次のとおり実施した。

ア 総括

(単位：円)

地区名(事業場所)	事業費(負担内訳)		事業概要
沼田市中心市街地 (材木町の一部、 上之町、中町、 坊新田町の一 部、下之町の一 部、鍛冶町の一 部)	全体事業費	102,614,029	○換地設計業務
	補助対象事業費	77,373,000	○電線共同溝詳細設計業務
	道路事業	40,730,000	○道路改良等工事
	国 費 (50.0%)	20,365,000	○建物等移転補償
	県道負担金 (25.0%)	10,182,500	※特定財源
	起 債 (22.6%)	9,200,000	・社会資本整備総合交付金
	市 費 (2.4%)	982,500	(道路事業／都市再生区画
	都市再生区画整理事業	36,643,000	整理事業)
	国 費 (50.0%)	18,321,500	・県道負担金(国道120
	県道負担金 (ー%)	—	号及び県道分)
	起 債 (44.8%)	16,400,000	・公共事業等債
	市 費 (5.2%)	1,921,500	(充当率90%)
市単独事業費	25,241,029		

イ 業務委託

業務委託名	受託者	金額
換地割込案検討業務委託	(株)高崎測量	1,650,000円
合 計		1,650,000円

ウ 工事

工 事 名	請 負 業 者	金 額
(繰越) 区画道路(8-8-2)新設工事	(株)沼建	30,470,000円
区画道路(8-8-1)新設工事	西山建設(株)	11,803,000円
区画整理工事(その1)	(株)オーケンコーポレーション	1,419,000円
土地区画整理事業公共下水道マンホール蓋交換工事	(株)オーケンコーポレーション	264,000円
土地区画整理事業公共下水道マンホール蓋交換工事(その2)	(株)沼建	550,000円
土地区画整理事業公共柵設置及び取付管理設工事	(株)小川設備	159,500円
土地区画整理事業公共柵設置及び取付管理設工事(その2)	(株)沼建	2,244,000円
合 計		46,909,500円

4 上下水道経営課

(1) 水道事業

ア 業務実績状況

項 目		単位	令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
行政区域内人口 (A)		人	44,921		44,047		43,161	
〃 世帯数		世帯	20,605		20,605		20,569	
給水区域内人口 (B)		人	23,303		22,836		22,368	
〃 世帯数		世帯	11,656		11,631		11,601	
計画給水人口		人	40,000		40,000		40,000	
現在給水人口 (C)		人	23,288		22,821		22,353	
〃 世帯数		世帯	11,650		11,625		11,595	
〃 栓 数		栓	13,068		13,126		13,166	
普及率	C / A × 100	%	51.84		51.81		51.79	
	C / B × 100	%	99.94		99.93		99.93	
配 水 量 (D)		m ³	3,290,645		3,317,223		3,275,571	
一箇月平均配水量		m ³	274,220		276,435		272,964	
給 水 量 (E)		m ³	2,534,334		2,477,723		2,448,175	
一箇月平均給水量		m ³	211,195		206,476		204,015	
一日当たり の配水量	計画最大配水量	m ³	24,000		24,000		24,000	
	最大配水量	m ³	1月27日	10,962	8月 5日	9,975	12月31日	9,934
	平均配水量	m ³	9,015		9,063		8,974	
	最小配水量	m ³	7月27日	8,365	6月11日	8,331	7月14日	8,422
一人一日 当たりの 配水量	計画最大配水量	ℓ	600		600		600	
	最大配水量	ℓ	470		437		444	
	平均配水量	ℓ	387		397		401	
有 効 率 E / D × 100		%	77.02		74.69		74.74	
有 収 水 量 (F)		m ³	2,513,950		2,453,915		2,428,603	
有収水量 内訳	一 般 用	m ³	2,352,921		2,275,700		2,246,909	
	営 業 用	m ³	160,724		178,056		181,318	
有 収 率 F / D × 100		%	76.40		73.97		74.14	
導水・送水・配水管延長		m	167,360		167,833		168,275	
職 員 数		人	11		12		12	

イ 保存工事

工 事 名		年 度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
水 道 メ ー タ ー	取付金額(円)		4,134,840	4,681,754	4,561,095
	取 付 数(個)		1,524	1,747	1,626
	1 3 mm		1,328	1,597	1,462
	2 0 mm		145	94	130
	2 5 mm		27	28	30
	3 0 mm		9	6	2
	4 0 mm		8	10	1
	5 0 mm		6	12	1
	7 5 mm		1	0	0
	1 0 0 mm		0	0	0

ウ 給水開閉等の状況

(単位：件)

区 分	年 度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
開 栓		1,633	1,590	1,566
閉 栓		1,719	1,642	1,647
名 義 変 更		600	519	465

エ 給水開閉等の月別状況

(単位：件)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
開 栓		220	127	94	104	122	129	115	99	98	105	120	233	1,566
閉 栓		214	125	108	140	90	108	122	140	148	108	123	221	1,647
名義変更		54	38	31	42	36	29	28	38	27	35	60	47	465

オ 企業債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
水 道 事 業	466,098	226,100	28,457	663,741
公債費負担対策	-	-	-	-
合 計	466,098	226,100	28,457	663,741

(2) 簡易水道事業

ア 企業債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
簡易水道事業	690,494	34,900	52,839	672,555
過疎対策事業債	169,802	28,900	4,233	194,469
合 計	860,296	63,800	57,072	867,024

(3) 下水道事業

ア 公共下水道事業費（流域関連 沼田第1～4処理分区）

(ア) 受益者分担金及び負担金（沼田）

① 賦課状況

賦課筆数：129筆

賦課面積：67,636.21㎡

賦課金額：81筆 6,110,720円（うち5年分一括 5,912,410円）

賦課対象者：50人

減 免 分：公共用地等 26筆 2,167,914円（減免総額 2,167,914円）

徴収猶予：農地等 22筆 3,043,014円（猶予総額 3,043,014円）

② 収入状況（分担金及び負担金）

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	10,497,520円	10,425,130円	0円	72,390円	99.3%
滞納繰越分	588,570	224,373	0	364,197	38.1
合 計	11,086,090	10,649,503	0	436,587	96.1

(イ) 有収水量の状況

① 使用水量

年度 区分	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件数	使用水量	件数	使用水量	件数	使用水量
沼田(公共)	53,546件	1,911,073m ³	53,090件	1,868,662m ³	53,684件	1,880,054m ³
沼田(特環)	2,400	92,078	2,396	89,735	2,394	86,290
白沢(特環)	6,431	277,382	6,084	260,324	6,386	259,046
利根(特環)	3,372	213,794	3,126	197,449	3,324	185,663
合 計	65,749	2,494,327	64,696	2,416,170	65,788	2,411,053

② 使用料収入

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現年度分	374,644,620円	308,215,930円	0円	66,428,690円	82.3%
滞納繰越分	70,237,052	67,063,960	144,850	3,028,242	95.5
合 計	444,881,672	375,279,890	144,850	69,456,932	84.4

(ウ) 企業債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
公 共 下 水 道	3,694,893	122,300	370,217	3,446,976
特 環 下 水 道	2,155,336	60,000	258,121	1,957,215
流 域 下 水 道	617,254	37,800	39,488	615,566
合 計	6,467,483	220,100	667,826	6,019,757

イ 農業集落排水整備状況

(ア) 受益者分担金収入状況

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現 年 度 分	320,000円	320,000円	0円	0円	100%
滞納繰越分	0	0	0	0	-
合 計	320,000	320,000	0	0	100

(イ) 有収水量の状況

① 使用水量

年度 区分	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	件数	使用水量	件数	使用水量	件数	使用水量
奈 良	434件	19,887m ³	411件	19,277m ³	443件	18,758m ³
秋 塚	114	5,551	113	5,199	122	4,677
上久屋	1,114	39,429	1,050	38,229	1,079	37,562
小 計	1,662	64,687	1,574	62,705	1,644	60,997
平 出	312	11,192	296	11,500	314	11,425
尾合・岩室	1,053	63,953	867	47,400	912	47,709
小 計	1,365	75,145	1,163	58,900	1,226	59,134
輪 組	161	7,656	146	7,298	160	6,152
輪久原	88	3,931	90	4,239	108	4,831
中 倉	226	7,511	210	7,952	235	7,334
多那・二本松	768	44,222	700	37,638	716	37,942
小 計	1,243	63,320	1,146	57,127	1,219	56,259
合 計	4,270	203,152	3,883	178,732	4,089	176,390

② 使用料収入

区 分	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
現 年 度 分	27,057,830円	22,260,050円	0円	4,797,780円	82.3%
滞納繰越分	5,287,211	4,961,250	0	325,961	93.8
合 計	32,345,041	27,221,300	0	5,123,741	84.2

(ウ) 企業債の状況

(単位：千円)

区 分	前年度末残高	当年度借入額	当年度償還額	当年度末残高
農業集落排水	563,588	0	80,868	482,720
合 計	563,588	0	80,868	482,720

5 上下水道整備課

(1) 水道事業

ア 受託工事の状況

(単位：件)

工事名	令和4年度	令和5年度	令和6年度
修繕工事	15	14	12

イ 工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
水道工事箇所路面復旧工事	4,477,000	目黒建設(有)
市道上沼須新町線配水管布設替工事	18,392,000	(有)吉澤建材興業
市道須賀神社通り線配水管布設替工事	16,269,000	(株)沼建
市道十王公園通り線高橋場町配水管布設替工事	8,019,000	(株)沼建
主要地方道平川横塚線配水管布設工事(その2)	15,092,000	(株)戸部組
3・3・1環状線配水管布設工事	2,948,000	(株)オーケンコーポレーション
3・3・1環状線配水管布設工事(その3)	825,000	角屋工業(株)
3・3・1環状線配水管布設工事(その2)	1,067,000	牧野建設(株)
(繰越)沼田浄水場電気計装更新工事(コントロールセンタ・電器盤)	70,664,000	コーエィ(株)沼田営業所
沼田浄水場洗浄用高架水槽水位計更新工事	2,420,000	クシダ工業(株)
沼田浄水場既設原水流量計更新工事	3,080,000	クシダ工業(株)
合 計	143,253,000	

ウ 業務委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
市道記念館下通り線緊急漏水調査業務委託	165,000	(株)サンスイ
国道120号外1路線緊急漏水調査業務委託	99,000	(株)サンスイ
配水管漏水調査業務委託	5,170,000	(株)サンスイ
減圧弁保守点検業務委託	198,000	水機興業(株)
水道管路管理システムデータ更新業務委託	726,000	(株)管総研
(繰越)高区配水区域送水施設基本設計業務委託	9,416,000	(株)NJS群馬出張所
沼田浄水場高区送水施設詳細設計業務委託	14,696,000	(株)NJS群馬出張所
沼田市・白沢簡易水道事業水利権更新申請書作成業務委託	6,799,100	新日本設計(株)群馬営業所
沼田市上水道事業管路管理システムデータ出力業務委託	297,000	(株)管総研東京支店
沼田浄水場電気ケーブル更新計画業務委託	495,000	都市開発設計(株)利根沼田事務所
合 計	38,061,100	

(2) 簡易水道事業

ア 簡易(小)水道の概況

番号	水道名	認可年月日	計画給水人口(人)	現在給水人口(人)	給水戸数(戸)	計画給水量(t/日)	備考
1	下久屋上簡易水道	昭34. 6. 30	300	416	157	45.0	公営
2	上久屋 "	平 8. 5. 16	540	494	203	293.2	"
3	佐山 "	昭55. 3. 1	200	64	37	47.5	"
4	発知 "	昭32. 12. 16	2,700	1,819	755	1,658.0	"
5	奈良大倉 "	昭33. 12. 9	110	31	16	16.5	"
6	硯田 "	昭35. 8. 5	4,900	3,908	1,683	1,401.4	"
7	三峯 "	昭41. 6. 16	3,600	2,251	915	1,260.0	"
8	町田町 "	昭38. 6. 28	760	1,308	386	181.5	"
9	上川田 "	昭37. 4. 30	630	487	204	278.0	"
10	川田 "	昭36. 1. 21	2,800	1,391	705	984.0	"
11	今井町 "	昭36. 10. 14	180	53	17	27.0	"
12	屋形原 "	昭38. 6. 28	750	250	109	113.0	"
13	岩本 "	昭37. 4. 30	700	280	68	112.5	"
14	上野 "	昭50. 6. 23	126	29	19	95.0	"
15	清水町 "	大15. 6. 21	1,700	1,000	400	755.0	組合営
16	坊坂 "	昭32. 3. 30	130	23	15	19.5	"
17	奈良清水 "	昭35. 3. 10	140	35	16	21.0	"
18	滝之沢 小水道	昭46. 2. 15	65	57	27	37.5	"
19	中佐山 "	昭46. 9. 2	50	12	6	41.0	"
20	旭 "	昭39. 12. 25	100	24	9	45.0	"
21	上野 "	昭36. 6. 3	100	14	9	15.0	"
22	白沢簡易水道	平18. 3. 20	4,300	3,423	1,506	3,140.0	公営
23	利根北部簡易水道	昭62. 6. 18	4,240	2,242	1,112	2,484.0	"
24	利根南部 "	令 4. 12. 8	760	743	346	542.0	"
25	平原 "	昭41. 6. 13	210	78	33	31.5	"
26	穴原 "	昭42. 7. 3	190	54	28	30.5	"
27	根利 "	昭60. 1. 7	480	80	50	164.0	"
28	日影南郷 "	昭52. 5. 30	230	53	29	64.0	"
29	日向南郷 "	昭38. 9. 25	180	25	16	27.0	"
合 計			31,171	20,644	8,876	13,930.1	

※普及率 99.19%

イ 工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
利根南部簡易水道第2取水場送水管布設工事	29,227,000	(有)佐藤建設工業
利根北部簡易水道大楊地区配水管布設替工事	16,049,000	吉本工業(株)
利根南部簡易水道水位計・遠隔監視装置設置工事	8,189,500	藤田テクノ(株)
利根北部簡易水道老神中継ポンプ場人孔蓋改修工事	320,100	藤田テクノ(株)
利根北部簡易水道大原第2配水池フェンス設置工事	2,000,955	(有)高橋塗装工業所
上野簡易水道原水ポンプ更新工事	376,200	藤田テクノ(株)
利根南部簡易水道利根南部浄水場送水ポンプ交換工事	3,109,700	藤田テクノ(株)
白沢簡易水道遠隔監視装置LTE化更新工事	4,730,000	(株)ヤマト
白沢簡易水道栗生浄水場地下室ベビーコンプレッサー更新工事	902,000	(株)ヤマト
利根南部簡易水道輪組地区空気弁設置工事	792,000	(有)山藤
白沢簡易水道栗生浄水場空調設備設置工事	530,360	桑原電器
合 計	66,226,815	

ウ 業務委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
利根北部簡易水道平川地区緊急漏水調査業務委託	165,000	(株)サンスイ
利根北部簡易水道浄水場支障木伐採業務委託	198,000	昌恒興業(有)
上久屋簡易水道緊急漏水調査業務委託	352,000	(株)サンスイ
簡易水道緊急漏水調査業務委託	198,000	(株)サンスイ
簡易水道減圧弁保守点検業務委託	330,000	水機興業(株)
利根南部簡易水道多那地区緊急漏水調査業務委託	99,000	(株)サンスイ
簡易水道管路管理システムデータ更新業務委託	187,000	(株)管総研
利根南部簡易水道輪組地区緊急漏水調査業務委託	99,000	(株)サンスイ
簡易水道配水管漏水調査業務委託	418,000	(株)サンスイ
白沢簡易水道尾合地区外緊急漏水調査業務委託	682,000	(株)サンスイ
沼田市・白沢簡易水道事業水利権更新申請書作成業務委託	4,200,900	新日本設計(株)
合 計	6,928,900	

(3) 下水道事業

ア 建設事業費

(ア) 公共下水道事業費（沼田第1～4処理分区）

① 工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道管渠埋設工事（沼田第1工区）	9,427,000	㈱沼田樹園
公共下水道管渠埋設工事（沼田第2工区）	4,620,000	角屋工業㈱
公共下水道管渠埋設工事（沼田第3工区）その2	3,322,000	西山建設㈱
公共下水道舗装復旧工事（沼田第2工区）	7,997,000	鈴木建設
公共下水道マンホール蓋交換工事	16,489,000	㈱沼建
公共下水道マンホール蓋交換工事（沼田その1）	297,000	角屋工業㈱
公共下水道マンホール周辺舗装工事	550,000	三川建設㈱
公共下水道マンホール周辺舗装工事（沼田その2）	341,000	三川建設㈱
公共樹設置工事（その1）	66,770	㈱クワバラ
公共樹設置工事（その2）	66,000	角屋工業㈱
公共樹設置工事（その3）	55,000	㈱真庭住建
公共樹設置工事（その4）	50,688	(有)佐藤設備工業
公共樹設置工事（その5）	64,325	㈱三希設備
公共樹設置工事（その6）	64,325	㈱三希設備
公共樹設置工事（その7）	64,325	㈱三希設備
公共樹設置工事（その8）	63,617	㈱菅野設備
公共樹設置工事（その9）	66,000	白沢設備㈱
公共樹設置工事（その10）	93,500	反町工業㈱
公共樹設置工事（その12）	76,807	(有)ミヤタ総合設備
公共樹設置工事（その13）	88,946	小泉管工
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その1）	495,000	(有)目黒建設
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その2）	308,000	日向設備
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その3）	1,221,000	㈱沼建
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その4）	682,000	㈱沼建
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その5）	572,000	㈱沼建
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その6）	605,000	くしぶち設備
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その7）	462,000	(有)上毛設備工事
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その8）	638,000	戸部設備工事
公共樹設置及び取付管埋設工事（沼田その9）	297,000	㈱P E A K S
合 計	49,143,303	

② 業務委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
下水道台帳システムデータ更新業務委託	3,509,000	国際航業(株)群馬営業所
下水道台帳管理システム保守業務委託	330,000	国際航業(株)群馬営業所
沼田市雨水管理総合計画策定業務委託	4,235,000	(株)オウギ工設
公共下水道マンホール調査業務委託	2,860,000	アスコン測量設計(株)
公共下水道管路調査業務委託	5,940,000	管水工業(株)
公共下水道管路内清掃業務委託(緊急沼田)	209,000	(株)アースウェイ沼田支店
合 計	17,083,000	

③ 施設管理委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
公共下水道沼田処理区ポンプ場維持管理業務委託(*)	5,159,000	(株)環境保全センター沼田支店
公共下水道沼田処理区ポンプ場自家用電気工作物保安管理業務委託	179,520	(財)関東電気保安協会
合 計	5,338,520	

(*長期継続契約)

④ 修繕・委託

修繕工事	16 件
------	------

(イ) 特定環境保全公共下水道(沼田第5処理分区、白沢処理区、利根処理区)

① 工事請負

工 事 名	請負額(円)	請負業者
特環公共下水道舗装復旧工事(利根第1工区)	561,000	鈴木建設
特環公共下水道舗装復旧工事(白沢第1工区)	902,000	(株)UMEZAWA
特環下水道 白沢水質浄化センター機器類更新工事	2,816,000	(株)環境保全センター沼田支店
特環下水道 白沢町・利根町地区MP場通信機器及びポンプ更新工事	19,074,000	(株)環境保全センター沼田支店
特環下水道 白沢・利根水質浄化センター機器類更新工事	9,020,000	(株)環境保全センター沼田支店
特環下水道白沢町地区MP場機器更新工事	748,000	(株)環境保全センター沼田支店
特環公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その1)	440,000	日向設備
特環公共柵設置及び取付管理設工事(沼田その2)	528,000	(株)菅野設備
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その1)	627,000	白沢設備(株)
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その2)	407,000	白沢設備(株)
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その3)	462,000	鈴木設備
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その4)	792,000	(有)吉澤建材興業
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その5)	649,000	(有)吉澤建材興業
特環公共柵設置及び取付管理設工事(白沢その6)	330,000	(株)菅野設備
特環公共柵設置及び取付管理設工事(利根その1)	462,000	(株)真庭住建
合 計	37,818,000	

② 業務委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
特環処理場耐震診断設計業務委託（白沢・利根）	21,714,000	(株)中央設計技術研究所 群馬事務所
白沢クリーンパーク遊具点検業務委託	63,140	(有)東洋スポーツ
特環公共下水道管路内清掃業務委託（緊急白沢）	149,600	(株)アースウェイ沼田支店
合 計	21,926,740	

③ 施設管理委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
特環公共下水道沼田処理区ポンプ場維持管理業務委託(*)	1,364,000	(株)環境保全センター沼田支店
水質浄化センター維持管理業務委託（利根・白沢）(*)	40,150,000	(株)環境保全センター沼田支店
水質浄化センターし渣収集運搬業務委託	523,230	(株)環境保全センター沼田支店
下水汚泥収集運搬業務委託（利根・白沢）	3,858,619	(有)とうかい物産
下水道汚泥処理業務委託（利根・白沢）	7,096,320	太平洋セメント(株)
下川中継ポンプ場・上古語父中継ポンプ場自家用電気工作物保安管理業務委託	179,520	(財)関東電気保安協会
水質浄化センター自家用電気工作物保安管理業務委託	557,040	(財)関東電気保安協会
合 計	53,728,729	

(*長期継続契約)

④ 修繕・委託

修繕工事	8 件
------	-----

(ウ) 農業集落排水事業

① 建設工事

工 事 名	請負額(円)	請負業者
農集排 利根地区処理場機器類更新工事	1,892,000	(株)環境保全センター沼田支店
農集排公共樹設置及び取付管理設工事（沼田その１）	407,000	牧野建設(株)
農集排公共樹設置及び取付管理設工事（沼田その２）	209,000	(有)ミヤタ総合設備
合 計	2,508,000	

② 施設管理委託

業 務 名	請負額(円)	請負業者
農業集落排水沼田処理区維持管理業務委託(*)	5,170,000	(有)利根沼田浄化槽維持管理センター
農業集落排水白沢・利根処理区維持管理業務委託(*)	17,050,000	(株)環境保全センター沼田支店
合 計	22,220,000	

(*長期継続契約)

③ 修繕・委託

修繕工事	4 件
------	-----

イ 下水道整備状況と普及率

(ア) 流域関連公共下水道（沼田第1～5処理分区）

① 管渠整備延長

年度	計 計画延長 183,346m			公共下水道 計画延長 168,534m			特環公共下水道 計画延長 14,812m		
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)
4	635.90	146,668.37	80.0	635.90	133,800.25	79.4	0	12,868.12	86.9
5	753.60	147,421.97	80.4	753.60	134,553.85	79.8	0	12,868.12	86.9
6	153.20	147,575.17	80.5	153.20	134,707.05	79.9	0	12,868.12	86.9

② 整備面積

年度	計 計画面積 831ha			公共下水道 計画面積 753ha			特環公共下水道 計画面積 78ha		
	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)
4	1.92	771.40	92.8	1.92	694.97	92.3	0	76.43	98.0
5	5.18	776.58	93.5	5.18	700.15	93.0	0	76.43	98.0
6	0.90	777.48	93.6	0.90	701.05	93.1	0	76.43	98.0

③ 整備人口

年度	計 計画人口 22,140人	公共下水道 計画人口 20,767人	特環公共下水道 計画人口 1,373人
4	22,057	21,084	973
5	21,773	20,770	1,003
6	21,780	20,802	978

(外国人を含む)

(イ) 特定環境保全公共下水道（白沢処理区）

① 管渠整備延長・整備面積・整備人口

年度	計画延長 51,997m			計画面積 191ha			計画人口 2,930人
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備人口 (人)
4	30.50	44,741.08	86.1	0.00	190.54	99.8	2,768
5	47.00	44,788.08	86.2	0.30	190.84	99.9	2,749
6	0.00	44,788.08	86.2	0.00	190.84	99.9	2,716

(外国人を含む)

(ウ) 特定環境保全公共下水道（利根処理区）

① 管渠整備延長・整備面積・整備人口

年度	計画延長 42,446m			計画面積 130ha			計画人口 2,000人
	整備延長 (m)	累 計 (m)	進捗率 (%)	整備面積 (ha)	累 計 (ha)	進捗率 (%)	整備人口 (人)
4	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	2,031
5	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	1,973
6	0.00	40,813.82	96.2	0.00	129.55	99.7	1,927

(外国人を含む)

(エ) 水洗化状況

① 水洗化率（沼田処理区）

年度	沼田処理区（計）			公共 沼田			特環 沼田		
	整備人口	水洗化	水洗化率	整備人口	水洗化	水洗化率	整備人口	水洗化	水洗化率
	(人)	人口(人)	(%)	(人)	人口(人)	(%)	(人)	人口(人)	(%)
4	22,057	21,271	96.4	21,084	20,322	96.4	973	949	97.5
5	21,773	21,534	98.9	20,770	20,578	99.1	1,003	956	95.3
6	21,780	21,768	99.9	20,802	20,802	100.0	978	966	98.8

② 水洗化率（白沢・利根処理区）

年度	白沢・利根処理区（計）			特環 白沢			特環 利根		
	整備人口	水洗化	水洗化率	整備人口	水洗化	水洗化率	整備人口	水洗化	水洗化率
	(人)	人口(人)	(%)	(人)	人口(人)	(%)	(人)	人口(人)	(%)
4	4,799	4,114	85.7	2,768	2,693	97.3	2,031	1,421	70.0
5	4,722	4,094	86.7	2,749	2,704	98.4	1,973	1,390	70.5
6	4,643	4,076	87.8	2,716	2,713	99.9	1,927	1,363	70.7

③ 水洗化率（農業集落排水処理区域）

地区	整備人口(人)	水洗化人口(人)	水洗化率(%)
奈良地区	240	227	94.6
秋塚地区	41	38	92.7
上久屋地区	479	474	99.0
平出地区	150	134	89.3
尾合・岩室地区	379	366	96.6
輪組地区	89	88	98.9
輪久原地区	74	74	100.0
中倉地区	143	113	79.0
多那二本松地区	398	396	99.5
計	1,993	1,910	95.8

ウ 合併浄化槽設置状況

(7) 浄化槽設置基数と補助金

(単位：件、円)

浄化槽区分	新設補助		転換補助		(転換) 宅内配管補助	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
5人槽まで	0	0	3	1,122,000	3	900,000
6～7人槽まで	0	0	3	1,368,000	3	900,000
8～50人槽まで	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	6	2,490,000	6	1,800,000

会 計 局

(1) 指定金融機関等の状況

ア 指定金融機関
 群馬銀行
 イ 指定代理金融機関
 利根郡信用金庫
 ウ 収納代理金融機関
 東和銀行
 北群馬信用金庫
 ぐんまみらい信用組合
 あかぎ信用組合
 利根沼田農業協同組合
 中央労働金庫

(2) 出納員、分任出納員の任免

(令和7年3月31日現在)

課 名	出 納 員				分 任 出 納 員			
	6.3.31 現在員	任 命	解 任	7.3.31 現在員	6.3.31 現在員	任 命	解 任	7.3.31 現在員
秘 書 課	1			1	1			1
総 務 課	1			1	2	1	1	2
職 員 課	1	1	1	1	7	3	3	7
地 域 安 全 課	1	1	1	1	2	1	1	2
企 画 政 策 課	1	1	1	1	1	1	1	1
財 政 課	1	1	1	1	4		1	3
契 約 検 査 課	1			1	1			1
白 沢 支 所	1		1		8		8	
利 根 支 所	1		1		9		9	
市 民 課	1			1	16	4	4	16
税 務 課	1			1	25	7	8	24
債 権 管 理 課	1	1	1	1	12	5	5	12
市 民 協 働 課	1			1	32	32	20	44
環 境 課	1			1	15	5	6	14
社 会 福 祉 課	1			1	14	6	5	15
子 ど も 課	1	1	1	1	14	4	4	14
国 保 年 金 課	1			1	14	5	4	15

課 名	出 納 員				分 任 出 納 員			
	6. 3. 31 現在員	任 命	解 任	7. 3. 31 現在員	6. 3. 31 現在員	任 命	解 任	7. 3. 31 現在員
介 護 高 齢 課	1	1	1	1	13	1	2	12
健 康 課	1			1	9	19	2	26
産 業 振 興 課	1	1	1	1	12	2	3	11
農 林 課	1	1	1	1	4			4
観 光 交 流 課	1			1	9	1	1	9
建 設 課	1	1	1	1	7			7
建 築 住 宅 課	1	1	1	1	6	1	1	6
都 市 計 画 課	1			1	8	2	3	7
上下水道整備課	1	1	1	1	11	2	3	10
会 計 局	1	1	1	1	3	2	1	4
教 育 総 務 課	2			2	2	42	1	43
学 校 教 育 課	1			1	18	1	17	2
生 涯 学 習 課	2	1	1	2	9	3	2	10
文化財保護課	2			2	21	18	18	21
スポーツ振興課	1	1	1	1	4			4
農業委員会事務局	1	1	1	1	3			3
議 会 事 務 局	1	1	1	1	3	2	3	2
合 計	37	17	19	35	319	170	137	352

※ 会計局は、分任出納員を会計員と読み替える。

(3) 収入・支出の取扱件数

ア 収入の部

(単位：件)

区分 年度	一般会計	国保会計	後期高齢 会 計	介護保険 会 計	簡 水 会 計	下水道 会 計	農集排 会 計	電気 会 計	計
2年度	26,696	1,499	521	1,320	1,631	—	—	74	31,741
3年度	27,538	1,371	512	1,068	—	—	—	66	30,555
4年度	29,467	1,319	555	1,215	—	—	—	59	32,615
5年度	29,424	1,494	612	1,221	—	—	—	72	32,823
6年度	28,839	1,684	575	1,116	—	—	—	81	32,295

※ 公会計システムへの移行に伴い、令和2年度から取扱い伝票件数とした。

イ 支出の部

(単位：件)

区分 年度	一般会計	国保会計	後期高齢 会 計	介護保険 会 計	簡 水 会 計	下水道 会 計	農集排 会 計	電気 会 計	計
2年度	34,128	730	83	1,072	1,666	—	—	54	37,733
3年度	33,311	711	97	1,036	—	—	—	56	35,211
4年度	34,532	760	88	1,135	—	—	—	73	36,588
5年度	33,616	723	87	1,170	—	—	—	114	35,710
6年度	31,866	701	111	808	—	—	—	135	33,621

※ 公会計システムへの移行に伴い、令和2年度から取扱い伝票件数とした。

(4) 一時借入金の状況

(単位：円)

年 度	議決済一時 借入限度額	年度末の 総予算現額	一時借入額 (収支日計上にお ける最大借入額)	借入金発生日	一時借入 金 利 子
2年度	2,400,000,000	44,203,927,150			
3年度	2,300,000,000	40,388,358,181			
4年度	2,300,000,000	38,793,128,757			
5年度	2,300,000,000	38,984,273,861			
6年度	2,300,000,000	38,074,842,116			

議 会 事 務 局

令和6年は、定例会4回（3月、6月、9月、12月）が開催された。

付議された案件は、当局提案100件、議会提案21件の計121件であった。

また、請願については、7件を付託、審査した。

第1回定例会では、予算審査特別委員会を設置し、令和6年度沼田市一般会計外7件の予算案をはじめとする諸議案を審議した。

第2回定例会では、沼田市税条例の一部を改正する条例についてをはじめとする諸議案を審議した。

第3回定例会では、決算審査特別委員会を設置し、令和5年度沼田市一般会計及び特別会計4件の歳入歳出決算の認定についてをはじめとする諸議案を審議した。

第4回定例会では、沼田市水道事業給水条例の一部を改正する条例についてをはじめとする諸議案を審議した。

なお、令和6年における議会活動の実績は、次のとおりである。

(1) 議会の招集及び審議状況

招 集 月 日	議 会	会 期	開議日数	付議事件	1日平均 出席議員
2月27日	第1回定例会	21日	4日	43件	16.5人
6月 4日	第2回定例会	11	5	23	18.0
8月27日	第3回定例会	22	5	38	17.6
12月 3日	第4回定例会	14	5	17	16.6

(2) 付議事件の状況

(単位：件)

区 分	件数	委員会付託	結 果													継続審議
			原案可決	修正可決	否決	認定	同意	承認	終了	異議なし	採択	一部採択	趣旨採択	不採択	審議未了	
議案	条 例	31	5	31												
	予 算	32	8	32												
	決 算	4	4				4									
	人 事	2						2								
	意見書	1		1												
	決 議	0														
	その他	15		15												
報 告		16						12	4							
諮 問		1								1						
請 願		7	7								2		2	3		
選 挙		0														
推 薦		0														
そ の 他		12								12						
計		121	24	79			4	2	12	4	13	2		2	3	

(3) 選挙及び推薦の状況

《第3回定例会》

・人権擁護委員の推薦

(4) 議員等提出議案・動議・決議・意見書の状況

ア 議員等提出議案 ……なし

イ 動 議 ……なし

ウ 決 議 ……なし

エ 意 見 書

議案番号	件 名	議決日	提出先
46号	学校給食費無償化のため財政措置等の支援を求める意見書案について	6月14日	群馬県知事

(5) 請願の処理状況

請願	件 名	付託日	付託委員会	議決日
1 号	健康保険証の存続を求める請願書	2 月 2 7 日	民生福祉	3 月 1 8 日 不採択
2 号	国に対し「適格請求書保存方式（インボイス制度）の廃止を求める意見書」を送付することを求める請願書	6 月 4 日	総務文教	6 月 1 4 日 不採択
3 号	高齢運転者への「後付け急発進抑制装置」購入に補助を求める請願書	8 月 2 7 日	総務文教	9 月 1 7 日 不採択
4 号	戸神山正面登山口（戸神町側）駐車場設置に関する請願書	1 2 月 3 日	経済建設	1 2 月 1 6 日 採択
5 号	ケア労働者の賃上げと大幅増員、医療・介護施設への支援拡充を求める請願書	1 2 月 3 日	民生福祉	1 2 月 1 6 日 趣旨採択
6 号	「食料自給率向上自治体宣言」を求める請願	1 2 月 3 日	経済建設	1 2 月 1 6 日 採択
7 号	小中学校の大規模改造（空調（冷暖房設備）整備）事業の促進に関する意見書の提出を求める請願書	1 2 月 3 日	総務文教	1 2 月 1 6 日 趣旨採択

(6) 陳情の処理状況

受理件数	処 理 結 果						
	採 択	趣旨採択	不採択	継続審査	審査未了	取り下げ	配 付
1 0 件		2 件	2 件				6 件

(7) 一般質問者数

議 会	人 数
第 1 回定例会	6 人
第 2 回定例会	1 1
第 3 回定例会	9
第 4 回定例会	6

(8) 傍聴人受付数

議 会	開議日数	男	女	計	1 日平均傍聴人数
第 1 回定例会	4 日	1 8 人	1 0 人	2 8 人	7 . 0 人
第 2 回定例会	5	4 3	4 1	8 4	1 6 . 8
第 3 回定例会	5	7 1	1 8	8 9	1 7 . 8
第 4 回定例会	5	1 4	3	1 7	3 . 4
計	1 9	1 4 6	7 2	2 1 8	1 1 . 5

(9) 常任委員会・特別委員会付託件数及び開催状況

委 員 会 名	議 案					請 願	陳 情	開会日数
	条 例	予 算	決 算	その他	計			
総務文教常任委員会	件	件	件	件	件	3件	1件	11日
民生福祉常任委員会						2		11
経済建設常任委員会	1				1	2	3	10
予算審査特別委員会	5	8			13			7
決算審査特別委員会			4		4			7

(10) 委員協議会開催状況

委 員 会 名	開 催 日 数
総務文教委員協議会	3日
民生福祉委員協議会	2
経済建設委員協議会	2
計	7

(11) 議会運営委員会開催状況

開 催 回 数	会 期 中	閉 会 中	陳情審査件数	請願審査件数
6回	2回	4回	0件	0件

(12) 行政調査及び研修会実施状況

対 象 者	期 日	実 施 地	内 容
民生福祉常任委員	1月22日	大阪府大東市	総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）について
民生福祉常任委員	1月23日	兵庫県明石市	おむつ無料配付「おむつ定期便」について
経済建設常任委員	7月9日	甘楽町	景観保護及び活用の取組について （「甘楽町景観計画」及び「甘楽町歴史的風致維持向上計画」について）
民生福祉常任委員	7月10日	管内	多機能型事業所「SONATARUE（ソナタリュー）」について
広報広聴準備委員	7月16日	茨城県取手市	市立中学校との協働事業「議会を知り・未来を語る」の事業概要について
全 議 員	8月9日	みどり市 グンエイホールPAL（笠懸野文化ホール）	群馬県市議会議長会議員研修会 演題 「議会におけるコンプライアンス」 講師 東京弁護士会 弁護士 太田 雅幸 氏
全 議 員	10月31日	渋川市 プレヴェール 渋川	渋川市議会・沼田市議会合同議員研修会 演題 「新・群馬県総合計画～2040年に向けた政策の方向性～」 講師 群馬県知事 山本 一太 氏

経 済 建 設 常 任 委 員	1 1 月 1 2 日	新潟県 南魚沼市	景観の形成及び保護に係る取組について
民 生 福 祉 常 任 委 員	1 1 月 1 4 日	神奈川県 横須賀市	エンディングプラン・サポート事業及びわたしの終活登録について

(13) 行政視察来沼状況

期 日	自治体名等	視 察 内 容
1 月 2 4 日	長野県豊丘村議会 有志議員	電子地域通貨「t e n g o o」について
1 月 2 6 日	島根県益田市議会 経済建設常任委員会	電子地域通貨事業の取組について
7 月 3 日	千葉県東金市議会 文教厚生常任委員会	学校給食費完全無償化事業について 学校給食センターについて
7 月 1 8 日	香川県東かがわ市議会 総務建設経済常任委員会	デジタル地域通貨の取組について
1 0 月 1 6 日	愛媛県八幡浜市議会 総務産業委員会	電子地域通貨事業について

(14) 全員協議会開催状況

期 日	場 所	出席議員数	主 な 協 議 事 項
開催なし			

(15) 議会だより編集委員会開催状況

開 催 回 数	議会だより発行回数	備 考
1 1 回	4 回	No. 7 2、7 3、7 4、7 5

(16) その他各委員会開催状況

委 員 会 名	開 催 回 数
委員協議会連合会	3 回

(17) 広報広聴関連活動開催状況

期 日	活 動 名
1 0 月 1 1 日	幼児教育・保育に関する意見交換
1 1 月 1 6 日	子ども議会

名 称	開 催 回 数
広報広聴準備委員会	6 回

(18) 政務活動費の状況（令和6年度）

会 派 名	人 員	交 付 額	支 出 額	戻 入 額
新生未来沼田	3 人	360,000円	0円	360,000円
沼田創生会	7	840,000	568,085	271,915
齋藤 智(会派外議員)	1	120,000	64,565	55,435
鈴木 誠(会派外議員)	1	120,000	120,000	0
大東 宣之(会派外議員)	1	120,000	101,200	18,800
井上 弘(会派外議員)	1	120,000	75,769	44,231

(19) 沼田市議会インターネット中継の状況（令和6年）

ア 生中継

議 会	閲覧数
第1回定例会	8 8 3 件
第2回定例会	1 , 3 3 4
第3回定例会	1 , 0 9 0
第4回定例会	7 5 0
合 計	4 , 0 5 7

イ 録画配信

集計月	閲覧数
令和6年 1月	2 2 1 件
2月	1 5 4
3月	3 8 6
4月	9 5
5月	1 0 8
6月	5 3 6
7月	1 8 4
8月	1 6 6
9月	4 2 2
10月	1 3 9
11月	1 0 2
12月	3 7 5
合 計	2 , 8 8 8

※各月の月末に集計

《 教 育 部 》

1 教育総務課

(1) 教育委員等

(令和6年10月1日時点)

職 名	氏 名	委員等任期	摘 要
教育長	竹 之 内 篤	令和 7年3月31日	(就任)令和 4年 4月1日
教育長職務代理人	永 井 和 恵	令和 7年9月30日	(指名)令和 6年10月1日
委 員	武 藤 英 子	令和 8年9月30日	(就任)令和 4年10月1日
委 員	長 谷 川 清	令和 9年9月30日	(就任)令和 5年10月1日
委 員	小 黒 陽 子	令和10年9月30日	(就任)令和 6年10月1日

教育委員会会議開催状況 会議開催 1 4 回
 案 件 人事 1 件 委員委嘱 9 件 規則等 6 件 表彰 4 件
 採択 1 件 諮問 0 件 その他 6 件 計 2 7 件

総合教育会議開催状況 会議開催 2 回

(2) 学校統廃合に係る検討経過等

ア 沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会の設置

市立小中学校 P T A 代表、区長、学識経験者で構成する 1 5 名に委員を委嘱し、市立小中学校の適正配置に関する事項について審議した。

第 1 回審議会 令和 6 年 5 月 1 7 日 場所 テラス沼田第 2 委員会室
 第 2 回審議会 令和 6 年 6 月 1 9 日 場所 テラス沼田第 2 委員会室
 第 3 回審議会 令和 6 年 7 月 3 0 日 場所 テラス沼田第 2 委員会室
 第 4 回審議会 令和 6 年 8 月 2 1 日 場所 テラス沼田第 2 委員会室
 答申書の提出 令和 6 年 9 月 2 日 場所 テラス沼田庁議室

イ 沼田市立小中学校適正規模・適正配置基本方針の策定

令和 6 年 9 月 2 5 日付教育委員会で決定

ウ 沼田市新たな学校づくり実施計画の策定

(ア) 沼田市新たな学校づくり実施計画（素案）の周知

各地区において、役員や地域住民向けに説明会を開催した。

時 期：令和 6 年 1 1 月～令和 6 年 1 2 月

説明会：1 7 回開催 延べ 3 6 4 名が参加

動 画：約 1, 3 5 0 回再生

(イ) 沼田市新たな学校づくり実施計画（素案）の修正

時 期：令和 7 年 1 月～令和 7 年 3 月

説明会：5 回開催 延べ 1 1 0 名が参加

(ウ) 沼田市新たな学校づくり実施計画（案）のパブリックコメント実施

役員や地域住民向け説明会などにおける意見を参考に、素案から一部内容変更し、

沼田市新たな学校づくり実施計画（案）を公表し、広く意見を募集した。

時 期：令和7年2月15日～令和7年3月16日

件 数：意見20件（7名）について回答

※件数は、ホームページに記載した区分とした。

(エ) 沼田市新たな学校づくり実施計画の決定

令和7年3月28日付教育委員会で決定

(オ) 沼田市新たな学校づくり実施計画の周知

ホームページ、広報ぬまたなどにより周知した。

動 画：約870回再生

学校給食センター

(1) 名称及び所在地

沼田市学校給食センター 沼田市利根町大原 1 5 1 2 番地 1

(2) 学校給食費及び実施回数

ア 学校給食費…年 1 2 回徴収

小 学 校			中 学 校		
実施回数	年額(円)	月割額(円)	実施回数	年額(円)	月割額(円)
199	50,400	4,200	199	56,400	4,700

イ 学校給食費決算状況の推移 (単位：円)

年度	調 定 額	収入済額	収入未済額
4	184,733,804	184,633,788	100,016
5	158,806,932	158,806,932	0
6	28,963,352	28,962,352	0

※令和 6 年度から、市内に住所を有する沼田市立中学校及び群馬県立沼田特別支援学校に在籍する小中学生の給食費を無償化（教職員及び市内に住所を有しない児童生徒からは徴収）。

(3) 学校給食における各種取組

ア 地場産物に対する取組

地産地消を推進するため、給食食材に野菜や果実などの地場産物を使用する。

地場産物使用割合 県内産使用率 28.93%

市内産使用率 14.28%

イ 食に関する指導

(ア) 各教科等における指導（家庭科、技術・家庭科、特別活動、総合的な学習）

① 栄養教諭、栄養職員が専門的な事項を児童生徒に分かりやすく指導する。

小・中学校 8 校実施（延べ実施回数 23 回）

(イ) 給食時間における指導

① 栄養教諭、栄養職員が給食を活用し食に関する指導を行う。

訪問指導 小・中学校 4 校実施

リモートによる指導 3 回実施

(ウ) 家庭、地域との連携

① 試 食 会 7 回（延べ人員 186 人）

親子見学会 1 回（36 人）

- ② 個別指導・アレルギー個別指導 11校(42回)
 ③ 学校保健委員会 11校(17回)

(オ) 配布資料

- ① 献立表・給食だより、盛りつけ図 月1回
 ② ランチタイム放送資料 毎日
 ③ 食育だより 1回(6月の食育月間)

(4) 給食人員

ア 学校別給食人員及び調理員一人あたり調理食数

給食人員(令和6年5月1日現在)				調理員一人あたり調理食数 (給食数/調理従事者数)
学 校	児童生徒	職員	計	
沼田小学校	271人	31人	302人	3,305食/36人= 91.81食
沼田東小学校	229人	27人	256人	
沼田北小学校	222人	26人	248人	
升形小学校	181人	19人	200人	
利南東小学校	214人	24人	238人	
池田小学校	53人	14人	67人	
薄根小学校	269人	29人	298人	
川田小学校	95人	17人	112人	
白沢小学校	154人	19人	173人	
利根小学校	73人	15人	88人	
多那小学校	26人	7人	33人	
沼田中学校	249人	26人	275人	
沼田南中学校	158人	24人	182人	
沼田西中学校	125人	19人	144人	
沼田東中学校	108人	16人	124人	
池田中学校	51人	12人	63人	
薄根中学校	159人	21人	180人	
白沢中学校	79人	14人	93人	
利根中学校	33人	16人	49人	
多那中学校	13人	12人	25人	
特別支援学校	62人	51人	113人	
給食センター	-	42人	42人	
合 計	2,824人	481人	3,305人	

イ 給食人員の推移

年度	小 学 校	中 学 校	特別支援学校	給食センター	計
4	2,192人	1,317人	106人	40人	3,655人
5	2,135人	1,244人	105人	41人	3,525人
6	2,015人	1,135人	113人	42人	3,305人

※給食センターについては、委託業者の社員(調理員)等を含む。

(5) 給食用物資の購入状況

給食用物資の調達・購入に当たっては、献立検討会を毎月1回開催し、季節の食材を取り入れるとともに良質廉価な物資の調達に努めた。

ア 主食の内容

種 類	小 学 校	中 学 校
ご は ん	1 年 50 g 16円53銭	全 学 年 100 g 33円06銭
	2 年 60 g 19円83銭	
	3 年～4 年 70 g 23円14銭	
	5 年 80 g 26円44銭	
	6 年 90 g 29円75銭	
う ど ん	1 年～2 年 135 g 71円85銭	全 学 年 270 g 93円21銭
	3 年～4 年 180 g 77円59銭	
	5 年～6 年 225 g 83円80銭	
コッペパン	1 年～2 年 40 g 60円45銭	全 学 年 70 g 68円67銭
	3 年～4 年 50 g 63円19銭	
	5 年～6 年 60 g 65円93銭	

※コッペパンの他に黒パン、ロールパン、パインパン、こめっこぱん等

(牛乳)

容 量	価 格
200cc	63円01銭

(主食)

○ごはん (週2.92回) 月曜日、水曜日、金曜日

○麺類 (週0.50回)

○パン (週1.58回)

イ 給食用物資購入構成

(単位：円)

項 目	物資購入総額	主 食	副 食	牛 乳
金 額	183,751,338	32,560,652	112,749,824	38,440,862
構 成 比	100.00%	17.72%	61.36%	20.92%

(6) 附属機関

沼田市学校給食センター運営委員会

ア 組 織

(ア) 設 置 昭和45年12月20日

(イ) 任 務 教育長の諮問に応じ、学校給食センターの運営に関する重要な事項について審議する。

(ウ) 構 成 委員10名をもって組織し、次に掲げるもののうちから沼田市教育委員会が委嘱する。

※小・中学校長代表、小・中学校PTA代表、利根沼田保健所長、学識経験者

(エ) 任 期 2年。ただし、役職により委嘱された者がその職を離れたときは、在任期間中であっても委員の職を失う。

※現職の任期：令和5年7月1日～令和7年6月30日

イ 委員会開催状況

(ア) 第1回 令和6年7月12日（金）

- ① 令和6年度学校給食事業の概要について
- ② 米飯給食回数について
- ③ 試食会について
- ④ その他

(イ) 第2回 令和7年2月5日（水）

- ① 学校給食費について
- ② 給食用物資納入業者登録について
- ③ 令和6年度学校給食事業の中間報告について
- ④ 試食会について
- ⑤ その他

2 学校教育課

(1) 学校基本調査(令和6年5月1日現在)

ア 小中学校児童生徒数・学級数

学 校 名	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		特別支援学級		合 計	
	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数	児童生徒数	学級数
沼田小	47	2	37	2	39	2	41	2	35	1	46	2	27	5	267	16
沼田東小	30	1	37	2	31	1	30	1	47	2	30	1	24	4	230	12
沼田北小	33	2	38	2	30	1	48	2	27	1	33	1	13	3	220	12
升形小	22	1	26	1	27	1	37	2	22	1	32	1	15	3	178	10
利南東小	22	1	27	1	39	2	32	1	33	1	45	2	17	3	218	11
池田小	9	1	6	1	10		6	1	12	1	8	1	2	1	53	6
薄根小	31	2	36	2	41	2	46	2	44	2	56	2	15	3	268	15
川田小	9	1	14	1	16	1	17	1	20	1	12	1	7	2	96	8
白沢小	18	1	21	1	25	1	26	1	23	1	30	1	11	3	151	9
利根小	9	1	7		8	1	11	1	18	1	16	1	5	2	75	7
多那小	3	1	1	1	4		3	1	6	1	6	1			23	4
小学校計	233	13	250	14	270	12	297	15	287	13	314	14	136	29	1,779	110
沼田中	75	3	76	3	114	4							16	3	281	13
沼田南中	54	2	38	2	46	2							11	2	149	8
沼田西中	41	2	44	2	43	2							6	2	134	8
沼田東中	28	1	36	2	28	1							8	2	100	6
池田中	19	1	17	1	17	1							2	1	55	4
薄根中	49	2	51	2	55	2							8	2	163	8
白沢中	34	1	32	1	27	1							3	2	96	5
利根中	7	1	16	1	14	1							1	1	38	4
多那中	3	1	5	1	9	1							1	1	18	4
中学校計	310	14	315	15	353	15							56	16	1,034	60
小中合計	543	27	565	29	623	27	297	15	287	13	314	14	192	45	2,813	170

※池田小学校3・4年生、多那小学校1・2年生、3・4年生は複式学級を編制。

イ 幼稚園幼児数・学級数

市 立 幼稚園名	3 歳 児		4 歳 児		5 歳 児		合 計	
	幼児数	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数	幼児数	学級数
利南幼			4	1	1	1	5	2
薄根幼			2	1	2	1	4	2
合 計			6	2	3	2	9	4

ウ 小中学校教職員数

学 校 名	教 員										職 員						合 計	
	本 務 者					兼 務 者					職							
	校 長	教 頭	教 諭	養 護	養 護 助 手	栄 養 教 諭	計	校 長	教 諭	講 師	計	負担法による者	そ の 他 の 者			計		
													事務職	栄養職	事務職員			用務員
沼 田 小	1	1	22	2			26		1	2	3	29	1		1	4	6	35
沼田東小	1	1	19	1			22		1	1	2	24	1		1	7	9	33
沼田北小	1	1	16	1			19			1	1	20	1		1	4	6	26
升 形 小	1	1	11	1			14		3		3	17	1		1	3	5	22
利南東小	1	1	17	1			20		1	1	2	22	1		1	3	5	27
池 田 小	1	1	8	1			11			1	1	12	1		1	2	4	16
薄 根 小	1	1	24	1			27					27	1		1	5	7	34
川 田 小	1	1	10	1			13					13	1		1	5	7	20
白 沢 小	1	1	11	1			14		2	1	3	17	1		1	3	5	22
利 根 小	1	1	9	1		1	13		1	2	3	16	1		1	1	3	19
多 那 小	1	1	6	2			9		1	6	1	17			1	1	2	19
小学校計	10	11	153	13		1	188	1	15	10	26	214	10		11	38	59	273
沼 田 中	1	1	24	1			27		1	1	2	29	2		1	5	8	37
沼田南中	1	1	16	2			20		1		1	21	1		1	4	6	27
沼田西中	1	1	14	1			17			1	1	18	1				1	19
沼田東中	1	1	11	1			14		2	4	6	20	1		1	1	3	23
池 田 中	1	1	8	1			11		3	2	5	16	1		1	1	3	19
薄 根 中	1	1	16	1			19		3	1	4	23	1		1	4	6	29
白 沢 中	1	1	10	1			13		1	2	3	16	1		1	4	6	22
利 根 中	1	1	7	1		1	11		1	3	4	15	1	1	1	1	4	19
多 那 中	1	1	7	1			10		3		3	13	1			1	2	15
中学校計	9	9	113	10		1	142		15	14	29	171	10	1	7	21	39	210
小中合計	19	20	266	23		2	330	1	30	24	55	385	20	1	18	59	98	483

エ 幼稚園教職員数

幼稚園名	教 員				職 員		合 計
	園 長	教 諭	助 教 諭	教 輔 助	事 務 職	用 務 員	
利南幼	1	4		5		1	6
薄根幼	1	3		4		1	5
合 計	2	7		9		2	11

(2) 各種就学援助事業実施状況

事業名	事業の内容	事業費(千円)	備考
要保護・準要保護児童生徒就学援助事業	経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	6, 8 5 0	国庫補助事業 (要保護のみ)
被災児童生徒就学支援事業	東日本大震災等により被災した児童生徒に対して必要な援助を与え、義務教育の円滑な実施に資する。	0	国庫補助事業
特別支援教育就学奨励事業	教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学級に就学する児童生徒の保護者に対して必要な援助を与え、特別支援教育の普及奨励を図る。	2, 1 0 1	国庫補助事業
遠距離通学費援助事業	遠距離通学者及び通学困難地域に居住する児童生徒に対して通学費の援助を行い、義務教育の円滑な実施に資する。	2	市単独事業

(3) 奨学資金貸付基金制度

ア 奨学資金貸付基金制度の概要

沼田市奨学資金制度は、久米民之助氏及び土田国太郎氏の寄付をもとに昭和36年特別会計により貸付が開始された。昭和41年より43年にかけて竹田久三氏及び佐々木弘男氏から寄付を受け、昭和43年に地方自治法の改正により「奨学資金貸付基金制度」となる。その後、小林徳衛氏の寄付、さらに沼田青年会議所の交通遺児に対する寄付を受け、昭和53年から交通遺児への貸付も開始された。

イ 奨学金貸付状況

年 度	人 数	年 度	人 数	年 度	人 数
S 36～H 17	2 5 9	2 4	9	3 1 (R 1)	6
1 8	1 1	2 5	8	R 2	4
1 9	1 6	2 6	5	R 3	5
2 0	2 1	2 7	7	R 4	2
2 1	1 6	2 8	7	R 5	3
2 2	1 2	2 9	9	R 6	1
2 3	1 0	3 0	1 0	合 計	4 2 1

ウ 貸付額・貸付期間

◎ 高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校、専修学校

月額 20,000 円以内

短期大学、大学

月額 50,000 円以内

◎ 在学又は入学する学校の正規の就学期間

(4) ふるさとぬまた未来創造奨学金

ア ふるさとぬまた未来創造奨学金の概要

ふるさとぬまた未来創造奨学金は、若者の夢と希望を実現するとともに、本市発展のための未来へ投資する制度として令和３年度より給付が開始された。大学などを卒業後、市内に居住して本市に貢献できる奨学生を選考により決定し、奨学金の給付を行っている。

イ 奨学生決定状況

年 度	人 数
R 3	3
R 4	1
R 5	1
R 6	2

ウ 給付額・給付期間

- ◎ 大学、短期大学、専修学校、高等専門学校の４年生 月額 100,000 円以内
- ◎ 在学又は入学する学校の正規の就学期間

(5) 中高一貫教育推進事業

連携型中高一貫教育尾瀬地域連携協議会負担金

利根町内にある尾瀬高等学校を片品村教育委員会とともに、地域全体で活動を支援し、中高一貫教育の推進を図る。

(6) 市内中学校生徒進路別卒業生調

区 分		令 和 5 年 度			令 和 6 年 度		
		男	女	計	男	女	計
全 日 制	沼田高	61 人	人	(18.92) 61 人	※沼田高校（新設） 55 人	※沼田高校（新設） 45 人	(29.33) 100 人
	沼 女		58	(15.59) 58			(0.00) 0
	利根実	36	34	(18.82) 70	32	33	(19.06) 65
	利根商	16	16	(8.60) 32	14	9	(6.74) 23
	尾瀬高	8	6	(3.76) 14	10	4	(4.11) 14
	市外公立	32	29	(16.40) 61	22	24	(13.49) 46
	市外私立	14	22	(9.68) 36	24	16	(11.73) 40
小 計		167	165	332	157	131	288
定 時 制		6 (就職0)	4 (就職0)	(2.69) 10 (就職0)	5 (就職0)	4 (就職0)	(2.64) 9 (就職0)
群馬高専		1	0	(0.27) 1	2	1	(0.88) 3
計		174	169	343	164	136	300
特 別 支 援	前橋特別支援	1	2	(0.81) 3	1	0	(0.29) 1
	沼田特別支援	0	0	(0.00) 0	2	1	(0.88) 3
	渋川特別支援	1	0	(0.00) 0	1	0	(0.29) 1
	他の特別支援	1	0	(0.27) 1	1	0	(0.29) 1
県 外	県外公立	0	1	(0.27) 1	1	0	(0.29) 1
	県外私立	3	3	(1.61) 6	2	1	(0.88) 3
通 信 制		3	12	(4.03) 15	8	18	(7.62) 26
就 職 者		1	0	(0.27) 1	1	1	(0.59) 2
在 家		0	0	(0.00) 0	2	1	(0.88) 3
そ の 他		1	0	(0.27) 1	0	0	(0.00) 0
合 計		185	187	372	183	158	341

※各年度の計欄の（ ）内の数字は、合計人数に対する割合を%で示す。

(7) 令和6年度沼田市学校児童・生徒発育測定結果

(単位：cm、kg)

学 年 区 分			小 学 校						中 学 校		
			1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1 年	2 年	3 年
男 子	身 長	沼田市	117.1	122.2	127.5	133.5	138.7	145.4	153.5	160.2	166.5
		群馬県	117.3	123.1	128.8	134.8	139.3	146.8	153.4	160.9	165.2
		全 国	116.9	123.0	128.6	134.1	139.6	146.2	154.2	161.1	166.0
	体 重	沼田市	22.5	24.8	28.4	32.1	36.0	41.1	46.7	52.7	56.6
		群馬県	22.2	24.8	28.3	32.7	35.3	41.0	45.3	50.5	54.3
		全 国	21.6	24.5	27.8	31.4	35.3	39.9	45.8	50.6	54.9
女 子	身 長	沼田市	116.2	121.1	126.2	133.2	140.5	147.7	151.9	154.9	155.5
		群馬県	116.3	122.2	128.0	134.8	140.6	147.3	152.0	154.9	156.5
		全 国	116.0	122.1	127.8	134.4	141.4	147.9	152.3	155.0	156.4
	体 重	沼田市	22.0	23.8	26.2	31.2	34.8	40.9	45.6	48.6	50.1
		群馬県	21.5	24.0	27.6	31.4	35.2	40.4	44.7	47.6	50.2
		全 国	21.2	24.0	27.0	31.0	35.3	40.2	44.5	47.6	49.8

※全国、群馬県平均値は令和5年度資料

(8) 教育研究所

【 概 要 】

ア 名 称	沼田市教育研究所
イ 設 置	昭和37年4月1日
ウ 所 在 地	群馬県沼田市白沢町平出135番地1
エ 任 務	教育に関する研究調査及び教育関係職員の研修、研究成果の公表、 幼児・児童生徒の教育相談及び指導、教育支援センターの運営
オ 組 織	職 員 8 名 所長 副所長兼相談員 指導主事(兼) 4 相談員 専任指導員 所員・研究員 7 名 小・中学校教諭 7 理 事 2 6 名 小・中学校長 1 9 園長 2 教頭 3 教育部長 学校教育課長 顧問 5 名 教育長 教育委員 4
カ 事 業	(1) 教育に関する研究調査 (2) 教育関係職員の研修 (3) 幼児、児童及び生徒の教育相談及び指導 (4) 教育支援センターでの指導 (5) 教育研究論文等の募集と顕彰 (6) 教育資料の刊行、収集及び配布

3 生涯学習課

(1) 社会教育委員

- ア 任 期 令和5年6月1日～令和7年5月31日
 イ 委 員 14人（男8人、女6人）
 ウ 社会教育委員の会議開催状況 1回

(2) 社会教育関係団体連絡協議会

本市の社会教育関係団体相互の連絡提携を密にし、社会教育の振興と充実を図る。

- ア 団体数 7団体
 イ 会議開催状況 1回

沼田市社会教育関係団体

No.	加入団体名	代 表 者	推 進 目 標	会員数
1	沼田市青少年 育成連絡協議会	小 林 昭 紀	青少年の健全育成、家庭健全化運動、 非行・事故防止活動の推進	160人
2	N P O 法 人 沼田市スポーツ協会	北 原 一 浩	社会体育の振興	4,151人
3	沼田市小中学校 P T A 連 合 会	渡 辺 護	健全なP T Aの発展を促進し教育の振 興を図る	2,553人
4	沼田市文化協会	金 井 竹 徳	芸術文化団体の連絡協調と芸術芸能、 文化振興	2,103人
5	沼田市学術協会	角 田 実	学術研究の振興	540人
6	沼 田 市 生 活 学 校 連 絡 会	津久井 富 子	生活学校運動に関する実践と調査研究	48人
7	沼田市女性団体 連 絡 協 議 会	設 楽 初 美	奉仕、福祉等の地域活動の推進	142人

(3) 生涯学習関連事業

事 業 名	開設場所	対象	人員	回数	備 考
沼田市生涯学習推進協議会	テラス沼田	委員	18人	1	
学習情報提供・相談事業	学習相談室等	一般	—	—	相談件数 2件

事業名	開設場所	対象	人員	回数	備考
人権教育講座	テラス沼田	委員 関係団体	21人	1	「人権感覚・人権意識を高めよう～女性の人権について気づこう・考えよう～」
おもしろ科学教室	テラス沼田	小学生	48人	2	1回目「これぞイリュージョン！脳はだまされやすい！？」 2回目「オリジナルバスボールを作ろう」

(4) 教養教室及び講座等

講座名	開設場所	対象	人員	回数	備考
浴衣着付け教室	テラス沼田	一般	9人	1	
英会話教室(初級・前期)	テラス沼田	一般	15人	7	
英会話教室(中級・前期)	テラス沼田	一般	13人	6	
茶道教室	ウェルプラザ	一般	10人	14	
書道教室(前期)	テラス沼田	一般	15人	8	
シニア向けスマートフォン教室(春コース)	ウェルプラザ	一般	11人	2	
お菓子作り教室	テラス沼田	一般	28人	3	
沼田の歴史講座	テラス沼田	一般	16人	5	
そば打ち教室	テラス沼田	一般	12人	3	
書道教室(後期)	テラス沼田	一般	15人	8	
英会話教室(初級・後期)	テラス沼田	一般	12人	7	

講 座 名	開 設 場 所	対 象	人 員	回 数	備 考
英会話教室（中級・後期）	テ ラ ス 沼 田	一 般	13人	7	
シニア向けスマートフォン教室（秋冬コース）	テ ラ ス 沼 田	一 般	10人	3	
素 朴 な 料 理 教 室	白 沢 創 作 館	一 般	15人	2	
小学生向けプログラミング教室	テ ラ ス 沼 田	小 学 生	15人	1	
ペ ン 習 字 教 室	ウ ェ ル プ ラ ザ	一 般	12人	3	
小学生向けタイルクラフト教室	テ ラ ス 沼 田	小 学 生	16人	1	
親 子 お 菓 子 作 り 教 室	ウ ェ ル プ ラ ザ	小学生と保護者	8人	1	
市 民 ハ イ キ ン グ	長 野 県 「霧ヶ峰車山方面」	一 般	36人	1	

(5) 令和6年度沼田市社会教育功労者等表彰式及び生涯学習講演会

ア 期 日 令和7年2月2日（日）

イ 場 所 利根沼田文化会館小ホール

ウ 来 場 者 160人

- ・社会教育功労者表彰 14名 1団体（推薦団体）

高橋仁、河合潔…（沼田市青少年育成連絡協議会）

藤井正久、澁谷光一、北原一浩、横坂留美、櫻井富治

…（NPO法人沼田市スポーツ協会）

中澤昌樹…（沼田市小中学校PTA連合会）

明田あい子、西村益美、堀江百合子…（沼田市文化協会）

二川真士…（沼田市学術協会）

金子シゲ子…（沼田市生活学校連絡会）

左部ゆかり…（沼田市女性団体連絡協議会）

沼田読み聞かせの会…（沼田市社会教育関係団体連絡協議会）

- ・生涯学習講演会

講 師 渡部陽一 氏

演 題 「戦場からのメッセージをあなたに～ファインダー越しに見た命の現場～」

(6) 生涯学習発表会

自主サークル活動グループ等の成果発表の場として「作品展示」及び「舞台発表」を開催。作品展示15団体・舞台参加団体5団体

(7) 成人教育等

事業名	開催時期	内 容	参加人員
幼小中PTA 研修会	5月25日	PTA活動の充実と指導者としての資質の向上を図るための研修	34人
社会教育委員 北毛地区研究集会	9月20日	沼田市、利根郡、吾妻郡内の社会教育委員の研修と実績発表	5人
家庭教育研修会	11月27日	「子育てに活かす精神医学の基礎知識 －発達障害を話題にしながら－」	42人

(8) 芸術文化活動

ア 文化祭

- (ア) 期 日 令和6年11月15日（金）～17日（日）
(イ) 場 所 ウェルプラザ（沼田市保健福祉センター）、利根沼田文化会館ほか
(ウ) 参加団体 27団体
(エ) 来場者数 5,226人

イ 柳波展

- (ア) 期 日 令和6年4月28日（日）～29日（月・祝）
(イ) 場 所 テラス沼田 1階 多目的スペース
(ウ) 展示作品 掛け軸、図書、レコード、童謡関係資料約80点展示
(エ) 来場者数 194人

ウ 第26回柳波賞事業

名誉市民であり、童謡作詞家である林 柳波（本名 林 照寿）の功績を讃え、その業績を永く顕彰するため「第26回柳波賞事業」を開催した。

- (ア) 応募総数 一般の部469点、小中学生の部725点 計1,194点
(イ) 表彰式 令和7年4月26日（土）
(ウ) 表 彰
柳波賞 平 正夫（千葉県市川市）
一般の部 優秀賞 1点 森水 陽一郎（千葉県いすみ市）
佳作 5点
小中学生の部 優秀賞 1点 峯川 芽依（沼田市立沼田南中学校2年）
佳作 8点

エ 伝統芸能発表会

(ア) 期 日 令和6年11月17日(日)

(イ) 場 所 利根沼田文化会館

(ウ) 出演団体 4団体(沼田祇園囃子保存会連合会、日本舞踊アカデミー、
沼須人形芝居こども教室、二荒太鼓)

(エ) 来場者数 ※沼田市文化祭と同時開催

オ 第21回おのちゅうこう「ふるさと文学賞」

郷土の児童文学作家おのちゅうこうが生涯をかけて追求した「望郷」の理念を継承し、
愛郷心を育むための「ふるさとの良さ発見」をテーマとした詩と作文を募集した。

(ア) 応募総数 622点

〔内訳〕 小学生 214点(作文 170点、詩 44点)

中学生 408点(作文 221点、詩 187点)

(イ) 表彰式 令和7年2月8日(土)

(ウ) 表 彰 〈作文の部〉

最優秀賞(小学生の部 1点、中学生の部 1点)

優 秀 賞(小学生の部 4点、中学生の部 4点)

佳 作(小学生の部 5点、中学生の部 4点)

〈詩の部〉

最優秀賞(小学生の部 1点、中学生の部 1点)

優 秀 賞(小学生の部 4点、中学生の部 5点)

佳 作(小学生の部 6点、中学生の部 5点)

カ 第34回ふきわれ俳句大会

吹割溪谷や沼田市の風物を詠んだ俳句を全国から投句していただくことにより、沼田
市内の多くの観光資源を広めるとともに、より豊かな詩情を醸成することを目的として
開催した。

(ア) 応募総数 一般の部 : 519句、小中学生の部 : 6, 515句

(イ) 表 彰 一般の部 : 特 選 市川 稲舟(埼玉県さいたま市)

特別賞 11句、優秀賞 20句、入選 30句

小学生の部 : 特 選 林 駿佑(沼田市立沼田小学校)

優秀賞 10句、入選 10句

中学生の部 : 特 選 太田 侑那(慶應義塾中等部)

優秀賞 10句、入選 10句

連続投句賞 : 10回連続5人、20回連続 0人

結果発表は受賞者本人宛てに通知するとともに詠草集にて発表。

キ 市制施行70周年記念事業 文化芸術鑑賞事業 ミュージカル鑑賞会

市民の情操を豊かにする芸術活動の一環として、舞台芸術の楽しさや素晴らしさを
味わうことを目的として、ミュージカル鑑賞会を開催した。

- (ア) 演 目 劇団四季「ふたりのロッテ」
 (イ) 期 日 令和7年3月29日(土)
 (ウ) 会 場 利根沼田文化会館 大ホール
 (エ) 来場者数 886人

(9) 沼田市文化協会

本会は、市内芸術文化団体の連絡協調や活動の援助を行うことにより、各団体の向上発展に努めるとともに、本市における芸術文化の振興、発展を図ることを目的としている。

毎年実施している事業は、

- ア 芸術文化活動推進のための連絡協調
 イ 文化祭への協力
 ウ 研修会等の開催
 エ 文化功労者表彰・県文化奨励賞への推薦、社会教育功労者表彰
 オ その他、目的達成に必要な事項

沼 田 市 文 化 協 会 加 盟 団 体

No.	団 体 名	代 表 者	会 員 数	活 動 内 容 等
1	沼 田 書 道 協 会	小 池 龍 実	40	市民書道展、文化祭、利根沼田芸術文化作品展
2	大 洞 流 沼 田 吟 詠 会	小 林 映 子	30	邦楽舞踊発表会、各種大会、文化祭、郷土の芸術祭参加
3	利根沼田短歌会	田 島 智 恵 子	19	月例歌会、観桜会、文化祭参加
4	沼田市音楽協会	山 田 英 子	205	まちかどコンサート・歌の森コンサート・文化祭参加・研修会
5	沼田市邦楽協会	岡 嶋 稜 子	180	邦楽舞踊合同発表会、文化祭参加
6	利 根 沼 田 美 術 協 会	長 田 清	112	会員展、公募展、文化祭、郡市民美術展等参加
7	沼 田 華 道 会	牧 野 アサ子	65	文化祭・利根沼田芸能祭参加
8	沼 田 茶 道 会	桑 原 久 男	79	観桜添釜、花の大茶会、月見の茶会、文化祭、講演会、茶道教室
9	日本将棋連盟沼田支部	岡 田 好 正	30	月例会、昇段会、竜王戦群馬県大会他各大会、文化祭参加
10	沼田祇園囃子保存会連合会	高 羽 伸 夫	400	伝統芸能教室開催、沼田祇園囃子競演会開催
11	沼田盆栽愛好会	石 井 光 治	35	展示会、文化祭参加、技術講習会
12	沼田カラオケ連合会	小 林 定 雄	105	文化祭参加、施設訪問、交流会開催
13	沼須人形芝居あけぼの座	金 井 竹 徳	35	奉納公演・伝承古典芸能祭・文化祭参加・古典の日制定記念発表、伝統芸能発表会、講演会、伝統芸能教室開催
14	沼田つくしの会	山 田 和 子	20	舞踊発表会、郷土の芸能祭、文化祭参加
15	利根沼田歴史散歩の会	金 井 竹 徳	200	史跡・文化財めぐり、文化祭参加
16	盆 苦 楽 会	高 山 良 雄	9	樹風展開催、上州真田展共催、文化祭参加、見学会、盆栽勉強会開催
17	ふるさと心のをうたう会	高 倉 榮	19	発表会、文化祭参加、施設訪問
18	上州沼田天狗の里面友会	田 島 護	15	熊野神社春祭り、利根町「かぜの祭り」参加、文化祭等参加、施設訪問
19	沼田写真文化連盟	原 明 弘	8	撮影会、文化祭参加
20	沼 田 香 道 会	長 澤 久 美 子	11	香会の開催・香道大会参加、文化祭参加
21	繭 の 絆	星 野 千 寿 子	10	文化祭参加、郷土芸能祭参加、イベント参加
22	利根沼田菊花会	生 方 忠 一	20	講習会、巡回指導、文化祭参加、菊花大会開催

No.	団 体 名	代 表 者	会員数	活 動 内 容 等
23	谷間のゆりフラスターズ	石 原 久 美	80	さくらまつり等イベント参加、文化祭参加、利根沼田郷土の芸能祭参加
24	沼田読み聞かせの会	田 村 恵 子	26	月例読み聞かせ（4ヶ所）、文化祭参加、読み聞かせ会
25	絵手紙クラブ夢の会	霜 垣 ユミ子	25	文化祭参加、写生会
26	利根沼田川柳愛好会	大 竹 満	12	月刊誌への投稿、川柳大会の参加、文化祭参加
27	白 沢 支 部	池 田 進 一	210	研修視察、白沢町文化祭・芸能祭参加、ふるさと文学賞
28	利 根 支 部	室 井 菊 治	103	ふきわれ俳句大会、利根町文化祭・芸能祭参加

加盟団体：28団体、2,103人

(10) 学術協会

本会は、所属する各団体の連絡協調を図り、各研究団体の活動を援助し、その向上発展に努めるとともに、本市における学術研究の振興、発展に寄与することを目的としている。

実施している事業は、

- ア 活動推進のための連絡協調
- イ 文化祭への協力
- ウ 研修会、講演会等の開催
- エ その他、目的達成に必要な事項

沼 田 市 学 術 協 会 加 盟 団 体

団 体 名	代 表 者	会員数	活 動 内 容 等
沼 田 ユ ネ ス コ 協 会	石 田 宇 平	88	国際理解を深める運動の推進 少年少女合唱団の育成
沼 田 市 桔 梗 ク ラ ブ	相 澤 定 義	320	教育講演会、研修視察
沼田モラロジー研究会	小 菅 邦 雄	28	道徳教育講演会、研修会
利根沼田自然を愛する会	角 田 実	90	自然を守る運動の展開
沼田市観光ガイド協会	山 口 耕	14	沼田市の歴史ガイド

加盟団体：5団体、540人

(11) 生活学校運動及び花いっぱい運動

ア 生活学校運動の展開

- (ア) 環境学習会の実施
- (イ) 「環境フォーラムぬまた」への参加
- (ウ) 研修視察
- (エ) 会員交流会

イ 花いっぱい運動の拡大

- (ア) 花の苗の配付

(12) 沼田市女性団体連絡協議会

- ・会議開催状況 7回
- ・研修会開催状況 2回

(13) 青 少 年

ア 沼田市青少年問題協議会

- ・会議開催状況 1回

イ 沼田市青少年育成連絡協議会

市内の青少年の健全育成のため、青少年育成団体及び育成関係者との連携を図り、青少年対策の推進と関係者相互の知識の向上を図る活動を実施した。

沼 田 市 青 少 年 育 成 連 絡 協 議 会 関 係 行 事

事 業 名	期 日	摘 要
沼田市青少年育成連絡協議会総会	4月24日(水)	テラス沼田
役 員 等 研 修 会	5月18日(土)	テラス沼田
ジュニア・リーダー部研修会	5月26日(日) 5月27日(月)	北毛青少年自然の家 テラス沼田
青少年自然体験活動推進事業 「ぬまたネイチャースクールin尾瀬」	7月23日(火)～ 7月24日(水)	吹割の滝・尾瀬高校・ 尾瀬ヶ原
沼 田 市 青 少 年 育 成 大 会	10月19日(土)	テラス沼田議場 (Waltzホール)
沼 田 か る た 親 子 体 験 会	3月15日(土)	沼田市保健福祉センター

ウ 沼田市子ども会連絡協議会

本会は、青育連の指導と援助を受け会員が互いに理解と友情を深めるとともに、協力することにより、自分自身と地域子ども会の発展を目的としている。

沼 田 市 子 ど も 会 連 絡 協 議 会 関 係 行 事

事 業 名	期 日	摘 要
沼田市子ども会沼田かるた大会	6月30日(日)	サンワ沼田武道館
沼田市子ども会ボランティア活動の日	6月 2日(日) 10月 6日(日)	市内各町・各地区
沼田市子ども会連絡協議会総会	—	書面開催
沼田市子ども会上毛かるた大会	12月15日(日)	サンワ沼田武道館

エ 青少年育成相談センター

(ア) 沼田市青少年育成相談センター運営協議会

- ・運営協議会委員 8人
- ・会議開催状況 2回

(イ) 補導員 74人

補導員については、次の団体の協力により選出

青少年育成連絡協議会（推進員）	19人	高等学校	5人
沼田警察署少年補導員連絡会	11人	特別支援学校	1人
小中学校	19人	保護司会	3人
更生保護女性会	1人	民生児童委員協議会	15人

(ウ) 青少年育成相談センターの活動

① 補導活動

青少年の非行の早期発見と防止を目的とし、声かけの実施

声かけ延べ人数 594人

○計画補導（昼間月2回、夜間月4回）

○特別補導（祝日、列車補導等随時実施）

・柳波まつり特別補導（4月28日）	従事者数	12人
・列車内補導（7月5日）	従事者数	17人
・沼田まつり特別補導（8月3日、4日）	従事者数	41人
・白沢町盆踊り大会特別補導（8月11日）	従事者数	11人
・とねふるさと風のまつり特別補導（8月18日）	従事者数	12人
・沼田花火大会特別補導（9月14日）	従事者数	14人
・年末特別補導（12月24日）	従事者数	9人
・学年末特別補導（3月26日）	従事者数	15人

計画補導及び特別補導に従事した補導員延べ人数 285人

② 研修活動

沼田市青少年育成大会・利根沼田ブロック青少年育成推進研修会参加
青少年健全育成に関する地域連携方策講演会参加

③ 相談活動

毎週月曜日～金曜日 午前8：30～午後5：15

相談員2名（水）午前9：00～12：00、午後1：00～4：00

（土・日曜日、祝日、年末年始を除き電話・面接・メール対応）

④ 広報活動

健全育成啓発チラシの発行、「広報ぬまた」・「沼田市ホームページ」による周知

オ 二十歳を祝う会

(ア) 開催日 令和7年1月12日（日）

(イ) 場所 利根沼田文化会館 大ホール

(ウ) 出席者数等

区 分	合 計
該 当 者 数	4 9 3 人
出 席 者 数	4 0 2 人
出 席 率	8 1 . 5 4 %

カ 放課後子ども教室

(ア) 沼小こども広場（中止）

場 所 沼田小学校

(イ) うすねわくわくスクールの実施

期 日 令和6年5月25日（土）～令和7年3月17日（月）

全10回 参加者延べ100人

場 所 薄根小学校

(ウ) 結いんぐ（中止） ※令和6年度末で活動終了

場 所 白沢小学校

(エ) とね放課後ひろばの実施

期 日 令和6年4月10日（水）～令和7年3月25日（火）

全128回 参加者延べ1,448人

場 所 利根小学校

キ その他青少年関係団体

(ア) 青少年指導者会の活動

青少年育成連絡協議会及び市内育成会等の事業の円滑な運営に協力するため、様々な青少年事業の指導に当たるとともに、自主研修会及び指導員養成事業の主管として活動していたが、令和6年5月をもって活動終了となった。

(イ) 青少年育成連絡協議会ジュニア・リーダー部の活動

青少年育成連絡協議会に属し、市内に在住又は在学する高校生で組織し、自主的な活動を展開しながら、奉仕の精神で市内子ども会の発展のため活動した。

大人と子どもとの橋渡し役として、各種子ども会活動での指導や援助を行い、充実した事業を展開した。

図 書 館

(1) 主な事業

ア 図書資料購入事業

一般図書、児童図書及び尾瀬・森林関係資料の購入整備

・一般図書	4, 225冊（一般4, 182冊、郷土43冊）
・児童図書	2, 081冊
・尾瀬・森林関係資料	3冊
合 計	6, 309冊

イ 視聴覚資料購入事業

DVD、コンパクトディスクの購入整備

・DVD	53点
・コンパクトディスク	130点
合 計	183点

(2) 奉仕業務

ア 館内奉仕

(ア) 貸出返却サービス

① 資料貸出し（本館）

図書資料	243, 617冊（1日平均 867冊）
視聴覚資料	11, 893点（1日平均 42点）
合 計	255, 510点（1日平均 909点）

② 予約・リクエスト

予 約	13, 167点
リクエスト	615冊（購入207冊、相互貸借408冊）

(イ) 参考調査

利用相談	7, 676件
調査相談	55件
複写サービス	272件（1, 228枚）

(ウ) 図書特集配架

① 定期特集

5月～ 6月	“「時」を読む”
7月～ 8月	“とにもかくにも「すごい」本”
9月～10月	“香り、匂う”
11月～12月	“手紙をしたためる”
1月～ 2月	“2024話題になった本&図書館員が読んだ本”
3月～ 4月	“あの手この手で集めてみました”

② その他の特集

3階児童閲覧室では、子供たちが興味を持つことや季節の行事等に関するプチ特集を行い、児童の利用促進を図った。2階一般閲覧室では、話題になっている事柄を中心に、逐次特集を組んで情報を提供した。

イ 館外奉仕

(ア) 移動図書館

毎月11日間、市内45ステーションへ移動図書館「あかつき号」が巡回し、図書資料の貸出しを行った。

(イ) 団体貸出

学校、幼稚園、保育園、読み聞かせの会など74団体へ9,962冊の本の貸出しを行った。

ウ 各種事業

(ア) 子ども読書活動推進計画関連事業

① ブックスタート事業

赤ちゃんと保護者が、「絵本」を介して肌のぬくもりを感じながら言葉と心を通わせるひとときを持てるよう、4か月児健康診査にあわせて絵本を贈呈し、ボランティアや図書館職員が、絵本の読み聞かせを行った。

実施回数 16回 修了親子数 171組

② 優良読書児童の表彰

子供たちの読書意欲の向上により読書活動を推進するとともに、図書館の利用を促進するため、累計貸出冊数に応じて、賞状と記念品を贈呈した。

対象者 中学生以下の生徒・児童・幼児

表彰人員 318名（中学生17名、小学生190名、学齢前111名）

③ おはなしポケット（読み聞かせの会がボランティアにて開催）

毎月第1、3土曜日（午前）子供たちを対象に、絵本や紙芝居などの読み聞かせを実施した。

実施回数 23回

場 所 和室（4階）

協力者 延べ 83名

参加者 延べ 384名（子供229名、大人155名）

(イ) 文学を語る会事業

沼田市立図書館開館30周年記念「文芸講演会」

期 日 令和7年1月25日（土）

場 所 視聴覚室（4階）

参加者 76名

(ウ) 利用啓発事業

親子等のふれあいの場の提供と図書館利用者の増加を図るため、イベントを開催した。

① 夏休み工作イベント

期 日 令和6年7月26日（金）

場 所 視聴覚室（4階）

参 加 者 15名（親子6組、大人6名、子供9名）

② 古雑誌市

期 日 令和7年3月15日（土）

場 所 視聴覚室（4階）

参 加 者 144名 797冊配布

(エ) 本の森通信

図書館の活動を広く利用者に周知し、利用の促進を図ることを目的として、「本の森通信」を年6回（隔月）発行した。

(3) 沼田市立図書館利用者の会

図書館利用者及び利用団体との情報交換を行い、図書館活動の推進を図った。

ア 委 員 7名（利用団体代表4名、利用者代表3名）

イ 任 期 2年

ウ 会 議 2回

(4) その他

ア 図書館視察見学等の来館状況

期 日	区 分	市 内	県 内	合 計
4月 ～ 3月	件 数	6件	－ 件	6件
	来館者	187名	－ 名	187名

イ 研修生等の受け入れ

高校生就業体験等 3件 4名

図 書 館 利 用 統 計

令和6年4月1日～令和7年3月31日

1 総 数

開館日数	個人利用			団体利用		
	登録者数	利用人員	貸出点数	登録数	利用回数	貸出点数
281	50,479	67,894	265,548	244	520	9,962

2 登録者数

	一 般	学 生	児 童	合 計
計	43,214	3,706	3,559	50,479

3 地区別登録者数

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
計	17,719	7,216	1,680	4,418	2,176

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
計	1,972	1,832	37,013	12,411	1,055	50,479

4 利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	一 般	学 生	児 童	合 計
計	50,072	980	14,258	65,310
一日平均	178.2	3.5	50.7	232.4

5 地区別利用人員（本館利用－館内閲覧除く）

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区
計	27,322	9,296	1,146	5,021	2,762

	白沢町	利根町	市内計	利根郡内	その他	合計
計	2,228	1,169	48,944	15,201	1,165	65,310

6 図書貸出点数

	一般	学生	児童	本館計	移動図書	団体貸出	館外計	合計
計	160,441	3,664	79,512	243,617	10,038	9,962	20,000	263,617
一日平均	571.0	13.0	283.0	867.0				

7 視聴覚資料貸出点数

	一般	学生	児童	本館計
計	9,420	127	2,346	11,893
一日平均	33.5	0.5	8.3	42.3

8 レファレンス件数・リクエスト件数

レファレンスサービス		
利用相談	調査相談	計
7,676	55	7,731

リクエストサービス			
購入	相互貸借	予約	計
207	408	13,167	13,782

9 巡回移動図書

	沼田地区	利南地区	池田地区	薄根地区	川田地区	白沢町	利根町	合計
利用人員	357	389	330	171	518	162	657	2,584
貸出点数	1,155	1,368	1,229	793	2,068	720	2,705	10,038

1 0 団体貸出

配 本 先	配本回数	貸出冊数	団体数
読み聞かせの会	72	218	19
保 育 ・ 幼稚園	162	4,346	42
学 校	158	2,677	152
そ の 他	128	2,721	31
計	520	9,962	244

1 1 資料動態内訳

	購入金額	購入点数	寄贈点数	管理移動増加	除籍点数	その他増減数	計
図 書	12,642	6,309	474	-1	2,701	0	4,081
視聴覚資料	1,015	183	1	6	414	0	-224

*購入金額は千円、管理移動増加数は資料区分間の移動等伴う増加数を示す。

1 2 所蔵資料数

一 般 図 書	285,502	総記	哲学宗教	歴史	社会科学	自然科学
		8,222	11,532	26,609	39,413	22,098
		技術工学	産業	芸術	語学	文学
		26,255	10,674	31,513	4,385	104,801
児 童 図 書	127,359					
郷 土 資 料	25,349					
尾瀬森林資料	9,246					
そ の 他	0					
計	447,456					

視聴覚資料	21,355	C D	C T	V T	L D	D V D
		12,906	719	4,852	420	2,458

1 3 新聞・雑誌

新 聞	14	紙
雑 誌	154	誌

4 文化財保護課

(1) 文化財保護管理事業

ア 文化財調査委員

- (ア) 設 置 昭和47年6月26日
- (イ) 任 務 教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する事項を調査研究し、これらの事項について、教育委員会に意見を具申する。
- (ウ) 組 織 委員の定数は7人以内。学識経験者のうちから、教育委員会が委嘱
- (エ) 任 期 2年（令和6年9月1日～令和8年8月31日）
- (オ) 文化財調査委員会議の開催
 - 開催日 令和6年6月21日（金）、令和7年3月19日（水）
 - 内 容 令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画、事業経過報告

イ 指定天然記念物管理

- (ア) 指定天然記念物（樹木）の点検と樹木の状況に応じ、施肥、下草刈り等を実施
 ※対象樹木：薄根の大クワ（国指定）、荘田神社の大イチョウ（県指定）、須賀神社の大ケヤキ（県指定）、川田神社の大ケヤキ（県指定）、発知のヒガンザクラ（県指定）、書院の五葉マツ（県指定）、他市指定天然記念物樹木10件
- (イ) 薄根の大クワ公衆トイレ管理委託

ウ 薄根の大クワ保護対策

業務委託

業務委託名	委託期間	委託金額	受託者
薄根の大クワ樹木医診断及び保護養生業務委託	令和6年5月10日～ 令和7年3月14日	1,615,625円	群馬県樹木診断協会

エ 吹割溪ならびに吹割瀑保護対策

現状変更等の行政指導等を実施

オ 特別天然記念物カモシカ対応

- (ア) カモシカ出没等の対応件数 6件
- (イ) カモシカ死亡に伴う処理件数 5件

カ 指定文化財パトロール

屋外所在の市内指定文化財及び説明板等の点検を実施

キ 指定文化財等保存管理

- (ア) 国、県、市指定文化財所有者等に対し、保存管理報奨金を支給（73件）
- (イ) 指定文化財等に関する説明板等の整備
 標識柱の作製（旧鈴木家住宅）

ク 文化財等の防火対策

- (ア) 消防訓練
 「文化財防火デー（1月26日）」に関連して実施

消防訓練実施：令和 7 年 1 月

対 象 物 件：旧生方家住宅、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教
団沼田教会記念会堂、旧久米家住宅洋館、生方記念文庫

(イ) 消防設備保守点検

専門業者による保守点検の実施（包括施設管理業務委託にて実施）

対 象 物 件：旧生方家住宅、旧沼田貯蓄銀行、旧土岐家住宅洋館、旧日本基督教
団沼田教会記念会堂、旧久米家住宅洋館、生方記念文庫

ケ 民俗芸能保存事業

(ア) 伝統芸能教室の開催

- ・沼須人形芝居（小学校 2 校）
- ・沼田祇園囃子（市内全小学校 11 校）

(イ) 後継者育成事業（市指定重要民俗文化財）

- ・沼須人形芝居
- ・薄根太々神楽
- ・生枝獅子舞
- ・平出歌舞伎

コ 指定文化財・登録文化財一覧（令和 7 年 3 月 31 日現在）

(ア) 国指定文化財

No.	種別	名称	指定年月日	所在地
1	重要文化財(建造物)	旧生方家住宅	昭45. 6. 17	西倉内町
2	天然記念物	薄根の大クワ	昭31. 5. 15	石墨町 (町田町飛地)
3	天然記念物及び名勝	吹割溪ならびに吹割瀑	昭11. 12. 16	利根町追貝・高 戸谷

(イ) 県指定文化財

No.	種別	名称	指定年月日	所在地
1	重要文化財(建造物)	旧沼田貯蓄銀行	昭59. 7. 3	上之町
2	重要文化財(建造物)	沼須砥石神社の石造七重塔	平 8. 3. 29	沼須町
3	重要文化財(建造物)	高平の書院	昭59. 7. 3	白沢町高平
4	重要文化財(絵画)	絹本著色地藏十王図	平 6. 3. 25	鍛冶町
5	重要文化財(彫刻)	三光院十一面観音像	昭29. 3. 30	柳町
6	重要文化財(彫刻)	木造薬師如来立像及び木造十二神 将像	平14. 3. 27	石墨町
7	重要文化財(工芸品)	城鐘	昭29. 3. 30	下之町
8	重要文化財(工芸品)	太刀 銘備州長船基光	昭34. 8. 5	下之町
9	重要文化財(工芸品)	刀 無銘（伝長義）	昭37. 2. 21	下之町
10	史跡	奈良古墳群	令 2. 2. 21	奈良町
11	天然記念物	荘田神社の大イチョウ	昭27. 4. 25	井土上町
12	天然記念物	須賀神社の大ケヤキ	昭29. 3. 30	中町

No.	種別	名称	指定年月日	所在地
13	天然記念物	川田神社の大ケヤキ	昭30. 11. 8	下川田町
14	天然記念物	発知のヒガンザクラ	昭32. 4. 23	中発知町
15	天然記念物	書院の五葉マツ	昭44. 5. 6	白沢町高平

(ウ) 市指定文化財

No.	種別	名称	指定年月日	所在地
1	重要文化財(建造物)	真田河内守信吉の墓	昭51. 3. 30	材木町
2	重要文化財(建造物)	発智兵部左金吾平為時の墓	昭51. 3. 30	上川田町
3	重要文化財(建造物)	加沢平次左衛門の墓	昭51. 3. 30	下川田町
4	重要文化財(建造物)	大蓮院殿の墓	昭51. 3. 30	鍛冶町
5	重要文化財(建造物)	慶寿院殿の墓	昭51. 3. 30	坊新田町
6	重要文化財(建造物)	禁芸碑	昭51. 3. 30	上久屋町
7	重要文化財(建造物)	勝軍地藏雨宝殿	昭52. 5. 30	下川田町
8	重要文化財(建造物・工芸品)	勝軍地藏と厨子	昭52. 5. 30	下川田町
9	重要文化財(建造物)	上発知町歌舞伎舞台	昭55. 8. 30	上発知町
10	重要文化財(建造物)	神明宮の常夜燈	平 2. 6. 7	下之町
11	重要文化財(建造物)	追母薬師堂の十王仏	平 2. 6. 7	石墨町
12	重要文化財(建造物)	正覚寺山門 附小彫刻「亀仙人」	平13. 10. 1	鍛冶町
13	重要文化財(建造物)	町田坊観音堂	平25. 3. 1	町田町
14	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭57. 2. 3	白沢町高平
15	重要文化財(建造物)	道標	昭57. 2. 3	白沢町高平
16	重要文化財(建造物)	五輪塔	昭57. 2. 3	白沢町生枝
17	重要文化財(建造物)	灯籠	昭57. 2. 3	白沢町生枝
18	重要文化財(建造物)	五重塔	昭57. 2. 3	白沢町岩室
19	重要文化財(建造物)	灯籠	昭57. 2. 3	白沢町尾合
20	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭57. 2. 3	白沢町尾合
21	重要文化財(建造物)	庚申塔	昭57. 2. 3	白沢町尾合
22	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭57. 2. 3	白沢町下古語父
23	重要文化財(建造物)	宝篋印塔	昭57. 2. 3	白沢町下古語父
24	重要文化財(建造物)	諏訪神社舞殿	昭57. 2. 3	白沢町下古語父
25	重要文化財(建造物)	閻魔大王奪衣婆	昭57. 2. 3	白沢町下古語父
26	重要文化財(建造物)	旧鈴木家住宅	平16. 3. 8	利根町日影南郷
27	重要文化財(絵画)	涅槃像の図	昭51. 3. 30	堀廻町
28	重要文化財(絵画)	韓信忍耐図	昭51. 3. 30	材木町
29	重要文化財(絵画)	十三仏図	昭51. 3. 30	東倉内町
30	重要文化財(絵画)	五大尊図	昭52. 5. 30	下之町
31	重要文化財(彫刻)	千手観世音菩薩坐像	昭51. 3. 30	柳町
32	重要文化財(彫刻)	不動明王坐像	昭52. 5. 30	下川田町

No.	種別	名称	指定年月日	所在地
33	重要文化財(彫刻)	神明宮大獅子頭	昭58. 9. 1	下之町
34	重要文化財(彫刻)	新田義宗の木像	昭57. 2. 3	白沢町高平
35	重要文化財(工芸品・歴史資料)	土岐家資料一括	令 5. 3. 29	下之町
36	重要文化財(典籍)	沼須一切経	昭51. 3. 30	沼須町
37	重要文化財(書跡)	伏原殿の染筆	昭53. 3. 24	下之町
38	重要文化財(古文書)	天正十八年下河田検地帳	昭51. 3. 30	(歴史資料館寄託)
39	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田検地帳	昭51. 3. 30	(歴史資料館寄託)
40	重要文化財(古文書)	文禄二年下河田屋敷帳	昭51. 3. 30	(歴史資料館寄託)
41	重要文化財(考古資料)	有孔壺	昭52. 5. 30	下之町
42	重要文化財(考古資料)	奈良古墳群出土品	昭52. 5. 30	奈良町
43	重要文化財(考古資料)	町田小沢Ⅱ遺跡1号住居跡出土品	令 5. 3. 29	下之町
44	重要文化財(歴史資料)	戸鹿野八幡宮の絵馬	平12. 3. 1	戸鹿野町
45	重要文化財(歴史資料)	加沢覚書草稿	令 5. 3. 29	下之町
46	重要(有形)民俗文化財	平川古滝庵不動尊奉納の額	昭36. 4. 26	利根町平川
47	重要(無形)民俗文化財	沼須人形芝居の人形頭付属品	昭51. 3. 30	沼須町
48	重要(無形)民俗文化財	薄根太々神楽	昭51. 3. 30	薄根地区
49	重要(無形)民俗文化財	沼須人形芝居	平 7. 1. 23	沼須町
50	重要(無形)民俗文化財	沼田祇園囃子	平 7. 1. 23	10か町
51	重要(無形)民俗文化財	生枝獅子舞	昭57. 2. 3	白沢町生枝
52	重要(無形)民俗文化財	平出歌舞伎	平12. 4. 18	白沢町平出
53	史跡	沼田城跡	昭51. 3. 30	西倉内町
54	史跡	戸鹿野八幡宮	昭51. 3. 30	戸鹿野町
55	史跡	荘田城跡	昭51. 3. 30	井土上町
56	史跡	川田城跡	昭52. 5. 30	下川田町
57	史跡	海野塚	昭52. 5. 30	岡谷町
58	史跡	小沢城跡	平 7. 3. 24	町田町
59	史跡	秋塚9号古墳	平11. 2. 1	秋塚町
60	史跡	うつぶしの森	昭57. 2. 3	白沢町高平
61	史跡	白沢用水	昭57. 2. 3	白沢町高平
62	史跡	正縁塚と一本松	昭57. 2. 3	白沢町上古語父
63	史跡	義民山口六郎右衛門の墓	昭36. 4. 26	利根町老神
64	史跡	栗生八幡宮	昭35. 5. 20	利根町大原
65	天然記念物	正覚寺のコウヤマキ	昭51. 3. 30	鍛冶町
66	天然記念物	馬かくれスギ	昭51. 3. 30	上発知町
67	天然記念物	上古語父の枝垂れ桜	平 8. 2. 28	白沢町上古語父
68	天然記念物	くるま屋の櫨	平 8. 2. 28	白沢町下古語父
69	天然記念物	石割桜	平 8. 2. 28	白沢町高平

No.	種別	名称	指定年月日	所在地
70	天然記念物	雲谷寺の大杉	平 8. 2. 28	白沢町高平
71	天然記念物	薬師の楓	平 8. 2. 28	白沢町高平
72	名勝及び天然記念物	平川古滝庵不動尊の境内	昭36. 4. 26	利根町平川
73	天然記念物	古寺の大榎(材木)	平 3. 10. 14	利根町日向南郷
74	天然記念物	山妻有のサクラ	平19. 2. 2	利根町追貝

(エ) 国登録有形文化財（建造物）

No.	名称	登録年月日	所在地
1	旧土岐家住宅洋館	平 9. 11. 5	上之町
2	旧日本基督教団沼田教会記念会堂	平10. 4. 21	上之町
3	群馬県立沼田高等学校管理教室棟	平29. 6. 28	西原新町
4	群馬県立沼田高等学校屋内運動場	平29. 6. 28	西原新町

(2) 奈良古墳公園整備事業

ア 草刈り委託（3回実施）

イ 地区住民等との協働による環境整備作業

期日：令和6年6月2日（日）（雨天中止のため、課職員が6月5日に実施）

内容：花苗植え、見学路の整備

ウ 「奈良古墳群散策マップ」の作成、印刷製本

エ 業務委託

業務委託名	委託期間	委託金額	受託者
奈良古墳群ARアプリ 作成業務委託	令和6年11月22日～ 令和7年3月21日	2,915,000円	有限会社森田製作所

(3) 旧生方家住宅管理事業

ア 施設の一般公開

イ ワークショップ

(ア) クラフトテープでミニ鯉のぼりを作ろう

期日：令和6年4月21日（日）～5月6日（月）

講師：旧生方家住宅職員

(イ) クラフトテープで風鈴を作ろう

期日：令和6年7月20日（土）、27日（土）

講師：旧生方家住宅職員

(ウ) 苔とふれあい癒やしの時間を過ごそう！

期日：令和6年11月3日（日）

講師：林 晴実氏

(エ) 額ぶち風アートをつくろう

期日：令和6年11月16日（土）、17日（日）

講師：旧生方家住宅職員

ウ 「お花見添釜」の実施

期日：令和6年4月7日（日）、13日（土）、14日（日）、20日（土）

(4) 生方記念文庫管理事業

ア 第35回企画展「忘れられた童謡詩人 島田忠夫」

期 間：令和6年5月17日（金）～7月22日（月）

関連行事：ギャラリートーク

6月8日（土）、7月6日（土） 講師：生方記念文庫職員
詩の朗読ワークショップ

6月15日（土） 講師：薮原 幸子氏

イ 沼田市制施行70周年記念事業「大正ロマンノスタルジーフェア」

第36回企画展「大正時代にタイムスリップ～かつて沼田にあった洋風建築～」

期 間：令和6年9月21日（土）～11月25日（月）

関連行事：(ア) 「大正ロマンエリア見どころ案内パネル展」

9月21日（土）～11月25日（月）旧沼田貯蓄銀行

(イ) 「大正時代のおしゃれ女子 モダンガール展」

10月1日（火）～28日（月）旧土岐家住宅洋館

(ウ) 「フラワーデモンストレーションin旧久米家住宅洋館」

10月5日（土）旧久米家住宅洋館

(エ) 「畠山秀樹のフラワーアレンジレッスン」

10月6日（日）旧日本基督教団沼田教会記念会堂

(オ) 「進藤陽悟トリオ ジャズコンサート」

10月19日（土）旧日本基督教団沼田教会記念会堂

ウ 第37回企画展たつゑ生誕120周年記念展「母のうた」

期 間：令和7年1月18日（土）～3月24日（月）

関連行事：短歌ワークショップ「自分の気持ちを歌にする」

2月8日（土） 講師：田村 奈緒美氏

「母のうた」みんなで歌ってみよう&ボイストレーニング

2月22日（土） 講師：須藤 恵氏

(5) 上之町文化財施設管理事業

ア 施設の一般公開

イ 地域住民団体・文化団体等への貸出

ウ 県フィルムコミッション映像作品ロケ地協力

エ 旧久米家住宅洋館開館記念イベント「NUMATA KUME DAY 3」

期日：令和6年4月6日（土）

オ 館内説明展示や文化財保護課主催展示及びイベントの企画・実施

(ア) 「ちょっとマニアックな建物見学ツアーin大正ロマンエリア」

期日：令和6年5月25日（土）、11月2日（土） 講師：長井 淳一氏

(イ) 「ハロウィンイベント」

期間：令和6年10月3日（木）～10月28日（月）

(ウ) 「クリスマスイベント」

期間：令和6年12月1日（日）～12月24日（火）

(6) 歴史資料館管理事業

ア 企画展の実施

(ア) 第23回企画展「沼田の鉄道」

期 間：令和6年4月27日（土）～6月23日（日）

関連行事：ギャラリートーク

4月27日（土）講師：歴史資料館職員

講演会「夢を追い求めた沼田の鉄道網」

5月12日（日）講師：高山 正氏

沼田の鉄道クイズ

とれたんずペーパークラフト作り

(イ) 第24回企画展「沼田町の時代」

期 間：令和6年9月14日（土）～11月17日（日）

関連行事：ギャラリートーク

9月14日（土）講師：歴史資料館職員

ぬまた町歩きツアー

10月26日（土）、27日（日）講師：原澤 直久氏

(ウ) 第25回企画展「沼田氏～沼田の礎を築いた一族～」

期 間：令和7年1月25日（土）～3月23日（日）

関連行事：ギャラリートーク

1月25日（土）講師：歴史資料館職員

講演会「中世利根の国衆、沼田氏の軌跡」

3月15日（土）講師：藤井 茂樹氏

イ ロビー展の実施

(ア) 第7回ロビー展「旧久米家住宅洋館開館記念 沼田に残る民之助の軌跡」

期間：令和6年4月1日（月）～4月21日（日）

(イ) 第8回ロビー展「紫式部と源氏物語」

期間：令和6年8月1日（木）～8月31日（土）

(ウ) 第9回ロビー展「市制施行資料展」

期間：令和6年9月14日（土）～11月30日（土）

(エ) 第10回ロビー展「新しい校舎のメモリーズ～沼田高等学校と沼田女子高等学校統合記念～」

期間：令和7年2月15日（土）～3月23日（日）

ウ 講座の実施

(ア) 令和6年度古文書講座（古文書入門者向け） 全2回

期日：令和7年1月12日（日）、1月26日（日）

講師：藤井 茂樹氏

(イ) 令和6年度古文書講座（古文書初心者向け） 全4回

期日：令和7年2月2日（日）、2月16日（日）、3月8日（土）、
3月23日（日）

講師：藤井 茂樹氏

エ 夏休み子ども体験教室

「ねんどで土器や勾玉のストラップを作ろう！」

期日：令和6年8月24日（土）

(7) 施設別観覧者等一覧表

ア 観覧者数

施設名	有料				無料		合計	開館 日数
	大人	団体	周遊券	年パス	小人	減免等		
旧生方家住宅・生方記念資料館	1,922	204	344	0	834	1,389	4,693	295
旧土岐家住宅洋館	1,287	89	214		255	1,258	3,103	283
生方記念文庫	468	46	154	4	131	946	1,749	283
旧沼田貯蓄銀行						3,965	3,965	283
旧日本基督教団沼田教会記念会堂						2,418	2,418	283
旧久米家住宅洋館						3,914	3,914	279
歴史資料館	1,603	195	402	15	645	1,610	4,470	295

イ 貸出数

施設名	件数	人数
旧土岐家住宅洋館	8	298
旧沼田貯蓄銀行	7	202
旧日本基督教団沼田教会記念会堂	372	5,366
旧久米家住宅洋館	6	392
歴史資料館	2	401

(8) 市内遺跡発掘調査事業

ア 埋蔵文化財包蔵地照会 139件

イ 文化財保護法届出等 39件

（法第93条届出：34件、法第94条通知：1件、法第99条対応：4件）

ウ 工事立会 29件

エ 試掘・確認調査 4件

区分	所在地	調査原因	調査期間
確認調査	町田町	クレーン作業場建設工事	令和6年8月26日
確認調査	東原新町	(仮称)ビバタウン再開発新築工事	令和6年9月4日～9日
確認調査	横塚町	産業団地整備工事	令和6年11月22日～27日
確認調査	横塚町	産業団地整備工事	令和6年12月9日～16日

(9) 沼田城遺跡発掘調査事業

ア 沼田市史跡沼田城跡調査保存整備委員会専門部会の開催

第1回：令和6年12月23日（月）、第2回：令和7年3月9日（日）

イ 「発掘された真田の城 沼田城跡1・2」の増刷

ウ 『沼田城跡 調査総括報告書』の作成、印刷製本

(10) 沼田横塚産業団地発掘調査事業

ア 直営調査 21,963㎡

(ア) A3地区

調査期間：令和6年3月11日（月）～令和7年3月27日（木）

(イ) C5地区

調査期間：令和6年6月21日（金）～令和7年1月22日（水）

(ウ) B1地区

調査期間：令和6年7月25日（木）～令和7年1月24日（金）

(エ) E2地区

調査期間：令和7年1月16日（木）～令和7年3月21日（金）

(オ) E1地区

調査期間：令和7年2月12日（水）～令和7年3月 3日（月）

(カ) 業務委託

業務委託名	委託期間	委託金額	受託者
沼田横塚産業団地発掘調査の基準点測量等業務委託	令和6年5月2日～令和7年3月21日	935,000円	株式会社測研
沼田横塚産業団地発掘調査の遺構測量(A3地区)業務委託	令和6年5月16日～令和7年3月14日	11,240,000円	株式会社測研
沼田横塚産業団地発掘調査表土掘削業務委託	令和6年4月18日～令和7年3月31日	89,938,420円	角屋工業株式会社
沼田横塚産業団地発掘調査の遺構測量(B1・C5地区)業務委託	令和6年11月20日～令和7年3月21日	2,860,000円	株式会社測研
沼田横塚産業団地発掘調査の遺構測量(E1・E2地区)業務委託	令和7年1月30日～令和7年3月31日	3,080,000円	株式会社測研
沼田横塚産業団地整備事業に伴う火山灰分析業務委託	令和7年1月20日～令和7年3月31日	374,880円	株式会社火山灰考古学研究所
沼田横塚産業団地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査出土遺物の自然化学分析業務委託	令和7年3月19日～令和7年8月31日	(令和7年度へ繰越)	パリノ・サーヴェイ株式会社

イ 委託調査 34, 663 m²

業務委託名	委託期間	委託金額	受託者
横塚工場適地整備事業に係る 埋蔵文化財発掘調査 (A2地区) 業務委託	令和5年8月10日～ 令和7年2月28日	84,172,000円	株式会社歴史の杜
横塚工場適地整備事業に係る 埋蔵文化財発掘調査 (C4地区) 業務委託	令和5年11月10日～ 令和6年9月30日	18,700,000円 (委託料合計 56,100,000円)	株式会社測研
横塚工場適地整備事業に係る 埋蔵文化財発掘調査 (C2地区) 業務委託	令和5年11月13日～ 令和6年9月30日	56,364,000円	有限会社毛野考古 学研究所
沼田横塚産業団地整備事業に 伴う埋蔵文化財発掘調査 (A1地区) 業務委託	令和6年5月29日～ 令和8年3月25日	(令和7年度 ～繰越)	株式会社歴史の杜
沼田横塚産業団地整備事業に 伴う埋蔵文化財発掘調査 (C3地区) 業務委託	令和6年5月29日～ 令和7年11月28日	部分払有り (令和7年度 ～繰越)	有限会社毛野考古 学研究所
沼田横塚産業団地整備事業に 伴う埋蔵文化財発掘調査 (C6・D1地区) 業務委託	令和6年10月16日～ 令和7年12月19日	(令和7年度 ～繰越)	有限会社毛野考古 学研究所
沼田横塚産業団地整備事業に 伴う埋蔵文化財発掘調査 (D2地区) 業務委託	令和6年11月5日～ 令和7年6月30日	(令和7年度 ～繰越)	株式会社歴史の杜

(11) 埋蔵文化財調査センター管理事業

ア 発掘調査により出土した資料及び報告書等の再整理

イ 報告書掲載遺物の抽出・台帳整理

ウ 収蔵施設及び収蔵資料見学会の実施

期日：令和7年3月16日（日） 講師：埋蔵文化財調査センター職員

5 スポーツ振興課

(1) 沼田市スポーツ推進審議会

組 織	会長 1 名 副会長 2 名 委員10名
開催回数	2 回
活動内容	スポーツの推進に関する事業計画の審議等

(2) 沼田市スポーツ推進委員

組 織	会長 1 名 副会長 3 名 監査 2 名 幹事10名 委員12名 相談役 1 名
開催回数	定例会 3 回
活動内容	研修会へ参加、各種大会の補助、ニュースポーツの普及等

(3) 沼田市スポーツ少年団本部

組 織	本部長 1 名 副本部長 2 名 監事 2 名 常任委員 6 名
単 位 団	23単位団
開催回数	総会 1 回、常任委員会 1 回
活動内容	奨励金支給事業の実施等

(4) スポーツ教室

事 業 名	教室数	開催会場
NPO法人沼田市スポーツ協会委託 スポーツ教室	25教室	ZACROSアリーナぬまた他

※25教室のうち、2 教室（鉄棒教室、親子体操）は参加者不足により中止した。

(5) 各種大会等

月	事 業 名	開 催 会 場
6 月	市民ダブルステニス大会	クライムテニスコートぬまた
	※市民ターゲットバードゴルフ大会	三沢交流広場
7 月	市民バレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
	市民ソフトボール大会	運動公園補助グラウンド
8 月	※市民体育大会（水泳の部）	運動公園市民プール
	都市対抗水泳競技大会	県立敷島公園水泳場
	市民体育大会（ゲートボール、バスケットボール）	ZACROSアリーナぬまた他
9 月	市民体育大会	ZACROSアリーナぬまた他
10月	スポーツフェスタぬまた（新体力テスト）	ZACROSアリーナぬまた
	市民バドミントン大会	ZACROSアリーナぬまた
	市民グラウンドゴルフ大会	運動公園陸上競技場他
11月	群馬県民スポーツ大会秋季大会	ぐんまアリーナ他
	沼田市ミセスバレーボール大会	ZACROSアリーナぬまた
12月	利根沼田ロードレース大会	白沢地区コミュニティセンター周辺コース

月	事業名	開催会場
2月	都市対抗スケート競技大会	高崎健康福祉大学伊香保リンク
	※市民スキー大会	たんばらスキーパーク
	都市対抗テニス大会	藤岡市庚申山総合運動公園テニスコート
	都市親善スキー競技大会	丸沼高原スキー場
	※市民インドアソフトテニス大会	ZACROSアリーナぬまた
	※市民スケート大会	高崎健康福祉大学伊香保リンク
3月	※ぬまた駅伝大会	沼田公園周回コース

※表中、参加者不足等により中止とした大会については、大会の名称に「※」を付した。

(6) 委託事業及び補助事業

ア 委託事業

(単位：千円)

事業名	委託先団体名	委託金額
NPO法人沼田市スポーツ協会大会開催等	NPO法人沼田市スポーツ協会	19,581
都市対抗水泳大会参加	沼田利根水泳協会	188
都市親善スキー大会参加	沼田スキークラブ	280
都市対抗テニス大会参加	沼田市テニス協会	45
都市対抗スケート大会参加	沼田スケートクラブ	81

イ 補助事業

(単位：千円)

事業名	補助先団体名	補助金額
NPO法人沼田市スポーツ協会加盟団体活動運営費	NPO法人沼田市スポーツ協会	1,224
スポーツ少年団	沼田市スポーツ少年団本部	675
沼田市長旗野球大会	県野球連盟利根沼田支部	57
県少年野球大会利根沼田支部予選会	県野球連盟利根沼田支部	64

(7) 社会体育施設等の利用状況等

施設名	所在地	施設の概要	使用回数等
利南運動公園	沼須町407	野球場、テニスコート	31,278人
旧利南中学校多目的広場	上沼須町366-1	野球、ソフトボール、サッカー、ゲートボール等	314回
沼田市運動公園	硯田町626	陸上競技場、野球場、補助競技場	605回
		プール(50m8コース、幼児・流水プール、ウォータースライダー)	11,617人
沼田市民体育館	東原新町1801-1	主競技場(バスケット、バレーボール、テニス、バドミントン等)、小体育室、トレーニング室等	75,649人
沼田市武道館	東原新町1801-40	剣道、空手道、柔道、卓球等	2,629回
川田運動広場多目的広場	下川田町1533	野球、陸上等	180回
川田運動広場テニスコート	下川田町1533	テニスコート1面	32回
川田運動広場屋内ゲートボール場	下川田町1533	ゲートボールコート2面	309回

施 設 名	所 在 地	施 設 の 概 要	使用回数等
ニューススポーツ広場	発知新田町19-1	グラウンド(ターゲットバード)ゴルフ8コース、ゲートボール2面	50回
沼田小学校校庭夜間照明	東倉内町746	ソフトボール、サッカー等	42回
沼田中学校校庭夜間照明	東原新町1801-1	野球、サッカー等	39回
池田中学校校庭夜間照明	発知新田町533	野球、サッカー等	40回
薄根小学校校庭夜間照明	善桂寺町32	ソフトボール、サッカー等	93回
沼田西中学校校庭夜間照明	薄根町3580	野球、サッカー等	34回
旧利南中学校多目的広場夜間照明	上沼須町366-1	野球、サッカー等	5回
川田運動広場夜間照明	下川田町1533	野球、ソフトボール、陸上等	92回
白沢農民広場	白沢町高平102-2	野球等	185回
白沢弓道場	白沢町平出135-1	弓道場(5人立)	325回
白沢農民広場夜間照明	白沢町高平102-2	野球等	69回
白沢中学校校庭夜間照明	白沢町高平75-1	野球、ソフトボール、サッカー等	0回
白沢中学校テニスコート夜間照明	白沢町高平75-1	テニスコート3面	0回
利根園原ふれあい屋内運動場	利根町園原701-3	主競技場(バレーボール、ミニバスケット等)	363回
利根農業者トレーニングセンター	利根町輪組867-2	主競技場(バレーボール、バスケット等)	3回
利根平川運動広場	利根町追貝2099	野球、ソフトボール等	53回
利根老神多目的広場	利根町老神361	野球、ソフトボール等	212回
利根菌原球技場	利根町園原地内	サッカー等	36回
利根南部山村広場	利根町輪組871	野球、ソフトボール等	58回
利根南部山村広場テニスコート	利根町輪組869	テニスコート2面	128回
利根柔剣道場	利根町追貝398	柔道2面、剣道2面等	67回
利根トレーニングハウス	利根町大楊1089	テニスコート1面、ゲートボール2面等	408回
利根平川運動広場夜間照明	利根町追貝2099	野球、ソフトボール等	53回
利根老神多目的広場夜間照明	利根町老神361	野球、ソフトボール等	223回
利根菌原球技場夜間照明	利根町園原地内	野球、ソフトボール等	36回
利根南部山村広場夜間照明	利根町輪組871	野球、ソフトボール等	21回
利根中学校校庭夜間照明	利根町追貝334	野球、ソフトボール、サッカー等	100回
利根中学校テニスコート夜間照明	利根町追貝334	テニスコート4面	4回

(8) 学校体育施設一般利用促進利用状況

学 校	校 庭	体育館
小学校(11校)	1,093回	1,989回
中学校(8校)	314回	2,278回

(9) 施設命名権（ネーミングライツ）の導入

施 設 名	愛 称	命名権料	期 間	備考
沼田市民体育館	ZACROSアリーナぬまた	年間100万円	令和 6 年 4 月 1 日から 令和11年 3 月31日	2 期目
利南運動公園	クライムスタジアムぬまた クライムテニスコートぬまた	年間 50万円	令和 2 年 4 月 1 日から 令和 6 年10月31日	1 期目
沼田市武道館	サンワ沼田武道館	年間 30万円	令和 3 年11月 1 日から 令和 9 年 3 月31日	1 期目

※利南運動公園は、ネーミングライツスポンサーとの協議により、期間途中で解約。

選挙管理委員会事務局

(1) 総括

令和6年度は、10月9日衆議院解散に伴う第50回衆議院議員総選挙及び第26回最高裁判所裁判官国民審査が、10月15日公示、10月27日投票の日程で執行された。投票率は、前回は4.76ポイント下回る49.71%だった。

この選挙は、政治の信頼が問われた選挙であり、解散から投票日までの期間が18日間と極めて短いものであったため、選挙管理委員会としては大変厳しい選挙であった。

令和7年度は、7月28日任期満了に伴う参議院議員通常選挙が執行される予定である。

令和6年度中に開催された委員会は8回であり、付議された議案39件、報告12件は、いずれも原案どおり可決・承認された。

なお、令和6年度の実績は、次のとおりである。

(2) 令和6年10月27日執行 衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査

ア 投票調

区分	性別	有権者数	投票者数	棄権者数	投票率(%)
小選挙区	男	18,211	9,303	8,908	51.08
	女	19,451	9,418	10,033	48.42
	計	37,662	18,721	18,941	49.71
比例代表	男	18,211	9,301	8,910	51.07
	女	19,451	9,419	10,032	48.42
	計	37,662	18,720	18,942	49.71
国民審査	男	18,211	9,249	8,962	50.79
	女	19,451	9,383	10,068	48.24
	計	37,662	18,632	19,030	49.47

イ 開票調

区分	投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率(%)
小選挙区	18,721	17,863	858	4.58
比例代表	18,718	18,104	614	3.28
国民審査	18,623	18,440	183	0.98

ウ 候補者別得票調（小選挙区）

届出順	(ふりがな) 候補者名	党派	性別	新前元の別	得票数		当落の別
					沼田市	群馬県第1区	
1	たなはし せつこ 店橋 世津子	日本共産党	女	新	2,085	20,330	落
2	なかそね やすたか 中曾根 康隆	自由民主党	男	前	10,585	82,455	当
3	しらい けいこ 白井 桂子	立憲民主党	女	新	5,193	56,031	落

エ 名簿届出政党等別得票調（比例代表）

	政党等名	沼田市得票数	群馬県得票数	北関東選挙区得票数	当選人数
1	日本共産党	1,443.000	49,098.000	354,915	1
2	日本保守党	429.000	21,182.000	87,247	0
3	自由民主党	6,234.000	233,680.000	1,603,644	7
4	国民民主党	1,277.453	67,567.219	686,080	1
5	日本維新の会	790.000	42,852.000	391,136	1
6	参政党	568.000	24,507.000	175,559	0
7	公明党	2,186.000	93,120.000	674,694	3
8	社会民主党	349.000	15,460.000	146,728	0
9	立憲民主党	3,640.546	161,244.745	1,283,911	5
10	れいわ新選組	1,187.000	57,259.000	419,511	1

オ 最高裁判所裁判官国民審査裁判官別審査調

裁判官氏名	罷免を可とする投票数	罷免を可としない投票数
尾 島 明	1,370	17,070
宮 川 美津子	1,263	17,177
今 崎 幸 彦	1,382	17,058
平 木 正 洋	1,202	17,238
石 兼 公 博	1,217	17,223
中 村 慎	1,195	17,245

カ 投票区別投票調（衆議院小選挙区選出議員選挙）

No.	投 票 所	有権者数			投票者数			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	テラス沼田4階防災会議室前	1,058	1,197	2,255	315	307	622	29.77	25.65	27.58
2	高橋場町住民センター	1,345	1,571	2,916	372	413	785	27.66	26.29	26.92
3	東原新町会館	877	1,026	1,903	310	319	629	35.35	31.09	33.05
4	上原町区民館	734	827	1,561	232	241	473	31.61	29.14	30.30
5	群馬県立沼田高等学校武道館1階	947	1,048	1,995	317	304	621	33.47	29.01	31.13
6	坊新田町公民館	819	910	1,729	272	259	531	33.21	28.46	30.71
7	下町住民センター	1,447	1,607	3,054	430	454	884	29.72	28.25	28.95
小 計（沼田地区）		7,227	8,186	15,413	2,248	2,297	4,545	31.11	28.06	29.49
8	沼田市立升形小学校屋内運動場	1,010	1,138	2,148	279	284	563	27.62	24.96	26.21
9	沼田市利南地区コミュニティセンター	460	461	921	142	130	272	30.87	28.20	29.53
10	沼田市立利南東小学校屋内運動場	411	440	851	157	121	278	38.20	27.50	32.67
11	沼田市水道会館	830	825	1,655	221	191	412	26.63	23.15	24.89
12	横塚町公民館	746	816	1,562	208	213	421	27.88	26.10	26.95
小 計（利南地区）		3,457	3,680	7,137	1,007	939	1,946	29.13	25.52	27.27
13	沼田市池田地区コミュニティセンター	283	293	576	128	105	233	45.23	35.84	40.45
14	佐山町南部生活改善センター	72	70	142	34	24	58	47.22	34.29	40.85
15	上発知町生活改善センター	203	184	387	68	60	128	33.50	32.61	33.07
16	岡谷町生活改善センター	260	280	540	102	110	212	39.23	39.29	39.26
17	奈良町農事研修所	133	127	260	59	44	103	44.36	34.65	39.62
小 計（池田地区）		951	954	1,905	391	343	734	41.11	35.95	38.53
18	沼田市薄根地区コミュニティセンター	902	859	1,761	311	259	570	34.48	30.15	32.37
19	堀廻町構造改善センター	317	334	651	109	113	222	34.38	33.83	34.10
20	石墨町多目的集会所	342	337	679	120	103	223	35.09	30.56	32.84
21	硯田町公民館	326	348	674	91	88	179	27.91	25.29	26.56
22	沼田市外二箇村組合衛生センター	595	656	1,251	217	194	411	36.47	29.57	32.85
小 計（薄根地区）		2,482	2,534	5,016	848	757	1,605	34.17	29.87	32.00
23	上川田町住民センター	207	218	425	65	49	114	31.40	22.48	26.82
24	沼田市川田地区コミュニティセンター	755	734	1,489	266	255	521	35.23	34.74	34.99
25	屋形原町農村婦人の家	145	131	276	56	45	101	38.62	34.35	36.59
26	岩本公民館	116	111	227	29	24	53	25.00	21.62	23.35
小 計（川田地区）		1,223	1,194	2,417	416	373	789	34.01	31.24	32.64
27	沼田市白沢地区コミュニティセンター	523	500	1,023	156	129	285	29.83	25.80	27.86
28	尾合集会所	239	230	469	66	53	119	27.62	23.04	25.37
29	上古語父集会所	704	694	1,398	215	179	394	30.54	25.79	28.18
小 計（白沢地区）		1,466	1,424	2,890	437	361	798	29.81	25.35	27.61
30	沼田市利根地区コミュニティセンター	335	365	700	133	130	263	39.70	35.62	37.57
31	平川集落センター	301	308	609	92	77	169	30.56	25.00	27.75
32	大原集会所	369	386	755	101	92	193	27.37	23.83	25.56
33	南郷集会所	84	98	182	32	27	59	38.10	27.55	32.42
34	根利集会所	43	44	87	25	26	51	58.14	59.09	58.62
35	多那地区コミュニティーセンター	262	269	531	97	85	182	37.02	31.60	34.27
小 計（利根地区）		1,394	1,470	2,864	480	437	917	34.43	29.73	32.02
在 外 投 票		11	9	20	2	2	4			
期 日 前 投 票 所					3,474	3,909	7,383			
合 計		18,211	19,451	37,662	9,303	9,418	18,721	51.08	48.42	49.71

キ 投票区別投票調（衆議院比例代表選出議員選挙）

No.	投 票 所	有権者数			投票者数			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	テラス沼田4階防災会議室前	1,058	1,197	2,255	315	307	622	29.77	25.65	27.58
2	高橋場町住民センター	1,345	1,571	2,916	372	413	785	27.66	26.29	26.92
3	東原新町会館	877	1,026	1,903	310	319	629	35.35	31.09	33.05
4	上原町区民館	734	827	1,561	232	241	473	31.61	29.14	30.30
5	群馬県立沼田高等学校武道館1階	947	1,048	1,995	317	304	621	33.47	29.01	31.13
6	坊新田町公民館	819	910	1,729	272	259	531	33.21	28.46	30.71
7	下町住民センター	1,447	1,607	3,054	430	454	884	29.72	28.25	28.95
小 計（沼田地区）		7,227	8,186	15,413	2,248	2,297	4,545	31.11	28.06	29.49
8	沼田市立升形小学校屋内運動場	1,010	1,138	2,148	279	284	563	27.62	24.96	26.21
9	沼田市利南地区コミュニティセンター	460	461	921	142	130	272	30.87	28.20	29.53
10	沼田市立利南東小学校屋内運動場	411	440	851	157	121	278	38.20	27.50	32.67
11	沼田市水道会館	830	825	1,655	221	192	413	26.63	23.27	24.95
12	横塚町公民館	746	816	1,562	208	213	421	27.88	26.10	26.95
小 計（利南地区）		3,457	3,680	7,137	1,007	940	1,947	29.13	25.54	27.28
13	沼田市池田地区コミュニティセンター	283	293	576	128	105	233	45.23	35.84	40.45
14	佐山町南部生活改善センター	72	70	142	34	24	58	47.22	34.29	40.85
15	上発知町生活改善センター	203	184	387	68	60	128	33.50	32.61	33.07
16	岡谷町生活改善センター	260	280	540	102	110	212	39.23	39.29	39.26
17	奈良町農事研修所	133	127	260	59	44	103	44.36	34.65	39.62
小 計（池田地区）		951	954	1,905	391	343	734	41.11	35.95	38.53
18	沼田市薄根地区コミュニティセンター	902	859	1,761	310	259	569	34.37	30.15	32.31
19	堀廻町構造改善センター	317	334	651	109	113	222	34.38	33.83	34.10
20	石墨町多目的集会所	342	337	679	120	103	223	35.09	30.56	32.84
21	硯田町公民館	326	348	674	91	88	179	27.91	25.29	26.56
22	沼田市外二箇村組合衛生センター	595	656	1,251	217	194	411	36.47	29.57	32.85
小 計（薄根地区）		2,482	2,534	5,016	847	757	1,604	34.13	29.87	31.98
23	上川田町住民センター	207	218	425	65	49	114	31.40	22.48	26.82
24	沼田市川田地区コミュニティセンター	755	734	1,489	266	255	521	35.23	34.74	34.99
25	屋形原町農村婦人の家	145	131	276	56	45	101	38.62	34.35	36.59
26	岩本公民館	116	111	227	29	24	53	25.00	21.62	23.35
小 計（川田地区）		1,223	1,194	2,417	416	373	789	34.01	31.24	32.64
27	沼田市白沢地区コミュニティセンター	523	500	1,023	156	129	285	29.83	25.80	27.86
28	尾合集会所	239	230	469	66	53	119	27.62	23.04	25.37
29	上古語父集会所	704	694	1,398	215	179	394	30.54	25.79	28.18
小 計（白沢地区）		1,466	1,424	2,890	437	361	798	29.81	25.35	27.61
30	沼田市利根地区コミュニティセンター	335	365	700	133	130	263	39.70	35.62	37.57
31	平川集落センター	301	308	609	92	77	169	30.56	25.00	27.75
32	大原集会所	369	386	755	101	92	193	27.37	23.83	25.56
33	南郷集会所	84	98	182	32	27	59	38.10	27.55	32.42
34	根利集会所	43	44	87	25	26	51	58.14	59.09	58.62
35	多那地区コミュニティーセンター	262	269	531	97	85	182	37.02	31.60	34.27
小 計（利根地区）		1,394	1,470	2,864	480	437	917	34.43	29.73	32.02
在 外 投 票		11	9	20	2	2	4			
期 日 前 投 票 所					3,473	3,909	7,382			
合 計		18,211	19,451	37,662	9,301	9,419	18,720	51.07	48.42	49.71

ク 投票区別投票調（最高裁判所裁判官国民審査）

No.	投 票 所	有権者数			投票者数			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	テラス沼田4階防災会議室前	1,058	1,197	2,255	312	307	619	29.49	25.65	27.45
2	高橋場町住民センター	1,345	1,571	2,916	369	408	777	27.43	25.97	26.65
3	東原新町会館	877	1,026	1,903	309	318	627	35.23	30.99	32.95
4	上原町区民館	734	827	1,561	232	241	473	31.61	29.14	30.30
5	群馬県立沼田高等学校武道館1階	947	1,048	1,995	315	303	618	33.26	28.91	30.98
6	坊新田町公民館	819	910	1,729	271	258	529	33.09	28.35	30.60
7	下町住民センター	1,447	1,607	3,054	426	453	879	29.44	28.19	28.78
小 計（沼田地区）		7,227	8,186	15,413	2,234	2,288	4,522	30.91	27.95	29.34
8	沼田市立升形小学校屋内運動場	1,010	1,138	2,148	275	282	557	27.23	24.78	25.93
9	沼田市利南地区コミュニティセンター	460	461	921	142	130	272	30.87	28.20	29.53
10	沼田市立利南東小学校屋内運動場	411	440	851	156	121	277	37.96	27.50	32.55
11	沼田市水道会館	830	825	1,655	220	192	412	26.51	23.27	24.89
12	横塚町公民館	746	816	1,562	207	211	418	27.75	25.86	26.76
小 計（利南地区）		3,457	3,680	7,137	1,000	936	1,936	28.93	25.43	27.13
13	沼田市池田地区コミュニティセンター	283	293	576	127	105	232	44.88	35.84	40.28
14	佐山町南部生活改善センター	72	70	142	34	24	58	47.22	34.29	40.85
15	上発知町生活改善センター	203	184	387	68	60	128	33.50	32.61	33.07
16	岡谷町生活改善センター	260	280	540	97	107	204	37.31	38.21	37.78
17	奈良町農事研修所	133	127	260	59	44	103	44.36	34.65	39.62
小 計（池田地区）		951	954	1,905	385	340	725	40.48	35.64	38.06
18	沼田市薄根地区コミュニティセンター	902	859	1,761	309	259	568	34.26	30.15	32.25
19	堀廻町構造改善センター	317	334	651	107	110	217	33.75	32.93	33.33
20	石墨町多目的集会所	342	337	679	118	103	221	34.50	30.56	32.55
21	硯田町公民館	326	348	674	91	88	179	27.91	25.29	26.56
22	沼田市外二箇村組合衛生センター	595	656	1,251	217	194	411	36.47	29.57	32.85
小 計（薄根地区）		2,482	2,534	5,016	842	754	1,596	33.92	29.76	31.82
23	上川田町住民センター	207	218	425	65	49	114	31.40	22.48	26.82
24	沼田市川田地区コミュニティセンター	755	734	1,489	266	254	520	35.23	34.60	34.92
25	屋形原町農村婦人の家	145	131	276	56	45	101	38.62	34.35	36.59
26	岩本公民館	116	111	227	29	24	53	25.00	21.62	23.35
小 計（川田地区）		1,223	1,194	2,417	416	372	788	34.01	31.16	32.60
27	沼田市白沢地区コミュニティセンター	523	500	1,023	154	129	283	29.45	25.80	27.66
28	尾合集会所	239	230	469	66	53	119	27.62	23.04	25.37
29	上古語父集会所	704	694	1,398	215	179	394	30.54	25.79	28.18
小 計（白沢地区）		1,466	1,424	2,890	435	361	796	29.67	25.35	27.54
30	沼田市利根地区コミュニティセンター	335	365	700	133	130	263	39.70	35.62	37.57
31	平川集落センター	301	308	609	92	77	169	30.56	25.00	27.75
32	大原集会所	369	386	755	101	92	193	27.37	23.83	25.56
33	南郷集会所	84	98	182	31	26	57	36.90	26.53	31.32
34	根利集会所	43	44	87	24	26	50	55.81	59.09	57.47
35	多那地区コミュニティセンター	262	269	531	94	83	177	35.88	30.86	33.33
小 計（利根地区）		1,394	1,470	2,864	475	434	909	34.07	29.52	31.74
在 外 投 票		11	9	20	1	1	2			
期 日 前 投 票 所					3,461	3,897	7,358			
合 計		18,211	19,451	37,662	9,249	9,383	18,632	50.79	48.24	49.47

(3) 定時登録における選挙人名簿及び在外選挙人名簿登録者数

定時登録月は、3・6・9・12月で、各登録月の1日現在で同日に登録される。

※1日が休日に当たる場合には、同日の直後の休日以外の日に定めることができる。

ア 選挙人名簿登録者数

登録月日	男	女	計
3月1日現在	18,450	19,736	38,186
6月1日現在	18,400	19,648	38,048
9月1日現在	18,251	19,508	37,759
12月1日現在	18,210	19,444	37,654

イ 在外選挙人名簿登録者数

登録月日	男	女	計
3月1日現在	11	9	20
6月1日現在	11	9	20
9月1日現在	11	9	20
12月1日現在	11	9	20

(4) 裁判員候補者予定者の選定

前橋地方裁判所より裁判員候補者の員数の割当てがあり、9月2日の委員会において72人を選定した。

(5) 検察審査員候補者の選定

前橋検察審査会より検察審査員候補者の員数の割当てがあり、9月2日の委員会において次の員数を選定した。

区分	員数	区分	員数	区分	員数	区分	員数
第1群	5	第2群	6	第3群	6	第4群	6

(6) 明るい選挙啓発ポスターコンクール

常時啓発事業の一環として、市内の小学生、中学生及び高校生を対象に選挙啓発ポスター作品募集を行い、明るい選挙啓発ポスターコンクールを実施した。

9月2日に応募作品の審査を行った結果、小学生10点、中学生15点が入選し、入選作品は、9月3日から13日までテラス沼田4階市民ロビーばるくに展示し、明るい選挙推進の啓蒙を図った。

なお、表彰式は、9月9日にテラス沼田4階防災会議室401・402において行った。

ア 応募状況

応募学校名	応募者数			応募学校名	応募者数		
	男	女	計		男	女	計
沼田小学校		6	6	沼田中学校	4	6	10
沼田東小学校				沼田南中学校	2	2	4
沼田北小学校		5	5	沼田西中学校	5	11	16
升形小学校	4	2	6	沼田東中学校	2	3	5
利南東小学校		1	1	池田中学校	2	3	5
池田小学校				薄根中学校	3	6	9
薄根小学校				白沢中学校	1	4	5
川田小学校				利根中学校	5	1	6
白沢小学校				多那中学校			
利根小学校		1	4				
多那小学校	1	1	2				
小計	5	16	21	小計	24	36	60
合 計					29	52	81

イ 入選状況

<市の審査>

小学校の部 入選 10 点 中学校の部 入選 15 点

<県の審査>

小学校の部 優秀 0 点 佳作 1 点 入選 0 点
中学校の部 優秀 0 点 佳作 1 点 入選 1 点

監査委員事務局

(1) 委員の選任等

発令年月日	区 分	氏 名	摘 要

(2) 委員監査等の執行

年 月 日	監 査 名	監 査 対 象	所要日数
各 月	例 月 出 納 検 査	一般会計、特別会計、基金、水道事業会計、簡易水道事業会計、下水道事業会計	1 2 日
6年 4月 5日	貯 蔵 品 棚 卸 検 査	水道事業会計	1 日
6年 4月24日～26日	随 時 監 査	工事関係	3 日
6年 5月20日～24日	随 時 監 査 等	補助金関係、財政援助団体	4 日
6年 7月17日 ～ 8月14日	決算審査及び健全化判断比率等審査	一般会計、特別会計、基金、水道事業会計、簡易水道事業会計、下水道事業会計	9 日
6年10月 8日～15日	定 期 監 査	小学校	4 日
6年11月19日～25日	定 期 監 査	市民部、健康福祉部、都市建設部	4 日
6年11月27日 ～7年 2月27日	行 政 監 査	防災関連物資及び設備の管理について	1 日
7年 1月27日 ～ 1月31日	定 期 監 査	総務部、経済部、会計局、議会事務局、教育部、指定管理者	5 日

(3) 会議、研究会等

年 月 日	内 容	場 所
6年 5月14日	群馬県都市監査委員会定期総会・研修会	前橋市
6年 7月 3日	令和6年度関東都市監査委員会定期総会	神奈川県川崎市

(4) その他監査委員の出席

年 月 日	内 容

農業委員会事務局

(1) 委員の状況

令和5年度より第24期委員として、農業委員15名、農地利用最適化推進委員30名の合計45名で業務を実施した。

【第24期農業委員会委員】

任 期	令和5年7月20日～令和8年7月19日
定 数	委員15名 農地利用最適化推進委員30名

(2) 会議の開催状況

農業委員会総会を12回開催した。

農業委員・推進委員全体会議を2回開催した。

(3) 委員会活動に係る研修等

委員会活動に係る研修等の内容は下記のとおりである。

日 程	内 容
8月28日	県農業会議が開催した農業委員会全体研修会に参加し「農業委員会を取り巻く状況と地域計画の策定に向けた取組等について」及び「農業者年金の加入推進について」の研修を行った。(伊勢崎市文化会館＝リモート参加)
10月19日	農業委員会とJA利根沼田及び沼田市との3者共催による「沼田市農業まつり」を開催した。(JA利根沼田本店)
11月15日	利根沼田農業委員会協議会研修会に参加し、「笛木醤油(株)(金笛しょうゆパーク)」を視察研修した。その後、関東ブロック女性農業委員等研修会に参加し、「新米農家の視点で取り組む農業委員活動」「農業・農政をめぐる情勢と農業委員会に求められる取り組みについて」の講演会や事例発表による研修会を行った。
2月26日	利根沼田農業委員会協議会研修会に参加し、「相続登記の申請義務化について」「相続土地国庫帰属制度について」「知って得する将来の備え～相続・贈与編～」の講演会による研修及び意見交換会を行った。(猿ヶ京温泉源泉湯の宿千の谷)

(4) 農地法関係申請書の審査及び許可等

区 分	許可等件数	許可面積(m ²)
農地法3条による許可	57	128,255.68
農地法4条による許可	24	12,174.40
農地法5条による許可	81	92,952.46
農地法5条による計画変更	8	2,431.55
公・競売農地の買受適格証明(3条)	—	—
公・競売農地の買受適格証明(5条)	—	—
農地法18条(旧20条)による許可	—	—
土地改良換地計画同意	—	—

(5) 農地法に基づく届出等

区 分	件 数	面 積 (㎡)
農地法 3 条による許可取消	1	2,036.00
農地法 3 条の許可申請取下	—	—
農地法 3 条の 3 相続等届出	56	427,439.51
農地法 4 条による許可取消	—	—
農地法 4 条の許可申請取下	—	—
農地法 5 条による許可取消	—	—
農地法 5 条の許可申請取下	—	—
制 限 除 外 届 出	7	192,643.85
形 質 変 更 届 出	—	—
合 意 解 約 届 出	26	70,664.00

(6) 国有農地管理事務

区 分	件 数	面 積 (㎡)
農 耕 貸 付	—	—
転 用 貸 付	9	6,175
未 貸 付	13	3,336

(7) 諸証明の発行

区 分	件 数
土 地 現 況 証 明	2
許 可 証 明	36
耕 作 証 明	24
受 理 証 明	—
貸 貸 借 証 明	—
納 税 猶 予 に 関 する 適 格 者 証 明	—
引き続き農業経営を行なっている旨の証明	6
農地復元届出兼農家台帳登載証明	4
非 農 地 証 明	—
農 地 に 該 当 し な い こ と の 証 明	5

(8) 農業者年金 (令和7年3月31日現在)

区 分	新 制 度 (人)	旧 制 度 (人)
被 保 険 者	30	—
待 期 者	6	4
受 給 者	35	185

(9) 利用権設定の実績

区 分	賃 貸 借 等		使 用 貸 借		売 買		交 換	
	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)	件数	面積(ha)
利用権設定等促進事業	249	41.4	86	13.0	—	—	—	—
農地利用集積円滑化事業	—	—	—	—	—	—	—	—
農 作 業 受 委 託 事 業	—	—	—	—	—	—	—	—

(10) 農業後継者の育成

結婚記念品贈呈件数 2 件

(11) 全国農業新聞

購 読 者 数 1 3 1 件 (令和7年3月31日現在)

固定資産評価審査委員会

(1) 設 置

昭和 2 9 年 4 月 1 日

(2) 任 務

地方税法第 3 8 1 条の規定に基づく固定資産課税台帳に登録された事項に関する不服を審査する。

(3) 組 織

委員 5 名をもって組織し、市民、市税の納税務者及び学識経験者で、市議会の同意を得て市長が選任する。

(4) 委員の任期

3 年

(5) 審査申出件数

1 件（棄却）

(6) 審査会開催

4 回

